

令和4(2022)年度  
卒業時学修成果・満足度調査結果  
報告書

立正大学

2023.12

# 目次

卒業時学修成果・満足度調査結果の公表について	1
令和4(2022)年度 卒業時学修成果・満足度調査実施概要	2
調査項目一覧	3
調査結果	
全学	5
仏教学部	7
文学部	9
経済学部	12
経営学部	14
法学部	16
社会福祉学部	18
地球環境科学部	20
心理学部	22
分析結果	24

## 卒業時学修成果・満足度調査結果の公表について

立正大学では、令和2(2020)年度、アセスメント・ポリシーを新たに策定し、機関レベル、課程レベル、科目レベルでの学修成果の評価指標と評価方法を定めた。その結果、課程レベルのアセスメントでは、評価指標として卒業時に実施される満足度アンケート結果を使用することが明記された。立正大学では、これまでも卒業予定の学生を対象に卒業時アンケートを実施してきたが、アセスメント・ポリシーによってその実施と結果の利用が必須となったことから、全学教育推進センターにおいて調査内容と実施方法について全面的な見直しを図ることになった。

まず、卒業時の学生アンケートはこれまでずっと学部事務を通して質問紙を配布・回収する形で実施していた。しかし、令和2(2020)年度、コロナウィルス感染拡大のために授業が全面オンラインとなったことにより、卒業時アンケートも用紙の配布・回収が不可能となり、以後、Microsoft365の中のアプリFormsを使ったWeb方式での実施となった。これにより、学生は携帯可能なタブレットやスマホなどを通して、時間や場所に制限されることなく回答できるようになり、回答の負担は軽減した。しかしその反面、対面での依頼がなくなったため、令和3(2021)年度の調査では回答率が大きく低下することになった。そこで、回答率を回復する目的で、学部を通して各教員から卒論指導の学生に回答を促すよう依頼した他、卒業式会場においても最後の回答依頼の呼びかけが行なわれ、令和4(2022)年度には大幅に回答率が改善された。

調査内容については、令和4(2022)年度、全学教育推進センターの中に学事担当副学長を部会長とする調査実施・分析部会を設置し、調査を専門とする部会員による全面的な再検討を行った。その際、質問項目策定の指針としたことは、1) 回答率を高めるために、質問内容を厳選して項目数をできるだけ抑えること、2) 在学生にも共通に実施可能で、学年変化も可視化できること、3) ディプロマ・ポリシーに即した学修成果の評価ができること、である。その結果、調査領域は従来通り満足度、学修成果の自己評価、いわゆるガクチカ（「学生時代に力を入れたこと」）の3領域とし、部会委員が分担して質問項目を再検討して試案を作成し、部会会議において討議の上、最終的な質問項目を決定した。

以上の経緯のもと、再検討され選ばれた質問項目を使った調査が、令和4(2022)年度より実施された。結果は、全学および全学部学科別にまとめられ、各学部学科の特徴が把握できるよう、すべての質問項目について回答分布比率と平均値の学部学科間の差の検定が行なわれた。なお、この分析作業には、心理学研究科修士課程の院生1名が分析補助者として参加した。今後、調査実施・分析部会において、質問項目間の関連性等に関するより詳細な分析が行われる予定である。また、公表されていないが、令和5(2023)年度からは、同じ質問項目を使った在学生を対象とする調査が始まっており、その結果も順次分析され、各学部部にフィードバックされ、アセスメントの重要な指標として活用されることになるであろう。

本報告書は、アセスメント・ポリシーに基づき、その結果を踏まえて全学（機関レベル）ならびに各学部（課程レベル）で実施したアセスメント結果の概要をまとめたものである。科目レベルでのアセスメントの評価指標の一つである授業改善アンケート結果と合わせて、学修成果を可視化した資料として、ここに公表する。

## 令和4(2022)年度 卒業時学修成果・満足度調査実施概要

### 1. 対象

2019年度入学生の多くを含む令和4(2022)年度卒業予定者である。

### 2. 実施期間

当初は令和5(2023)年1月4日～2月28日としたが、回答率が低かったため、最終的には3月23日の卒業式の日にも回答を呼びかけ、3月31日まで受け付けた。

### 3. 実施方法

インターネットを通じMicrosoft Formsを使ったアンケートフォームより回答した。

### 4. 設問項目

質問項目数は以下の通り。詳しい内容、回答方法は一覧を参照のこと。

- |               |               |
|---------------|---------------|
| A. 学修状況 (2問)  | B. 満足度 (16問)  |
| C. ガクチカ (14問) | D. 学修成果 (12問) |
| E. 入試区分等 (3問) | 総数 (47問)      |

### 5. 集計結果

集計結果としては、各質問項目に対する回答カテゴリ別の出現頻度と出現比率、回答カテゴリを数値化して群別の平均(標準偏差)を求めた値を示した。なお、比率については学部学科間の差を $\chi^2$ 乗検定で、平均の差については分散分析で検定した。

### 6. 回答率

学部学科別回答率は以下の通りであった。

表 有効回答者数と回答率

学部学科	卒業生 総数	有効 回答数	回答率	学部学科	卒業生 総数	有効 回答数	回答率
仏教学部	123	83	67%	社会福祉学部	287	240	84%
宗学科	57	41	72%	社会福祉学科	194	149	77%
仏教学科	66	42	64%	子ども教育福祉学科	93	91	98%
文学部	473	376	79%	地球環境科学部	212	177	83%
哲学科	82	63	77%	環境システム学科	99	86	87%
史学科	125	102	82%	地理学科	113	91	81%
社会学科	132	107	81%	心理学部	274	258	94%
文学科	134	104	78%	臨床心理学科	171	159	93%
経済学部	374	266	71%	対人・社会心理学科	103	99	96%
経営学部	339	199	59%	全学	2,386	1,825	76%
法学部	304	226	74%				



	設問	選択肢	回答方式 ※択一は必須	備考
I	今年度の学修状況についてお答えください			
①	今年度、取り組んだ授業外学修について、1週間あたりの平均時間をお答えください（授業期間中における平均）	5. 41時間以上， 4. 31～40時間， 3. 21～30時間， 2. 11～20時間， 1. 0～10時間	択一	
②	立正大学では年間2回、学科・学年ごとに集計したGPA分布表を公表しています。今年度、GPA分布表を確認していますか	5. 必ずおこなった， 4. おこなった， 3. たまにおこなった， 2. 全くおこなわなかった， 1. GPA分布表の公表を知らなかった	択一	
II	立正大学で学んだ満足度についてお答えください			
①	立正大学での大学生生活に満足していますか	4. 大変満足， 3. 満足， 2. やや満足， 1. 不満	択一	
②	立正大学での学生生活において、以下の項目の満足度についてお答えください。			
②-1	講義形式の授業	4. 大変満足， 3. 満足， 2. やや満足， 1. 不満， 0. 該当しない	択一	
②-2	ゼミナールや演習、フィードワーク等の授業	4. 大変満足， 3. 満足， 2. やや満足， 1. 不満， 0. 該当しない	択一	
②-3	海外留学・語学研修等の制度	4. 大変満足， 3. 満足， 2. やや満足， 1. 不満， 0. 該当しない	択一	
②-4	資格・免許の取得制度	4. 大変満足， 3. 満足， 2. やや満足， 1. 不満， 0. 該当しない	択一	
②-5	学修支援（履修・学習相談）	4. 大変満足， 3. 満足， 2. やや満足， 1. 不満， 0. 該当しない	択一	
②-6	就職・進路支援	4. 大変満足， 3. 満足， 2. やや満足， 1. 不満， 0. 該当しない	択一	
②-7	学生生活支援（保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート）	4. 大変満足， 3. 満足， 2. やや満足， 1. 不満， 0. 該当しない	択一	
②-8	奨学金制度	4. 大変満足， 3. 満足， 2. やや満足， 1. 不満， 0. 該当しない	択一	
②-9	課外活動（サークル・部活動）	4. 大変満足， 3. 満足， 2. やや満足， 1. 不満， 0. 該当しない	択一	
②-10	友人や仲間との交流	4. 大変満足， 3. 満足， 2. やや満足， 1. 不満， 0. 該当しない	択一	
②-11	図書館	4. 大変満足， 3. 満足， 2. やや満足， 1. 不満， 0. 該当しない	択一	
②-12	ICT環境	4. 大変満足， 3. 満足， 2. やや満足， 1. 不満， 0. 該当しない	択一	
②-13	学生食堂	4. 大変満足， 3. 満足， 2. やや満足， 1. 不満， 0. 該当しない	択一	
②-14	通学の便	4. 大変満足， 3. 満足， 2. やや満足， 1. 不満， 0. 該当しない	択一	
③	卒業後の進路について満足していますか	4. 大変満足， 3. 満足， 2. やや満足， 1. 不満	択一	

	設問	選択肢	回答方式 ※択一は必須	備考
III 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか				
①-1	専門科目の学修	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-2	教養的科目の学修	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-3	外国語科目の学修 (語学研修や留学を含む)	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-4	ゼミナール (演習) における取り組み	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-5	予習や復習などの授業外学修	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-6	資格・免許の取得	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-7	就職活動 (インターンシップを含む)	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-8	課外活動 (サークル・部活動)	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-9	ボランティア活動への参加	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-10	アルバイト	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-11	人との出会い・交流	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-12	大学の授業とは別の自主的な学習	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
①-13	旅行や趣味などプライベートの充実	3.大いに力を注いだ, 2.力を注いだ, 1.やや力を注いだ, 0.力を注がなかった	択一	
②	有意義な学生生活を送るために、力を注いだことをお書きください		自由記述	
IV 所属学部・学科のカリキュラムを通じて、以下の各能力についてどの程度身についたと感じますか？				
①	立正大学の建学の精神に関する理解	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP1-1
②	専攻分野における専門的知識・技能	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP3-1,3-2
③	人間・社会・地球についての一般的な教養	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP3-3
④	外国語能力と国際感覚	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP3-4
⑤	ICTスキルと情報リテラシー	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP4-1
⑥	自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP2-3, DP4-1
⑦	論理的で批判的な思考力	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP2-1,2-2
⑧	課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP2-1, 2-2, DP4-4
⑨	生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP1-2, DP2-4
⑩	社会に貢献しようとする公共的使命感	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP1-2
⑪	多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	DP1-3
⑫	時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力	3.とても身についた, 2.身についた, 1.やや身についた, 0.身につかなかった	択一	
V 最後に、あなたのことについてお答えください				
①	あなたはどの入学試験で所属する学部・学科に入学しましたか	4.総合型 (AO), 3.学校推薦, 2.一般, 1.その他	択一	
②	あなたは立正大学に所属する学部・学科に入学したときの志望順位は次のどれですか	4.第1希望, 3.第2希望, 2.第3希望, 1.第4希望以下	択一	
③	立正大学のイメージや大学生活の中で感じたこと等がありましたら、ご自由にお書きください		自由記述	

## 2022年度卒業生満足度・学修成果アンケート：結果概要

### 【立正大学の満足度】

立正大学で学んだ満足度は「大変満足」「満足」を合わせた満足率が65.7%であった。「不満」の回答は5.8%にとどまり、おおむね高い満足度を示していた。

満足度の詳細をみると、「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業(77.8%)」「講義形式の授業(73.0%)」「図書館(71.5%)」は、7割を超える満足率となっており、本学の強みといえる。他方、「課外活動(57.9%)」「海外留学・語学研修等の制度(58.8%)」「就職・進路支援(60.3%)」は、満足率が5割強にとどまった。

学部・学科別に「大変満足」と「満足」を合わせた満足率とそれ以外の回答比率を算出し、統計的な検定( $\chi^2$ 検定)を行い、満足率が期待値よりも高いか低いかを検討した。その結果、立正大学で学んだ満足度では、仏教学部仏教学科や社会福祉学部子ども教育福祉学科で高く、文学部社会学科や経営学部経営学科ではやや低い結果が得られた。

### 【立正大学卒業後の進路満足度】

卒業後の進路満足度は、「大変満足」「満足」を合わせた満足率が78.7%であった。「不満」の回答は4.1%にとどまり、おおむね高い満足度を示していた。学部・学科別に前項と同様に統計的な検定( $\chi^2$ 検定)を行い、満足率が期待値よりも高いか低いかを検討した。その結果、社会福祉学部子ども教育福祉学科で進路満足度が高かった。

### 【授業外学修時間】

卒業年次の1週間あたりの授業外学修時間は、「0～10時間」と回答した者が41.7%、「11時間以上」と回答した者が58.3%であった。学部・学科別に統計的な検定を行ったところ、仏教学部宗学科・文学部史学科・地球環境科学部両学科・心理学部臨床心理学科では、「11時間以上」と回答した者が多かったのに対し、経済学部経済学科・経営学部経営学科・社会福祉学部子ども教育福祉学科・心理学部・対人・社会心理学科では低かった。

### 【4年間の学生生活で力を注いだこと】

4年間の学生生活で力を注いだことについて4段階でたずね、「大いに力を注いだ」「力を注いだ」と回答した比率を注力率として算出した。その結果、注力率が高かった内容は「専門科目の学修(83.6%)」「ゼミナール(演習)における取り組み(83.5%)」「アルバイト(80.4%)」「旅行や趣味などのプライベートの充実(80.0%)」が8割を超える高い注力率であった。それに対し、「ボランティア活動への参加(27.6%)」「課外活動(43.2%)」「外国語の学修(51.1%)」は注力率が低かった。

これらの注力率が高かった4項目と、低かった3項目について、学部・学科別に前項と同様に統計的な検定( $\chi^2$ 検定)を行い、注力率が期待値よりも高いか低いかを検討した。

上位4項目について、「専門科目の学修」は、文学部社会学科や法学部法学科でより高く、仏教学部仏教学科や文学部哲学科で相対的に低かった。「ゼミナール(演習)における取り組み」は、文学部史学科や心理学部臨床心理学科・対人・社会心理学科でより高く、経済学部経済学科や法学部法学科、地球環境科学部環境システム学科で相対的に低かった。「アルバイト」は経営学部経営学科でより高く、仏教学部宗学科や地球環境科学部地理学科で相対的に低かった。「旅行や趣味などのプライベートの充実」は仏教学部宗学科で相対的に低かった。

下位3項目について、「ボランティア活動への参加」は、法学部法学科・社会福祉学部両学科・経済学部経済学科で相対的に高く、文学部哲学科・史学科・文学科や心理学部両学科でより低かった。「課外活動」は、社会福祉学部両学科や地球環境科学部地理学科で相対的に高く、経営学部経営学科でより低かった。「外国語の学修」は、文学部文学科・経済学部経済学科・経営学部経営学科で相対的に高く、心理学部対人・社会心理学科や地球環境科学部環境システム学科でより低かった。

### 【学修成果に関する評価】

立正大学で身についた能力に関する成長実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみると、「外国語能力と国際感覚」を除き、5割以上の成長実感を有していた。なかでも成長実感の高い能力は、「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度(78.2%)」「専攻分野における専門的知識・技能(76.4%)」「人間・社会・地球についての一般的な教養(74.9%)」であった。成長実感があまり高くなかった能力は、「外国語能力と国際感覚(38.8%)」「ITスキルと情報リテラシー(53.9%)」「立正大学の建学の精神に関する理解(54.8%)」となっていた。

これらの上位3能力と下位3能力について、学部・学科別に前項と同様に統計的な検定( $\chi^2$ 検定)を行い、達成率が期待値よりも高いか低いかを検討した。

上位3能力について、「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度(78.2%)」では、地球環境科学部環境システム学科で比較的lowかった。「専攻分野における専門的知識・技能」では、文学部文学科や社会福祉学部子ども教育福祉学科でより高く、経済学部経済学科や経営学部経営学科で相対的にlowかった。「人間・社会・地球についての一般的な教養」では心理学部対人・社会心理学科で相対的にlowかった。

下位3能力について、「外国語能力と国際感覚」では文学部文学科・経済学部経済学科・法学部法学科で比較的高く、心理学部臨床心理学科や対人・社会心理学科でよりlowかった。「ITスキルと情報リテラシー」では、経済学部経済学科・経営学部経営学科で比較的高く、文学部文学科や心理学部対人・社会心理学科でよりlowかった。「立正大学の建学の精神に関する理解」では、仏教学部宗学科・仏教学科や経済学部・法学部で比較的高く、地球環境科学部環境システム学科や心理学部臨床心理学科や対人・社会心理学科でよりlowかった。

### 【総括】

卒業生アンケートを通してみえてきたことは、立正大学全体に対する卒業生の満足度や進路に対する満足度はおおむね高いものの、今後も高い満足度を保つための努力が求められていることである。特に、満足度のlowかった側面である「課外活動」「海外留学・語学研修等の制度」は、とくに注力していく必要がある。この背景として、大学4年間で注力した内容に関しても「ボランティア活動への参加」や「課外活動」、「外国語学修」の比率がlowく、4年間の学修成果の実感においても、「外国語能力と国際感覚」がlowかった。このことは、満足度のlowい結果が示された内容を本学の卒業生が大学生活においても力を入れておらず、成長実感がlowい内容となっていることがうかがえる。また、満足度がlowめであった「就職・進路支援」を強化したり、成長実感のlowかった「ITスキルと情報リテラシー」や「立正大学の建学の精神に関する理解」についても改善の余地がある内容であることが示された。

なお、学部・学科別の比較については、一部の紹介に留めているが、今後、各学部・学科において、自学科の特徴を理解し、教育活動の改善の基礎資料とすることが求められる。

## 2022 年度 仏教学部卒業生満足度・学修成果アンケート 結果概要

### 【仏教学部の満足度】

仏教学部で学んだ満足度は「大変満足」「満足」を合わせた満足率が宗学科で 68.3%、仏教学科で 83.4%であった。特に仏教学科については、他学部平均 65.2%と比較しても非常に高い値を示しており、統計的にも有意に高い結果となった。

満足度の詳細については、満足率の高い順から「図書館(85.7%)」「講義形式の授業(74.7%)」「通学の便(75.0%)」「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業(74.4%)」「学生生活支援(保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート)(71.9%)」「友人や仲間との交流(71.6%)」「奨学金制度(71.4%)」「学修支援(履修・学修相談)(71.2%)」となっており、学部教育に関わる部分では、卒業後の進路や講義内容、学生生活支援といった項目について特に高い評価を得ているといえる。他方、「海外留学・語学研修等の制度(56.0%)」「就職・進路支援(59.0%)」は、満足率が5割強にとどまっており、海外留学や就職支援について課題がみられる。

### 【仏教学部卒業後の進路満足度】

卒業後の進路満足度は、「大変満足」「満足」を合わせた満足率の学部平均が 80.8% (宗学科 80.5%、仏教学科 81.0%) であった。全学平均 78.7%と比較して若干高い値を示しており、おおむね高い評価を得ているといえる。

### 【授業外学修時間】

卒業年次の1週間あたりの授業外学修時間は、「0～10 時間」と回答した者が宗学科は 24.4%、仏教学科は 33.3%(全学平均 41.7%)、「11～20 時間」と回答した者が宗学科は 26.8%、仏教学科は 19.0% (全学平均 24.9%)、「20 時間以上」と回答した者が宗学科は 48.8%、仏教学科は 47.6% (全学平均 33.4%) であった。全学平均と比べて11 時間以上授業外学修に取り組む学生の割合が多く、卒業論文執筆が中心となる4 年次において、授業外学修に積極的に取り組んでいる様子が見て取れる。また、宗学科においては統計的にも有意に高い結果となった。

### 【4年間の学生生活で力を注いだこと】

4年間の学生生活において力を注いだことについて、「大いに力を注いだ」「力を注いだ」を合わせた注力率が高かったのは、「専門科目の学修(84.4%)」「ゼミナール(演習)における取り組み(78.3%)」「旅行や趣味などのプライベートの充実(72.3%)」であり、いずれも7割を超える結果となった。それに対し、「ボランティア活動への参加(26.5%)」「就職活動(45.8%)」「課外活動(45.8%)」「外国語科目の学修(47.0%)」は5割以下の低い注力率となっていた。特に「就職活動」については、宗学科が 39.0%、仏教学科が 52.3%(全学平均 67.2%) であり、統計的にも有意に低い結果となった。併せて、「アルバイト」の注力率が、宗学科 51.3%、

仏教学科 71.4% (全学平均 80.4%)、「旅行や趣味などのプライベートの充実」の注力率が、宗学科 63.4%、仏教学科 81.0% (全学平均 80.0%) であり、いずれも宗学科において統計的に有意に低い結果となった。宗学科法華仏教コースに在籍する学生の中には寺院での隨身や宗立学寮で生活する学生も一定数いることから、アルバイトやプライベートの充実が優先事項とならない傾向があると考えられる。

#### 【学修成果に関する評価】

仏教学部で身についた能力に関する成長の実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみると、「外国語能力と国際感覚(30.1%)」「ICT スキルとリテラシー(44.6%)」以外のすべての項目において、6割以上の成長実感を有していた。なかでも特に仏教学部の卒業生が成長実感を得ている能力は、「専攻分野における専門的知識・技能 (78.3%)」「立正大学の建学の精神に関する理解(77.1%)」「人間・社会・地球についての一般的な教養 (75.9%)」「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度(72.3%)」「時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力 (71.0%)」であった。さらに「立正大学の建学の精神に関する理解」については宗学科が 80.5%、仏教学科が 73.9% (全学平均 54.8%) であり、両学科共に全学平均と比較して非常に高い値を示していると同時に、統計的に有意に高い結果となった。仏教学部は建学の精神を直接継承する学部であり、教育内容にも建学の精神に通じる内容が含まれるが、そのことが学生の成長実感という形でも表れているといえる。なお、達成率の低かった 2 項目について学科別にみると、「外国語能力と国際感覚」は宗学科 29.3%、仏教学科 31.0% (全学平均 38.9%)、「ICT スキルとリテラシー」は宗学科が 43.9%、仏教学科が 45.2% (全学平均 53.9%) となっている。これらはいずれも今後の社会において求められる能力であることから、外国語や ICT 教育の充実が学部教育における課題といえる。

#### 【総括】

卒業生アンケートを通してみえてきたのは、仏教学部卒業生における大学生活への満足度の高さ、特に仏教学科における満足度の高さである。特に、講義形式や演習・実習系の授業、学生生活支援や学修支援が高い評価を得ていたことから、本学部で取り組んできた教育のあり方は一定程度評価されているといえる。また、卒業年次の 1 週間あたりの授業外学修時間をみても、全学と比較して長い傾向にあり、卒業に至るまで積極的に学修に取り組んでいる様子が見受けられる。ただその一方で、「海外留学・語学研修等の制度」「就職・進路支援」については満足度が低い傾向がみられており、特に、就職・進路支援については、学部独自のキャリアパス・ガイダンス等を開催して取り組んではいるものの、十分な結果に結びついていない様子が窺える。加えて、成長実感の低かった「外国語能力と国際感覚」「ICT スキルとリテラシー」については、今後の社会において求められる能力であることから、学部教育としてさらなる充実を図ることが求められている。

## 2022 年度卒業生満足度・学修成果アンケート：結果概要（文学部）

### 【授業外学修時間】

文学部のいずれの学科についても、卒業年次の1週間あたりの授業外学修時間について、「0～10時間」と答えた者の比率は、全学（41.7%）より少ない一方で「11時間以上」と回答した者は、全学（58.3%）より多く60%を上回った。またいずれの学科でも「41時間以上」と回答した者が全学平均を上回っていたことも注目に値する。教員が学生に必要かつ自主的な学修を促したか、学生がその必要性を認識していた結果であるが、引き続き、教員による一層のプッシュが必要である。

### 【GPA 分布に対する認識】

どの学科でも85%がGPA分布の存在を意識しており、その理解はすすんでいるといえるが、史学科および文学部は、全学平均より認識率が低く、ガイダンスなどでの説明が必要である。

### 【立正大学文学部の卒業生の満足度】

立正大学で学んだ満足度については、「大変満足」「満足」を合わせた満足率が65.7%であった。一方、文学部では哲学科、史学科、文学部において満足率は全学平均を上回ったが、社会学科だけが52.4%と比較的低い満足度となった。「どこに不足を感じたか」を追求する必要がある。

まず、文学部全体の満足度の詳細をみると、「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業(80.4%)」「講義形式の授業(75.5%)」「図書館(76.6%)」、は7割を超える満足率となっている。これは本学の平均的傾向とほぼ同じだが、文学部の各学科ではいずれもその満足率がうまわっている。他方、「海外留学・語学研修等の制度(57.6%)」は、本学全体より低い比率となっており、外国語の修得をはじめ外国に関する学習分野を有する文学部の卒業生として、違和感や不満を抱いた結果と思われる。

次に各学科の詳細をみると、哲学科の卒業生の場合、「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業(88.5%)」「資格・免許の取得制度(67.7%)」「学修支援(77.2%)」「就職・進路支援(68.0%)」「奨学金制度(75.8%)」「課外活動(64.5%)」「学生食堂(72.2%)」と、多数の項目において、文学部内で最も高い満足度を示した。一方「友人や仲間との交流(57.4%)」「図書館(69.0%)」「ICT環境(53.5%)」においては満足度が低い。つまり、哲学科の卒業生は、教員の手厚いフォローを感じており、制度的にもおおむね充実していると捉えたが、肝心の哲学関連の書籍や端末やネットワーク環境については整備が不十分と感じたようである。

史学科の卒業生については、「大学生活(68.6%)」「講義形式の授業(80.0%)」「図書館(78.4%)」という項目において極めて高い満足度が示された。「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業(81.6%)」も同様に比較的高い満足度となっている。一方「資格・免許の取得制度(61.4%)」「学生生活支援(46.9%)」では満足度が低い。つまり、史学科の卒業生は大学生活全般、特に授業や図書館に満足した様子がうかがえるが、資格・免許の取得制度に関する情報提供に不足を感じていたとみられる。また「学生生活支援(46.9%)」の満足度が著しく低いのは、回答者の周囲に、カウンセリングや障害学生支援が必要な同級生がいたが、その支援体制やフォローを客観的にみて貧弱と感じたのであろう。

社会学科は、「海外留学・語学研修等の制度(71.4%)」「資格・免許の取得制度(67.2%)」「学生生活支援(75.8%)」において満足度が高い。「学生生活支援(75.8%)」の数値が高いことは、本学科の取り組みが良好と捉えられたものと思われる。これは史学科と好対照をなしている。また資格・免許の制度については、社会学科では社会教育主事の資格を得るものが少なくないことが関係あるであろう。ただし、後述する「資格・免許の取得」の同学科卒業生の注力率は、全学的にみて低いだけでなく、「海外留学・語学研修等の制度」の満足度と比して留学者が多いわけでもない。一方で「大学生活(52.4%)」「講義形式の授業(68.0%)」「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業(69.2%)」「就職・進路支援(59.0%)」「奨学金制度(60.0%)」「友人や仲間との交流(55.7%)」において全学的にみて満足度が低い。すなわち社会学科

の卒業生には、講義やゼミナールや就職支援に不満をかかえ、そうした情報の不足や学生間の交流の場が少ないと感じていた者がいたようである。ただし、このアンケートに回答した世代の3, 4年次は、コロナ禍とほぼ重なっている。同学科のカリキュラム上の魅力であるフィールドワークが出来なかった落胆・失望による厳しい評価の可能性がある。次年度以降のアンケートの結果を注視していきたい。

文学科は（後述するように、データ集計時に同学科内の2つの専攻コースを分けて扱うべきである）、「大学生活(68.3%)」「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業(86.1%)」「課外活動(64.4%)」「友人や仲間との交流(70.1%)」「図書館(80.6%)」「学生食堂(71.4%)」「通学の便(80.4%)」と満足度の高い項目が多い。学生間の交流が盛んなことが結果的に様々な項目の満足度を高めている可能性がある。一方、文学科には英語英米文学専攻コースを含むにも関わらず、もしくはそうしたコースがあるからこそ、卒業生は「海外留学・語学研修等の制度(48.8%)」が少ないと感じており、全学平均から見てもかなり低い。また、文学科は「就職・進路支援(59.0%)」の満足度が低く、学生が就職・進路支援に繋がるサポートを求めているとみられる。

#### 【4年間の学生生活で力を注いだこと】

このセクションの分析は、力を注いだことを4段階で回答してもらって、「大いに力を注いだ」「力を注いだ」と回答した比率を注力率として算出したものである。「専門科目の学修」については、全学の平均的な注力率が83.6%のところ、文学部のいずれの学科もそれを4%以上、上回った。とりわけ、史学科と文学科の89%を越える注力率は、全学的に見ると仏教学部宗学科および心理学部対人・社会心理学科につぐもので、この2学科の卒業生の多くが、講義の専門性を認識し、学修に積極的に取り組んだことを示している。また「教養的科目の学修」については、全学平均の注力率(75.5%)にくらべて、文学部内では社会学科が注力率(80.4%)で最も高く、「外国語科目の学修」については、英語英米文学専攻コースを有する文学科の注力率(64.4%)は全学(51.1%)で最も高い。また「ゼミナール(演習)における取り組み」は、全学的に見て史学科(93.2%)の卒業生が最も高い注力率を示している。また、「予習や復習などの授業外学修」については哲学科(57.1%)が、学部の他学科や全学平均(53.8%)を上まわっている。これらはそれぞれの学科の学びの特徴といえるが、社会学科の卒業生の、「教養的科目の学修」への注力が強調される一方、後述の「専攻分野における専門的知識・技能」修得の手応えが鈍いことは気になるが、これも前述のコロナ禍によってフィールドワーク等の活動に制約が生じたことと関係している可能性がある。

次に資格や課外に関する質問への注力率に目を向けると、文学部の「資格・免許の取得」の注力率に関してはいずれの学科も全学平均(54.8%)に比して注力率が低い。卒業前にほぼ避けることができない「就職活動」に関する回答をみると、哲学科(55.5%)、文学科(61.5%)で注力率が低く、「課外活動(サークル・部活動)」についても全体的に低調で、「ボランティア活動への参加」にも同じ傾向がみられる。また「アルバイト」については、史学科卒業生の注力率(86.3%)が高い一方、哲学科の注力率(74.6%)はやや低く、「人との出会い・交流」についても、哲学科の数値(57.2%)がやや低い。さらに「大学の授業とは別の自主的な学習」については社会学科の卒業生の注力率(43.9%)がやや低い。「旅行や趣味などプライベートの充実」は哲学科(82.5%)や史学科(82.3%)がやや高く、文学科(76.0%)がやや低いという結果となっている。

つまり、文学部全体として、卒業生(4年時)に社会に出て行くことへのためらいや戸惑いがみられる。もちろん、在学期間がほぼコロナ禍と重なっているし、大学の講義そのものは、就職支援には直接つながらないとしても、学ぶことと「就職」をつなぐロールモデルの提示や「社会」を意識させるカリキュラムが必要と思われる。

#### 【学修に対する成長実感】

立正大学で身についた成長実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみる



と、「外国語能力と国際感覚」を除き、5割以上の成長実感を有していた。では文学部内の各学科の達成率はどのようなであったか、項目ごとに卒業生の認識を分析する。

「立正大学の建学の精神に関する理解」は、史学科の卒業生の達成率（58.9%）が比較的高く、社会学科の達成率（45.8%）がかなり低い。「専攻分野における専門的知識・技能」が獲得できたかどうかという達成率は、哲学科（82.5%）・文学科（84.6%）・史学科（82.3%）は全学平均と比較してかなり高いが、社会学科（73.8%）は全学平均（76.4%）と比べても低い。「人間・社会・地球についての一般的な教養」については、文学部として達成率についてもとくにみるべきところはない。「外国語能力と国際感覚」については英語英米文学専攻コースをふくむ文学科が飛び抜けた数値となっているが、その他の学科ではおしなべて低い。大学や学部、または学科として、「外国語能力と国際感覚」に関する目標が定まった施策があるべきだが、学生にはそれが認識できておらず、成長実感がもてていない。「ICTスキルと情報リテラシー」については、学部全体の共通のカリキュラムに情報処理やPCに関する講義があるにもかかわらず、哲学科（42.8%）と文学科（43.3%）の達成率の認識が、同じ学部の他学科や大学全体の平均（53.9%）から見ても著しく低い。

また「自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力」は史学（65.7%）と社会学（64.5%）がやや低く、「論理的で批判的な思考力」は哲学科（85.7%）・史学科（74.5%）が高い。また「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力」は哲学科（79.4%）・史学科（76.5%）が高い。この哲学科・史学科の卒業生の自己認識は上述の「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業」の満足率が高いことと関連すると思われる。同時に、文献や議論を主とした演習では、コロナ禍の影響は比較的少なかったと見ることも出来る。

また「生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力」については史学科の卒業生の達成度（73.5%）が高いが、「社会に貢献しようとする公共的使命感」は文学部全体が、全学的な平均（67.6%）を下回っている。また「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」については、文学科の達成度（80.8%）がやや高いものの、他の学科では全学平均より（78.1%）やや低い。「時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力」については、史学科でやや高い達成度（73.6%）がしめされているが、その他の学科ではやや低く、哲学科（61.9%）は更に低い。

### 【総括】

本年度の文学部卒業生アンケートの回答率は8割を超えるもので、本学部の当該年度の卒業生の実態を把握するのに十分なものである。このアンケートから立正大学文学部に対する卒業生の満足度はおおむね高く、卒業生の多くが成長実感をもって卒業していることがわかった。一方で、文学部に共通する低評価項目があると同時に、学科ごとに評価が大きく異なる項目があることもわかった。

哲学科、史学科、文学科のゼミによる専門教育は、学生の成長実感につながっている。そうした機会の中で学生間の交流も深まっていたが、「同好の士」以外との交流や社会との関係の持ち方についてはためらいがあったようである。また社会学科については、卒業生の在学時期がコロナ禍とほぼ重なった結果、学外の人とのやりとりによるデータ収集やフィールドワークができず、明確な学習実感をもてないまま卒業に至った者がいたようである。今後、オンラインを活用した試みなどにより、フィールドワークが出来ない際の代替手段を模索しておく必要もあろう。

外国語能力と国際感覚は、文学科、おそらくは英語英米文学専攻コースのみが、専門分野と重なる部分が多いゆえにポジティブな反応がみられたが、その他の学科、専攻コースでは成長実感が低い。ただそれは、本学部が入学者にどのような外国語能力と国際感覚を身につけてほしいか、DPや具体的なカリキュラムで十分に示せていない結果であり、改善が必要と考える。

## 2022 年度卒業生学修成果・満足度調査：結果概要（経済学部）

### 【立正大学経済学部の満足度】

立正大学経済学部で学んだ満足度は「大変満足」「満足」を合わせた満足率が 60.6% (65.7% 括弧内全学、以下同様) であった。「不満」の解答は 7.1% (5.8%) にとどまり概ね高い満足度を示していた。全学の満足度に対して、経済学部の満足度は若干低めにみえるが、「大変満足」でみると経済学部は 27.1% に対して、全学は 21.6% となっており、経済学部のほうが高い結果となった。

満足度の詳細を全学と比較すると、「大変満足」「満足」を合わせた満足率でみると「講義形式の授業」68.9% (73.0%)、「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業」75.0% (77.8%)、「海外留学・語学研修等の制度」67.2% (58.8%) などとなっている。概ね全学と同等であるが、「海外留学・語学研修等の制度」はコロナ下で海外留学などにも制約があったなか、経済学部の学生にとって満足度の高い項目となった。

さらに「大変満足」に限ってみると、「講義形式の授業」27.3% (21.4%)、「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業」40.7% (35.5%)、「海外留学・語学研修等の制度」34.4% (23.6%) と、いずれも全学を上回っている。一部の学生ではあるものの高い満足度を示唆している。

### 【立正大学経済学部卒業後の進路満足度】

経済学部の卒業後の進路満足度は、「大変満足」「満足」を合わせた満足率が 78.5% (78.7%) であった。「不満」の回答は 3.0% (4.1%) にとどまり、おおむね高い満足度を示していた。全学との差はほとんどないと言える

### 【授業外学修時間】

卒業年次の 1 週間あたりの授業外学修時間は、「0～10 時間」と回答した者が 54.9% (41.7%)、「11 時間以上」と回答した者が 45.1% (58.3%) であった。経済学部は全学と比較して低かった。

### 【4年間の学生生活で力を注いだこと】

4年間の学生生活で力を注いだことについて 4 段階でたずね、「大いに力を注いだ」「力を注いだ」と回答した比率を注力率として算出した。その結果は「専門科目の学修」76.7% (83.6%)、「ゼミナール（演習）における取り組み」77.9% (83.5%)、「外国語の学修（語学研修や留学を含む）」58.3% (51.1%)、「アルバイト」83.1% (80.4%)、「旅行や趣味などのプライベートの充実」81.2% (80.0%)、「ボランティア活動への参加」33.5% (27.6%)、「課外活動」44.4% (43.2%) などとなった。

「外国語の学修（語学研修や留学を含む）」は全学を上回っているが「専門科目の学修」と「ゼミナール（演習）における取り組み」が全学を下回っていることは注意すべき点である。「ボランティア活動への参加」が全学を上回っていることは興味深い点である。

### 【学修成果に関する評価】

立正大学経済学部で身についた能力に関する成長実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみると、「立正大学の建学の精神に関する理解」62.1% (54.8%)、「専攻分野における専門的知識・技能」66.2% (76.4%)、「論理的で批判的な思考力」71.8% (68.2%)、「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力」75.2% (71.7%)、

「人間・社会・地球についての一般的な教養」73.3% (74.9%)、「外国語能力と国際感覚」49.6% (38.8%)、「IT スキルと情報リテラシー」61.3% (53.9%)、「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」78.9% (78.2%)、などとなった。

「専攻分野における専門的知識・技能」が低めの結果になったことは課題である。一方で、「立正大学の建学の精神に関する理解」、「論理的で批判的な思考力」、「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力」、「外国語能力と国際感覚」、「IT スキルと情報リテラシー」が全学を上回っており、経済学部の強みであるといえる。

### 【総括】

経済学部の学修成果・満足度調査からわかることをまとめる。まず満足度に関しては、「大変満足」「満足」を合わせた満足率は全学を若干下回るが、そうした項目であっても、「大変満足」が全学を上回る場合が多い。このことは経済学部の教育にフィットした一部の学生に大きな満足を与えている可能性を示唆する。学生全体の満足度を増加させるように工夫をこらすことが、今後の課題である。

学修成果に関する評価に関しては、「専攻分野における専門的知識・技能」が全学を下回っていることは注意すべきであろう。ただし経済学という一般性を重視する社会科学の教育は、学生にとって卒業後直ちに職業上に役に立つ知識・技能ではないという点において、評価されにくい面があると考えられる。一方で、「論理的で批判的な思考力」や「課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力」が身についたと考える学生の比率が全学を上回って多いことは、勇気づけられ注目すべき結果であるといえる。また、「外国語能力と国際感覚」や「IT スキルと情報リテラシー」が全学を上回っていることも、経済学部の強みである。これらの特徴的な教育を継続しつつ、専門的な知識の学修について工夫していくことが求められる。

## 2022年度卒業生学修成果・満足度調査：結果概要（経営学部）

### 【経営学部の満足度】

経営学部で学んだ満足度は「大変満足」「満足」を合わせた満足率が58.8%であった。おおむね高い満足度であるが、全学平均からは若干低い結果となった。

満足度の詳細をみると、「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業」が75.4%、「講義形式の授業」が70.1%、「図書館」が71.9%と、これらの項目において7割を超える満足率となった。また、7割は超えていないが、「資格・免許の取得制度」が65.5%と全学平均より若干高い結果となった。これは、MOSやTOEICといった資格取得をサポートする授業や資格を奨励する制度の導入が影響していると考えられる。さらに、「ICT環境」が62.4%と、全学平均の61.3%を上回る結果となった。

### 【立正大学卒業後の進路満足度】

経営学部卒業生の卒業後の進路満足度は、「大変満足」「満足」を合わせた満足率が81.4%であった。この満足率は、全学平均の78.7%を上回る結果となった。また、「不満」は1.5%であり、全学平均の4.1%を大幅に下回った。

### 【授業外学修時間】

卒業年次の1週間あたりの授業外学修時間は、「0～10時間」と回答した者が58.3%、「11時間以上」と回答した者が41.7%であった。「11時間以上」と回答した者が全学平均より20%ほど低く、学生に授業外学修時間を促す必要がある結果となった。

### 【4年間の学生生活で力を注いだこと】

4年間の学生生活で力を注いだことについて、「ゼミナール（演習）における取り組み」が87.0%（全学平均は83.5%）、「外国語科目の学修（語学研修や留学を含む）」は60.8%（全学平均は51.1%）、「資格・免許の取得」は56.3%（全学平均は54.8%）、「就職活動（インターンシップを含む）」は74.9%（全学平均は67.2%）、「アルバイト」は87.0%（全学平均は80.4%）、「人との出会い・交流」が70.9%（全学平均は67.6%）、「旅行や趣味などプライベートの充実」が84.0%（全学平均は80.0%）と、これらの項目の注力率は全学平均を上回る結果となった。

一方、「教養的科目の学修」が73.9%（全学平均は75.5%）、「課外活動（サークル・部活動）」が36.2%（全学平均43.2%）、「ボランティア活動への参加」が24.1%（全学平均27.6%）など、いくつかの項目の注力率において全学平均を下回る結果となった。

### 【学修成果に関する評価】

経営学部で身についた能力に関する成長実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみると、「外国語能力と国際感覚」が44.3%（全学平均は38.9%）、「ICTスキルと情報リテラシ」が63.3%（全学平均53.9%）、「自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力」が72.3%（全学平均は71.0%）、「障害にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力」が69.3%（全学平均は68.0%）、「社会に貢献しようとする公共的使命感」が68.3%（全学平均は67.6%）、「時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力」が76.9%（全学平均は72.7%）と、これらの項目の達成率は全学平均を上回る結果となった。

一方で、「立正大学の建学の精神に関する理解」が 52.3%（全学平均は 54.8%）、「人間・社会・地球についての一般的な教養」が 69.3%（全学平均は 75.0%）、「専攻分野における専門的知識・技能」が 68.8%（全学平均は 76.4%）と、いくつかの項目において全学平均を下回る結果となった。

### 【総括】

経営学部卒業生のアンケート結果から、ゼミナールや講義、資格取得、ICT スキルと情報スキルの各項目での満足度の高さがみてとれた。1 年次の必修科目として専門科目の基礎的知識の修得後に始まる、2 年次からの 3 年間の専門的なゼミナール活動（卒業論文を含む）を中心に、資格取得の講座や TOEIC 試験への補助、資格奨励賞、懸賞論文制度、学部長賞制度など、資格取得や学生生活をサポートする経営学部のカリキュラムや仕組みが機能しているといえる。

また、進路についても満足しているという結果が得られた。4 年間で力をいれた項目に、ゼミナール活動、語学、資格取得、アルバイトなどが示されたように、これらの取り組みがいずれも満足度の高い進路につながったと考えられる。一方で、授業外学修時間の低さや専門的知識・技能や一般的な教養における成長実感が全学に比べて低いなど課題がみられた。

## 2022 年度卒業生満足度・学修アンケート：結果概要（法学部版）

### 【法学部の満足度】

法学部で学んだ満足度は「大変満足」「満足」を合わせた満足率が 66.4%であった。「不満」の回答は 6.6%である。おおむね高い満足度で、全学平均よりも高いが、他方で不満の比率も全学平均より高く、満足度が高低に二極化している様子もうかがえる。

満足度の詳細をみると「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業(81.2%)」「図書館(81.2%)」は 8 割超、「講義形式の授業(77.0%)」「資格・免許の取得制度(70.5%)」「学生生活支援（保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート）(72.3%)」「卒業後の進路について満足していますが(76.5%)」は 7 割超の満足率となっており、通常の授業内容に加えて資格取得や学生サポート、その後の進路まで一貫して満足度は高く、5 割台の項目はない。「就職・進路支援(63.5%)」「友人や仲間との交流(63.5%)」がやや低いが、法律・公務員系の資格取得や進路を目指す学生の多さに起因している可能性もある。

### 【法学部卒業後の進路満足度】

卒業後の進路満足度は、「大変満足」「満足」を合わせた満足率が 76.5%であった。「不満」の回答は 5.8%である。満足度は総合的に低くはないが、全学平均に比べると若干低く、また、社会科学系の三学部の中で最も低い。特に、不満の割合が、絶対的な値としては多くないとしても、相対的には多い。このあたりも、法律・公務員系の資格取得や進路を目指す学生の多さと関係している可能性がある。

### 【授業外学修時間】

卒業年次の 1 週間当たりの授業外学修時間は、「0～10 時間」と回答した者が 43.4%、「11 時間以上」と回答した者が 56.6%であった。全学の平均に比べると「0～10 時間」が 1.7%ほど多い。他方で、社会科学系の三学部の中では、10%以上少なくなっている。座学の要素が強い学問系統の中では授業外学修が多くおこなわれていると考えられる。

### 【4 年間の学生生活で力を注いだこと】

4 年間の学生生活で力を注いだことについて、「大いに力を注いだ」と「力を注いだ」を合わせた比率（注力率）が 80%を超えて高かった項目は、「専門科目の学修(84.9%)」「教養的科目の学修(82.3%)」「アルバイト(83.2%)」「旅行や趣味などプライベートの充実(81.5%)」であった。これに続くのが、7 割超の「ゼミナール（演習）における取り組み(76.1%)」「就職活動（インターンシップを含む）(71.6%)」である。それに対し、「ボランティア活動への参加(36.3%)」「課外活動（サークル・部活動）(43.8%)」「外国語の学修（語学研修や留学を含む）(52.3%)」「資格・免許の取得(53.1%)」などは注力率が相対的に低い。ただし、このうちボランティア活動、課外活動、外国語の学修については、全学の平均よりも注力率が高くなってはいる。

上位項目については、「専門科目の学修」について期待値より注力率が高く、「ゼミナール（演習）における取り組み」で期待値より注力率が低いと分析されている。専門科目の学修については、法学関連科目は将来の法曹・公務員としての職務を踏まえて内容が高度なもの

が多く、学生が勉学に集中する必要があることが要因と考えられる。他方、ゼミナールについては、学部として入学年次の入門的ゼミナールと2年次以降の専門型ゼミナールを開設し、少人数教育に力を入れていることを考えると、改善の余地があると思われる。

また、いくつか特徴的な項目について特記しておく、「教養的科目の学修」の注力率の高さについては、専門科目に加えて学生がそれ以外の分野にも知的関心を高めたためのものなのか、専門科目の履修の難易度の高さの中で逆に教養的科目に親しみを覚えたのか、解釈は分かれる。「資格・免許の取得」の注力率は全学平均と比べて相対的に低いが、これは資格試験・公務員試験合格を目指す学生と民間企業を志向する学生が混在していることに起因しているかもしれない。

#### 【学修成果に関する評価】

法学部で身についた能力に関する成長実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみると、全学的な傾向と同様、「外国語能力と国際感覚」を除き、5割を超える達成率となっている。特に成長実感の高い能力は、「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度(81.0%)」「時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力(79.7%)」「人間・社会・地球についての一般的な教養(78.3%)」「専攻分野における専門的知識・技能(74.8%)」「社会に貢献しようとする公共的使命感(74.4%)」であった。成長実感が相対的にあまり高くなかった能力は、「外国語能力と国際感覚(46.9%)」「ITスキルと情報リテラシー(56.6%)」「立正大学の建学の精神に関する理解(62.0%)」となっている。ただし、達成率が低い項目でも、全学平均よりは数値が高い。特に、「外国語能力と国際感覚」「立正大学の建学の精神に関する理解」は、ともに全学平均より8%程度高く、必ずしも学部の弱みになっているとは考えられない。

「外国語能力と国際感覚」については、全学の分析の中でも、相対的に達成率が高いと言及されている。語学の授業等の影響もあるかもしれないが、国際関係の法や政治の科目を通じて世界の社会問題等に触れることも多いため、カリキュラムの中で自然に興味・関心を抱くケースもありうるように思われる。また、「専攻分野における専門的知識・技能」「社会に貢献しようとする公共的使命感」は、社会科学系の三学部の中で数値が高くなっており、法曹・公務員志望者が多く在籍する学部としては十分に想定される結果となっている。

#### 【総括】

卒業生アンケートを通して、法学部卒業生の満足度は、学修面・学生生活面・進路面でおおむね総合的に高いことがわかった。他方で、法曹・公務員等の専門的な職業を目指す学生と民間の職業を目指す学生との希望の違いにどのように対応するか、また専門及び教養教育への満足度の高さと達成率の高さの裏返しとも言える友人との人間関係の充実をどのように達成するか、などいくつか課題も散見される。

相対的に達成率の低い「外国語能力と国際関係」や「ITスキルと情報リテラシー」の充実も含めて、法学部としての強みを失わないように留意しながら、現代的な国際化・IT化の課題に対応できる教育制度を検討していくことが、学部としての今後の課題であると考えられる。

## 2022 年度卒業生学修成果・満足度調査：結果概要

### 【立正大学の満足度】

社会福祉学部卒業生における立正大学で学んだ満足度は、「大変満足」「満足」を合わせた満足率が 75.8%であった。「不満」の回答は 3.8%にとどまり、おおむね高い満足度を示している。満足度の詳細をみると、「資格・免許の取得制度 81.7%」「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業(81.2%)」「友人や仲間との交流(75.7%)」「講義形式の授業(74.4%)」「学修支援(73.3%)」「奨学金制度(73.1%)」「就職・進路支援(70.8%)」「学生生活支援(70.3%)」は、7割を超える満足率となっている。一方、「図書館(59.6%)」「通学の便(51.9%)」は、いずれも満足率が5割強にとどまった。「通学の便」については、熊谷キャンパスのすべての学部に通ずる事項と思われる。学部として力を注いでいる「資格・免許の取得制度」の満足度が最も高く、本学部を志望する際の優位点であり、特徴であると言える。

学科別に「大変満足」と「満足」を合わせた満足率とそれ以外の回答比率を算出し、統計的な検定( $\chi^2$  検定)を行い、満足率が期待値よりも高いか低いかを検討した。その結果、立正大学で学んだ満足率は、子ども教育福祉学科で高く、社会福祉学科ではやや低い結果が得られたが、いずれも他学部の値よりも高くなっていることから社会福祉学部の満足度は非常に高い数値であることが分かる。

### 【立正大学卒業後の進路満足度】

卒業後の進路満足度は、「大変満足」「満足」を合わせた満足率が 84.6%であった。「不満」の回答は 2.9%にとどまり、おおむね高い満足度を示していた。学科別に前項と同様に統計的な検定( $\chi^2$  検定)を行い、満足率が期待値よりも高いか低いかを検討した。その結果、子ども教育福祉学科で満足率が高く、社会福祉学科ではやや低い結果が得られた。

### 【授業外学修時間】

卒業年次の1週間あたりの授業外学修時間は、「0～10 時間」と回答した者が社会福祉学科で 38.9%、子ども教育福祉学科で 64.8%と学科間での差異が見られた。これは、社会福祉学科の社会福祉士資格希望者が国家試験を受ける必要があるため、その学修時間が上記の際に影響したと考えられる。

「11 時間以上」と回答した者が社会福祉学科で 61.1%、子ども教育福祉学科で 35.2%であった。学科別に統計的な検定を行ったところ、「11 時間以上」と回答した者は社会福祉学科が多かったのに対し、子ども教育福祉学科では少なかった。

### 【4年間の学生生活で力を注いだこと】

4年間の学生生活で力を注いだことについて4段階でたずね、「大いに力を注いだ」「力を注いだ」と回答した比率を注力率として算出した。その結果、注力率が高かった内容は「ゼミナール(演習)における取り組み(85.0%)」「専門科目の学修(84.2%)」「教養的科目の学修(80.4%)」で8割を超える高い注力率が得られた。次いで、「免許・資格の取得(78.7%)」「旅行や趣味などのプライベートの充実(78.4%)」「アルバイト(77.9%)」が高い注力率を示している。一方、「外国語科目の学修(47.5%)」「ボランティア活動への参加(46.3%)」は注力率が低かった。

注力率が高かった5項目と、低かった2項目について、学科別に前項と同様に統計的な検定( $\chi^2$  検定)を行い、注力率が期待値よりも高いか低いかを検討した。上位5項目につい



て、「ゼミナール（演習）における取り組み」は社会福祉学科で注力率が高く、その他の 4 項目は子ども教育福祉学科が高くなっている。一方、下位 2 項目の「ボランティア活動への参加」は社会福祉学科が、「外国語科目の学修」は子ども教育福祉学科で、相対的に注力率が高くなっている。

### 【学修成果に関する評価】

立正大学で身についた能力に関する成長実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみると、「外国語能力と国際感覚」を除くと、5 割以上の成長実感を有していた。なかでも成長実感の高い能力は、「専攻分野における専門的知識・技能 (83.3%)」「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度 (80.8%)」であった。成長実感があまり高くなかった能力は、「外国語能力と国際感覚(41.7%)」となっていた。

これらの上位 2 能力と下位 2 能力について、学科別に前項と同様に統計的な検定 ( $\chi^2$  検定) を行い、達成率が期待値よりも高いか低いかを検討した。上位 2 能力である「専攻分野における専門的知識・技能」「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」は、ともに子ども教育福祉学科で相対的に高くなっている。下位 2 能力である「外国語能力と国際感覚」「ICT スキルと情報リテラシー」でも子ども教育福祉学科が比較的高く、社会福祉学科が僅かに低くなっている。

### 【総括】

学修成果・満足度調査を通して、立正大学全体に対する社会福祉部卒業生の満足度や進路に対する満足度はおおむね高いことがわかった。そのなかでも「立正大学で学んだ満足度」は、仏教学部仏教学科に次いで、社会福祉学部子ども教育福祉学科が高い満足率 (82.4%) となっている。(社会福祉学科も 71.8% と上位に位置している。) また、「卒業後の進路満足度」「資格・免許の取得制度」「学修支援 (履修・学習相談)」「就職・進路支援」「奨学金制度」「友人や仲間との交流」「学生食堂」は社会福祉学部子ども教育福祉学科が全学部全学科で最も高い値であった。一方で、両学科ともに「図書館」は満足度が 61% を下回り、全学部の中でも低い数値となっている。なお、授業外学修については、子ども教育福祉学科が 1 週間あたりの平均時間「1～10 時間 (64.8%)」で全学部全学科で最も高い数値となっており、学科としての課題であると言える。社会福祉学科は、38.9% となっており、先述した通り社会福祉士資格取得のための試験勉強時間が影響を与えていると考えられる。

また、学修成果調査では「社会に貢献しようとする公共的使命感」が、社会福祉学科で 80.6% で全学部全学科で最も高い値となっている。これは、ソーシャルワークを学ぶ学部特性だと言える。

## 2022 年度卒業生学修成果・満足度調査：結果概要

### 【立正大学の満足度】

地球環境科学部卒業生における立正大学で学んだ満足度は、「大変満足」「満足」を合わせた満足率が 70.6%であった。「不満」の回答は 6.8%にとどまり、おおむね高い満足度を示している。満足度の詳細をみると、「友人や仲間との交流(75.0%)」「講義形式の授業(71.0%)」「ゼミナールや演習、フィールドワーク等の授業(70.5%)」は、7割を超える満足率となっている。一方、「奨学金制度(56.8%)」「学生生活支援(56.0%)」「学修支援(54.4%)」「ICT環境(51.4%)」「課外活動(51.9%)」は、いずれも満足率が5割強にとどまった。学部として力を注いでいる「資格・免許の取得制度」の満足度は低く、満足率が50%を下回っているのは全学を通して地理学科(49.3%)と環境システム学科(41.5%)の2学科のみであった。

学科別に「大変満足」と「満足」を合わせた満足率とそれ以外の回答比率を算出し、統計的な検定( $\chi^2$ 検定)を行い、満足率が期待値よりも高いか低いかを検討した。その結果、立正大学で学んだ満足率は、地理学科で高く、環境システム学科ではやや低い結果が得られた。

### 【立正大学卒業後の進路満足度】

卒業後の進路満足度は、「大変満足」「満足」を合わせた満足率が 76.3%であった。「不満」の回答は 4.0%にとどまり、おおむね高い満足度を示していた。学科別に前項と同様に統計的な検定( $\chi^2$ 検定)を行い、満足率が期待値よりも高いか低いかを検討した。その結果、地理学科で満足率が高く、環境システム学科ではやや低い結果が得られた。

### 【授業外学修時間】

卒業年次の1週間あたりの授業外学修時間は、「0～10時間」と回答した者が 24.8%、「11時間以上」と回答した者が 75.3%であった。学科別に統計的な検定を行ったところ、「11時間以上」と回答した者は環境システム学科で多かったのに対し、地理学科ではやや少なかった。

### 【4年間の学生生活で力を注いだこと】

4年間の学生生活で力を注いだことについて4段階でたずね、「大いに力を注いだ」「力を注いだ」と回答した比率を注力率として算出した。その結果、注力率が高かった内容は「専門科目の学修(83.7%)」で8割を超える高い注力率が得られた。次いで、「ゼミナール(演習)における取り組み(79.1%)」「旅行や趣味などのプライベートの充実(77.4%)」「アルバイト(72.8%)」「教養的科目の学修(70.1%)」が高い注力率を示している。一方、「ボランティア活動への参加(20.9%)」「外国語科目の学修(40.1%)」は注力率が低かった。

注力率が高かった5項目と、低かった2項目について、学科別に前項と同様に統計的な検定( $\chi^2$ 検定)を行い、注力率が期待値よりも高いか低いかを検討した。上位5項目について、「専門科目の学修」「ゼミナール(演習)における取り組み」「旅行や趣味などのプライベートの充実」「教養的科目の学修」は、いずれも地理学科で注力率が高く、環境システム学科では相対的に低くなっている。ただし、「アルバイト」についてのみ環境システム学科で注力率が高く、地理学科で低くなっている。一方、下位2項目の「ボランティア活動への参加」「外国語科目の学修」は、地理学科で相対的に注力率が高く、環境システム学科はより低くなっている。

### 【学修成果に関する評価】

立正大学で身についた能力に関する成長実感について、「とても身についた」「身についた」を合わせた達成率をみると、「外国語能力と国際感覚」「立正大学の建学の精神に関する理解」を除くと、5割以上の成長実感を有していた。なかでも成長実感の高い能力は、「人間・社会・地球についての一般的な教養(79.1%)」「専攻分野における専門的知識・技能(77.9%)」であった。成長実感があまり高くなかった能力は、「外国語能力と国際感覚(31.1%)」「立正大学の建学の精神に関する理解(45.8%)」となっていた。

これらの上位2能力と下位2能力について、学科別に前項と同様に統計的な検定( $\chi^2$ 検定)を行い、達成率が期待値よりも高いか低いかを検討した。上位2能力である「人間・社会・地球についての一般的な教養」「専攻分野における専門的知識・技能」は、ともに地理学科で相対的に高く、環境システム学科ではより低くなっている。下位2能力である「外国語能力と国際感覚」「立正大学の建学の精神に関する理解」でも地理学科が比較的高く、環境システム学科が僅かに低くなっている。

### 【総括】

学修成果・満足度調査を通して、立正大学全体に対する地球環境科学部卒業生の満足度や進路に対する満足度はおおむね高いことがわかった。そのなかでも「友人や仲間との交流」は、社会福祉学部に次いで高い満足率(75.0%)を示している。しかし、「ゼミナールや演習、フィードワーク等の授業」は高い満足度を示してはいるものの、環境システム学科が全学で最も低い満足率(63.9%)となっている。さらに、満足度の低い「海外留学・語学研修等の制度」でも、環境システム学科が全学で最も低い満足率(27.6%)を示した。ただし、卒業生の在学期間の大半はコロナ禍による海外渡航規制となっていたため、その影響も考慮する必要があるだろう。さらに、「海外留学・語学研修等の制度」と関連する大学4年間で注力した内容をみてみると、「外国語科目の学修」の注力率でも環境システム学科が全学で最も低く(34.9%)なっており、「海外留学・語学研修等の制度」との相関が認められる。これらの点については教育課程の抜本の見直しが必要であろう。また、満足度が低めであった「奨学金制度」「資格・免許の取得制度」の見直しや、「学生生活支援」「学修支援」「課外活動」「就職・進路支援」の強化、特に地理学科で満足度が低かった「ICT環境」についても改善の余地があることを把握できた。

一方、「通学の便」については地球環境科学部の卒業生の満足率は全学を通して極めて低くなっているが(35.6%)、これは最寄り駅からのバスの便数が少ないことが背景にあると考えられる。

環境システム学科と地理学科を比較した場合、学修時間数は環境システム学科が僅かに多いもの、学修成果に関する評価の「人間・社会・地球についての一般的な教養」「専攻分野における専門的知識・技能」はいずれも地理学科での成長実感率が高くなっている。このことは、地理学科では相対的に短い学修時間で効率的な教育効果が得られていることを示唆している。また、「立正大学の建学の精神に関する理解」「外国語能力と国際感覚」についても環境システム学科よりも地理学科の成長実感率が高くなっている。「立正大学の建学の精神に関する理解」に関しては、両学科とも学修の基礎Iで仏教学部教員による講義を行っているが、その効果が十分に得られていないことがわかった。今後、それぞれの学科でアンケート結果を精査し、教育課程の改善につなげる資料とすることが求められる。

## 2022年度卒業生満足度・学修成果アンケート：心理学部 結果概要

### 【立正大学の満足度】

立正大学での学生生活全般に関する満足度では、「大変満足」・「満足」を選択した回答者の割合（満足率）が、臨床心理学科で62.3%、対人・社会心理学科で63.6%であり、他学部平均（66.2%）と同程度となった。講義形式の授業に関する満足率（臨床心理学科 73.6%、対人・社会心理学科 69.4%、他学部平均 73.2%）、ゼミナールや演習形式の授業に関する満足率（臨床心理学科 83.2%、対人・社会心理学科 71.9%、他学部平均 77.6%）など、学部の学びに関する項目の満足度評価は概ね他学部平均と同程度に高い値となった。一方で、「海外留学・語学研修等の制度」は対人・社会心理学科 32.3%、臨床心理学科 54.5%も他学部の平均値 60.5%を下回る値を示した。

### 【立正大学卒業後の進路満足度】

卒業後の進路満足度では「大変満足」・「満足」を選択した回答者の割合（満足率）が、臨床心理学科で80.5%、対人・社会心理学科で78.8%であり、他学部平均（78.8%）をわずかに上回る値となった。

### 【授業外学修時間等】

卒業年次の1週間あたりの平均授業外学修時間を「11～20時間」以上とした回答者の割合は、他学部（57.5%）と比較して、臨床心理学科（72.3%）では有意に高く、対人・社会心理学科（48.5%）では有意に低い結果となった。

### 【4年間の学生生活で力を注いだこと】

4年間の学生生活で力を注いだことについて、選択肢「力を注いだ」・「大いに力を注いだ」を選択した回答者の割合（注力率）は、「ゼミナール（演習）における取り組み」において臨床心理学科 90.0%、対人・社会心理学科 91.9%と、他学部平均 82.3%を大幅に上回った。また、「専門科目の学修」は、対人・社会心理学科 90.9%、臨床心理学科 86.1%と、他学部平均 83.0%より高い値を示した。

一方で、「教養的科目の学修（臨床心理学科 69.1%、対人・社会心理学科 65.6%※、他学部平均 83.0%）」や「外国語科目の学修（臨床心理学科 44.7%、対人・社会心理学科 39.4%※、他学部平均 52.5%）」に関する注力率は他学部よりも低い値を示した（※に有意差あり）。

### 【学修成果に関する評価】

立正大学で身についた能力に関する成長実感について、「とても身についた」・「身についた」を選択した回答者の割合（達成率）は、「専門分野における専門的知識・技能」や「自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力」、「多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度」など、心理支援や地域・社会貢献など心理学部で教育の主軸とした領域の能力獲得など成長感は全学平均とほぼ同じ高いレベルが示された。

一方、「立正大学建学の精神に関する理解（臨床心理学科 47.2%\*，対人・社会心理学科 30.3%\*，他学部平均 57.2%）」「人間・社会・地球についての一般的な教養（臨床心理学科 72.3%，対人・社会心理学科 63.7%\*，他学部平均 75.9%）」「外国語能力と国際感覚（臨床心理学科 25.1%\*，対人・社会心理学科 23.2%\*，他学部平均 41.3%）」「ICT スキルと情報リテラシー（臨床心理学科 48.4%，対人・社会心理学科 43.5%\*，他学部平均 55.2%）」等の項目において、いずれか、または両学科が他学部平均を有意に下回る（\*で表記）ことが明らかにされた。

#### 【総括】

アンケート結果の分析から、心理学部卒業生が 4 年間に最も力を注いだものとして、心理学部の「ゼミナール（演習）」があり、これは他学部と比較しても極めて高く、臨床心理学科でも対人・社会心理学科でも 90%以上の卒業生が「大いに力を注いだ」または「力を注いだ」と回答していた。「ゼミナール（演習）」は、大学3年生・4年生を受講対象とした、少人数で実施される科目であり、1・2年生で学んだ心理学の基礎的知識を生かして、身近な人間関係や社会で生じる問題の解決につながるような研究を実施するスキルを修得できるカリキュラムとなっている。

また、「専門科目の学習」も心理学部卒業生が 4 年間に最も力を注いだものとして挙げられており、臨床心理学科の学生の 81.8%，対人・社会心理学科の学生の 78.8%が「大いに力を注いだ」または「力を注いだ」と回答した。両学科とも全学平均より高いことを合わせて考えても、心理学部の学生は専門性を学ぶこと、特に体験的に学ぶことに関心が高く、実際にエネルギーを注いだことが推測される。

ゼミナールや専門科目などの心理学の学びに熱心に取り組んだことは、大学生活自体への満足度や、結果として、卒業後の進路が満足のいく形で決定したことにもつながっている可能性はある。卒業生の約 8 割が卒業後の進路について「大変満足」・「満足」と回答していた。

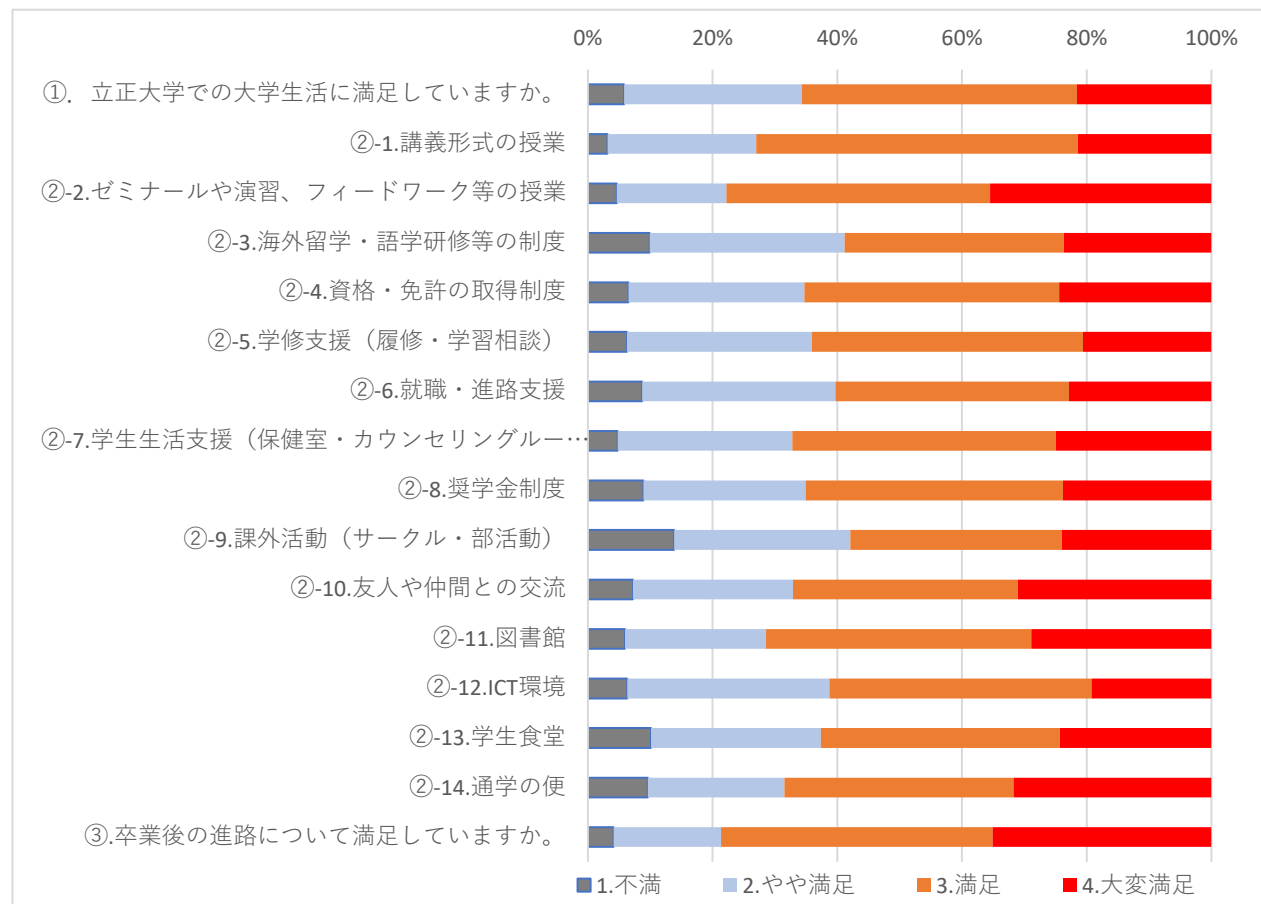
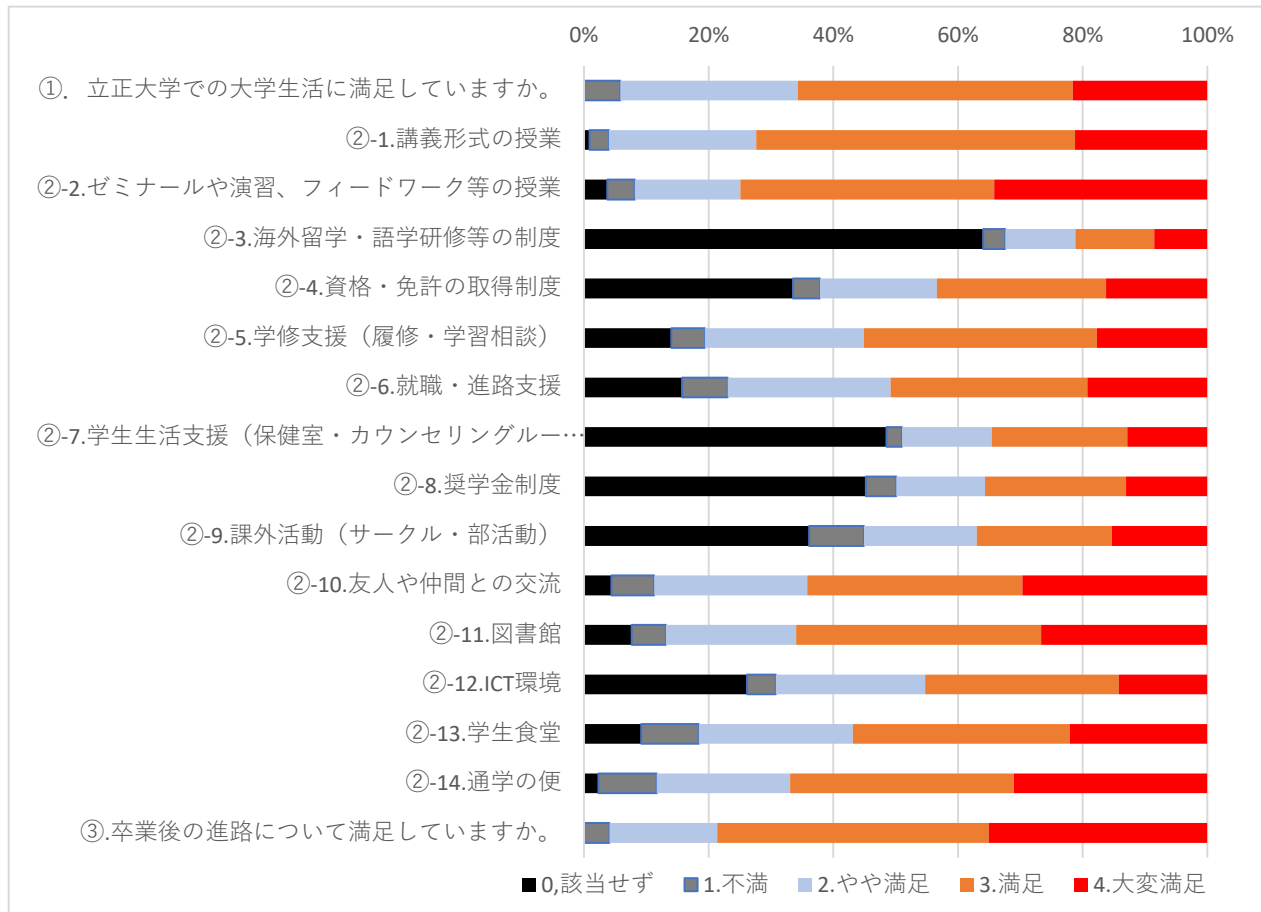
一方で本アンケートの結果からはいくつかの課題も認められた。例えば、外国語科目においては、自身の取り組み度合いとその学修成果について、肯定的な評価を行った卒業生の割合が 50%を下回っていた。この問題の原因としては、心理学部専門科目の学びと英語学習との関連性の見えにくさや、クラス間の教材あるいは授業実施方法の不統一など、以前から複数の要因が考えられてきた。このため、英語必修科目については、2022 年度より統一シラバスや共通教材を用いた新カリキュラムの運用がすでに開始されている。したがってこうした改革の成果を確認するためには、今後一定期間アンケート結果の推移を見守る必要があると考えられる。

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

項目	0,該当せず	1.不満	2.やや満足	3.満足	4.大変満足	満足率
①. 立正大学での大学生生活に満足していますか。	—	106	520	805	394	<b>65.7%</b>
	—	5.8%	28.5%	44.1%	21.6%	
②-1.講義形式の授業	16	57	431	934	387	<b>73.0%</b>
	0.9%	3.1%	23.6%	51.2%	21.2%	
	—	3.2%	23.8%	51.6%	21.4%	
②-2.ゼミナールや演習、フィードワーク等の授業	68	81	309	743	624	<b>77.8%</b>
	3.7%	4.4%	16.9%	40.7%	34.2%	
	—	4.6%	17.6%	42.3%	35.5%	
②-3.海外留学・語学研修等の制度	1169	65	205	231	155	<b>58.8%</b>
	64.1%	3.6%	11.2%	12.7%	8.5%	
	—	9.9%	31.3%	35.2%	23.6%	
②-4.資格・免許の取得制度	612	79	342	496	296	<b>65.3%</b>
	33.5%	4.3%	18.7%	27.2%	16.2%	
	—	6.5%	28.2%	40.9%	24.4%	
②-5.学修支援（履修・学習相談）	256	98	466	682	323	<b>64.1%</b>
	14.0%	5.4%	25.5%	37.4%	17.7%	
	—	6.2%	29.7%	43.5%	20.6%	
②-6.就職・進路支援	287	134	477	576	351	<b>60.3%</b>
	15.7%	7.3%	26.1%	31.6%	19.2%	
	—	8.7%	31.0%	37.5%	22.8%	
②-7.学生生活支援（保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート）	886	45	263	397	234	<b>67.2%</b>
	48.5%	2.5%	14.4%	21.8%	12.8%	
	—	4.8%	28.0%	42.3%	24.9%	
②-8.奨学金制度	825	89	260	413	238	<b>65.1%</b>
	45.2%	4.9%	14.2%	22.6%	13.0%	
	—	8.9%	26.0%	41.3%	23.8%	
②-9.課外活動（サークル・部活動）	659	161	330	395	280	<b>57.9%</b>
	36.1%	8.8%	18.1%	21.6%	15.3%	
	—	13.8%	28.3%	33.9%	24.0%	
②-10.友人や仲間との交流	80	126	448	630	541	<b>67.1%</b>
	4.4%	6.9%	24.5%	34.5%	29.6%	
	—	7.2%	25.7%	36.1%	31.0%	
②-11.図書館	140	100	381	717	487	<b>71.5%</b>
	7.7%	5.5%	20.9%	39.3%	26.7%	
	—	5.9%	22.6%	42.6%	28.9%	
②-12.ICT環境	477	85	437	567	259	<b>61.3%</b>
	26.1%	4.7%	23.9%	31.1%	14.2%	
	—	6.3%	32.4%	42.1%	19.2%	
②-13.学生食堂	168	168	451	635	403	<b>62.6%</b>
	9.2%	9.2%	24.7%	34.8%	22.1%	
	—	10.1%	27.2%	38.3%	24.3%	
②-14.通学の便	42	171	391	655	566	<b>68.5%</b>
	2.3%	9.4%	21.4%	35.9%	31.0%	
	—	9.6%	21.9%	36.7%	31.7%	
③.卒業後の進路について満足していますか。	—	75	315	795	640	<b>78.7%</b>
	—	4.1%	17.3%	43.6%	35.1%	

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください



## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

II-①. 立正大学での大学生活に満足していますか。

学部学科	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	2 4.9%	11 26.8%	17 41.5%	11 26.8%	68.3%
仏教学部 仏教学科	2 4.8%	5 11.9%	18 42.9%	17 40.5%	83.4%
文学部 哲学科	2 3.2%	19 30.2%	31 49.2%	11 17.5%	66.7%
文学部 史学科	7 6.9%	25 24.5%	40 39.2%	30 29.4%	68.6%
文学部 社会学科	6 5.6%	45 42.1%	42 39.3%	14 13.1%	52.4%
文学部 文学科	3 2.9%	30 28.8%	44 42.3%	27 26.0%	68.3%
経済学部 経済学科	19 7.1%	86 32.3%	89 33.5%	72 27.1%	60.6%
経営学部 経営学科	16 8.0%	66 33.2%	86 43.2%	31 15.6%	58.8%
法学部 法学科	15 6.6%	61 27.0%	96 42.5%	54 23.9%	66.4%
社会福祉学部 社会福祉学科	7 4.7%	35 23.5%	77 51.7%	30 20.1%	71.8%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	2 2.2%	14 15.4%	50 54.9%	25 27.5%	82.4%
地球環境科学部 環境システム学科	6 7.0%	21 24.4%	44 51.2%	15 17.4%	68.6%
地球環境科学部 地理学科	6 6.6%	19 20.9%	52 57.1%	14 15.4%	72.5%
心理学部 臨床心理学科	7 4.4%	53 33.3%	75 47.2%	24 15.1%	62.3%
心理学部 対人・社会心理学科	6 6.1%	30 30.3%	44 44.4%	19 19.2%	63.6%
<b>全学</b>	<b>106</b> <b>5.8%</b>	<b>520</b> <b>28.5%</b>	<b>805</b> <b>44.1%</b>	<b>394</b> <b>21.6%</b>	<b>65.7%</b>

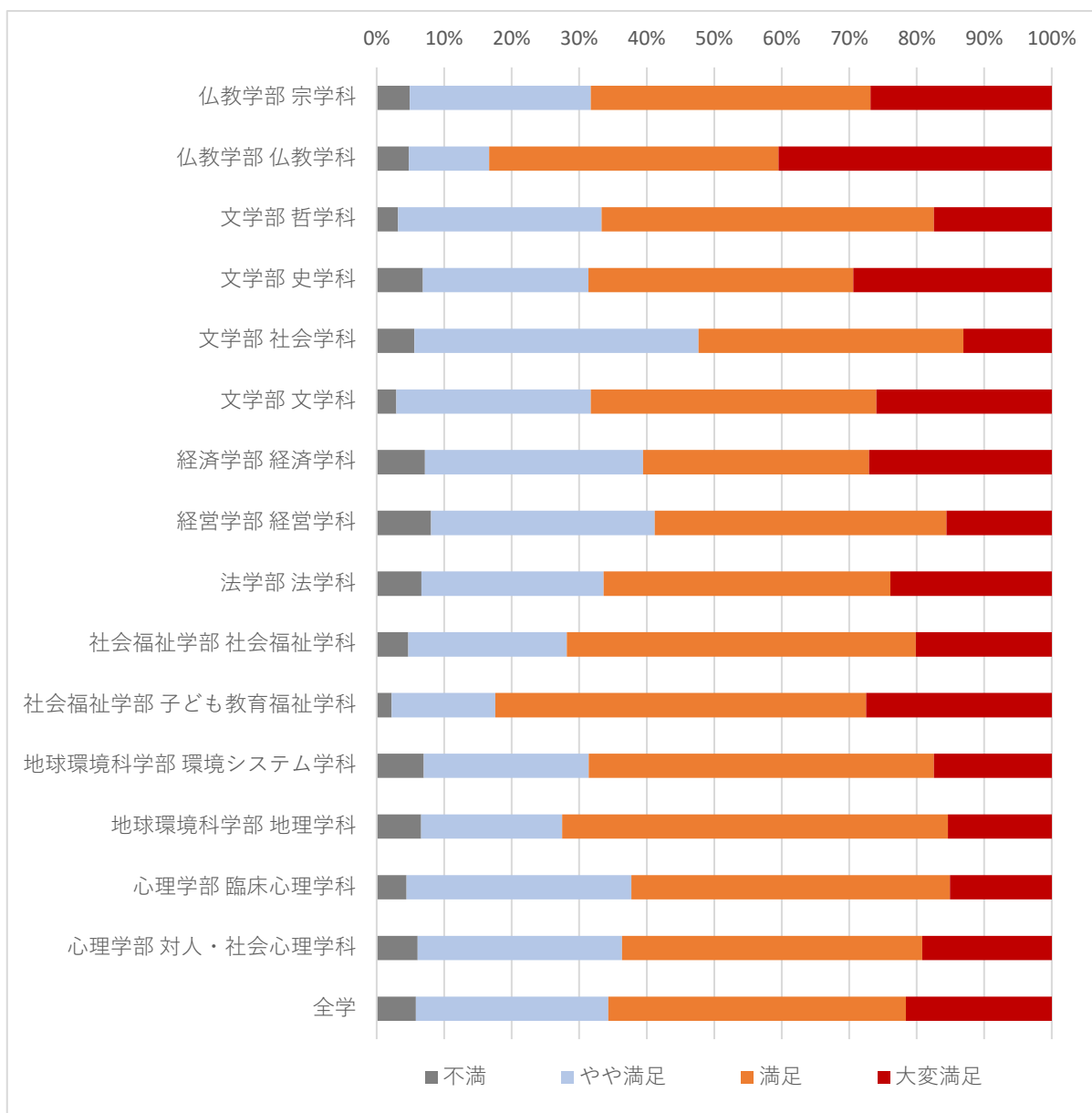
満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2 = 39.511$  \*\*\*  
 学科差の検定  $df = 14$

残差分析  
 ☞ 満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 ☞ 満足率が期待値より統計的に有意に低い



## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

II-①. 立正大学での大学生活に満足していますか。





## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

II-③.卒業後の進路について満足していますか。

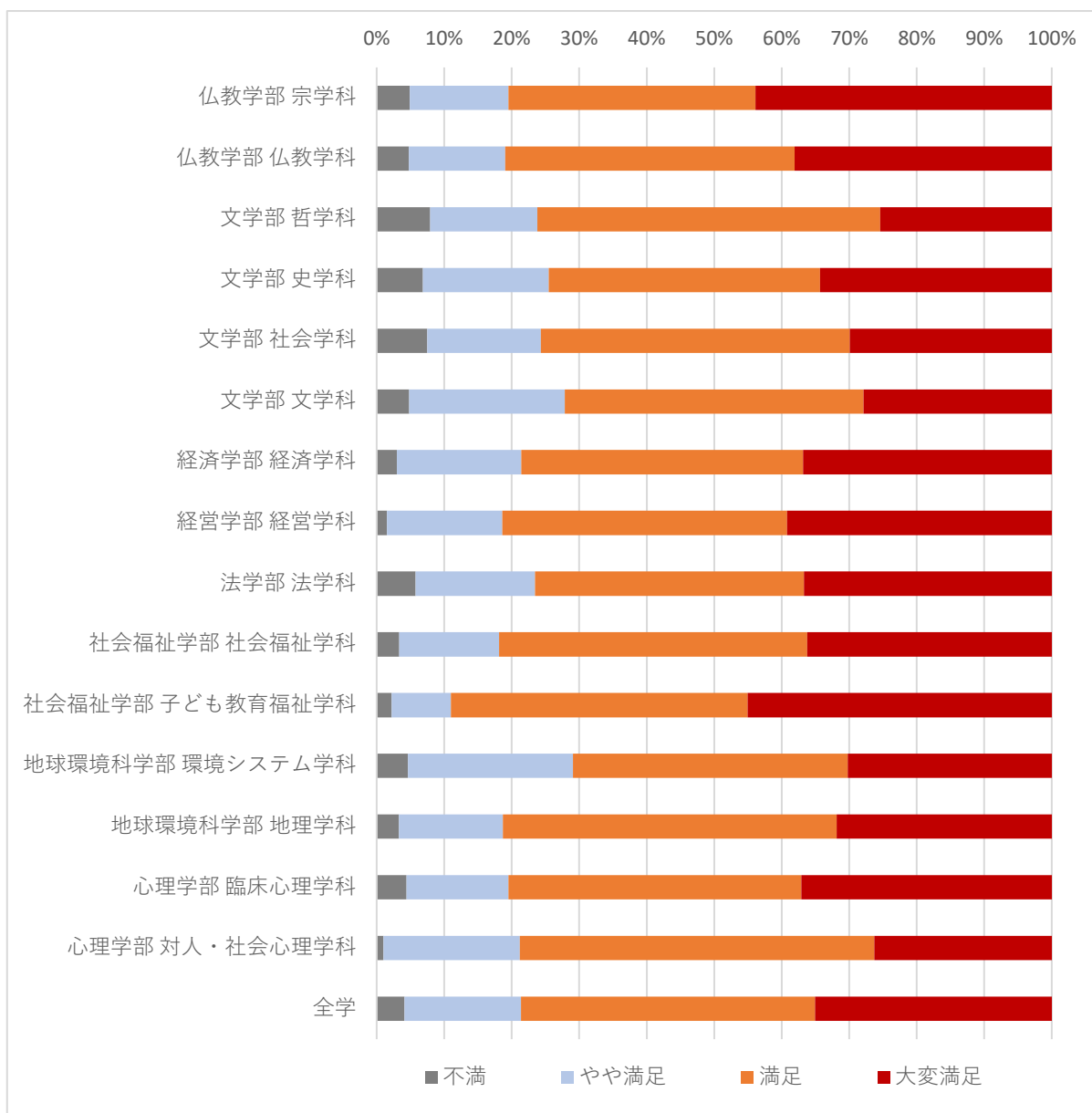
学部学科	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	2 4.9%	6 14.6%	15 36.6%	18 43.9%	80.5%
仏教学部 仏教学科	2 4.8%	6 14.3%	18 42.9%	16 38.1%	81.0%
文学部 哲学科	5 7.9%	10 15.9%	32 50.8%	16 25.4%	76.2%
文学部 史学科	7 6.9%	19 18.6%	41 40.2%	35 34.3%	74.5%
文学部 社会学科	8 7.5%	18 16.8%	49 45.8%	32 29.9%	75.7%
文学部 文学科	5 4.8%	24 23.1%	46 44.2%	29 27.9%	72.1%
経済学部 経済学科	8 3.0%	49 18.4%	111 41.7%	98 36.8%	78.5%
経営学部 経営学科	3 1.5%	34 17.1%	84 42.2%	78 39.2%	81.4%
法学部 法学科	13 5.8%	40 17.7%	90 39.8%	83 36.7%	76.5%
社会福祉学部 社会福祉学科	5 3.4%	22 14.8%	68 45.6%	54 36.2%	81.8%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	2 2.2%	8 8.8%	40 44.0%	41 45.1%	89.1%
地球環境科学部 環境システム学科	4 4.7%	21 24.4%	35 40.7%	26 30.2%	70.9%
地球環境科学部 地理学科	3 3.3%	14 15.4%	45 49.5%	29 31.9%	81.4%
心理学部 臨床心理学科	7 4.4%	24 15.1%	69 43.4%	59 37.1%	80.5%
心理学部 対人・社会心理学科	1 1.0%	20 20.2%	52 52.5%	26 26.3%	78.8%
<b>全学</b>	<b>75</b> <b>4.1%</b>	<b>315</b> <b>17.3%</b>	<b>795</b> <b>43.6%</b>	<b>640</b> <b>35.1%</b>	<b>78.7%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2 = 16.674$  ns  
 学科差の検定  $df = 14$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

II-③.卒業後の進路について満足していますか。





## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-1.講義形式の授業

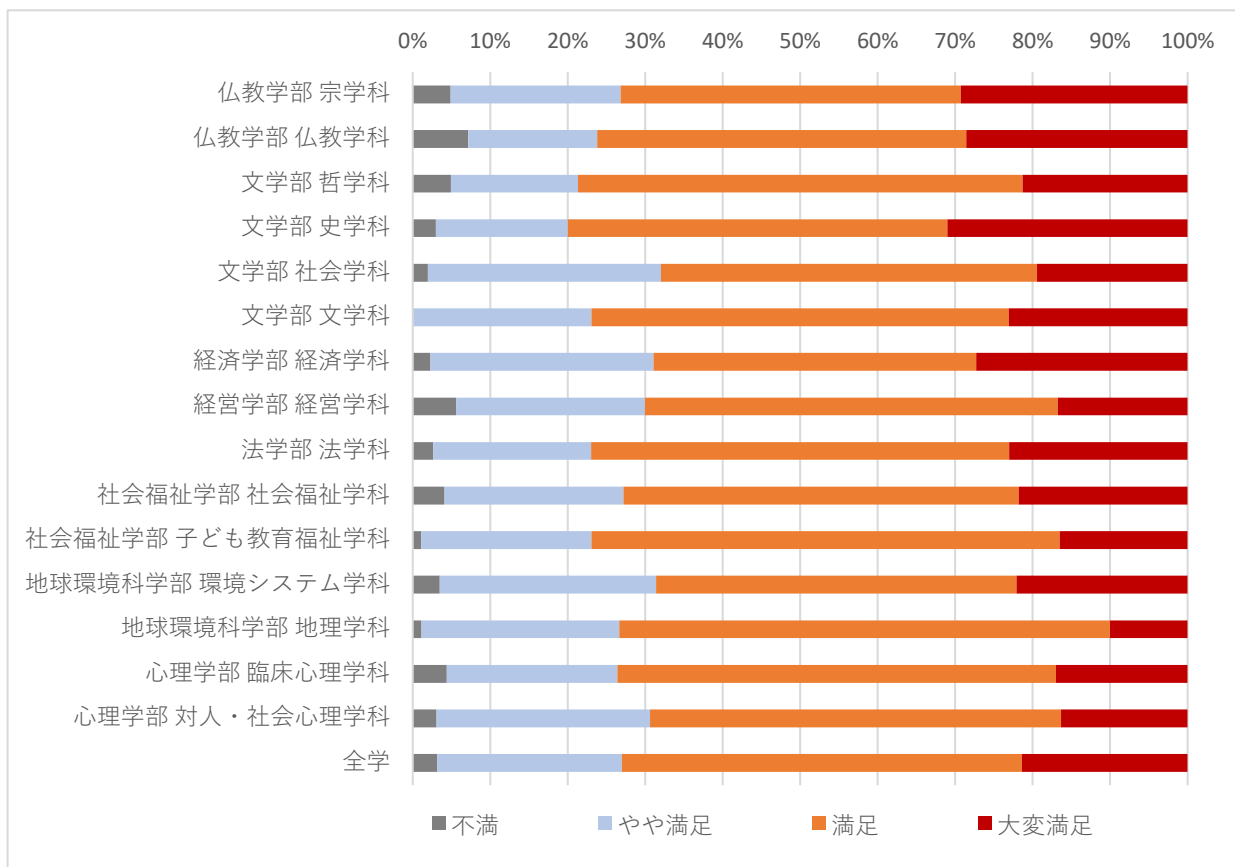
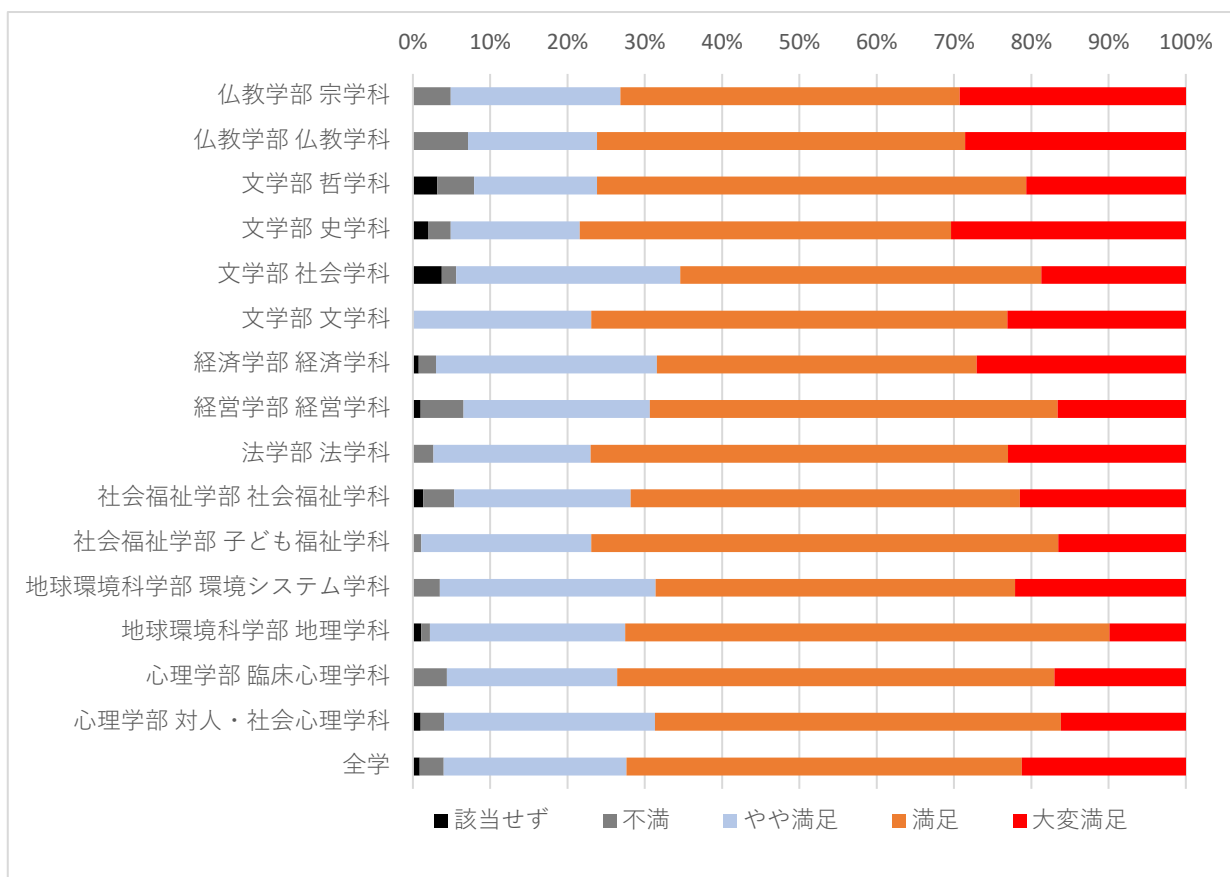
学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	0 0.0%	2 4.9%	9 22.0%	18 43.9%	12 29.3%	73.2%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	3 7.1%	7 16.7%	20 47.6%	12 28.6%	76.2%
文学部 哲学科	2 3.2%	3 4.8%	10 15.9%	35 55.6%	13 20.6%	78.7%
文学部 史学科	2 2.0%	3 2.9%	17 16.7%	49 48.0%	31 30.4%	80.0%
文学部 社会学科	4 3.7%	2 1.9%	31 29.0%	50 46.7%	20 18.7%	68.0%
文学部 文学科	0 0.0%	0 0.0%	24 23.1%	56 53.8%	24 23.1%	76.9%
経済学部 経済学科	2 0.8%	6 2.3%	76 28.6%	110 41.4%	72 27.1%	68.9%
経営学部 経営学科	2 1.0%	11 5.5%	48 24.1%	105 52.8%	33 16.6%	70.1%
法学部 法学科	0 0.0%	6 2.7%	46 20.4%	122 54.0%	52 23.0%	77.0%
社会福祉学部 社会福祉学科	2 1.3%	6 4.0%	34 22.8%	75 50.3%	32 21.5%	72.8%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	0 0.0%	1 1.1%	20 22.0%	55 60.4%	15 16.5%	76.9%
地球環境科学部 環境システム学科	0 0.0%	3 3.5%	24 27.9%	40 46.5%	19 22.1%	68.6%
地球環境科学部 地理学科	1 1.1%	1 1.1%	23 25.3%	57 62.6%	9 9.9%	73.3%
心理学部 臨床心理学科	0 0.0%	7 4.4%	35 22.0%	90 56.6%	27 17.0%	73.6%
心理学部 対人・社会心理学科	1 1.0%	3 3.0%	27 27.3%	52 52.5%	16 16.2%	69.4%
<b>全学</b>	<b>16</b> <b>0.9%</b>	<b>57</b> <b>3.1%</b>	<b>431</b> <b>23.6%</b>	<b>934</b> <b>51.2%</b>	<b>387</b> <b>21.2%</b>	<b>73.0%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2 = 12.993$  ns  
 学科差の検定  $df = 14$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

# 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

## II-②-1.講義形式の授業





## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-2.ゼミナールや演習、フィードワーク等の授業

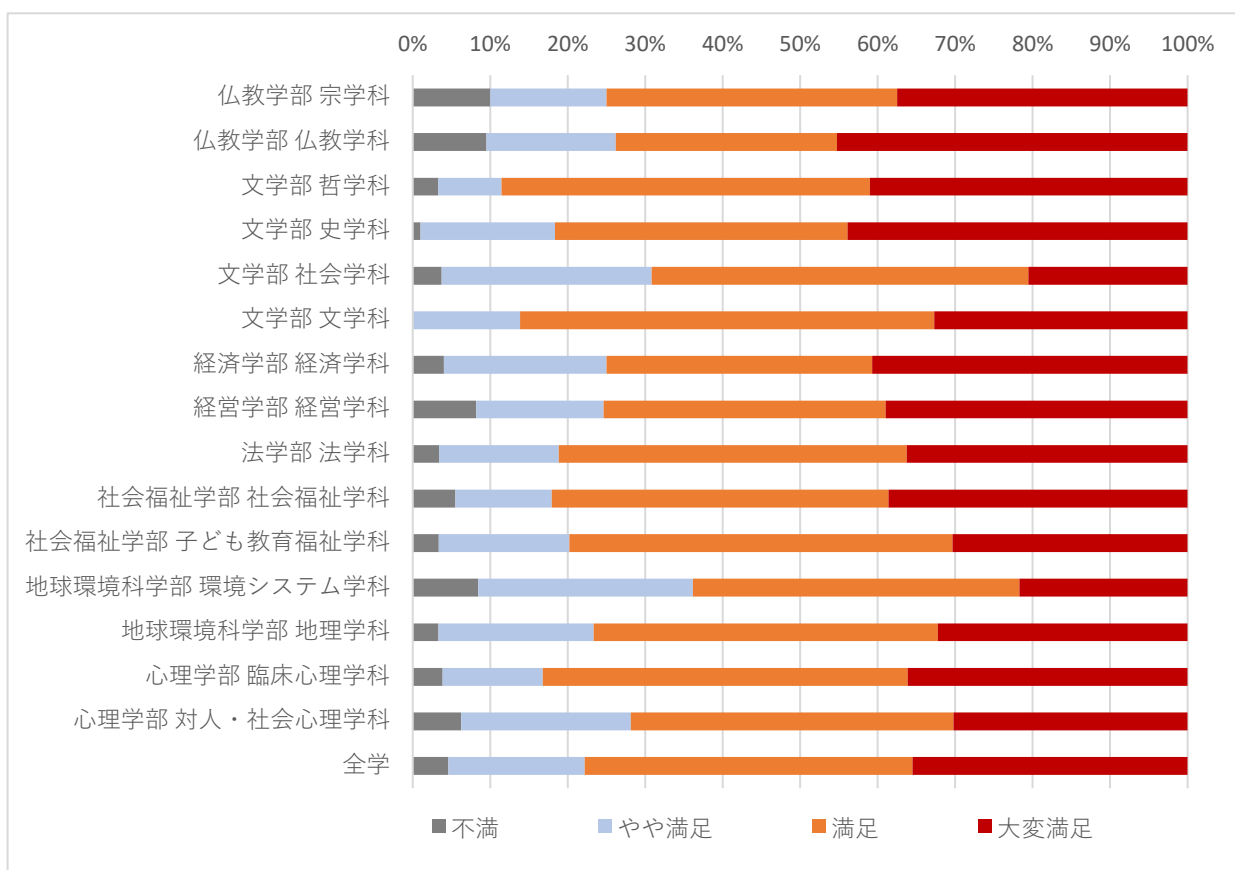
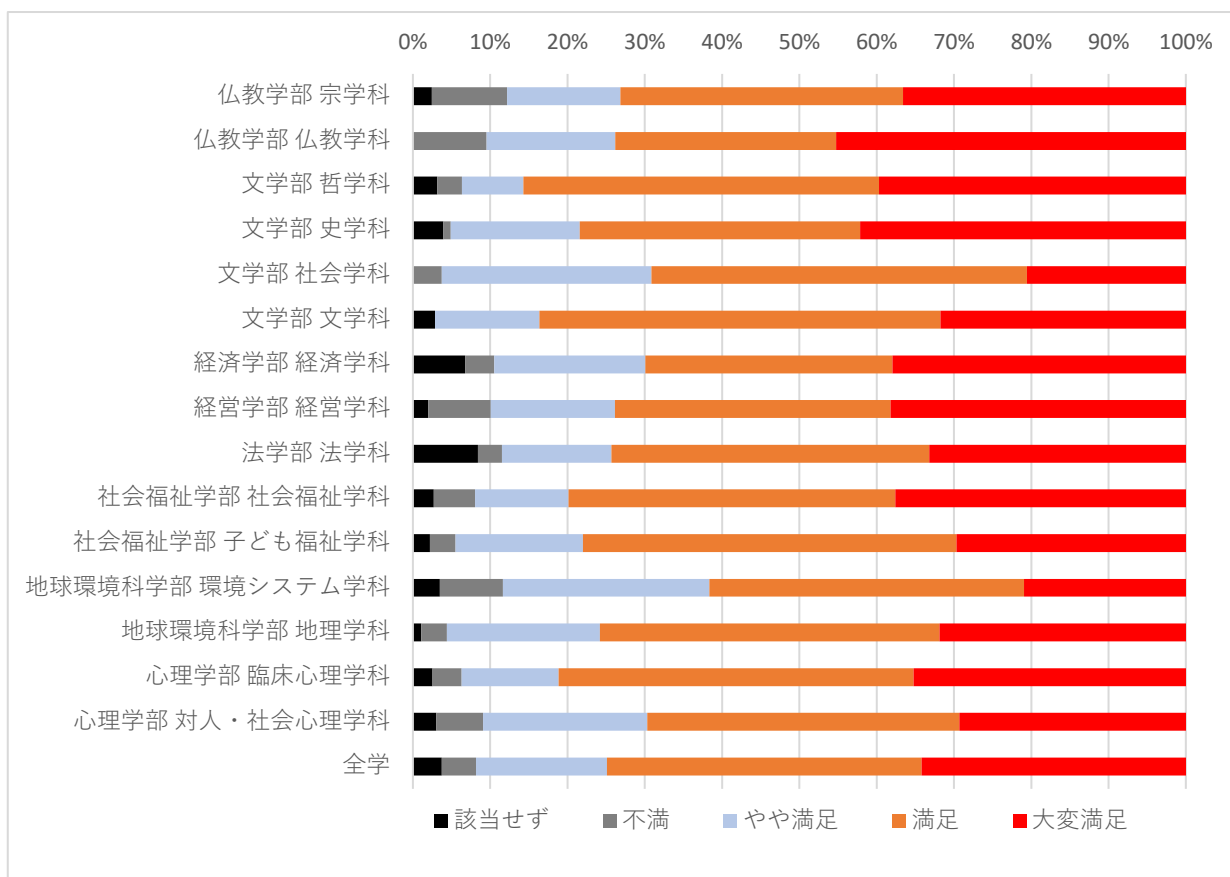
学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	1 2.4%	4 9.8%	6 14.6%	15 36.6%	15 36.6%	75.0%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	4 9.5%	7 16.7%	12 28.6%	19 45.2%	73.8%
文学部 哲学科	2 3.2%	2 3.2%	5 7.9%	29 46.0%	25 39.7%	88.5%
文学部 史学科	4 3.9%	1 1.0%	17 16.7%	37 36.3%	43 42.2%	81.6%
文学部 社会学科	0 0.0%	4 3.7%	29 27.1%	52 48.6%	22 20.6%	69.2%
文学部 文学科	3 2.9%	0 0.0%	14 13.5%	54 51.9%	33 31.7%	86.1%
経済学部 経済学科	18 6.8%	10 3.8%	52 19.5%	85 32.0%	101 38.0%	75.0%
経営学部 経営学科	4 2.0%	16 8.0%	32 16.1%	71 35.7%	76 38.2%	75.4%
法学部 法学科	19 8.4%	7 3.1%	32 14.2%	93 41.2%	75 33.2%	81.2%
社会福祉学部 社会福祉学科	4 2.7%	8 5.4%	18 12.1%	63 42.3%	56 37.6%	82.1%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	2 2.2%	3 3.3%	15 16.5%	44 48.4%	27 29.7%	79.8%
地球環境科学部 環境システム学科	3 3.5%	7 8.1%	23 26.7%	35 40.7%	18 20.9%	63.9%
地球環境科学部 地理学科	1 1.1%	3 3.3%	18 19.8%	40 44.0%	29 31.9%	76.7%
心理学部 臨床心理学科	4 2.5%	6 3.8%	20 12.6%	73 45.9%	56 35.2%	83.2%
心理学部 対人・社会心理学科	3 3.0%	6 6.1%	21 21.2%	40 40.4%	29 29.3%	71.9%
<b>全学</b>	<b>68</b> <b>3.7%</b>	<b>81</b> <b>4.4%</b>	<b>309</b> <b>16.9%</b>	<b>743</b> <b>40.7%</b>	<b>624</b> <b>34.2%</b>	<b>77.8%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2 = 33.032$  \*\*  
 学科差の検定  $df = 14$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-2.ゼミナールや演習、フィードワーク等の授業





## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-3.海外留学・語学研修等の制度

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	26 63.4%	2 4.9%	3 7.3%	7 17.1%	3 7.3%	66.7%
仏教学部 仏教学科	32 76.2%	1 2.4%	5 11.9%	2 4.8%	2 4.8%	40.0%
文学部 哲学科	46 73.0%	1 1.6%	6 9.5%	7 11.1%	3 4.8%	58.8%
文学部 史学科	82 80.4%	4 3.9%	4 3.9%	6 5.9%	6 5.9%	60.0%
文学部 社会学科	86 80.4%	3 2.8%	3 2.8%	12 11.2%	3 2.8%	71.4%
文学部 文学科	63 60.6%	5 4.8%	16 15.4%	10 9.6%	10 9.6%	48.8%
経済学部 経済学科	141 53.0%	4 1.5%	37 13.9%	41 15.4%	43 16.2%	67.2%
経営学部 経営学科	118 59.3%	7 3.5%	29 14.6%	27 13.6%	18 9.0%	55.6%
法学部 法学科	117 51.8%	8 3.5%	27 11.9%	43 19.0%	31 13.7%	67.9%
社会福祉学部 社会福祉学科	88 59.1%	5 3.4%	16 10.7%	25 16.8%	15 10.1%	65.6%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	58 63.7%	2 2.2%	9 9.9%	14 15.4%	8 8.8%	66.7%
地球環境科学部 環境システム学科	57 66.3%	7 8.1%	14 16.3%	7 8.1%	1 1.2%	27.6%
地球環境科学部 地理学科	61 67.0%	4 4.4%	12 13.2%	12 13.2%	2 2.2%	46.7%
心理学部 臨床心理学科	126 79.2%	5 3.1%	10 6.3%	10 6.3%	8 5.0%	54.5%
心理学部 対人・社会心理学科	68 68.7%	7 7.1%	14 14.1%	8 8.1%	2 2.0%	32.3%
<b>全学</b>	<b>1169</b> <b>64.1%</b>	<b>65</b> <b>3.6%</b>	<b>205</b> <b>11.2%</b>	<b>231</b> <b>12.7%</b>	<b>155</b> <b>8.5%</b>	<b>58.8%</b>

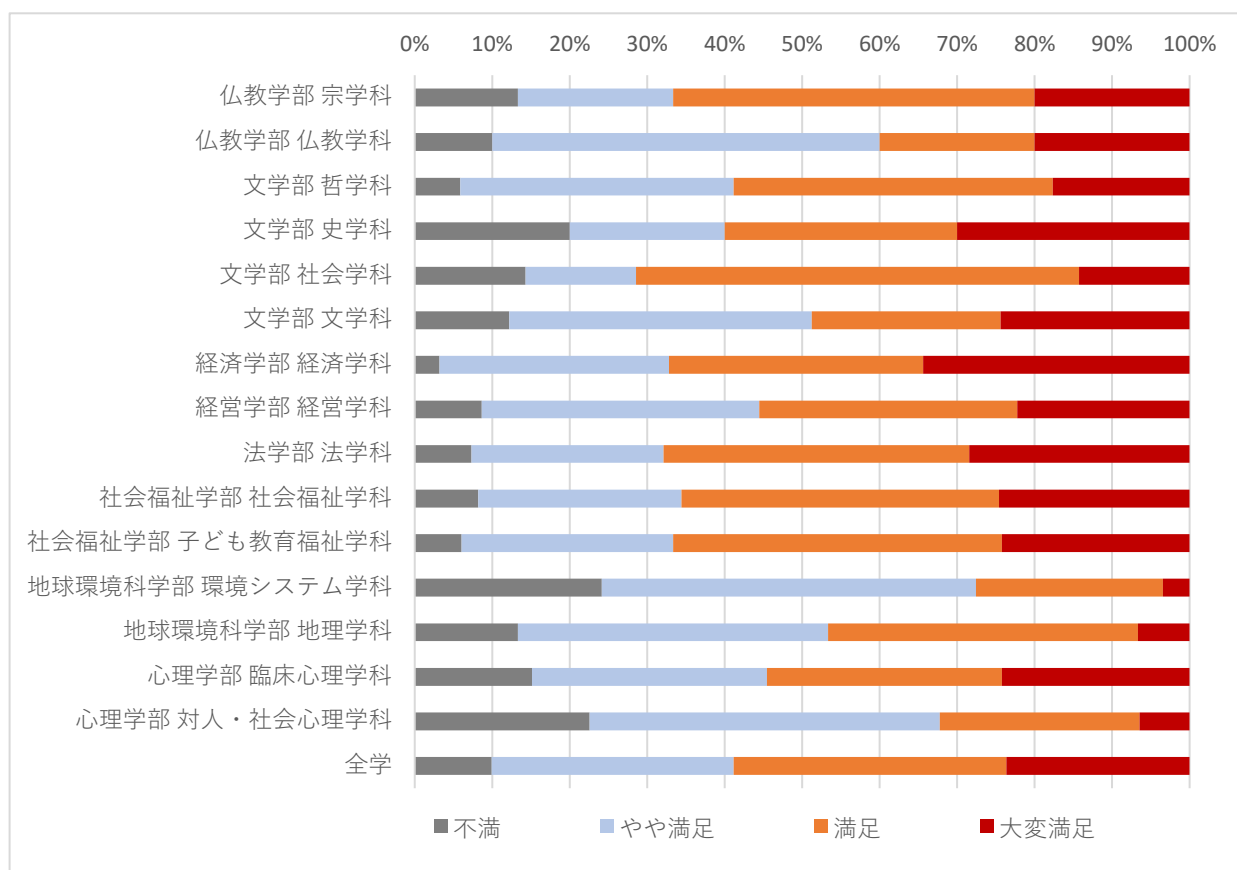
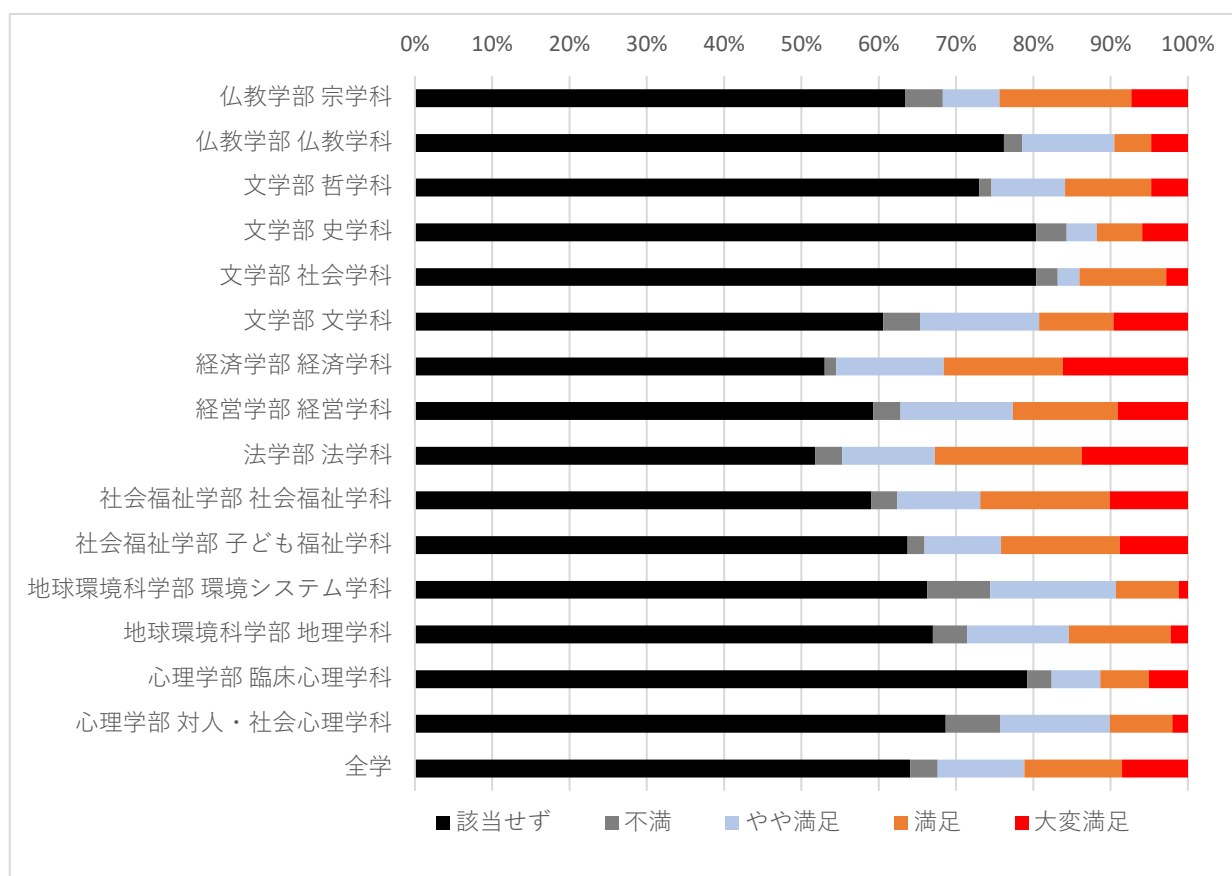
満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2 = 37.403$  \*\*  
 学科差の検定  $df = 14$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い



## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-3.海外留学・語学研修等の制度





## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-4.資格・免許の取得制度

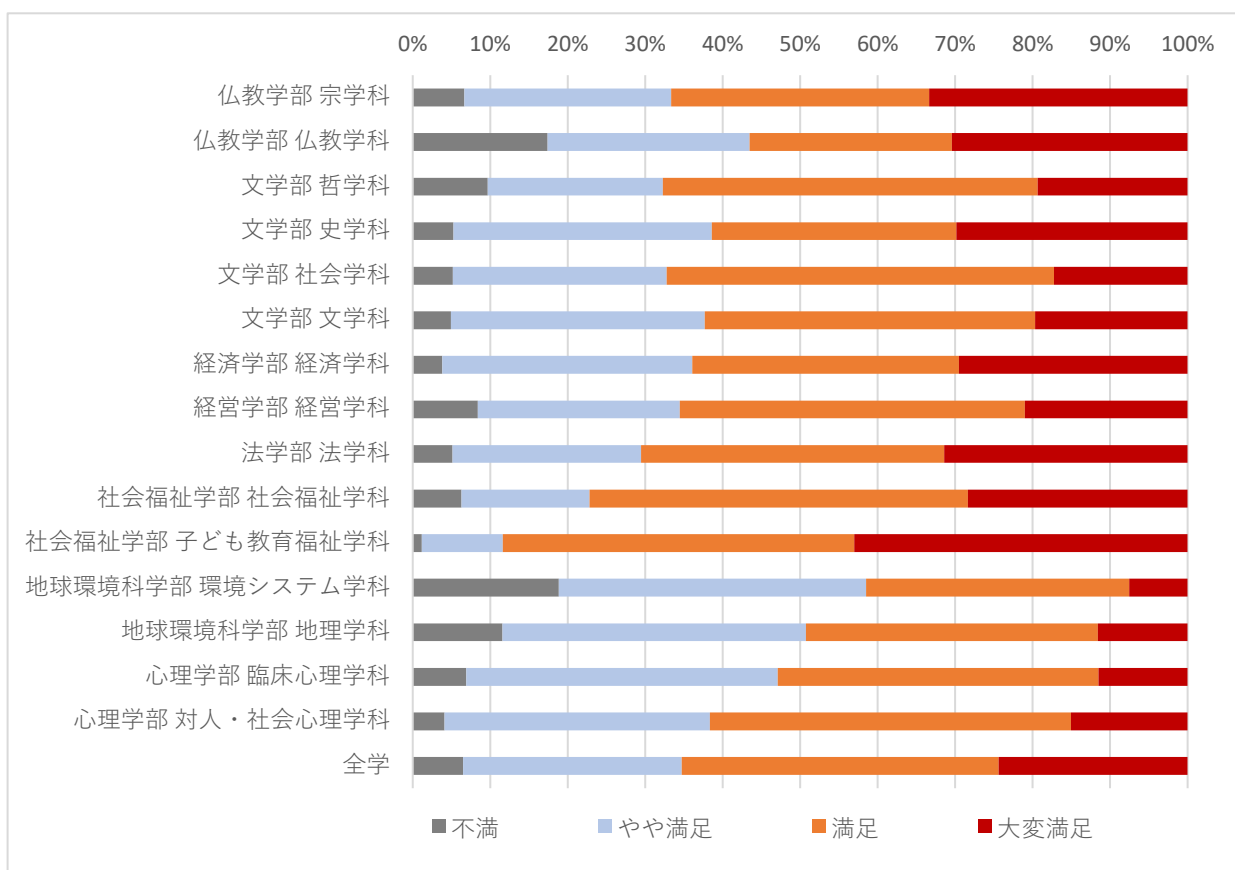
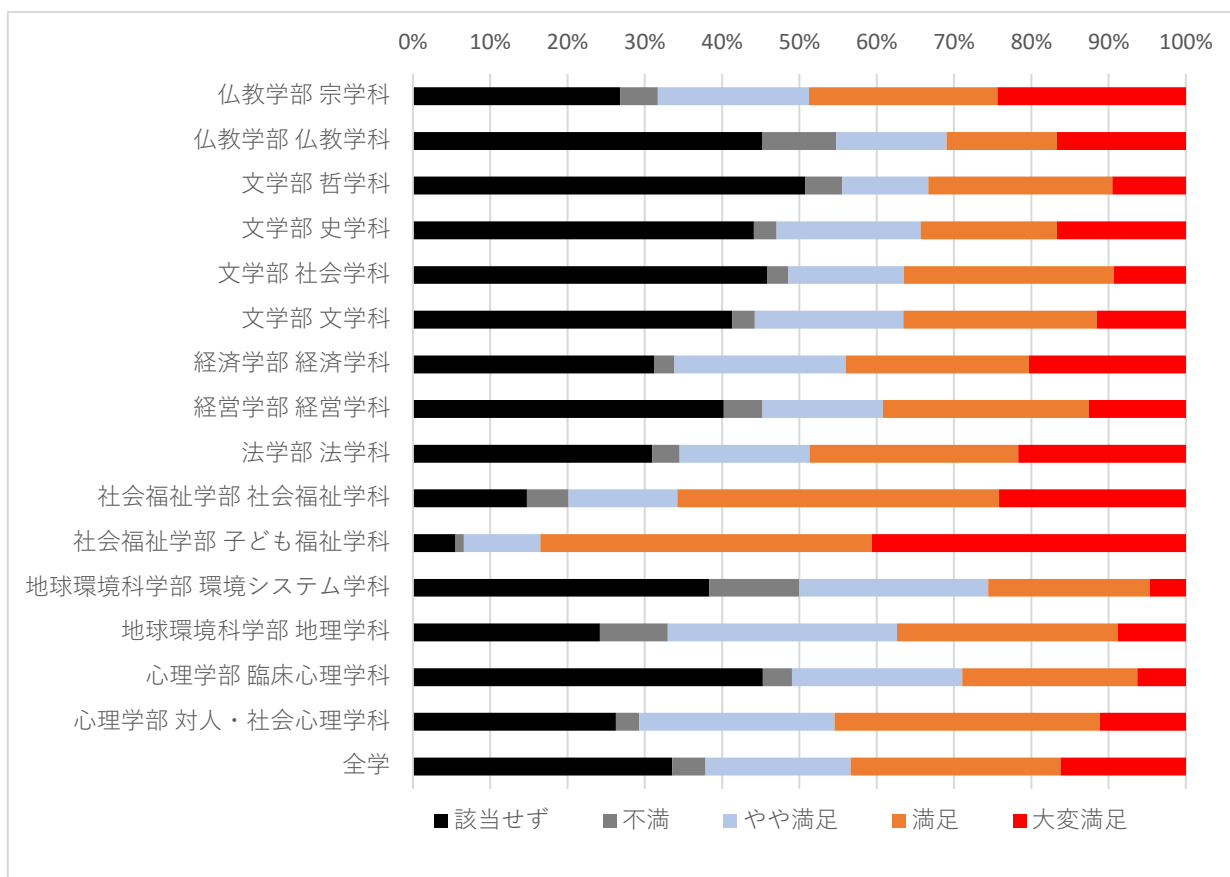
学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	11 26.8%	2 4.9%	8 19.5%	10 24.4%	10 24.4%	66.7%
仏教学部 仏教学科	19 45.2%	4 9.5%	6 14.3%	6 14.3%	7 16.7%	56.5%
文学部 哲学科	32 50.8%	3 4.8%	7 11.1%	15 23.8%	6 9.5%	67.7%
文学部 史学科	45 44.1%	3 2.9%	19 18.6%	18 17.6%	17 16.7%	61.4%
文学部 社会学科	49 45.8%	3 2.8%	16 15.0%	29 27.1%	10 9.3%	67.2%
文学部 文学科	43 41.3%	3 2.9%	20 19.2%	26 25.0%	12 11.5%	62.3%
経済学部 経済学科	83 31.2%	7 2.6%	59 22.2%	63 23.7%	54 20.3%	63.9%
経営学部 経営学科	80 40.2%	10 5.0%	31 15.6%	53 26.6%	25 12.6%	65.5%
法学部 法学科	70 31.0%	8 3.5%	38 16.8%	61 27.0%	49 21.7%	70.5%
社会福祉学部 社会福祉学科	22 14.8%	8 5.4%	21 14.1%	62 41.6%	36 24.2%	77.2%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	5 5.5%	1 1.1%	9 9.9%	39 42.9%	37 40.7%	88.4%
地球環境科学部 環境システム学科	33 38.4%	10 11.6%	21 24.4%	18 20.9%	4 4.7%	41.5%
地球環境科学部 地理学科	22 24.2%	8 8.8%	27 29.7%	26 28.6%	8 8.8%	49.3%
心理学部 臨床心理学科	72 45.3%	6 3.8%	35 22.0%	36 22.6%	10 6.3%	52.9%
心理学部 対人・社会心理学科	26 26.3%	3 3.0%	25 25.3%	34 34.3%	11 11.1%	61.6%
<b>全学</b>	<b>612</b> <b>33.5%</b>	<b>79</b> <b>4.3%</b>	<b>342</b> <b>18.7%</b>	<b>496</b> <b>27.2%</b>	<b>296</b> <b>16.2%</b>	<b>65.3%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2= 59.141$  \*\*\*  
 学科差の検定  $df= 14$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

# 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

## II-②-4.資格・免許の取得制度





## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-5.学修支援（履修・学習相談）

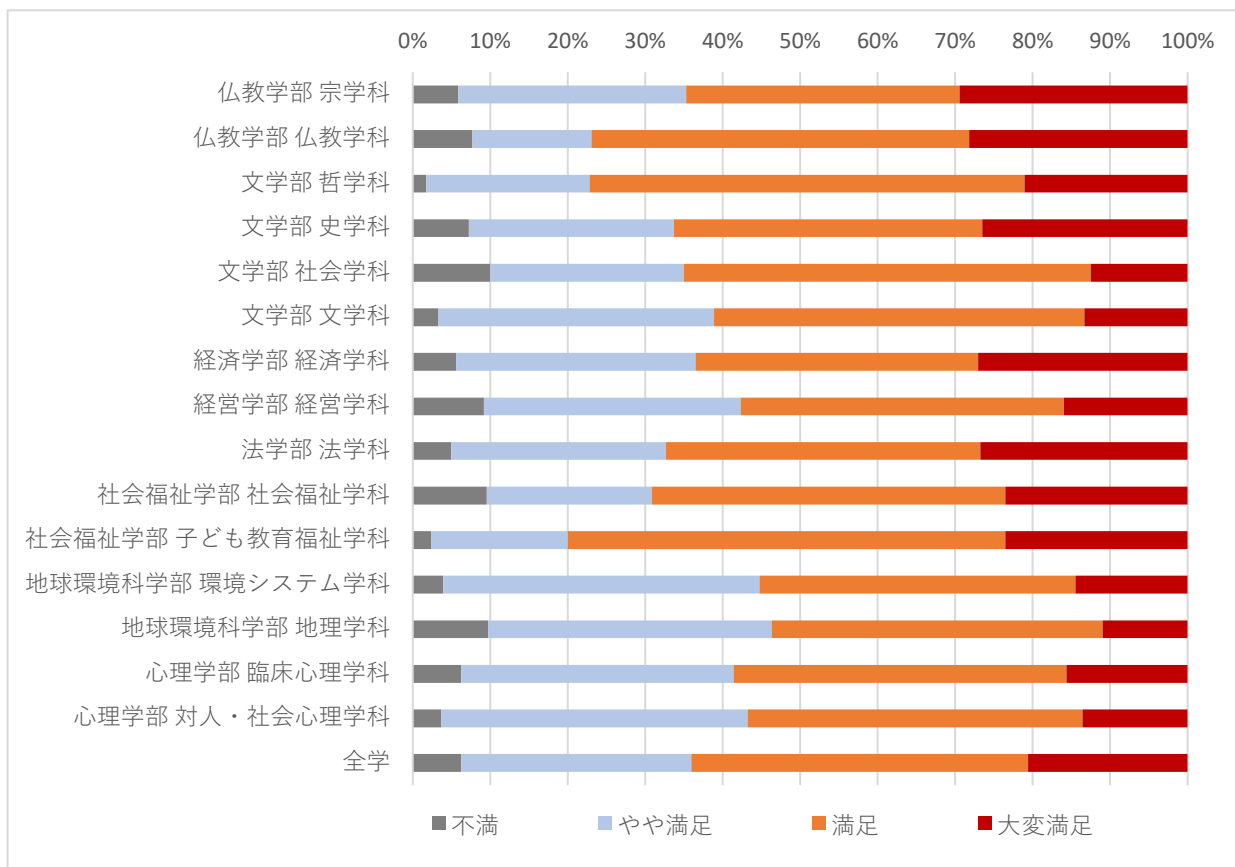
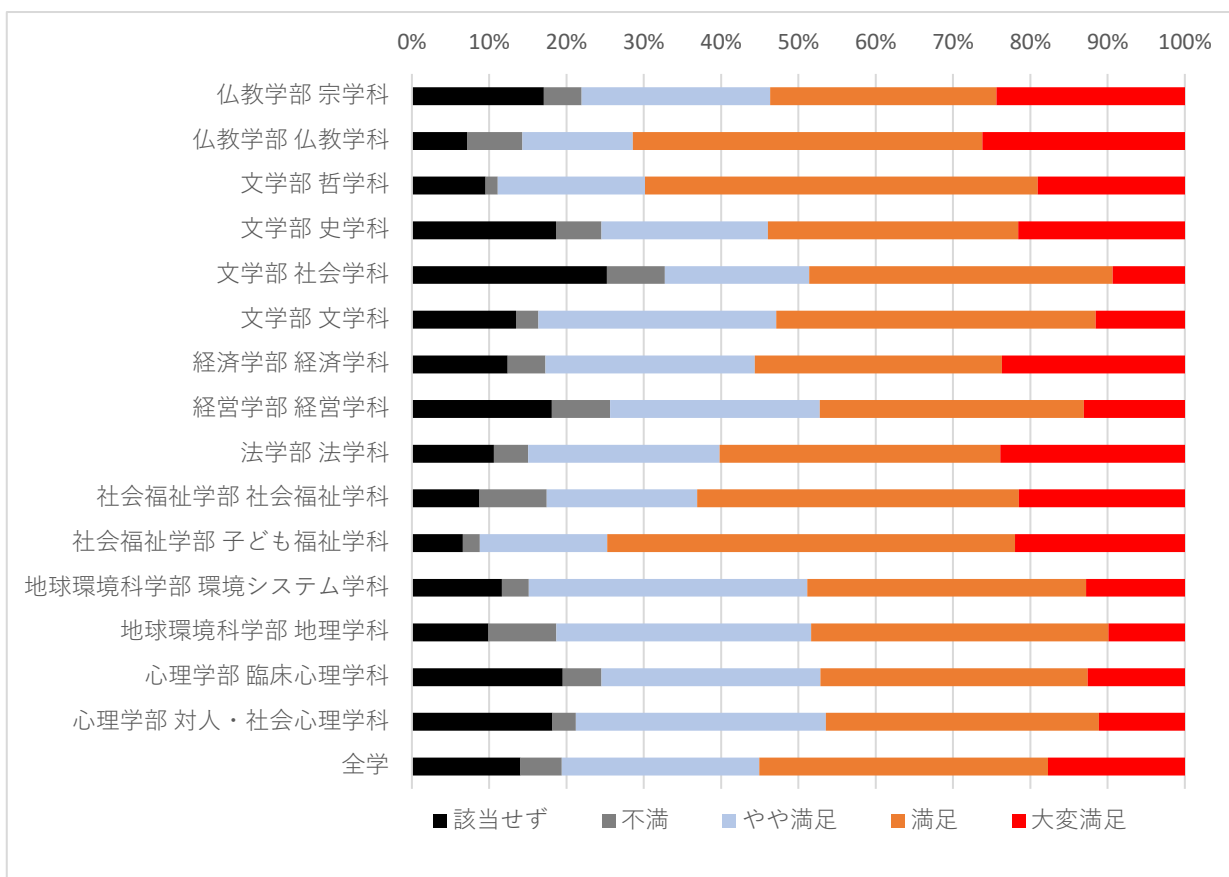
学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	7 17.1%	2 4.9%	10 24.4%	12 29.3%	10 24.4%	64.7%
仏教学部 仏教学科	3 7.1%	3 7.1%	6 14.3%	19 45.2%	11 26.2%	76.9%
文学部 哲学科	6 9.5%	1 1.6%	12 19.0%	32 50.8%	12 19.0%	77.2%
文学部 史学科	19 18.6%	6 5.9%	22 21.6%	33 32.4%	22 21.6%	66.3%
文学部 社会学科	27 25.2%	8 7.5%	20 18.7%	42 39.3%	10 9.3%	65.0%
文学部 文学科	14 13.5%	3 2.9%	32 30.8%	43 41.3%	12 11.5%	61.1%
経済学部 経済学科	33 12.4%	13 4.9%	72 27.1%	85 32.0%	63 23.7%	63.5%
経営学部 経営学科	36 18.1%	15 7.5%	54 27.1%	68 34.2%	26 13.1%	57.7%
法学部 法学科	24 10.6%	10 4.4%	56 24.8%	82 36.3%	54 23.9%	67.3%
社会福祉学部 社会福祉学科	13 8.7%	13 8.7%	29 19.5%	62 41.6%	32 21.5%	69.1%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	6 6.6%	2 2.2%	15 16.5%	48 52.7%	20 22.0%	80.0%
地球環境科学部 環境システム学科	10 11.6%	3 3.5%	31 36.0%	31 36.0%	11 12.8%	55.3%
地球環境科学部 地理学科	9 9.9%	8 8.8%	30 33.0%	35 38.5%	9 9.9%	53.7%
心理学部 臨床心理学科	31 19.5%	8 5.0%	45 28.3%	55 34.6%	20 12.6%	58.6%
心理学部 対人・社会心理学科	18 18.2%	3 3.0%	32 32.3%	35 35.4%	11 11.1%	56.8%
<b>全学</b>	<b>256</b> <b>14.0%</b>	<b>98</b> <b>5.4%</b>	<b>466</b> <b>25.5%</b>	<b>682</b> <b>37.4%</b>	<b>323</b> <b>17.7%</b>	<b>64.1%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2=$  32.3 \*\*  
 学科差の検定  $df=$  14

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

# 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

## II-②-5.学修支援（履修・学習相談）





## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-6.就職・進路支援

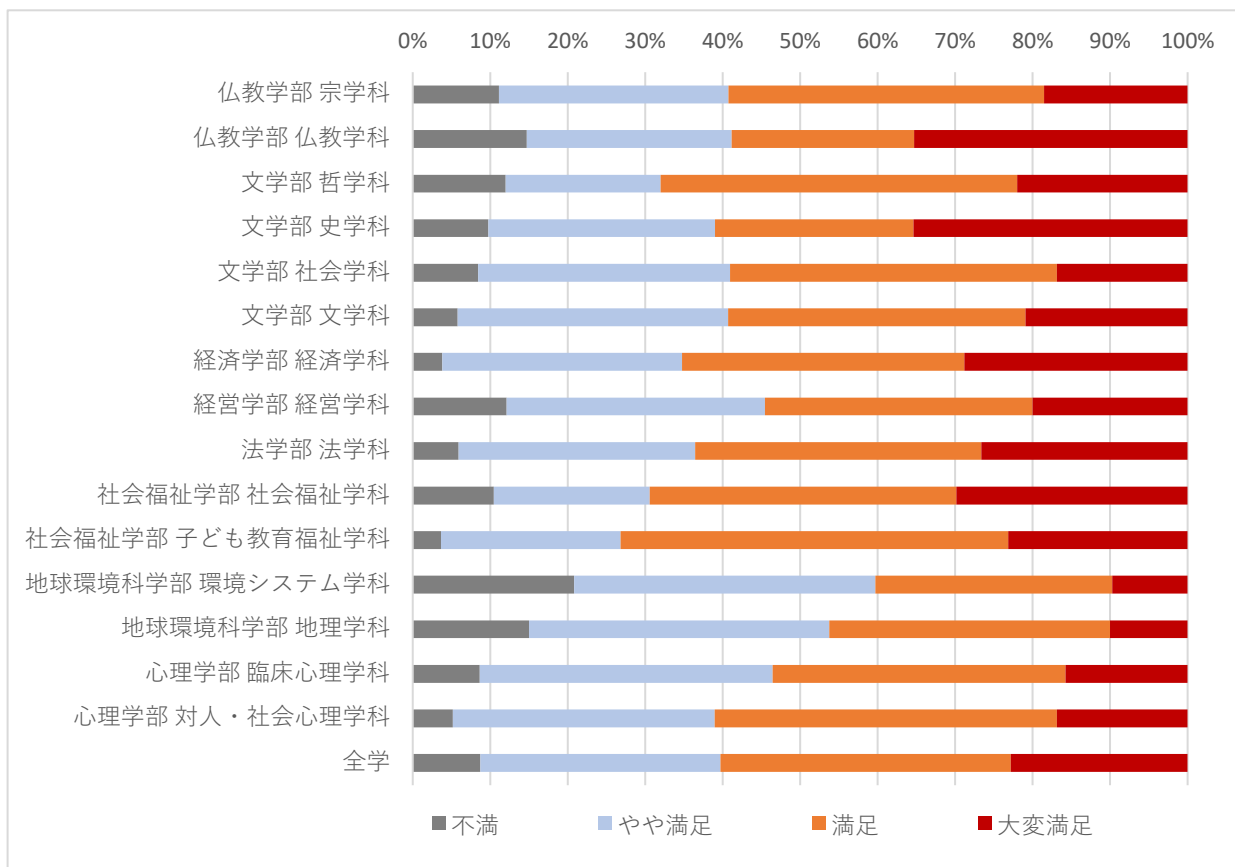
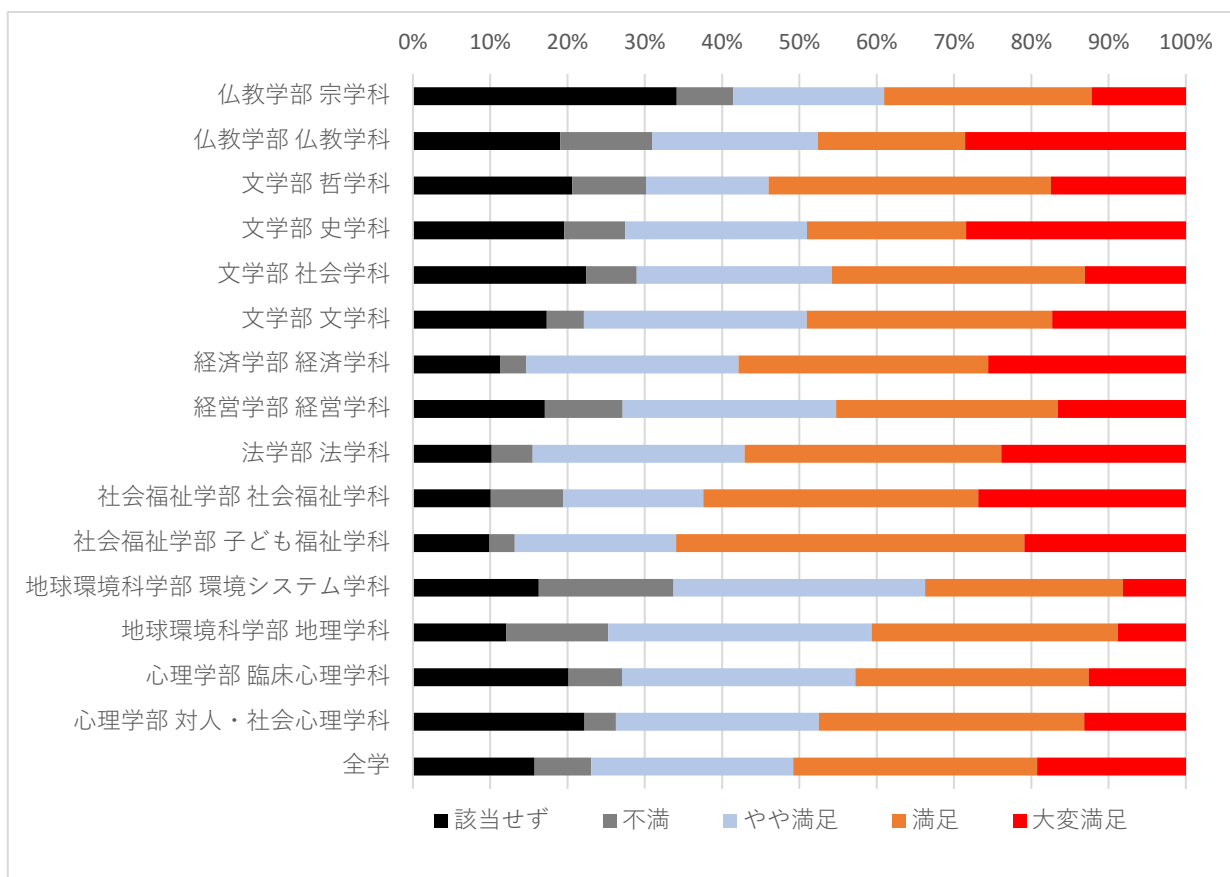
学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	14 34.1%	3 7.3%	8 19.5%	11 26.8%	5 12.2%	59.3%
仏教学部 仏教学科	8 19.0%	5 11.9%	9 21.4%	8 19.0%	12 28.6%	58.8%
文学部 哲学科	13 20.6%	6 9.5%	10 15.9%	23 36.5%	11 17.5%	68.0%
文学部 史学科	20 19.6%	8 7.8%	24 23.5%	21 20.6%	29 28.4%	61.0%
文学部 社会学科	24 22.4%	7 6.5%	27 25.2%	35 32.7%	14 13.1%	59.0%
文学部 文学科	18 17.3%	5 4.8%	30 28.8%	33 31.7%	18 17.3%	59.3%
経済学部 経済学科	30 11.3%	9 3.4%	73 27.4%	86 32.3%	68 25.6%	65.3%
経営学部 経営学科	34 17.1%	20 10.1%	55 27.6%	57 28.6%	33 16.6%	54.5%
法学部 法学科	23 10.2%	12 5.3%	62 27.4%	75 33.2%	54 23.9%	63.5%
社会福祉学部 社会福祉学科	15 10.1%	14 9.4%	27 18.1%	53 35.6%	40 26.8%	69.4%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	9 9.9%	3 3.3%	19 20.9%	41 45.1%	19 20.9%	73.2%
地球環境科学部 環境システム学科	14 16.3%	15 17.4%	28 32.6%	22 25.6%	7 8.1%	40.3%
地球環境科学部 地理学科	11 12.1%	12 13.2%	31 34.1%	29 31.9%	8 8.8%	46.3%
心理学部 臨床心理学科	32 20.1%	11 6.9%	48 30.2%	48 30.2%	20 12.6%	53.5%
心理学部 対人・社会心理学科	22 22.2%	4 4.0%	26 26.3%	34 34.3%	13 13.1%	61.0%
<b>全学</b>	<b>287</b> <b>15.7%</b>	<b>134</b> <b>7.3%</b>	<b>477</b> <b>26.1%</b>	<b>576</b> <b>31.6%</b>	<b>351</b> <b>19.2%</b>	<b>60.3%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2= 38.381$  \*\*\*  
 学科差の検定  $df= 14$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

# 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

## II-②-6.就職・進路支援





## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

II-②-7. 学生生活支援（保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート）

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	23 56.1%	1 2.4%	3 7.3%	10 24.4%	4 9.8%	77.8%
仏教学部 仏教学科	28 66.7%	1 2.4%	4 9.5%	5 11.9%	4 9.5%	64.3%
文学部 哲学科	33 52.4%	1 1.6%	7 11.1%	15 23.8%	7 11.1%	73.3%
文学部 史学科	70 68.6%	3 2.9%	14 13.7%	7 6.9%	8 7.8%	46.9%
文学部 社会学科	74 69.2%	3 2.8%	5 4.7%	16 15.0%	9 8.4%	75.8%
文学部 文学科	51 49.0%	2 1.9%	18 17.3%	22 21.2%	11 10.6%	62.3%
経済学部 経済学科	100 37.6%	3 1.1%	50 18.8%	56 21.1%	57 21.4%	68.1%
経営学部 経営学科	106 53.3%	2 1.0%	30 15.1%	40 20.1%	21 10.6%	65.6%
法学部 法学科	89 39.4%	7 3.1%	31 13.7%	63 27.9%	36 15.9%	72.3%
社会福祉学部 社会福祉学科	50 33.6%	5 3.4%	25 16.8%	42 28.2%	27 18.1%	69.7%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	35 38.5%	2 2.2%	14 15.4%	29 31.9%	11 12.1%	71.4%
地球環境科学部 環境システム学科	44 51.2%	3 3.5%	13 15.1%	20 23.3%	6 7.0%	61.9%
地球環境科学部 地理学科	42 46.2%	3 3.3%	21 23.1%	20 22.0%	5 5.5%	51.0%
心理学部 臨床心理学科	86 54.1%	7 4.4%	15 9.4%	29 18.2%	22 13.8%	69.9%
心理学部 対人・社会心理学科	55 55.6%	2 2.0%	13 13.1%	23 23.2%	6 6.1%	65.9%
<b>全学</b>	<b>886</b> <b>48.5%</b>	<b>45</b> <b>2.5%</b>	<b>263</b> <b>14.4%</b>	<b>397</b> <b>21.8%</b>	<b>234</b> <b>12.8%</b>	<b>67.2%</b>

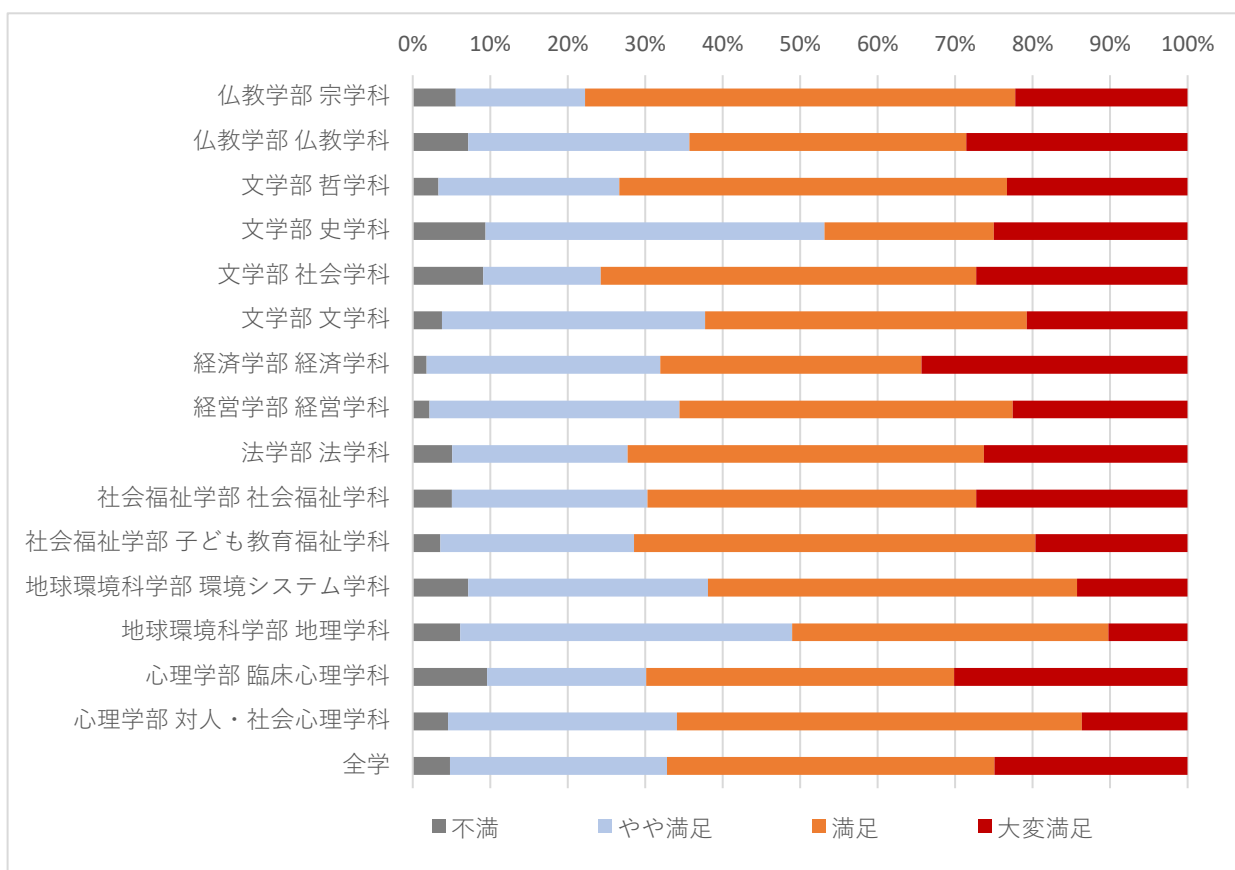
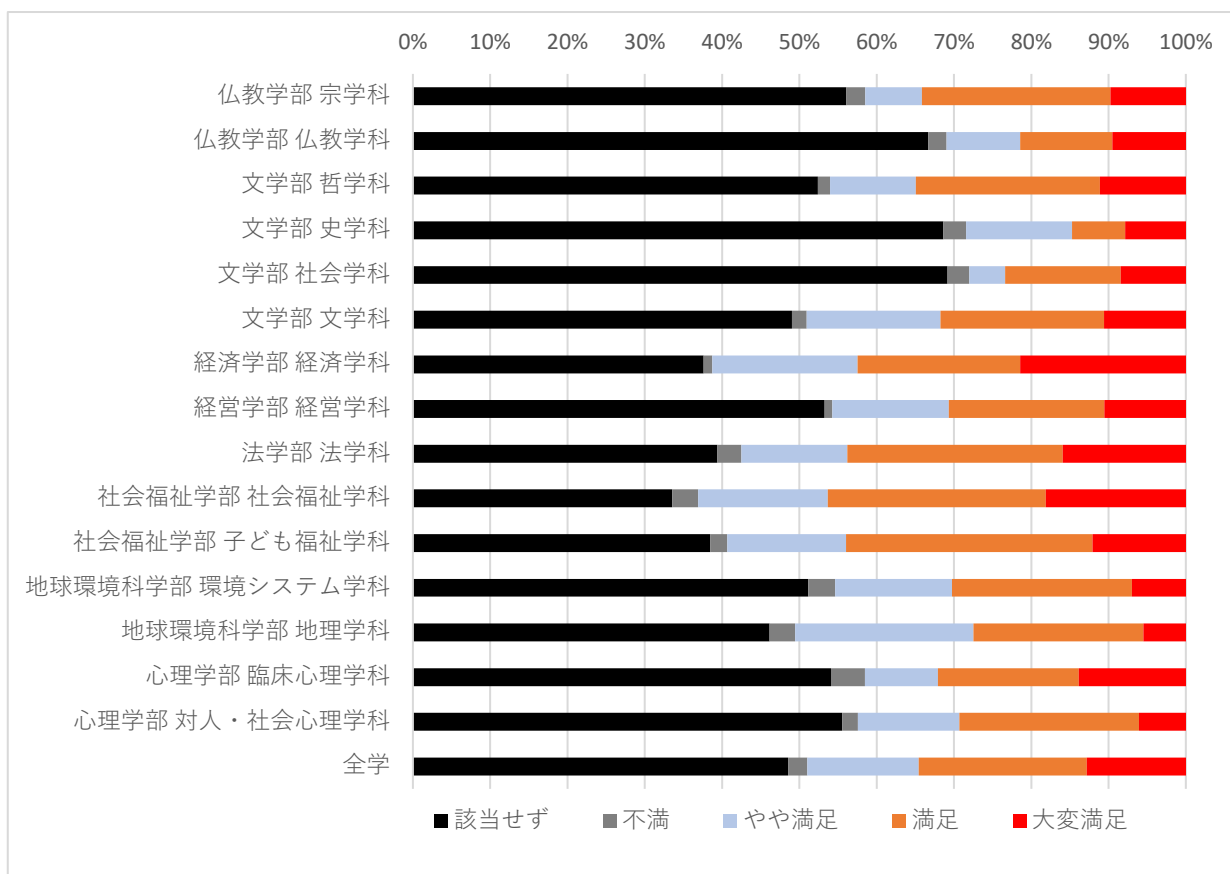
満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2 = 18.275$  ns  
 学科差の検定  $df = 14$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い



## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-7. 学生生活支援（保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート）





## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-8.奨学金制度

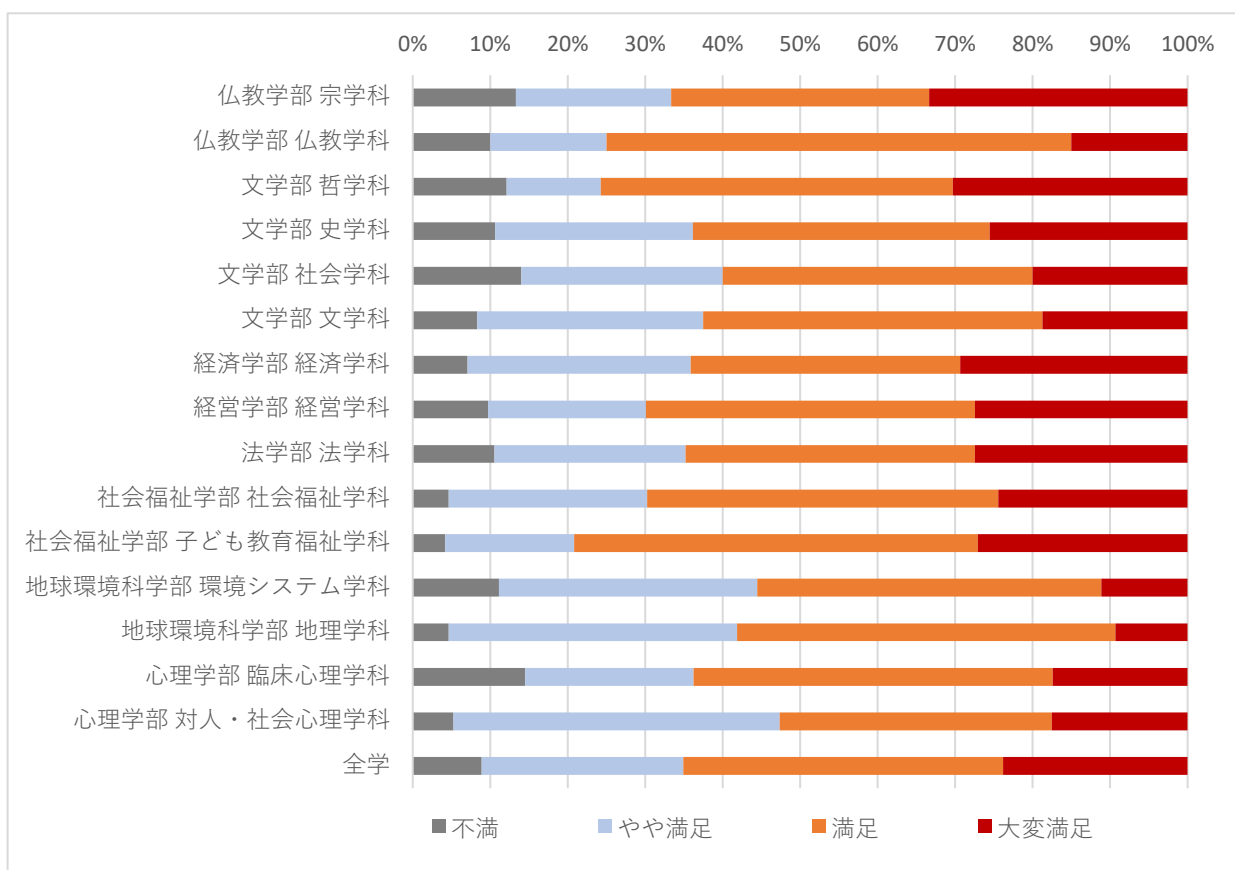
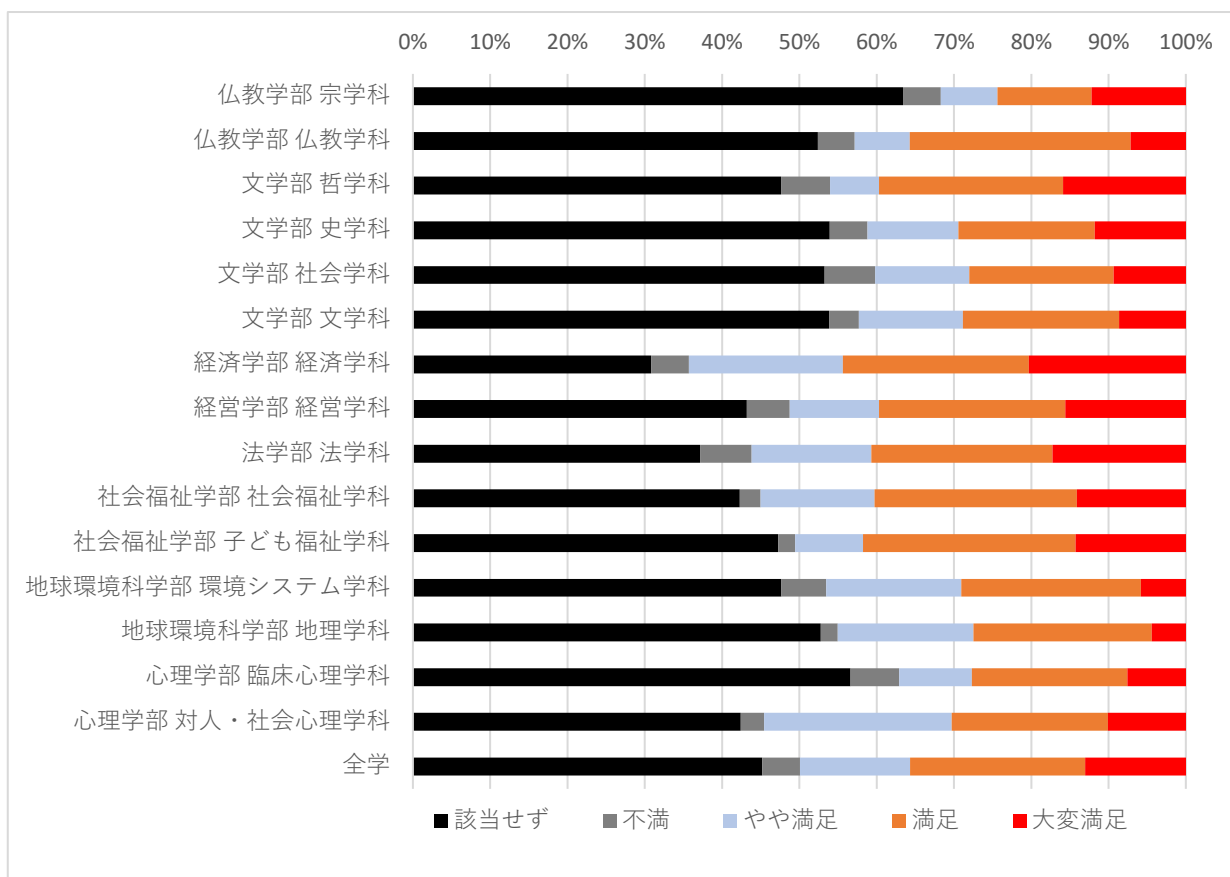
学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	26 63.4%	2 4.9%	3 7.3%	5 12.2%	5 12.2%	66.7%
仏教学部 仏教学科	22 52.4%	2 4.8%	3 7.1%	12 28.6%	3 7.1%	75.0%
文学部 哲学科	30 47.6%	4 6.3%	4 6.3%	15 23.8%	10 15.9%	75.8%
文学部 史学科	55 53.9%	5 4.9%	12 11.8%	18 17.6%	12 11.8%	63.8%
文学部 社会学科	57 53.3%	7 6.5%	13 12.1%	20 18.7%	10 9.3%	60.0%
文学部 文学科	56 53.8%	4 3.8%	14 13.5%	21 20.2%	9 8.7%	62.5%
経済学部 経済学科	82 30.8%	13 4.9%	53 19.9%	64 24.1%	54 20.3%	64.1%
経営学部 経営学科	86 43.2%	11 5.5%	23 11.6%	48 24.1%	31 15.6%	69.9%
法学部 法学科	84 37.2%	15 6.6%	35 15.5%	53 23.5%	39 17.3%	64.8%
社会福祉学部 社会福祉学科	63 42.3%	4 2.7%	22 14.8%	39 26.2%	21 14.1%	69.8%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	43 47.3%	2 2.2%	8 8.8%	25 27.5%	13 14.3%	79.2%
地球環境科学部 環境システム学科	41 47.7%	5 5.8%	15 17.4%	20 23.3%	5 5.8%	55.6%
地球環境科学部 地理学科	48 52.7%	2 2.2%	16 17.6%	21 23.1%	4 4.4%	58.1%
心理学部 臨床心理学科	90 56.6%	10 6.3%	15 9.4%	32 20.1%	12 7.5%	63.8%
心理学部 対人・社会心理学科	42 42.4%	3 3.0%	24 24.2%	20 20.2%	10 10.1%	52.6%
<b>全学</b>	<b>825</b> <b>45.2%</b>	<b>89</b> <b>4.9%</b>	<b>260</b> <b>14.2%</b>	<b>413</b> <b>22.6%</b>	<b>238</b> <b>13.0%</b>	<b>65.1%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2 = 16.191$  ns  
 学科差の検定  $df = 14$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

# 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

## II-②-8.奨学金制度





## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-9.課外活動（サークル・部活動）

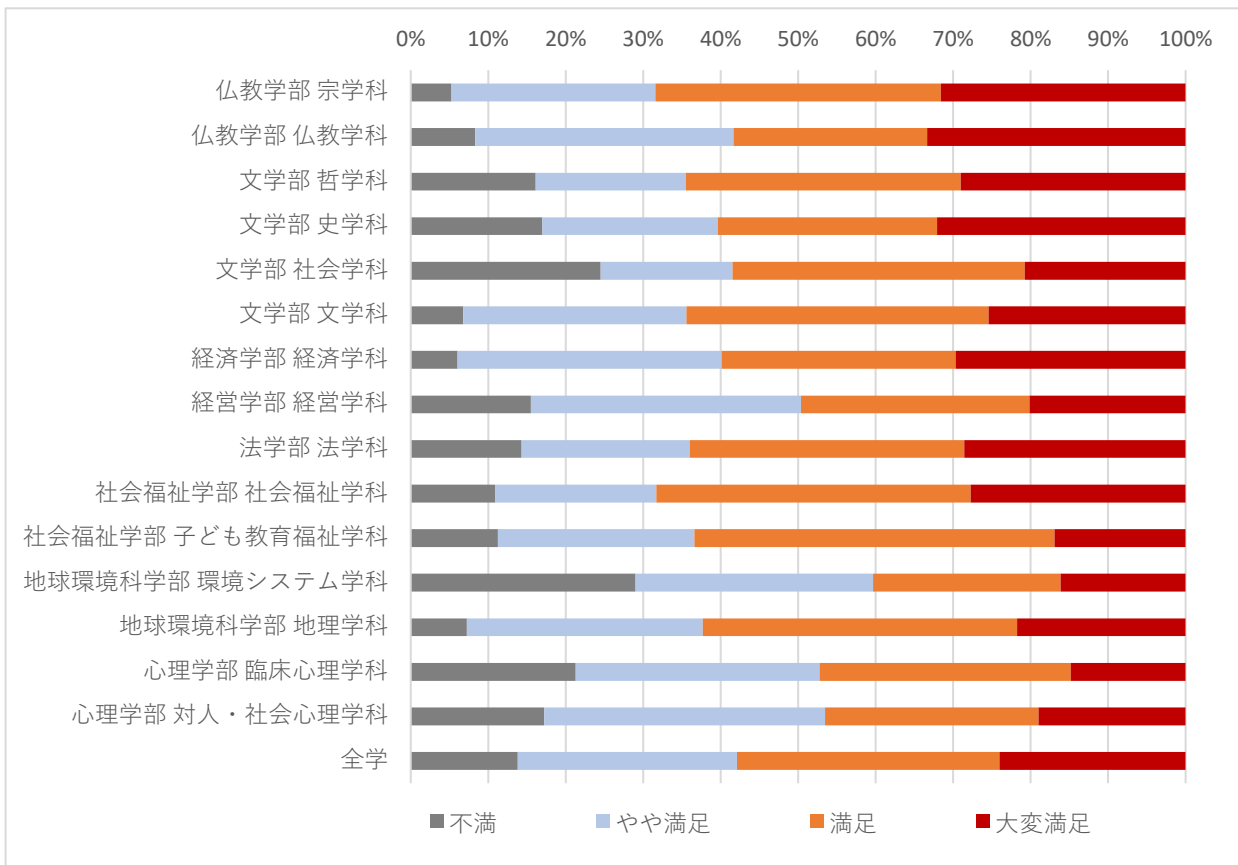
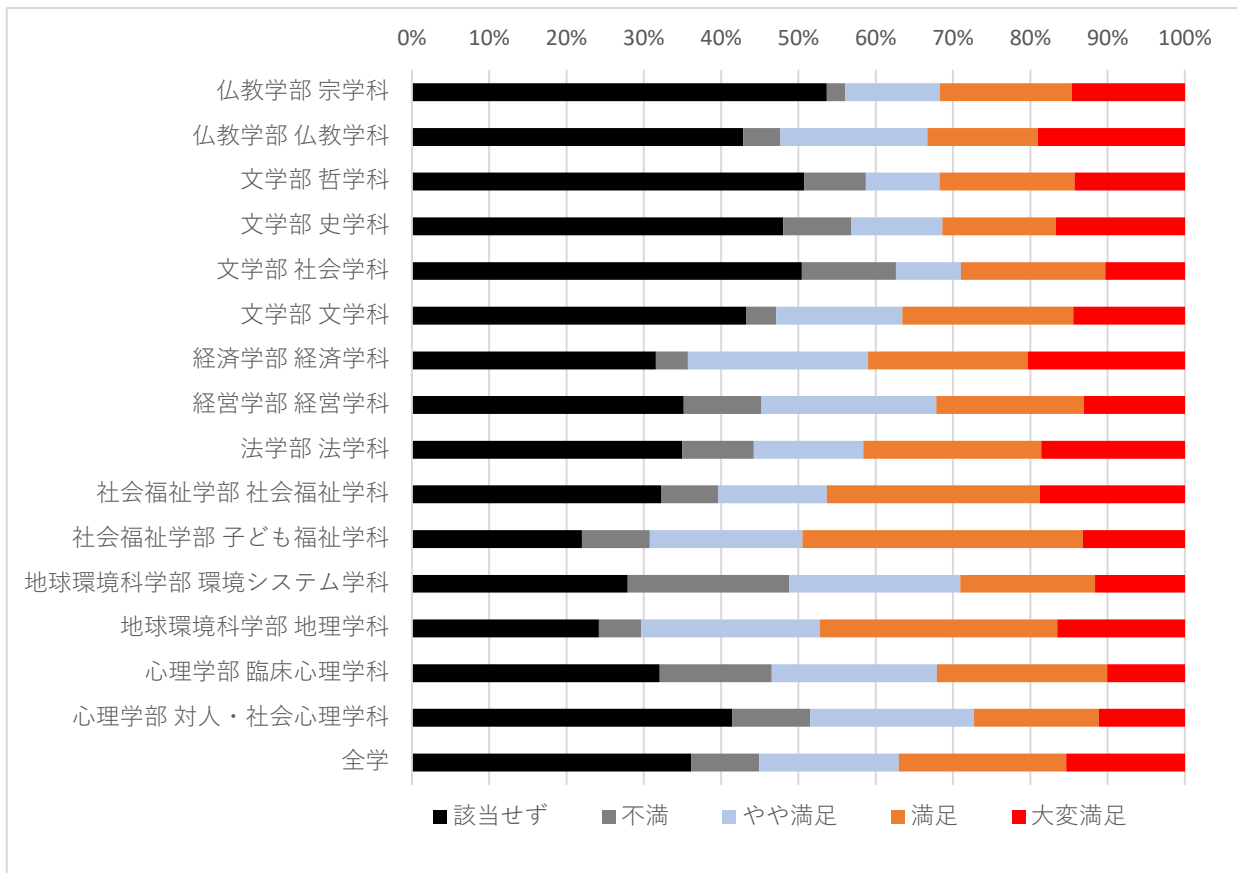
学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	22 53.7%	1 2.4%	5 12.2%	7 17.1%	6 14.6%	68.4%
仏教学部 仏教学科	18 42.9%	2 4.8%	8 19.0%	6 14.3%	8 19.0%	58.3%
文学部 哲学科	32 50.8%	5 7.9%	6 9.5%	11 17.5%	9 14.3%	64.5%
文学部 史学科	49 48.0%	9 8.8%	12 11.8%	15 14.7%	17 16.7%	60.4%
文学部 社会学科	54 50.5%	13 12.1%	9 8.4%	20 18.7%	11 10.3%	58.5%
文学部 文学科	45 43.3%	4 3.8%	17 16.3%	23 22.1%	15 14.4%	64.4%
経済学部 経済学科	84 31.6%	11 4.1%	62 23.3%	55 20.7%	54 20.3%	59.9%
経営学部 経営学科	70 35.2%	20 10.1%	45 22.6%	38 19.1%	26 13.1%	49.6%
法学部 法学科	79 35.0%	21 9.3%	32 14.2%	52 23.0%	42 18.6%	63.9%
社会福祉学部 社会福祉学科	48 32.2%	11 7.4%	21 14.1%	41 27.5%	28 18.8%	68.3%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	20 22.0%	8 8.8%	18 19.8%	33 36.3%	12 13.2%	63.4%
地球環境科学部 環境システム学科	24 27.9%	18 20.9%	19 22.1%	15 17.4%	10 11.6%	40.3%
地球環境科学部 地理学科	22 24.2%	5 5.5%	21 23.1%	28 30.8%	15 16.5%	62.3%
心理学部 臨床心理学科	51 32.1%	23 14.5%	34 21.4%	35 22.0%	16 10.1%	47.2%
心理学部 対人・社会心理学科	41 41.4%	10 10.1%	21 21.2%	16 16.2%	11 11.1%	46.6%
<b>全学</b>	<b>659</b> <b>36.1%</b>	<b>161</b> <b>8.8%</b>	<b>330</b> <b>18.1%</b>	<b>395</b> <b>21.6%</b>	<b>280</b> <b>15.3%</b>	<b>57.9%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2= 30.618$  \*\*  
 学科差の検定  $df= 14$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

# 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

## II-②-9.課外活動（サークル・部活動）





## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-10.友人や仲間との交流

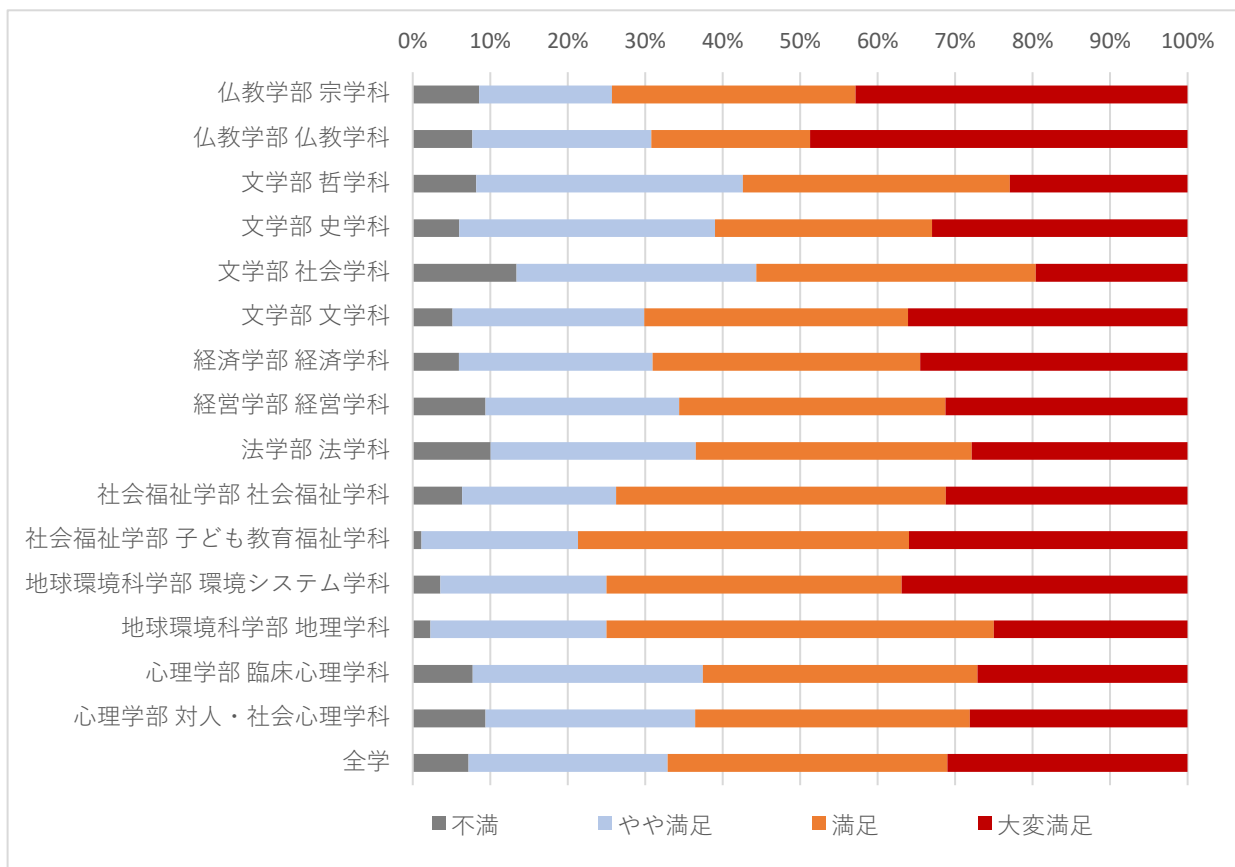
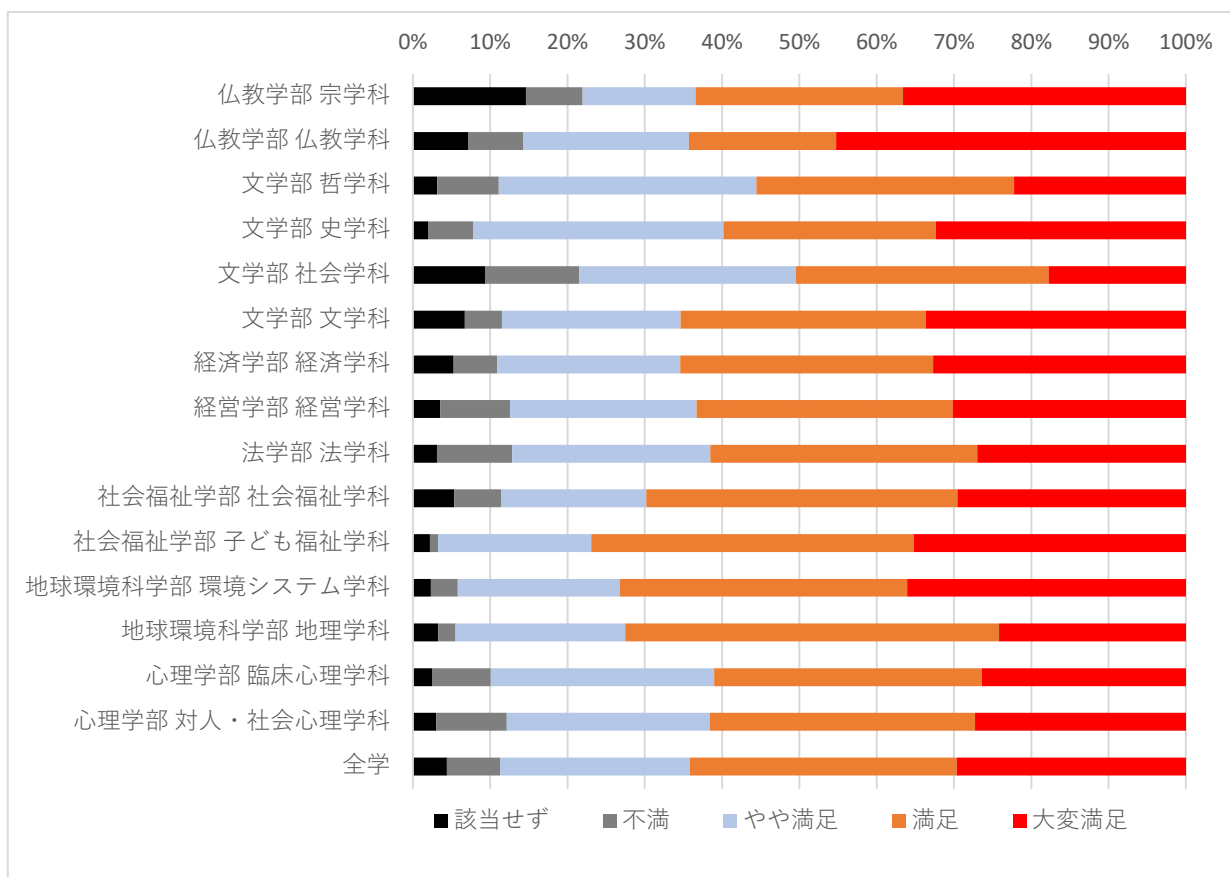
学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	6 14.6%	3 7.3%	6 14.6%	11 26.8%	15 36.6%	74.3%
仏教学部 仏教学科	3 7.1%	3 7.1%	9 21.4%	8 19.0%	19 45.2%	69.2%
文学部 哲学科	2 3.2%	5 7.9%	21 33.3%	21 33.3%	14 22.2%	57.4%
文学部 史学科	2 2.0%	6 5.9%	33 32.4%	28 27.5%	33 32.4%	61.0%
文学部 社会学科	10 9.3%	13 12.1%	30 28.0%	35 32.7%	19 17.8%	55.7%
文学部 文学科	7 6.7%	5 4.8%	24 23.1%	33 31.7%	35 33.7%	70.1%
経済学部 経済学科	14 5.3%	15 5.6%	63 23.7%	87 32.7%	87 32.7%	69.0%
経営学部 経営学科	7 3.5%	18 9.0%	48 24.1%	66 33.2%	60 30.2%	65.6%
法学部 法学科	7 3.1%	22 9.7%	58 25.7%	78 34.5%	61 27.0%	63.5%
社会福祉学部 社会福祉学科	8 5.4%	9 6.0%	28 18.8%	60 40.3%	44 29.5%	73.8%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	2 2.2%	1 1.1%	18 19.8%	38 41.8%	32 35.2%	78.7%
地球環境科学部 環境システム学科	2 2.3%	3 3.5%	18 20.9%	32 37.2%	31 36.0%	75.0%
地球環境科学部 地理学科	3 3.3%	2 2.2%	20 22.0%	44 48.4%	22 24.2%	75.0%
心理学部 臨床心理学科	4 2.5%	12 7.5%	46 28.9%	55 34.6%	42 26.4%	62.6%
心理学部 対人・社会心理学科	3 3.0%	9 9.1%	26 26.3%	34 34.3%	27 27.3%	63.5%
<b>全学</b>	<b>80</b> <b>4.4%</b>	<b>126</b> <b>6.9%</b>	<b>448</b> <b>24.5%</b>	<b>630</b> <b>34.5%</b>	<b>541</b> <b>29.6%</b>	<b>67.1%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2 = 28.324$  \*  
 学科差の検定  $df = 14$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

# 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

## II-②-10.友人や仲間との交流





## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-11.図書館

学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	2 4.9%	0 0.0%	4 9.8%	13 31.7%	22 53.7%	89.7%
仏教学部 仏教学科	4 9.5%	1 2.4%	6 14.3%	14 33.3%	17 40.5%	81.6%
文学部 哲学科	5 7.9%	3 4.8%	15 23.8%	26 41.3%	14 22.2%	69.0%
文学部 史学科	0 0.0%	6 5.9%	16 15.7%	31 30.4%	49 48.0%	78.4%
文学部 社会学科	3 2.8%	3 2.8%	23 21.5%	46 43.0%	32 29.9%	75.0%
文学部 文学科	1 1.0%	1 1.0%	19 18.3%	45 43.3%	38 36.5%	80.6%
経済学部 経済学科	28 10.5%	4 1.5%	52 19.5%	97 36.5%	85 32.0%	76.5%
経営学部 経営学科	14 7.0%	9 4.5%	43 21.6%	87 43.7%	46 23.1%	71.9%
法学部 法学科	13 5.8%	9 4.0%	31 13.7%	99 43.8%	74 32.7%	81.2%
社会福祉学部 社会福祉学科	17 11.4%	20 13.4%	34 22.8%	53 35.6%	25 16.8%	59.1%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	10 11.0%	4 4.4%	28 30.8%	39 42.9%	10 11.0%	60.5%
地球環境科学部 環境システム学科	19 22.1%	16 18.6%	20 23.3%	20 23.3%	11 12.8%	46.3%
地球環境科学部 地理学科	5 5.5%	13 14.3%	33 36.3%	35 38.5%	5 5.5%	46.5%
心理学部 臨床心理学科	8 5.0%	5 3.1%	28 17.6%	72 45.3%	46 28.9%	78.1%
心理学部 対人・社会心理学科	11 11.1%	6 6.1%	29 29.3%	40 40.4%	13 13.1%	60.2%
<b>全学</b>	<b>140 7.7%</b>	<b>100 5.5%</b>	<b>381 20.9%</b>	<b>717 39.3%</b>	<b>487 26.7%</b>	<b>71.5%</b>

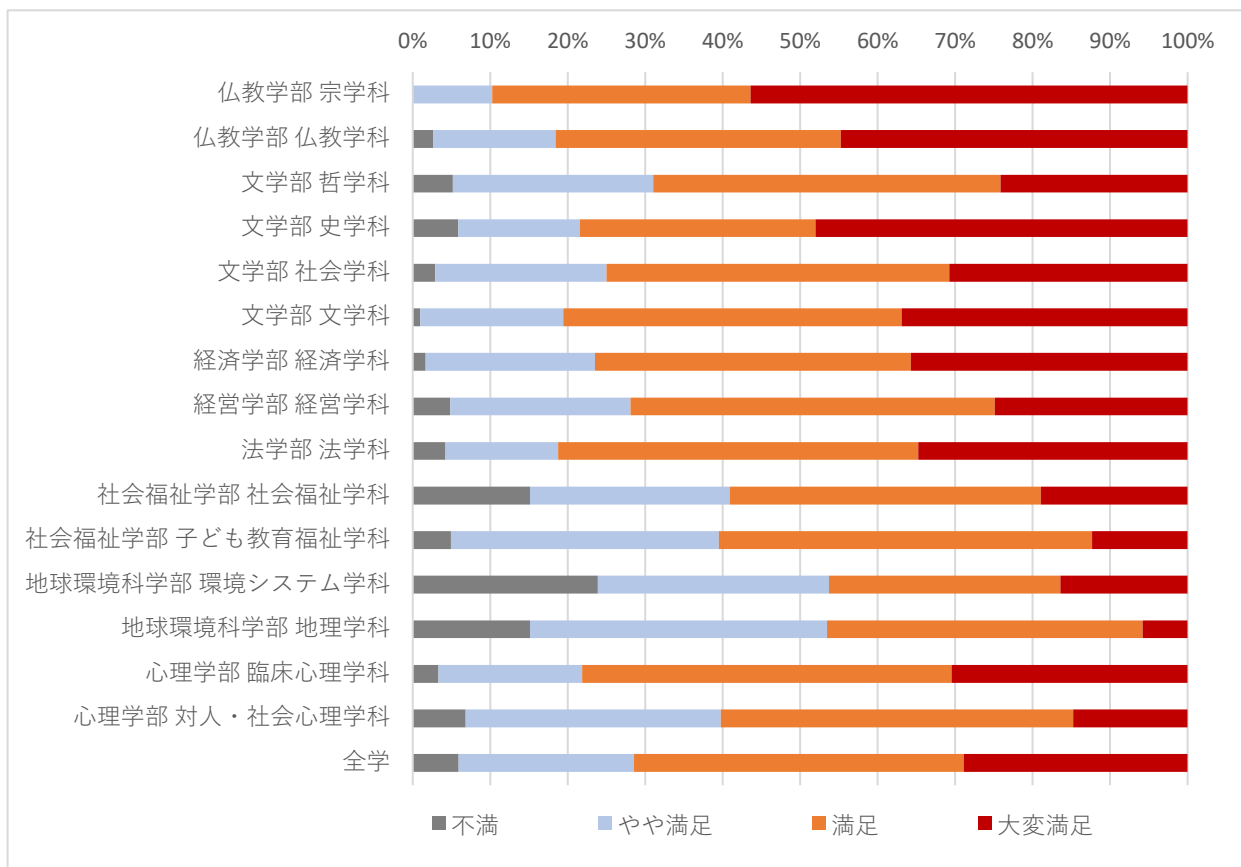
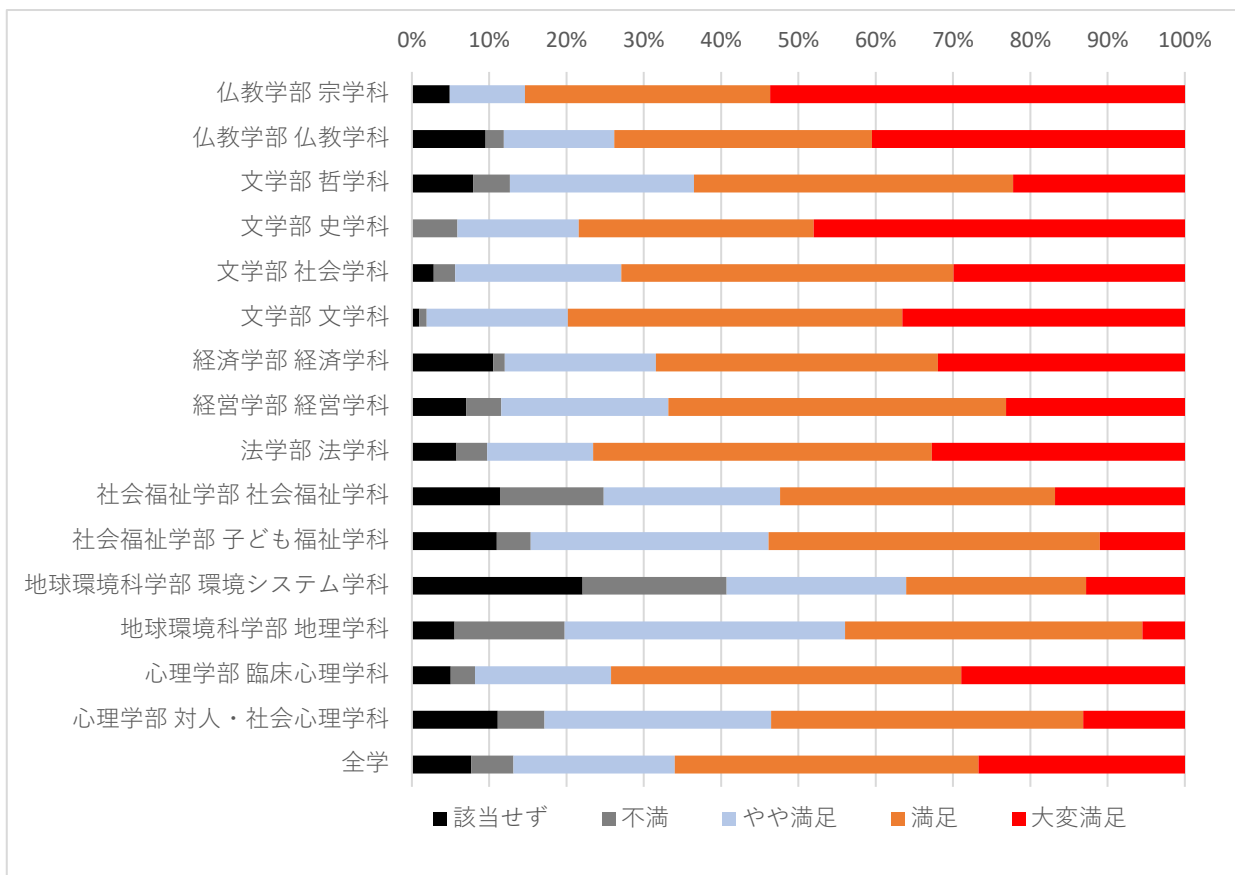
満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2=$  99.16 \*\*\*  
 学科差の検定  $df=$  14

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い



# 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

## II-②-11.図書館





## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-12.ICT環境

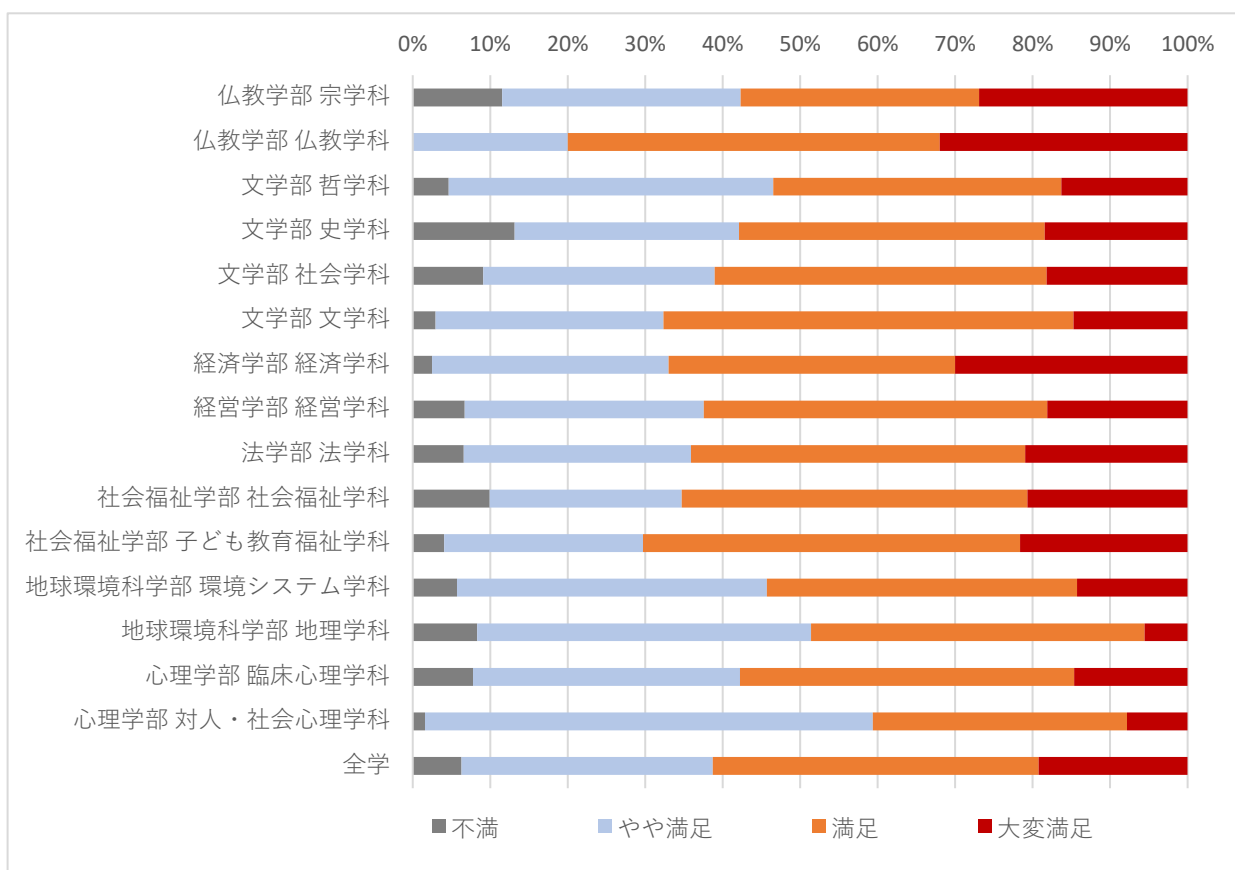
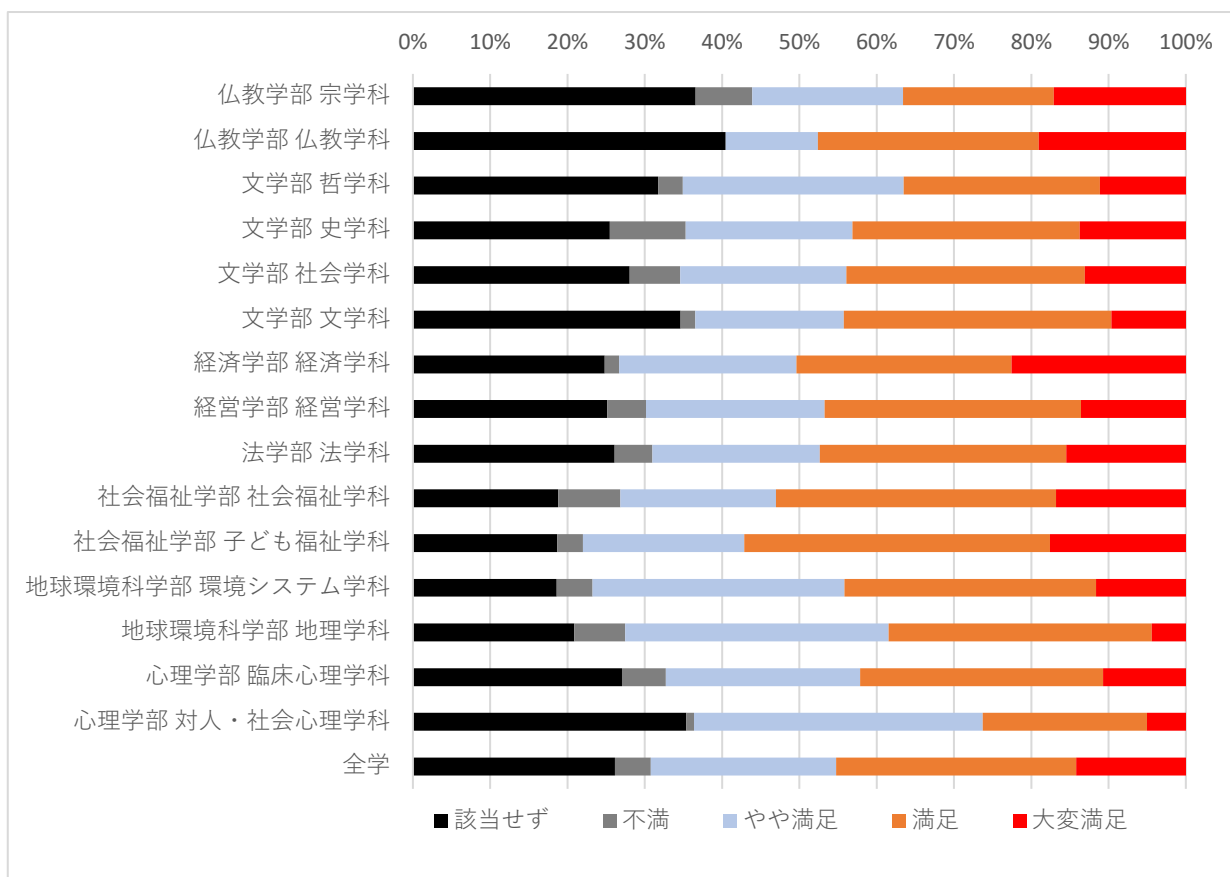
学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	15 36.6%	3 7.3%	8 19.5%	8 19.5%	7 17.1%	57.7%
仏教学部 仏教学科	17 40.5%	0 0.0%	5 11.9%	12 28.6%	8 19.0%	80.0%
文学部 哲学科	20 31.7%	2 3.2%	18 28.6%	16 25.4%	7 11.1%	53.5%
文学部 史学科	26 25.5%	10 9.8%	22 21.6%	30 29.4%	14 13.7%	57.9%
文学部 社会学科	30 28.0%	7 6.5%	23 21.5%	33 30.8%	14 13.1%	61.0%
文学部 文学科	36 34.6%	2 1.9%	20 19.2%	36 34.6%	10 9.6%	67.6%
経済学部 経済学科	66 24.8%	5 1.9%	61 22.9%	74 27.8%	60 22.6%	67.0%
経営学部 経営学科	50 25.1%	10 5.0%	46 23.1%	66 33.2%	27 13.6%	62.4%
法学部 法学科	59 26.1%	11 4.9%	49 21.7%	72 31.9%	35 15.5%	64.1%
社会福祉学部 社会福祉学科	28 18.8%	12 8.1%	30 20.1%	54 36.2%	25 16.8%	65.3%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	17 18.7%	3 3.3%	19 20.9%	36 39.6%	16 17.6%	70.3%
地球環境科学部 環境システム学科	16 18.6%	4 4.7%	28 32.6%	28 32.6%	10 11.6%	54.3%
地球環境科学部 地理学科	19 20.9%	6 6.6%	31 34.1%	31 34.1%	4 4.4%	48.6%
心理学部 臨床心理学科	43 27.0%	9 5.7%	40 25.2%	50 31.4%	17 10.7%	57.8%
心理学部 対人・社会心理学科	35 35.4%	1 1.0%	37 37.4%	21 21.2%	5 5.1%	40.6%
<b>全学</b>	<b>477</b> <b>26.1%</b>	<b>85</b> <b>4.7%</b>	<b>437</b> <b>23.9%</b>	<b>567</b> <b>31.1%</b>	<b>259</b> <b>14.2%</b>	<b>61.3%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2=$  31.618 \*\*  
 学科差の検定  $df=$  14

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

# 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

## II-②-12.ICT環境





## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-13.学生食堂

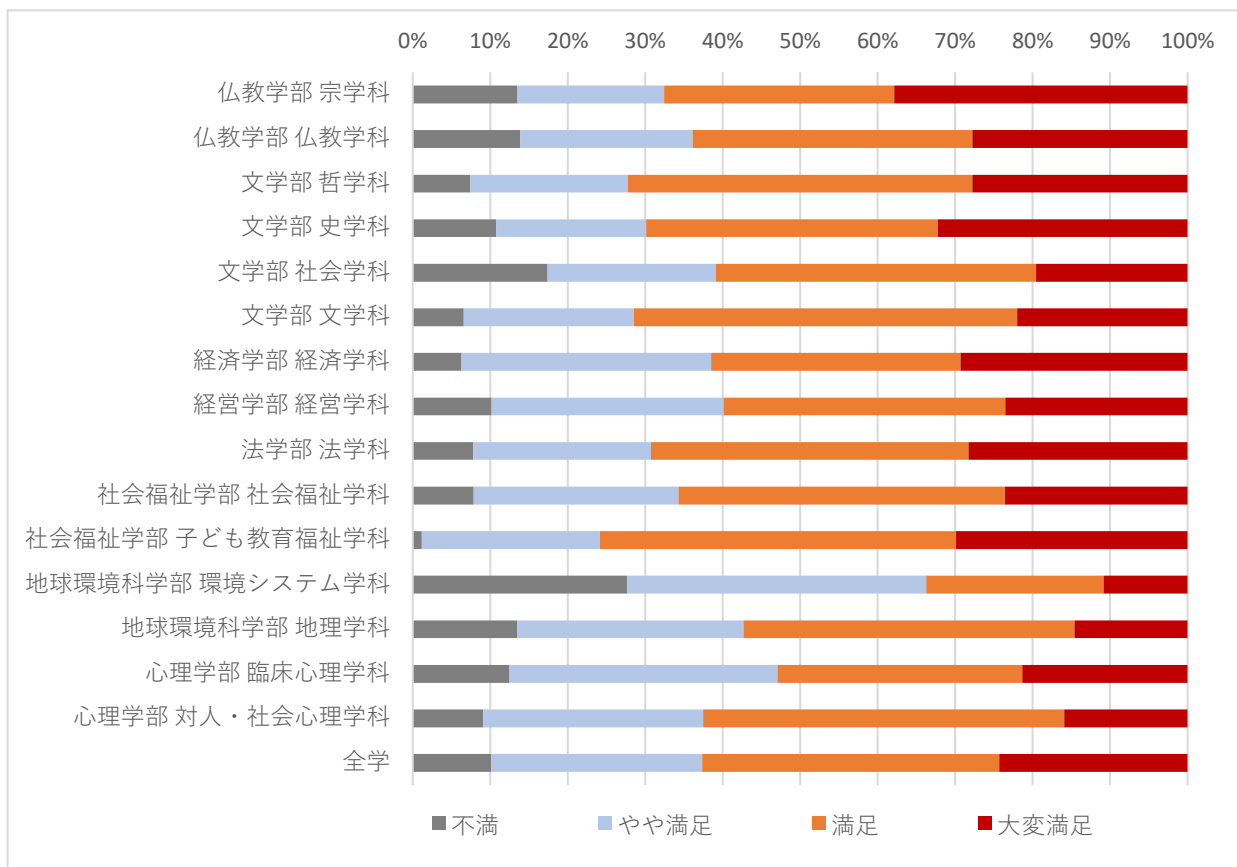
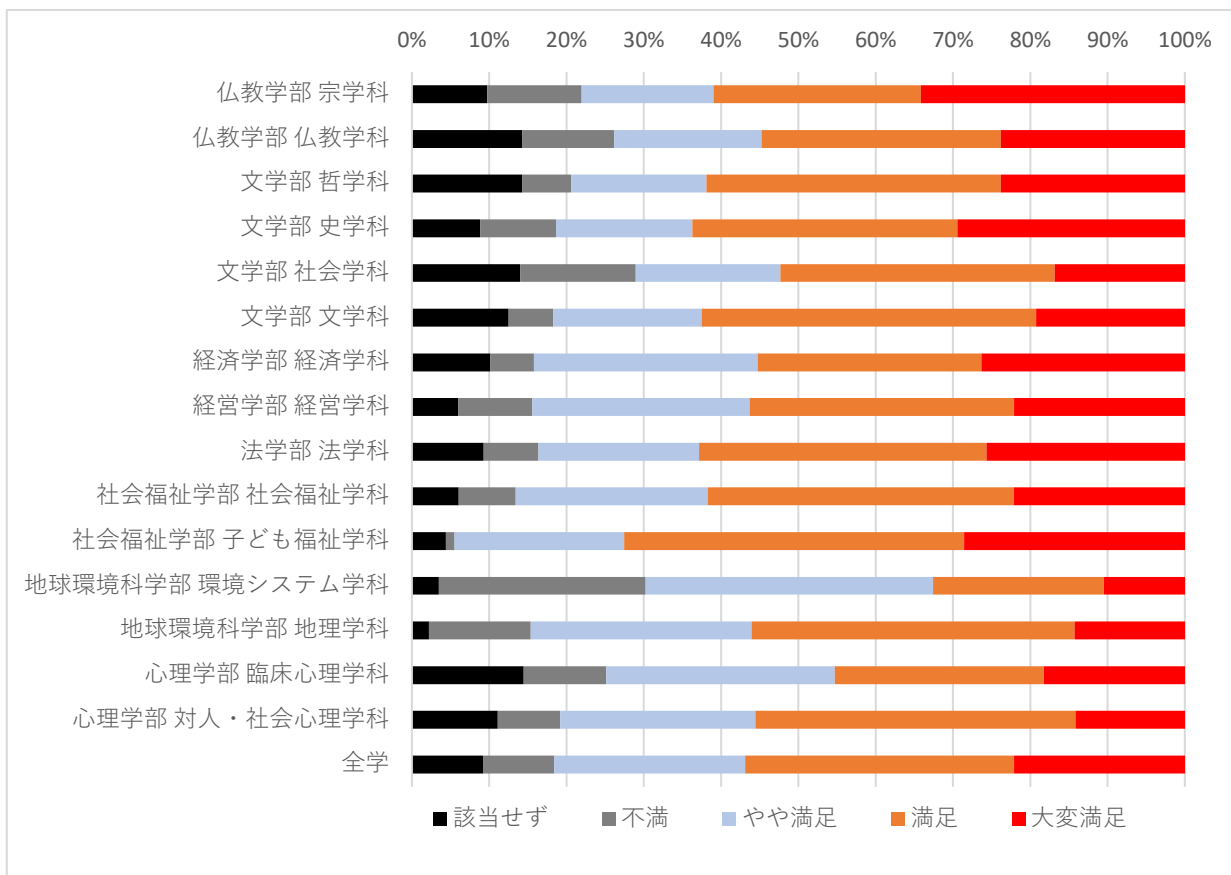
学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	4 9.8%	5 12.2%	7 17.1%	11 26.8%	14 34.1%	67.6%
仏教学部 仏教学科	6 14.3%	5 11.9%	8 19.0%	13 31.0%	10 23.8%	63.9%
文学部 哲学科	9 14.3%	4 6.3%	11 17.5%	24 38.1%	15 23.8%	72.2%
文学部 史学科	9 8.8%	10 9.8%	18 17.6%	35 34.3%	30 29.4%	69.9%
文学部 社会学科	15 14.0%	16 15.0%	20 18.7%	38 35.5%	18 16.8%	60.9%
文学部 文学科	13 12.5%	6 5.8%	20 19.2%	45 43.3%	20 19.2%	71.4%
経済学部 経済学科	27 10.2%	15 5.6%	77 28.9%	77 28.9%	70 26.3%	61.5%
経営学部 経営学科	12 6.0%	19 9.5%	56 28.1%	68 34.2%	44 22.1%	59.9%
法学部 法学科	21 9.3%	16 7.1%	47 20.8%	84 37.2%	58 25.7%	69.3%
社会福祉学部 社会福祉学科	9 6.0%	11 7.4%	37 24.8%	59 39.6%	33 22.1%	65.7%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	4 4.4%	1 1.1%	20 22.0%	40 44.0%	26 28.6%	75.9%
地球環境科学部 環境システム学科	3 3.5%	23 26.7%	32 37.2%	19 22.1%	9 10.5%	33.7%
地球環境科学部 地理学科	2 2.2%	12 13.2%	26 28.6%	38 41.8%	13 14.3%	57.3%
心理学部 臨床心理学科	23 14.5%	17 10.7%	47 29.6%	43 27.0%	29 18.2%	52.9%
心理学部 対人・社会心理学科	11 11.1%	8 8.1%	25 25.3%	41 41.4%	14 14.1%	62.5%
<b>全学</b>	<b>168</b> <b>9.2%</b>	<b>168</b> <b>9.2%</b>	<b>451</b> <b>24.7%</b>	<b>635</b> <b>34.8%</b>	<b>403</b> <b>22.1%</b>	<b>62.6%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2 = 55.576$  \*\*\*  
 学科差の検定  $df = 14$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

# 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

## II-②-13.学生食堂





## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-14.通学の便

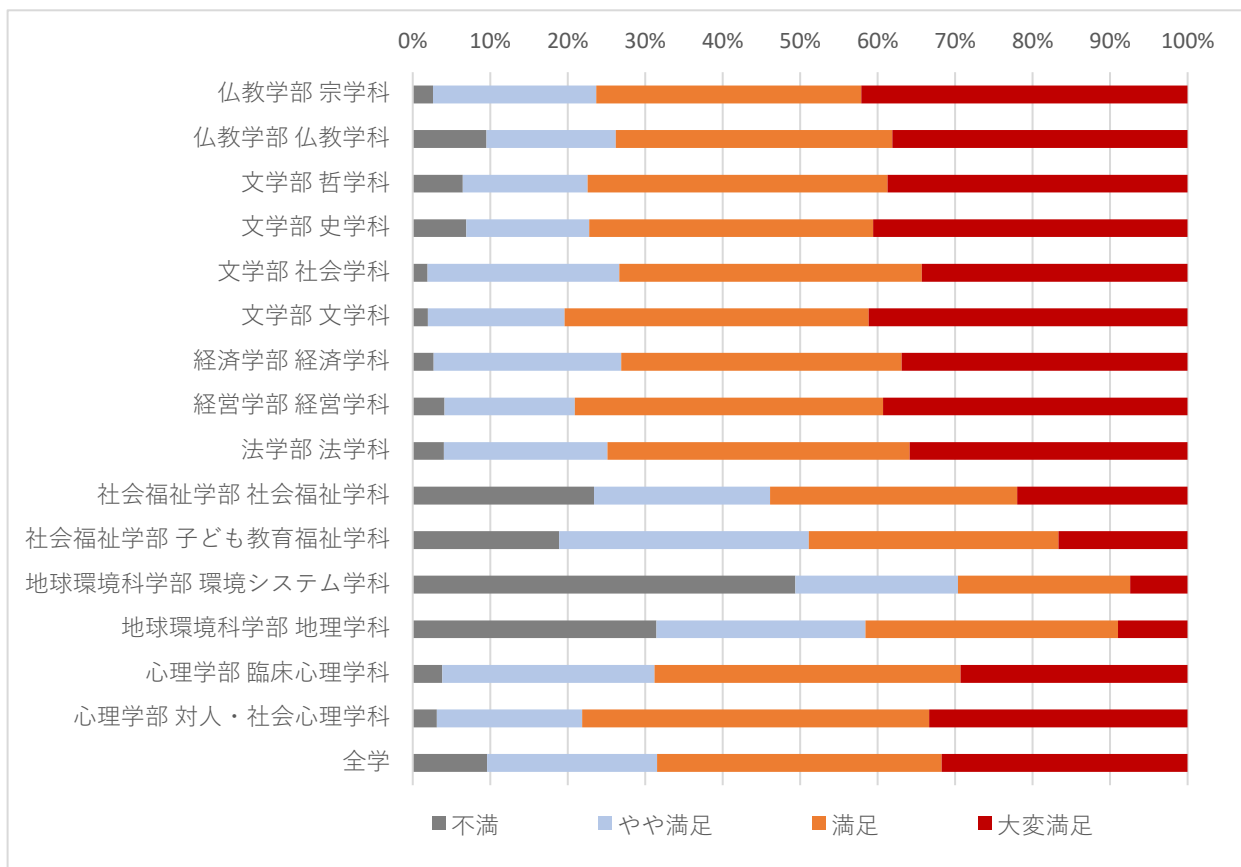
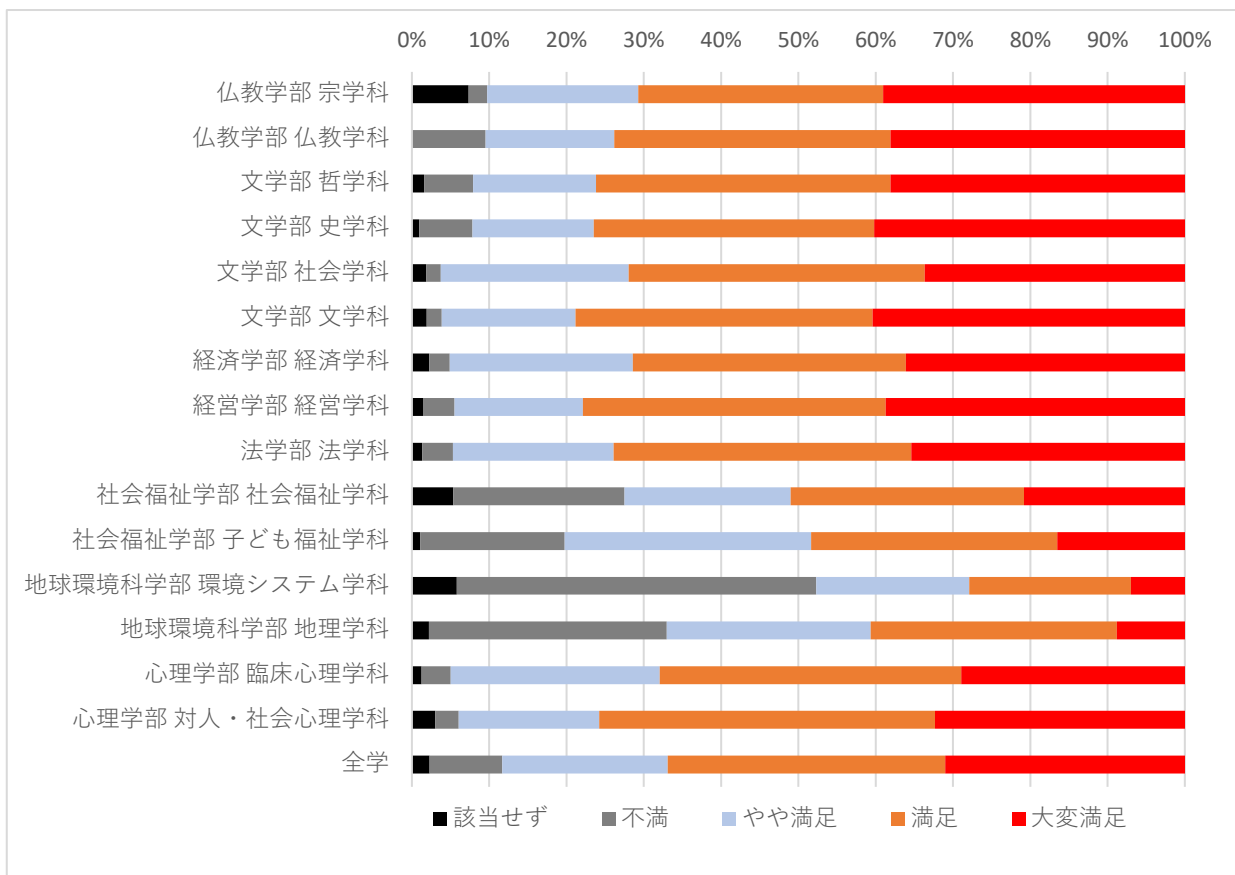
学部学科	該当せず	不満	やや満足	満足	大変満足	満足率
仏教学部 宗学科	3 7.3%	1 2.4%	8 19.5%	13 31.7%	16 39.0%	76.3%
仏教学部 仏教学科	0 0.0%	4 9.5%	7 16.7%	15 35.7%	16 38.1%	73.8%
文学部 哲学科	1 1.6%	4 6.3%	10 15.9%	24 38.1%	24 38.1%	77.4%
文学部 史学科	1 1.0%	7 6.9%	16 15.7%	37 36.3%	41 40.2%	77.2%
文学部 社会学科	2 1.9%	2 1.9%	26 24.3%	41 38.3%	36 33.6%	73.3%
文学部 文学科	2 1.9%	2 1.9%	18 17.3%	40 38.5%	42 40.4%	80.4%
経済学部 経済学科	6 2.3%	7 2.6%	63 23.7%	94 35.3%	96 36.1%	73.1%
経営学部 経営学科	3 1.5%	8 4.0%	33 16.6%	78 39.2%	77 38.7%	79.1%
法学部 法学科	3 1.3%	9 4.0%	47 20.8%	87 38.5%	80 35.4%	74.9%
社会福祉学部 社会福祉学科	8 5.4%	33 22.1%	32 21.5%	45 30.2%	31 20.8%	53.9%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.1%	17 18.7%	29 31.9%	29 31.9%	15 16.5%	48.9%
地球環境科学部 環境システム学科	5 5.8%	40 46.5%	17 19.8%	18 20.9%	6 7.0%	29.6%
地球環境科学部 地理学科	2 2.2%	28 30.8%	24 26.4%	29 31.9%	8 8.8%	41.6%
心理学部 臨床心理学科	2 1.3%	6 3.8%	43 27.0%	62 39.0%	46 28.9%	68.8%
心理学部 対人・社会心理学科	3 3.0%	3 3.0%	18 18.2%	43 43.4%	32 32.3%	78.1%
<b>全学</b>	<b>42</b> <b>2.3%</b>	<b>171</b> <b>9.4%</b>	<b>391</b> <b>21.4%</b>	<b>655</b> <b>35.9%</b>	<b>566</b> <b>31.0%</b>	<b>68.5%</b>

満足率：【該当せず】を除く【満足+大変満足】の比率  $\chi^2= 152.87$  \*\*\*  
 学科差の検定  $df= 14$

残差分析  満足率が期待値より統計的に有意に高い  
 満足率が期待値より統計的に有意に低い

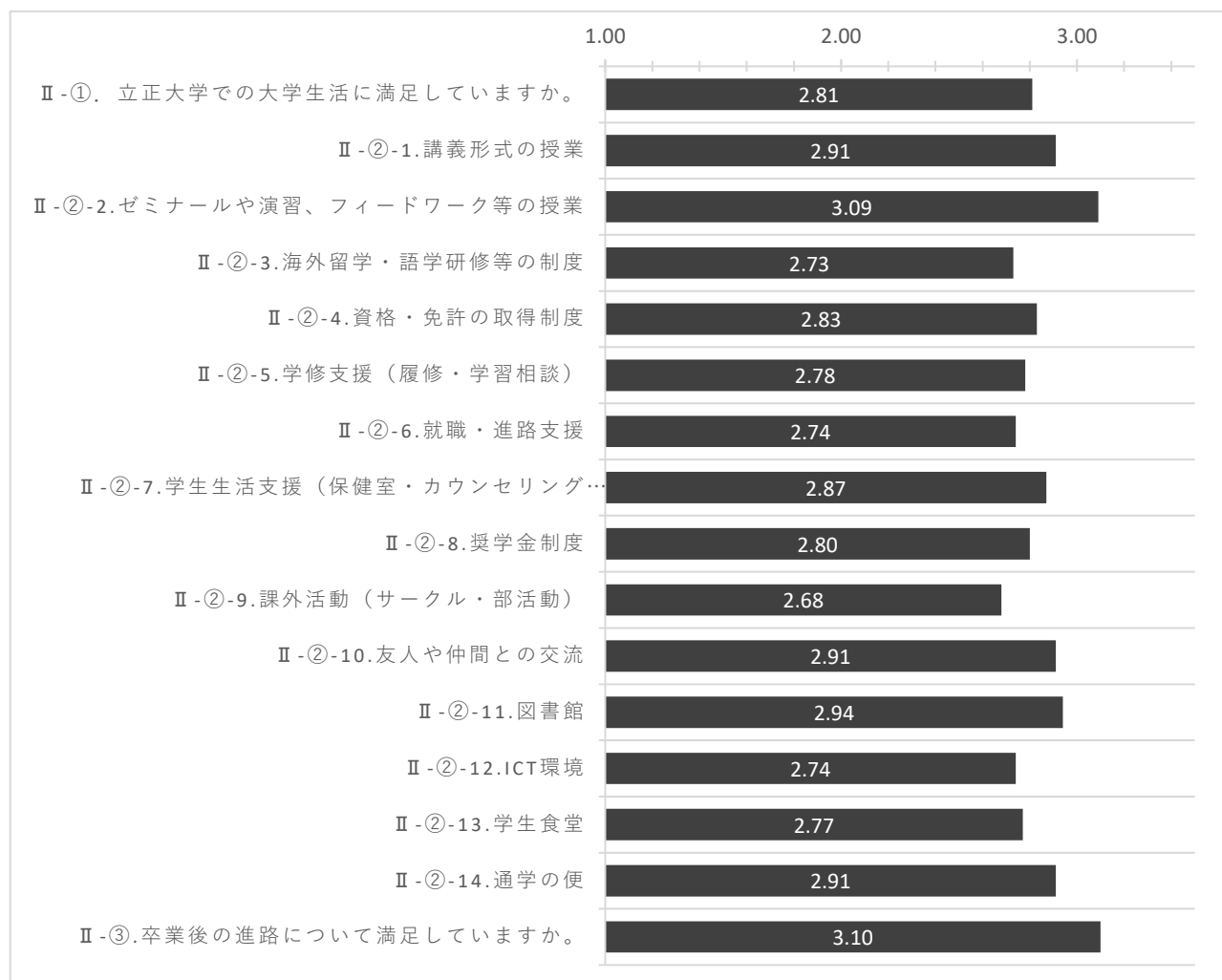
# 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

## II-②-14.通学の便



## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

項目	N	平均値	標準偏差
Ⅱ-①. 立正大学での大学生生活に満足していますか。	1825	2.81	0.836
Ⅱ-②-1.講義形式の授業	1809	2.91	0.756
Ⅱ-②-2.ゼミナールや演習、フィードワーク等の授業	1757	3.09	0.842
Ⅱ-②-3.海外留学・語学研修等の制度	656	2.73	0.933
Ⅱ-②-4.資格・免許の取得制度	1213	2.83	0.871
Ⅱ-②-5.学修支援（履修・学習相談）	1569	2.78	0.841
Ⅱ-②-6.就職・進路支援	1538	2.74	0.907
Ⅱ-②-7.学生生活支援（保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室）	939	2.87	0.840
Ⅱ-②-8.奨学金制度	1000	2.80	0.903
Ⅱ-②-9.課外活動（サークル・部活動）	1166	2.68	0.987
Ⅱ-②-10.友人や仲間との交流	1745	2.91	0.921
Ⅱ-②-11.図書館	1685	2.94	0.866
Ⅱ-②-12.ICT環境	1348	2.74	0.838
Ⅱ-②-13.学生食堂	1657	2.77	0.932
Ⅱ-②-14.通学の便	1783	2.91	0.955
Ⅱ-③.卒業後の進路について満足していますか。	1825	3.10	0.824





## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

II-①. 立正大学での大学生活に満足していますか。

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	41	2.90	0.860
仏教学部 仏教学科	42	3.19	0.833
文学部 哲学科	63	2.81	0.759
文学部 史学科	102	2.91	0.902
文学部 社会学科	107	2.60	0.787
文学部 文学科	104	2.91	0.814
経済学部 経済学科	266	2.80	0.919
経営学部 経営学科	199	2.66	0.836
法学部 法学科	226	2.84	0.867
社会福祉学部 社会福祉学科	149	2.87	0.782
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	91	3.08	0.718
地球環境科学部 環境システム学科	86	2.79	0.813
地球環境科学部 地理学科	91	2.81	0.773
心理学部 臨床心理学科	159	2.73	0.769
心理学部 対人・社会心理学科	99	2.77	0.831
<b>全学</b>	<b>1825</b>	<b>2.81</b>	<b>0.836</b>

差の検定(分散分析)  $F = 2.702$   $p = 0.001^{**}$   
 $df = 14/1810$

II-③. 卒業後の進路について満足していますか。

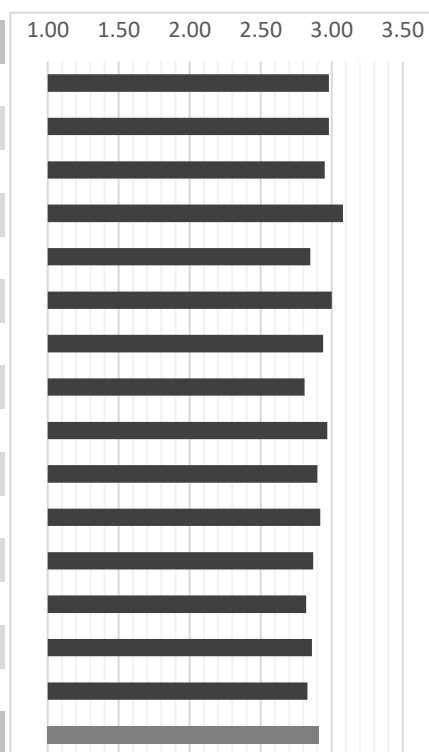
学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	41	3.20	0.872
仏教学部 仏教学科	42	3.14	0.843
文学部 哲学科	63	2.94	0.859
文学部 史学科	102	3.02	0.901
文学部 社会学科	107	2.98	0.879
文学部 文学科	104	2.95	0.840
経済学部 経済学科	266	3.12	0.812
経営学部 経営学科	199	3.19	0.768
法学部 法学科	226	3.08	0.879
社会福祉学部 社会福祉学科	149	3.15	0.792
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	91	3.32	0.728
地球環境科学部 環境システム学科	86	2.97	0.860
地球環境科学部 地理学科	91	3.10	0.775
心理学部 臨床心理学科	159	3.13	0.828
心理学部 対人・社会心理学科	99	3.04	0.713
<b>全学</b>	<b>1825</b>	<b>3.1</b>	<b>0.824</b>

差の検定(分散分析)  $F = 1.613$   $p = 0.069$  ns  
 $df = 14/1810$

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-1.講義形式の授業

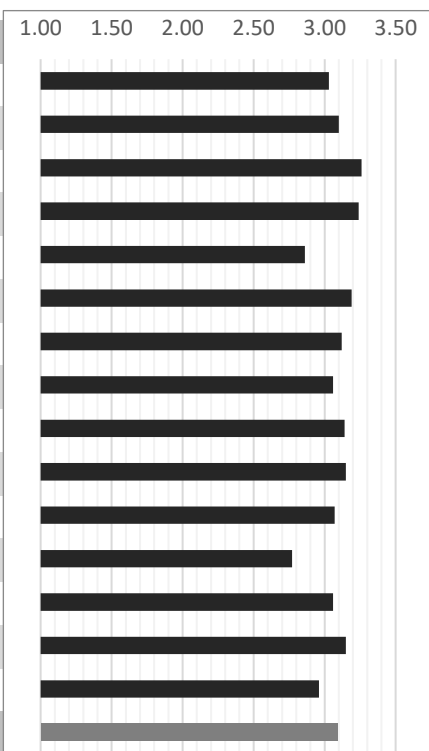
学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	41	2.98	0.851
仏教学部 仏教学科	42	2.98	0.869
文学部 哲学科	61	2.95	0.762
文学部 史学科	100	3.08	0.774
文学部 社会学科	103	2.85	0.746
文学部 文学科	104	3.00	0.683
経済学部 経済学科	264	2.94	0.806
経営学部 経営学科	197	2.81	0.776
法学部 法学科	226	2.97	0.736
社会福祉学部 社会福祉学科	147	2.90	0.779
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	91	2.92	0.654
地球環境科学部 環境システム学科	86	2.87	0.794
地球環境科学部 地理学科	90	2.82	0.610
心理学部 臨床心理学科	159	2.86	0.742
心理学部 対人・社会心理学科	98	2.83	0.733
<b>全学</b>	<b>1809</b>	<b>2.91</b>	<b>0.756</b>



差の検定(分散分析)  $F = 1.180$   $p = 0.284$  ns  
 $df = 14/1794$

### II-②-2.ゼミナールや演習、フィードワーク等の授業

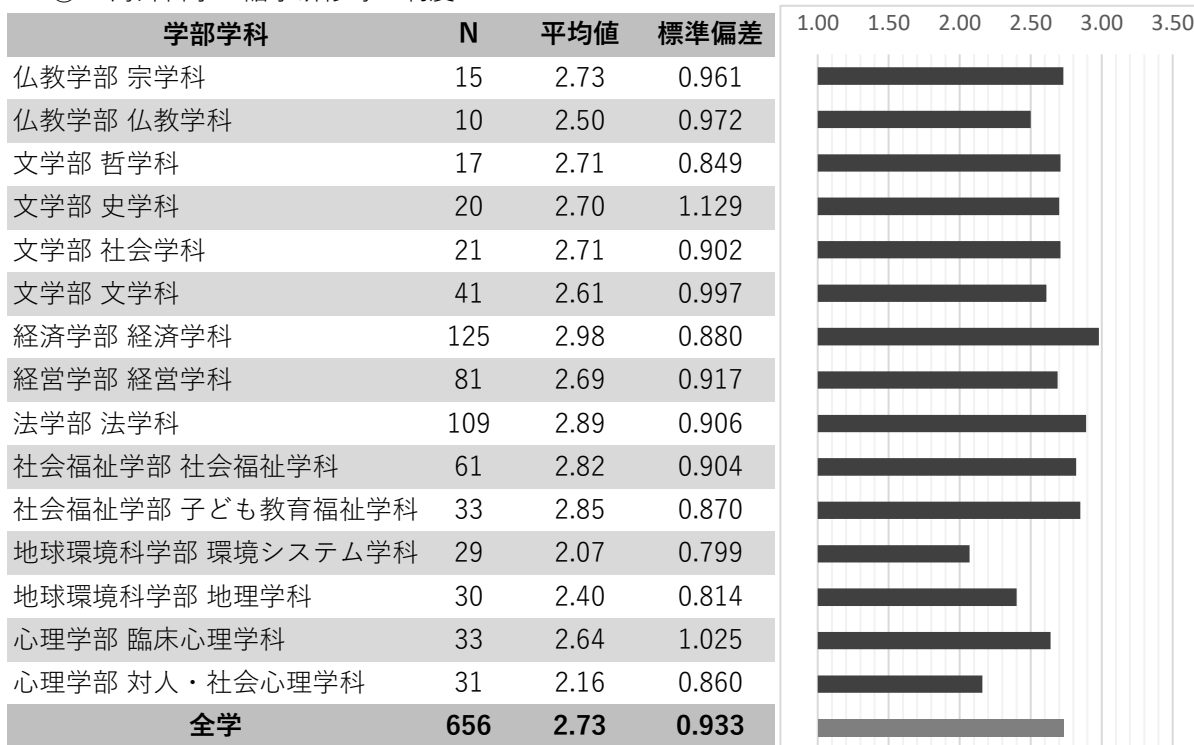
学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	40	3.03	0.974
仏教学部 仏教学科	42	3.10	1.008
文学部 哲学科	61	3.26	0.751
文学部 史学科	98	3.24	0.774
文学部 社会学科	107	2.86	0.782
文学部 文学科	101	3.19	0.659
経済学部 経済学科	248	3.12	0.876
経営学部 経営学科	195	3.06	0.940
法学部 法学科	207	3.14	0.797
社会福祉学部 社会福祉学科	145	3.15	0.844
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	89	3.07	0.780
地球環境科学部 環境システム学科	83	2.77	0.888
地球環境科学部 地理学科	90	3.06	0.812
心理学部 臨床心理学科	155	3.15	0.791
心理学部 対人・社会心理学科	96	2.96	0.882
<b>全学</b>	<b>1757</b>	<b>3.09</b>	<b>0.842</b>



差の検定(分散分析)  $F = 2.373$   $p = 0.003$  \*\*  
 $df = 14/1742$

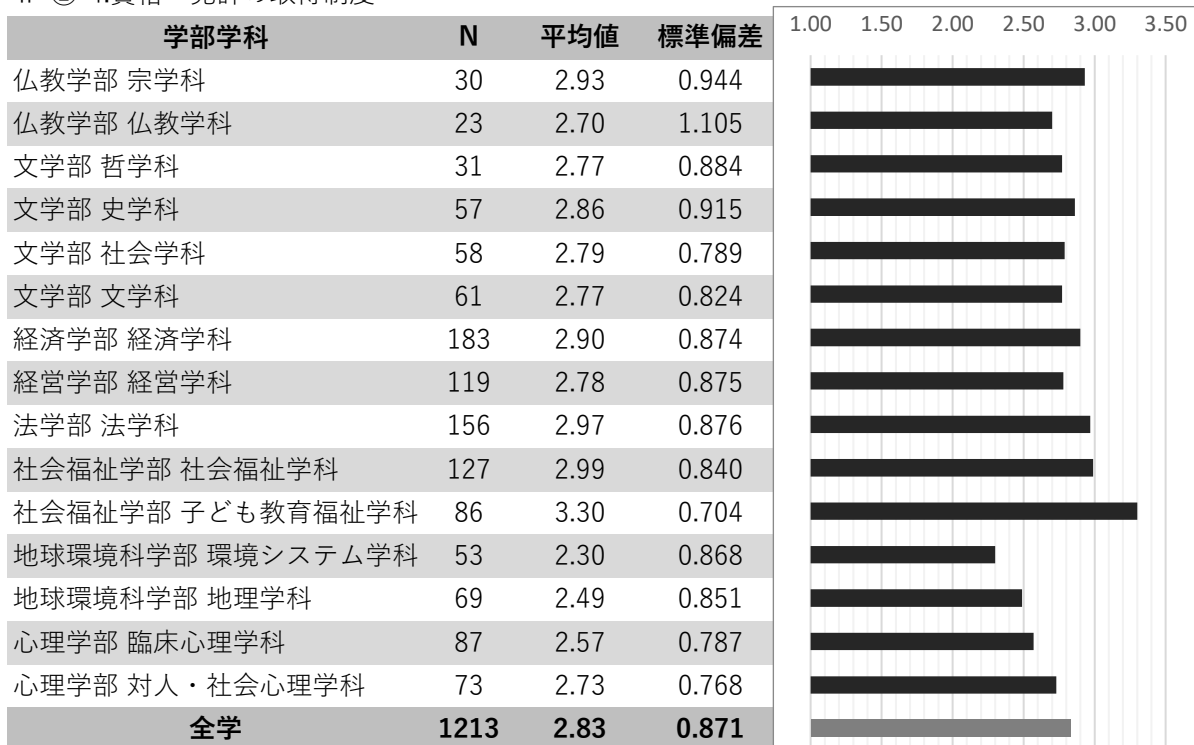
## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-3.海外留学・語学研修等の制度



差の検定(分散分析)  $F = 3.389$   $p = 0.000$  \*\*\*  
 $df = 14/641$

### II-②-4.資格・免許の取得制度



差の検定(分散分析)  $F = 5.637$   $p = 0.000$  \*\*\*  
 $df = 14/1212$

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-5.学修支援（履修・学習相談）

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	34	2.88	0.913
仏教学部 仏教学科	39	2.97	0.873
文学部 哲学科	57	2.96	0.706
文学部 史学科	83	2.86	0.899
文学部 社会学科	80	2.68	0.823
文学部 文学科	90	2.71	0.738
経済学部 経済学科	233	2.85	0.885
経営学部 経営学科	163	2.64	0.858
法学部 法学科	202	2.89	0.857
社会福祉学部 社会福祉学科	136	2.83	0.899
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	85	3.01	0.715
地球環境科学部 環境システム学科	76	2.66	0.776
地球環境科学部 地理学科	82	2.55	0.819
心理学部 臨床心理学科	128	2.68	0.813
心理学部 対人・社会心理学科	81	2.67	0.758
<b>全学</b>	<b>1569</b>	<b>2.78</b>	<b>0.841</b>

差の検定(分散分析)  $F = 2.556$   $p = 0.001^{**}$   
 $df = 14/1554$

### II-②-6.就職・進路支援

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	27	2.67	0.920
仏教学部 仏教学科	34	2.79	1.095
文学部 哲学科	50	2.78	0.932
文学部 史学科	82	2.87	1.015
文学部 社会学科	83	2.67	0.857
文学部 文学科	86	2.74	0.857
経済学部 経済学科	236	2.90	0.862
経営学部 経営学科	165	2.62	0.939
法学部 法学科	203	2.84	0.887
社会福祉学部 社会福祉学科	134	2.89	0.955
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	82	2.93	0.782
地球環境科学部 環境システム学科	72	2.29	0.911
地球環境科学部 地理学科	80	2.41	0.867
心理学部 臨床心理学科	127	2.61	0.856
心理学部 対人・社会心理学科	77	2.73	0.805
<b>全学</b>	<b>1538</b>	<b>2.74</b>	<b>0.907</b>

差の検定(分散分析)  $F = 3.895$   $p = 0.000^{***}$   
 $df = 14/1537$

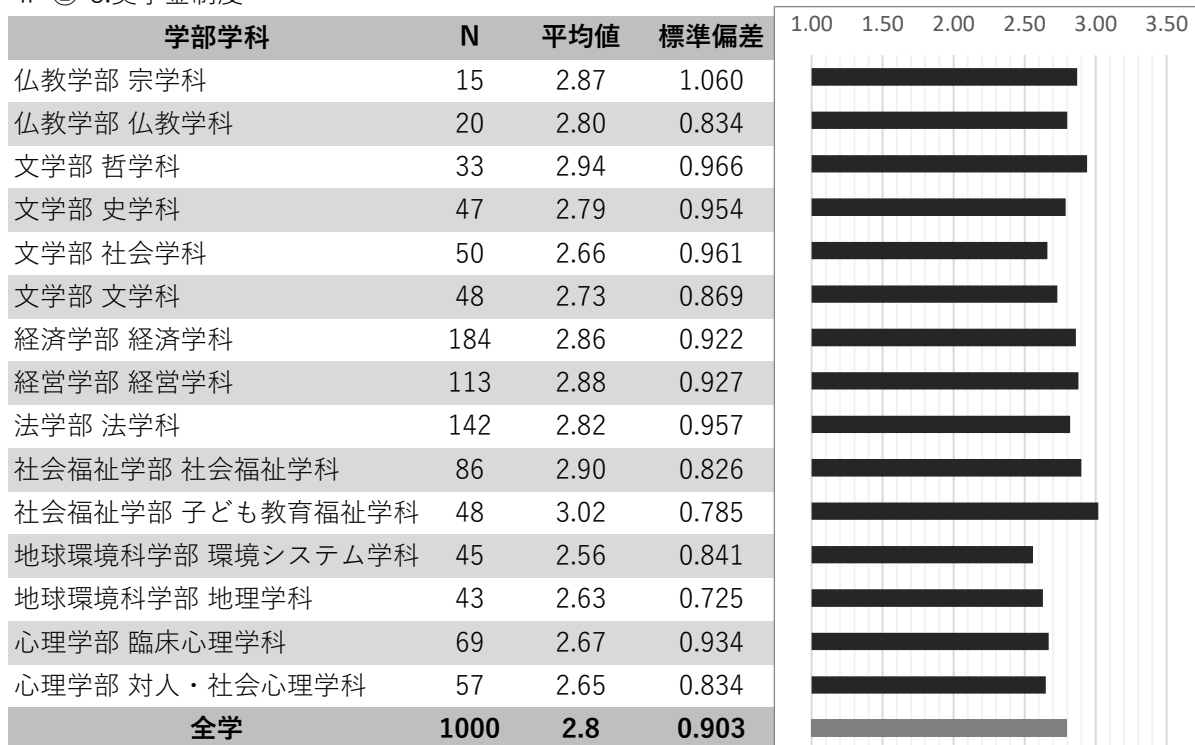
## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-7. 学生生活支援（保健室・カウンセリングルーム・障害学生支援室のサポート）



差の検定(分散分析)  $F = 1.380$   $p = 0.156$  ns  
 $df = 14/924$

### II-②-8. 奨学金制度



差の検定(分散分析)  $F = 1.142$   $p = 0.316$  ns  
 $df = 14/999$

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-9.課外活動（サークル・部活動）

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	19	2.95	0.911
仏教学部 仏教学科	24	2.83	1.007
文学部 哲学科	31	2.77	1.055
文学部 史学科	53	2.75	1.090
文学部 社会学科	53	2.55	1.084
文学部 文学科	59	2.83	0.894
経済学部 経済学科	182	2.84	0.926
経営学部 経営学科	129	2.54	0.984
法学部 法学科	147	2.78	1.017
社会福祉学部 社会福祉学科	101	2.85	0.953
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	71	2.69	0.888
地球環境科学部 環境システム学科	62	2.27	1.058
地球環境科学部 地理学科	69	2.77	0.877
心理学部 臨床心理学科	108	2.41	0.986
心理学部 対人・社会心理学科	58	2.48	0.995
<b>全学</b>	<b>1166</b>	<b>2.68</b>	<b>0.987</b>

差の検定(分散分析)  $F = 2.779$   $p = 0.000$  \*\*\*  
 $df = 14/1151$

### II-②-10.友人や仲間との交流

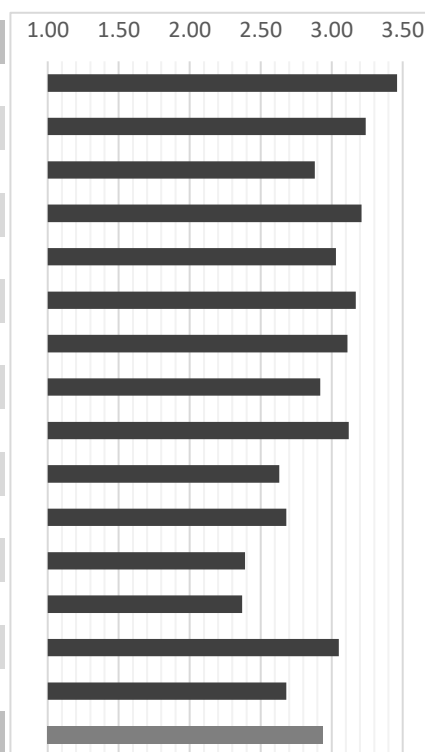
学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	35	3.09	0.981
仏教学部 仏教学科	39	3.10	1.021
文学部 哲学科	61	2.72	0.915
文学部 史学科	100	2.88	0.946
文学部 社会学科	97	2.62	0.951
文学部 文学科	97	3.01	0.907
経済学部 経済学科	252	2.98	0.914
経営学部 経営学科	192	2.88	0.963
法学部 法学科	219	2.81	0.956
社会福祉学部 社会福祉学科	141	2.99	0.878
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	89	3.13	0.772
地球環境科学部 環境システム学科	84	3.08	0.853
地球環境科学部 地理学科	88	2.98	0.758
心理学部 臨床心理学科	155	2.82	0.922
心理学部 対人・社会心理学科	96	2.82	0.951
<b>全学</b>	<b>1745</b>	<b>2.91</b>	<b>0.921</b>

差の検定(分散分析)  $F = 2.354$   $p = 0.003$  \*\*  
 $df = 14/1744$

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-11.図書館

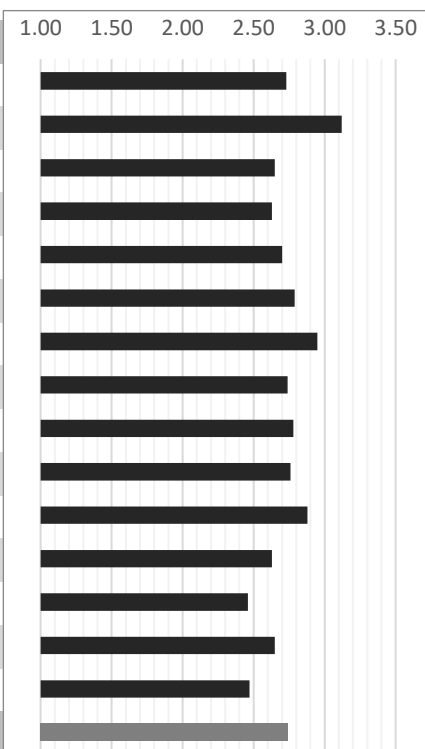
学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	39	3.46	0.682
仏教学部 仏教学科	38	3.24	0.820
文学部 哲学科	58	2.88	0.839
文学部 史学科	102	3.21	0.916
文学部 社会学科	104	3.03	0.806
文学部 文学科	103	3.17	0.755
経済学部 経済学科	238	3.11	0.797
経営学部 経営学科	185	2.92	0.820
法学部 法学科	213	3.12	0.807
社会福祉学部 社会福祉学科	132	2.63	0.960
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	81	2.68	0.755
地球環境科学部 環境システム学科	67	2.39	1.029
地球環境科学部 地理学科	86	2.37	0.812
心理学部 臨床心理学科	151	3.05	0.790
心理学部 対人・社会心理学科	88	2.68	0.810
<b>全学</b>	<b>1685</b>	<b>2.94</b>	<b>0.866</b>



差の検定(分散分析)  $F = 11.940$   $p = 0.000$  \*\*\*  
 $df = 14/1670$

### II-②-12.ICT環境

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	26	2.73	1.002
仏教学部 仏教学科	25	3.12	0.726
文学部 哲学科	43	2.65	0.813
文学部 史学科	76	2.63	0.936
文学部 社会学科	77	2.70	0.875
文学部 文学科	68	2.79	0.724
経済学部 経済学科	200	2.95	0.840
経営学部 経営学科	149	2.74	0.833
法学部 法学科	167	2.78	0.851
社会福祉学部 社会福祉学科	121	2.76	0.895
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	74	2.88	0.793
地球環境科学部 環境システム学科	70	2.63	0.802
地球環境科学部 地理学科	72	2.46	0.730
心理学部 臨床心理学科	116	2.65	0.826
心理学部 対人・社会心理学科	64	2.47	0.666
<b>全学</b>	<b>1348</b>	<b>2.74</b>	<b>0.838</b>

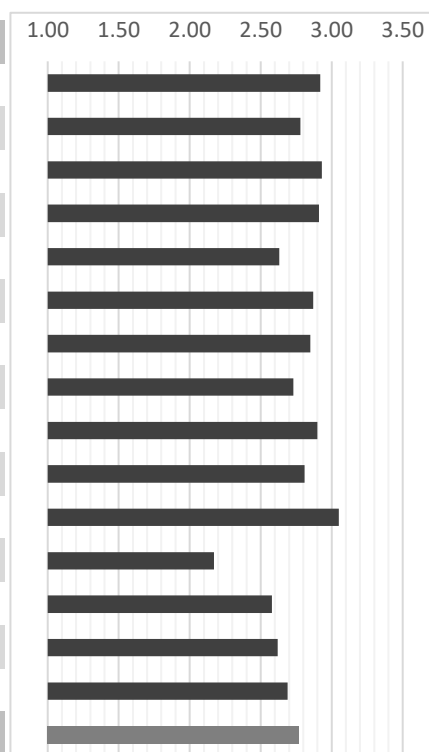


差の検定(分散分析)  $F = 2.867$   $p = 0.000$  \*\*\*  
 $df = 14/1347$

## 立正大学で学んだ満足度についてお答えください

### II-②-13.学生食堂

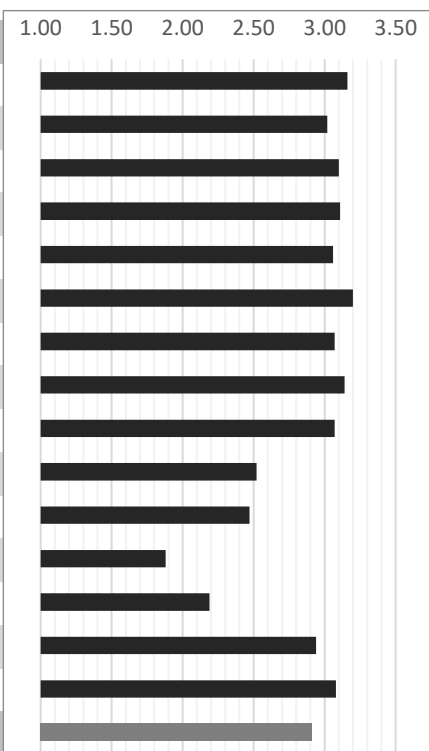
学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	37	2.92	1.064
仏教学部 仏教学科	36	2.78	1.017
文学部 哲学科	54	2.93	0.887
文学部 史学科	93	2.91	0.974
文学部 社会学科	92	2.63	0.991
文学部 文学科	91	2.87	0.833
経済学部 経済学科	239	2.85	0.920
経営学部 経営学科	187	2.73	0.935
法学部 法学科	205	2.90	0.904
社会福祉学部 社会福祉学科	140	2.81	0.886
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	87	3.05	0.761
地球環境科学部 環境システム学科	83	2.17	0.960
地球環境科学部 地理学科	89	2.58	0.902
心理学部 臨床心理学科	136	2.62	0.959
心理学部 対人・社会心理学科	88	2.69	0.849
<b>全学</b>	<b>1657</b>	<b>2.77</b>	<b>0.932</b>



差の検定(分散分析)  $F = 4.697$   $p = 0.000$  \*\*\*  
 $df = 14/1642$

### II-②-14.通学の便

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	38	3.16	0.855
仏教学部 仏教学科	42	3.02	0.975
文学部 哲学科	62	3.10	0.900
文学部 史学科	101	3.11	0.915
文学部 社会学科	105	3.06	0.818
文学部 文学科	102	3.20	0.797
経済学部 経済学科	260	3.07	0.847
経営学部 経営学科	196	3.14	0.841
法学部 法学科	223	3.07	0.854
社会福祉学部 社会福祉学科	141	2.52	1.080
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	90	2.47	0.985
地球環境科学部 環境システム学科	81	1.88	1.005
地球環境科学部 地理学科	89	2.19	0.987
心理学部 臨床心理学科	157	2.94	0.849
心理学部 対人・社会心理学科	96	3.08	0.804
<b>全学</b>	<b>1783</b>	<b>2.91</b>	<b>0.955</b>



差の検定(分散分析)  $F = 19.445$   $p = 0.000$  \*\*\*  
 $df = 14/1782$



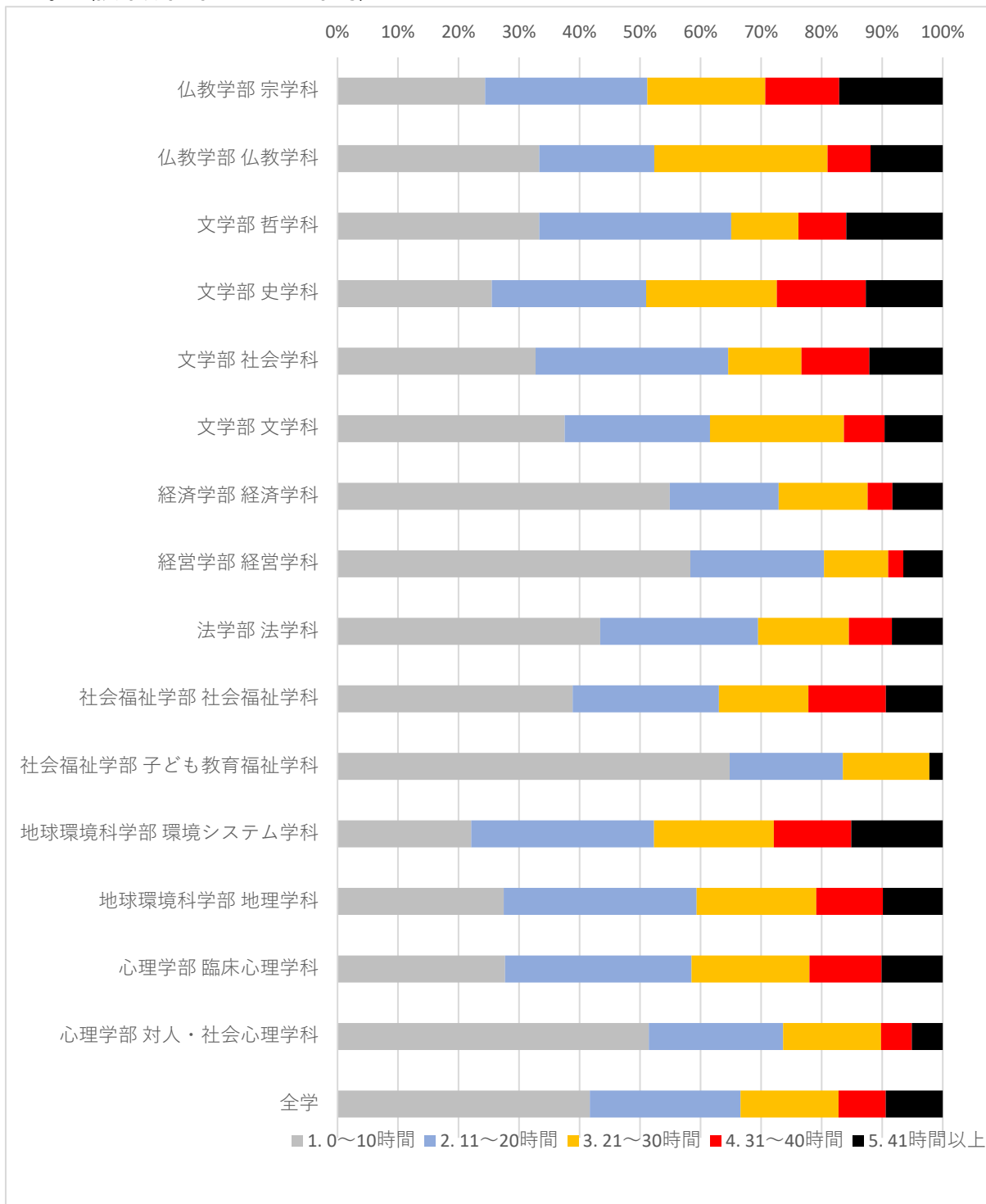
Ⅰ-①. 今年度、取り組んだ授業外学修について、1週間あたりの平均時間をお答えください。（授業期間中における平均）

学部学科	1. 0～10時	2. 11～20時	3. 21～30時	4. 31～40時	5. 41時間以上	
	間	間	間	間	上	
仏教学部 宗学科	10 24.4%	11 26.8%	8 19.5%	5 12.2%	7 17.1%	👉
仏教学部 仏教学科	14 33.3%	8 19.0%	12 28.6%	3 7.1%	5 11.9%	
文学部 哲学科	21 33.3%	20 31.7%	7 11.1%	5 7.9%	10 15.9%	
文学部 史学科	26 25.5%	26 25.5%	22 21.6%	15 14.7%	13 12.7%	👉
文学部 社会学科	35 32.7%	34 31.8%	13 12.1%	12 11.2%	13 12.1%	
文学部 文学科	39 37.5%	25 24.0%	23 22.1%	7 6.7%	10 9.6%	
経済学部 経済学科	146 54.9%	48 18.0%	39 14.7%	11 4.1%	22 8.3%	👉
経営学部 経営学科	116 58.3%	44 22.1%	21 10.6%	5 2.5%	13 6.5%	👉
法学部 法学科	98 43.4%	59 26.1%	34 15.0%	16 7.1%	19 8.4%	
社会福祉学部 社会福祉学科	58 38.9%	36 24.2%	22 14.8%	19 12.8%	14 9.4%	
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	59 64.8%	17 18.7%	13 14.3%	0 0.0%	2 2.2%	👉
地球環境科学部 環境システム学科	19 22.1%	26 30.2%	17 19.8%	11 12.8%	13 15.1%	👉
地球環境科学部 地理学科	25 27.5%	29 31.9%	18 19.8%	10 11.0%	9 9.9%	👉
心理学部 臨床心理学科	44 27.7%	49 30.8%	31 19.5%	19 11.9%	16 10.1%	👉
心理学部 対人・社会心理学科	51 51.5%	22 22.2%	16 16.2%	5 5.1%	5 5.1%	👉
<b>全学</b>	<b>761 41.7%</b>	<b>454 24.9%</b>	<b>296 16.2%</b>	<b>143 7.8%</b>	<b>171 9.4%</b>	

学修者率：【11時間以上】の比率  $\chi^2 = 123.705$  \*\*\*  
 学科差の検定  $df = 14.000$

残差分析 👉 学修者率が期待値より統計的に有意に高い  
 👈 学修者率が期待値より統計的に有意に低い

Ⅰ-①. 今年度、取り組んだ授業外学修について、1週間あたりの平均時間をお答えください。（授業期間中における平均）



1-②. 立正大学では年間2回、学科・学年ごとに集計したGPA分布表を公表しています。今年度、GPA分布表を確認していますか。

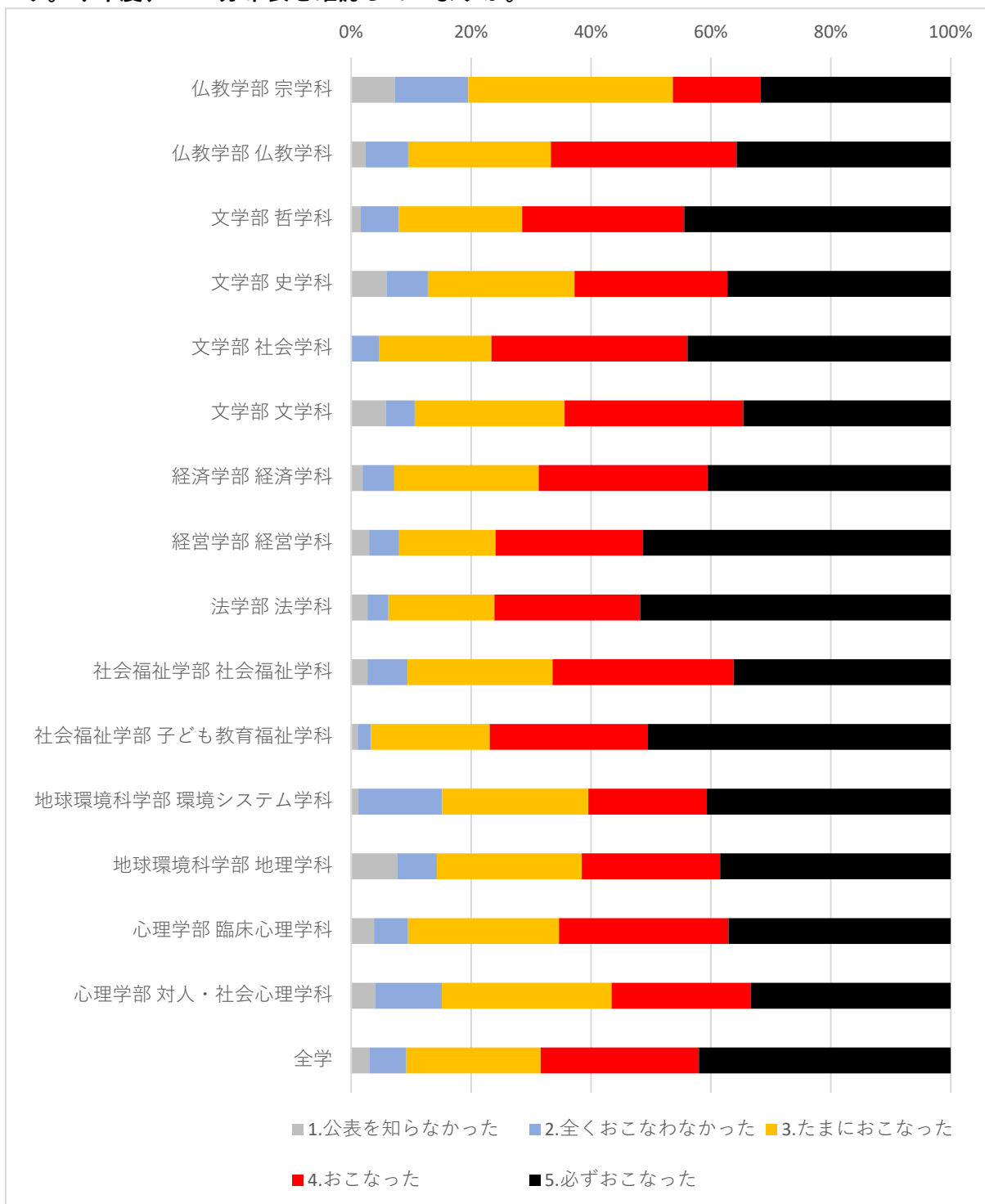
学部学科	1.公表を知らなかった	2.全くおこなわなかった	3.たまにおこなった	4.おこなった	5.必ずおこなった
仏教学部 宗学科	3 7.3%	5 12.2%	14 34.1%	6 14.6%	13 31.7%
仏教学部 仏教学科	1 2.4%	3 7.1%	10 23.8%	13 31.0%	15 35.7%
文学部 哲学科	1 1.6%	4 6.3%	13 20.6%	17 27.0%	28 44.4%
文学部 史学科	6 5.9%	7 6.9%	25 24.5%	26 25.5%	38 37.3%
文学部 社会学科	0 0.0%	5 4.7%	20 18.7%	35 32.7%	47 43.9%
文学部 文学科	6 5.8%	5 4.8%	26 25.0%	31 29.8%	36 34.6%
経済学部 経済学科	5 1.9%	14 5.3%	64 24.1%	75 28.2%	108 40.6%
経営学部 経営学科	6 3.0%	10 5.0%	32 16.1%	49 24.6%	102 51.3%
法学部 法学科	6 2.7%	8 3.5%	40 17.7%	55 24.3%	117 51.8%
社会福祉学部 社会福祉学科	4 2.7%	10 6.7%	36 24.2%	45 30.2%	54 36.2%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.1%	2 2.2%	18 19.8%	24 26.4%	46 50.5%
地球環境科学部 環境システム学科	1 1.2%	12 14.0%	21 24.4%	17 19.8%	35 40.7%
地球環境科学部 地理学科	7 7.7%	6 6.6%	22 24.2%	21 23.1%	35 38.5%
心理学部 臨床心理学科	6 3.8%	9 5.7%	40 25.2%	45 28.3%	59 37.1%
心理学部 対人・社会心理学科	4 4.0%	11 11.1%	28 28.3%	23 23.2%	33 33.3%
<b>全学</b>	<b>57</b> <b>3.1%</b>	<b>111</b> <b>6.1%</b>	<b>409</b> <b>22.4%</b>	<b>482</b> <b>26.4%</b>	<b>766</b> <b>42.0%</b>

実行率：【おこなった+必ず行った】の比率  $\chi^2 = 41.433^{***}$   
 学科差の検定  $df = 14.000$

残差分析 実行率が期待値より統計的に有意に高い

実行率が期待値より統計的に有意に低い

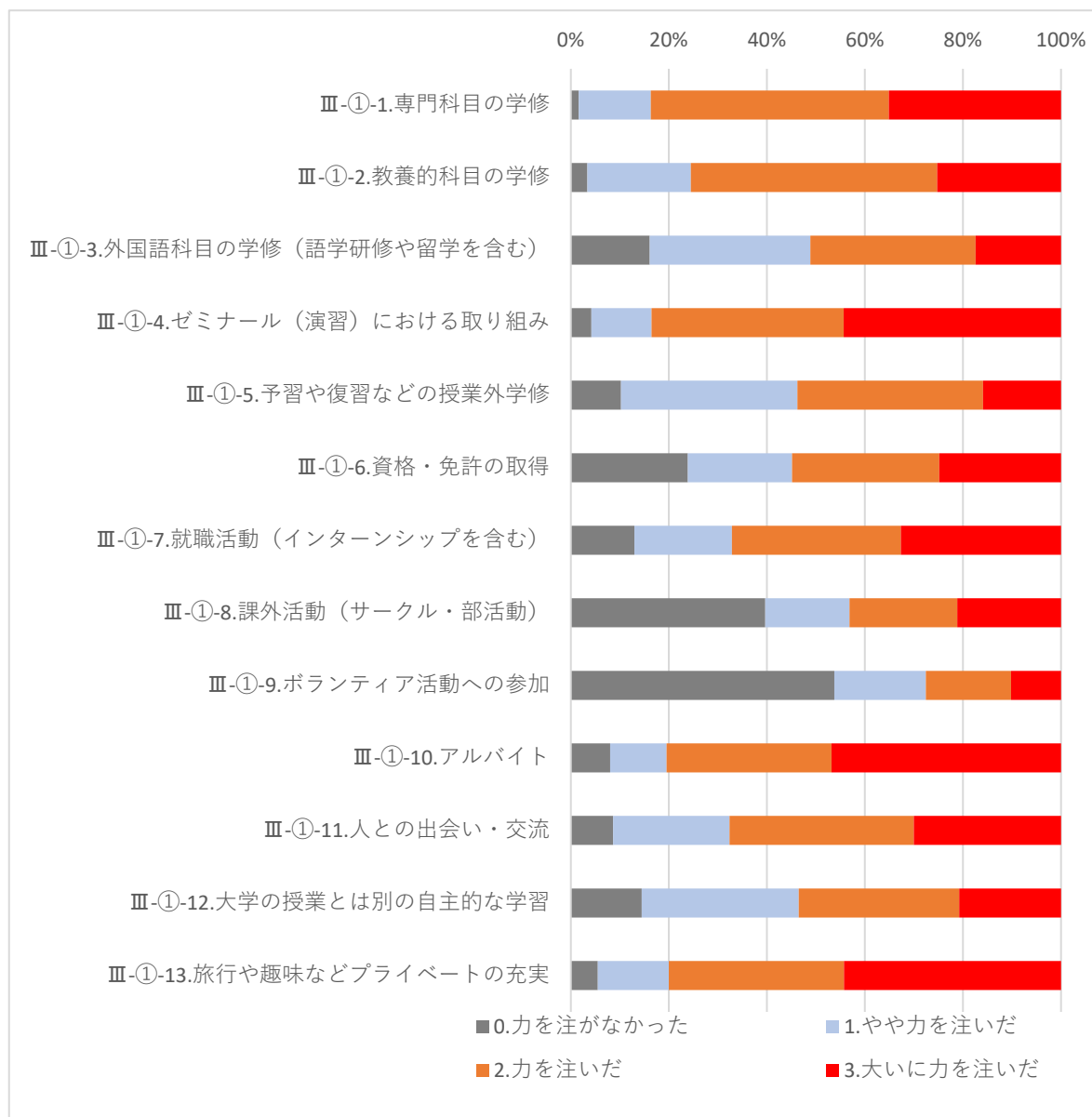
1-②. 立正大学では年間2回、学科・学年ごとに集計したGPA分布表を公表しています。今年度、GPA分布表を確認していますか。



#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

項目	0.力を注が なかった	1.やや力を 注いだ	2.力を注い だ	3.大いに力 を注いだ	注力率
Ⅲ-①-1.専門科目の学修	30 1.6%	268 14.7%	886 48.5%	641 35.1%	83.6%
Ⅲ-①-2.教養的科目の学修	62 0.034	385 0.211	917 0.502	461 0.253	75.5%
Ⅲ-①-3.外国語科目の学修（語学研修や留学を含む）	294 16.1%	598 32.8%	615 33.7%	318 17.4%	51.1%
Ⅲ-①-4.ゼミナール（演習）における取り組み	77 0.042	224 0.123	715 0.392	809 0.443	83.5%
Ⅲ-①-5.予習や復習などの授業外学修	187 10.2%	657 36.0%	691 37.9%	290 15.9%	53.8%
Ⅲ-①-6.資格・免許の取得	436 0.239	388 0.213	548 0.3	453 0.248	54.8%
Ⅲ-①-7.就職活動（インターンシップを含む）	237 13.0%	363 19.9%	629 34.5%	596 32.7%	67.2%
Ⅲ-①-8.課外活動（サークル・部活動）	724 0.397	314 0.172	401 0.22	386 0.212	43.2%
Ⅲ-①-9.ボランティア活動への参加	981 53.8%	341 18.7%	317 17.4%	186 10.2%	27.6%
Ⅲ-①-10.アルバイト	147 0.081	210 0.115	614 0.336	854 0.468	80.4%
Ⅲ-①-11.人との出会い・交流	158 8.7%	433 23.7%	686 37.6%	548 30.0%	67.6%
Ⅲ-①-12.大学の授業とは別の自主的な学習	264 0.145	585 0.321	597 0.327	379 0.208	53.5%
Ⅲ-①-13.旅行や趣味などプライベートの充実	101 5.5%	264 14.5%	652 35.7%	808 44.3%	80.0%

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。



#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

##### Ⅲ-①-1.専門科目の学修

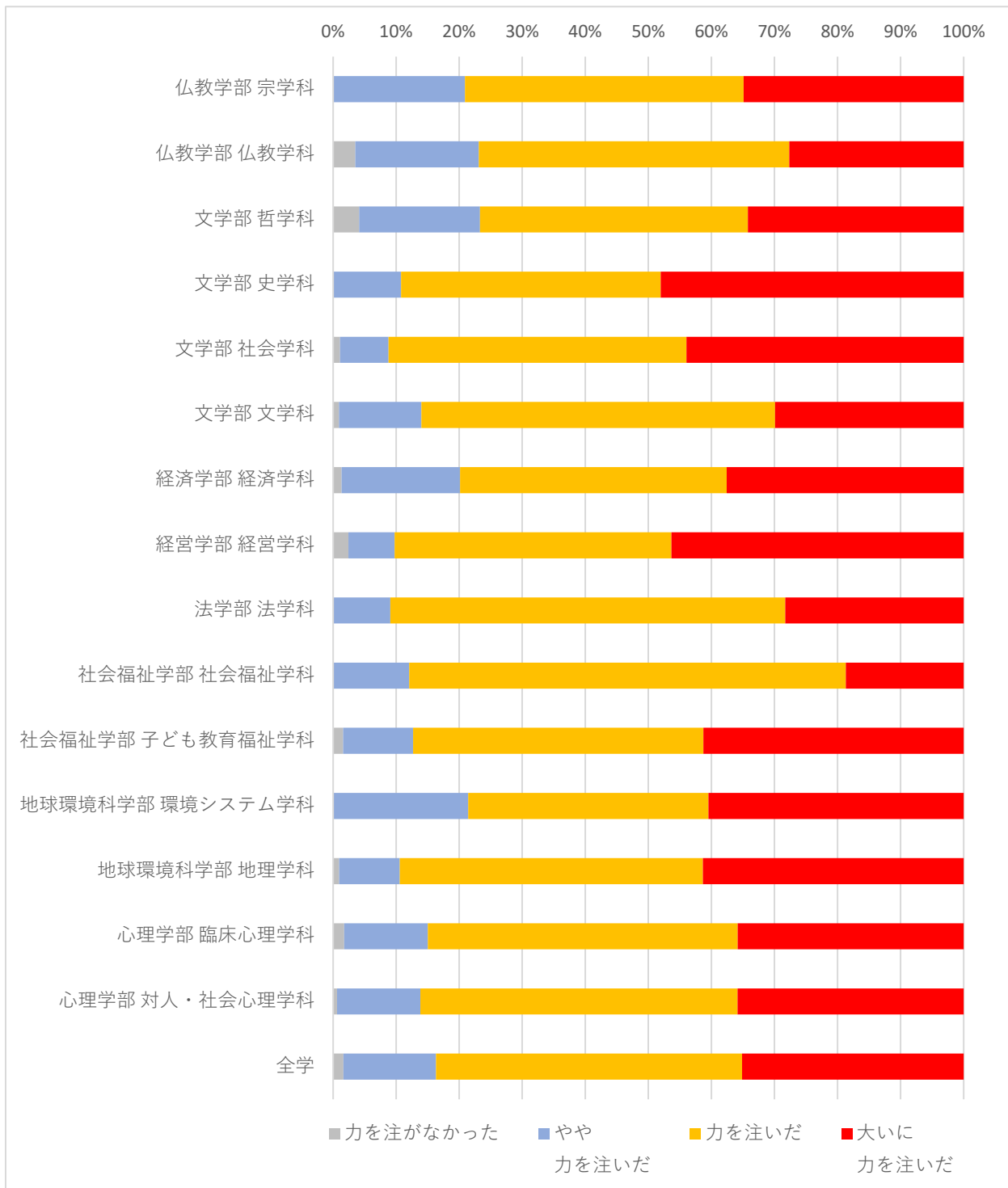
学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	0 0.0%	18 20.9%	38 44.2%	30 34.9%	79.1%
仏教学部 仏教学科	7 3.5%	39 19.6%	98 49.2%	55 27.6%	76.8%
文学部 哲学科	11 4.1%	51 19.2%	113 42.5%	91 34.2%	76.7%
文学部 史学科	0 0.0%	11 10.8%	42 41.2%	49 48.0%	89.2%
文学部 社会学科	1 1.1%	7 7.7%	43 47.3%	40 44.0%	91.3%
文学部 文学科	1 0.9%	14 13.1%	60 56.1%	32 29.9%	86.0%
経済学部 経済学科	2 1.3%	28 18.8%	63 42.3%	56 37.6%	79.9%
経営学部 経営学科	1 2.4%	3 7.3%	18 43.9%	19 46.3%	90.2%
法学部 法学科	0 0.0%	9 9.1%	62 62.6%	28 28.3%	90.9%
社会福祉学部 社会福祉学科	0 0.0%	11 12.1%	63 69.2%	17 18.7%	87.9%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.6%	7 11.1%	29 46.0%	26 41.3%	87.3%
地球環境科学部 環境システム学科	0 0.0%	9 21.4%	16 38.1%	17 40.5%	78.6%
地球環境科学部 地理学科	1 1.0%	10 9.6%	50 48.1%	43 41.3%	89.4%
心理学部 臨床心理学科	4 1.8%	30 13.3%	111 49.1%	81 35.8%	84.9%
心理学部 対人・社会心理学科	1 0.6%	21 13.2%	80 50.3%	57 35.8%	86.1%
<b>全学</b>	<b>30</b> <b>1.6%</b>	<b>268</b> <b>14.7%</b>	<b>886</b> <b>48.5%</b>	<b>641</b> <b>35.1%</b>	<b>83.6%</b>

注力率：【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  $\chi^2=$  36.81 \*\*  
 学科差の検定  $df=$  14

残差分析 手 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 手 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

Ⅲ-①-1.専門科目の学修





## 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

### III-①-2.教養的科目の学修

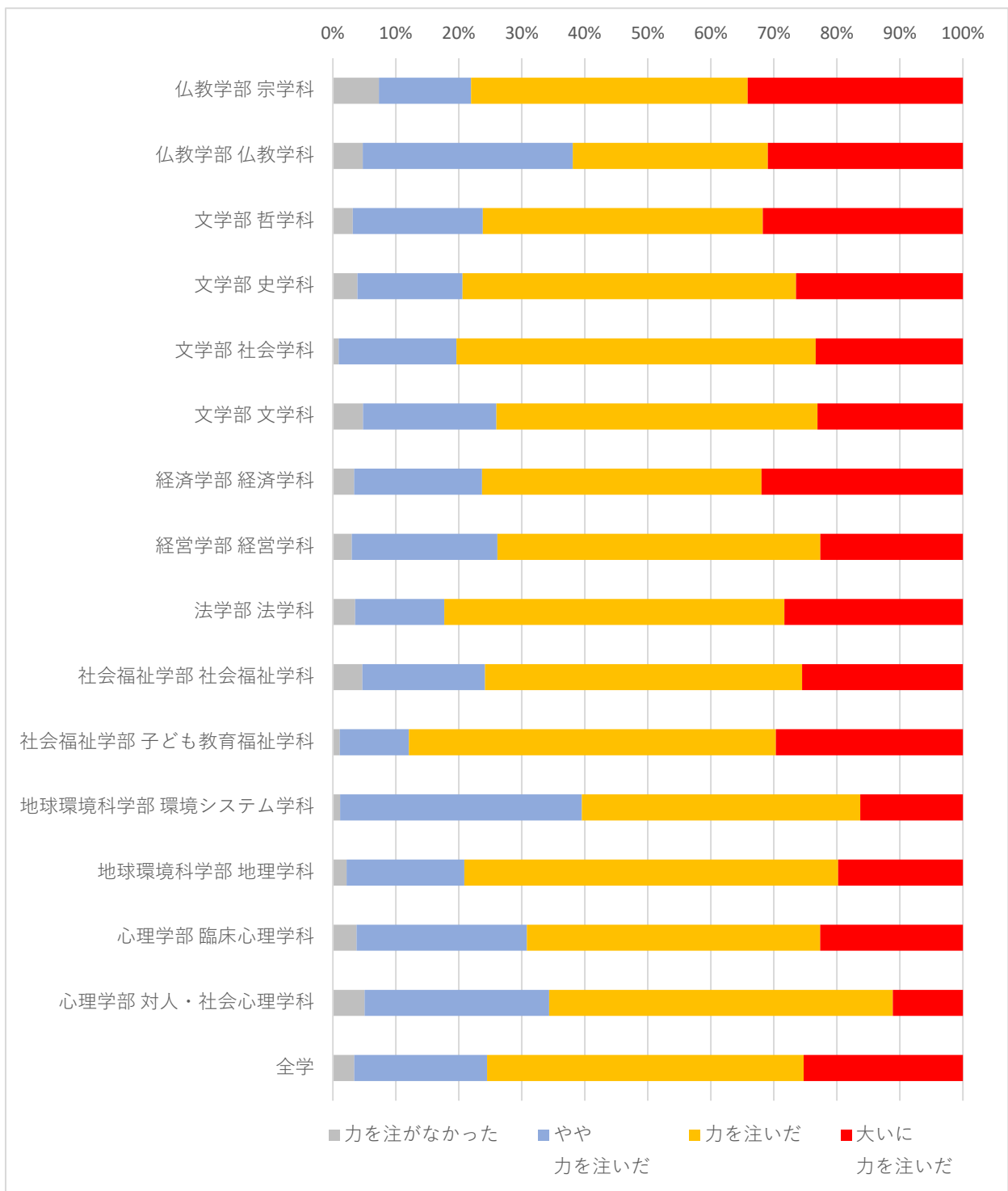
学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	3 7.3%	6 14.6%	18 43.9%	14 34.1%	78.0%
仏教学部 仏教学科	2 4.8%	14 33.3%	13 31.0%	13 31.0%	62.0%
文学部 哲学科	2 3.2%	13 20.6%	28 44.4%	20 31.7%	76.1%
文学部 史学科	4 3.9%	17 16.7%	54 52.9%	27 26.5%	79.4%
文学部 社会学科	1 0.9%	20 18.7%	61 57.0%	25 23.4%	80.4%
文学部 文学科	5 4.8%	22 21.2%	53 51.0%	24 23.1%	74.1%
経済学部 経済学科	9 3.4%	54 20.3%	118 44.4%	85 32.0%	76.4%
経営学部 経営学科	6 3.0%	46 23.1%	102 51.3%	45 22.6%	73.9%
法学部 法学科	8 3.5%	32 14.2%	122 54.0%	64 28.3%	82.3%
社会福祉学部 社会福祉学科	7 4.7%	29 19.5%	75 50.3%	38 25.5%	75.8%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.1%	10 11.0%	53 58.2%	27 29.7%	87.9%
地球環境科学部 環境システム学科	1 1.2%	33 38.4%	38 44.2%	14 16.3%	60.5%
地球環境科学部 地理学科	2 2.2%	17 18.7%	54 59.3%	18 19.8%	79.1%
心理学部 臨床心理学科	6 3.8%	43 27.0%	74 46.5%	36 22.6%	69.1%
心理学部 対人・社会心理学科	5 5.1%	29 29.3%	54 54.5%	11 11.1%	65.6%
<b>全学</b>	<b>62</b> <b>3.4%</b>	<b>385</b> <b>21.1%</b>	<b>917</b> <b>50.2%</b>	<b>461</b> <b>25.3%</b>	<b>75.5%</b>

注力率：【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  $\chi^2=40.09$  \*\*\*  
 学科差の検定  $df=14$

残差分析 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

III-①-2.教養的科目の学修



#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

##### III-①-3.外国語科目の学修（語学研修や留学を含む）

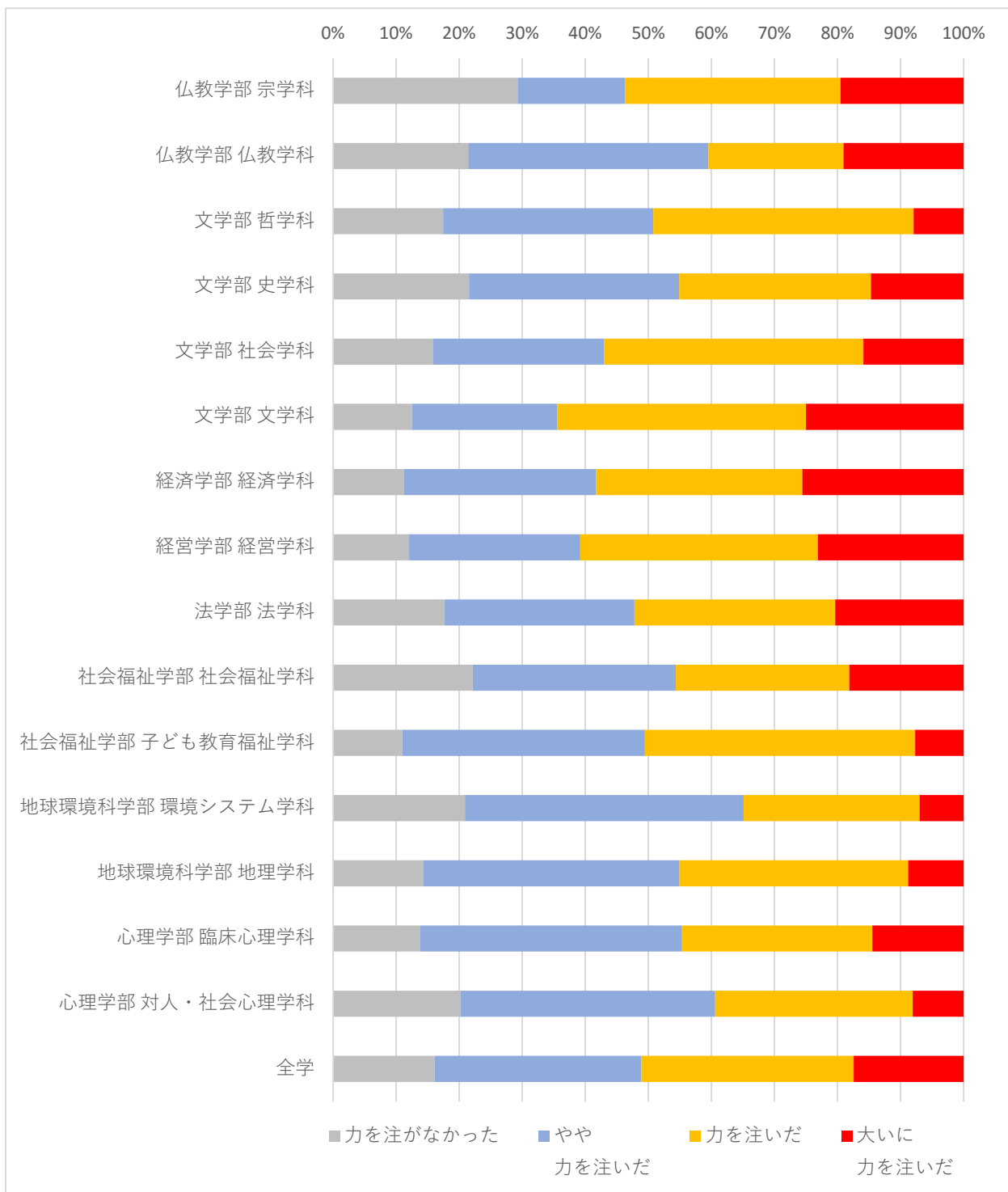
学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	12 29.3%	7 17.1%	14 34.1%	8 19.5%	53.6%
仏教学部 仏教学科	9 21.4%	16 38.1%	9 21.4%	8 19.0%	40.4%
文学部 哲学科	11 17.5%	21 33.3%	26 41.3%	5 7.9%	49.2%
文学部 史学科	22 21.6%	34 33.3%	31 30.4%	15 14.7%	45.1%
文学部 社会学科	17 15.9%	29 27.1%	44 41.1%	17 15.9%	57.0%
文学部 文学科	13 12.5%	24 23.1%	41 39.4%	26 25.0%	64.4%
経済学部 経済学科	30 11.3%	81 30.5%	87 32.7%	68 25.6%	58.3%
経営学部 経営学科	24 12.1%	54 27.1%	75 37.7%	46 23.1%	60.8%
法学部 法学科	40 17.7%	68 30.1%	72 31.9%	46 20.4%	52.3%
社会福祉学部 社会福祉学科	33 22.1%	48 32.2%	41 27.5%	27 18.1%	45.6%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	10 11.0%	35 38.5%	39 42.9%	7 7.7%	50.6%
地球環境科学部 環境システム学科	18 20.9%	38 44.2%	24 27.9%	6 7.0%	34.9%
地球環境科学部 地理学科	13 14.3%	37 40.7%	33 36.3%	8 8.8%	45.1%
心理学部 臨床心理学科	22 13.8%	66 41.5%	48 30.2%	23 14.5%	44.7%
心理学部 対人・社会心理学科	20 20.2%	40 40.4%	31 31.3%	8 8.1%	39.4%
<b>全学</b>	<b>294</b> <b>16.1%</b>	<b>598</b> <b>32.8%</b>	<b>615</b> <b>33.7%</b>	<b>318</b> <b>17.4%</b>	<b>51.1%</b>

注力率：【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  $\chi^2=45.77^{***}$   
 学科差の検定  $df=14$

残差分析 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

III-①-3.外国語科目の学修（語学研修や留学を含む）



## 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

### III-①-4.ゼミナール（演習）における取り組み

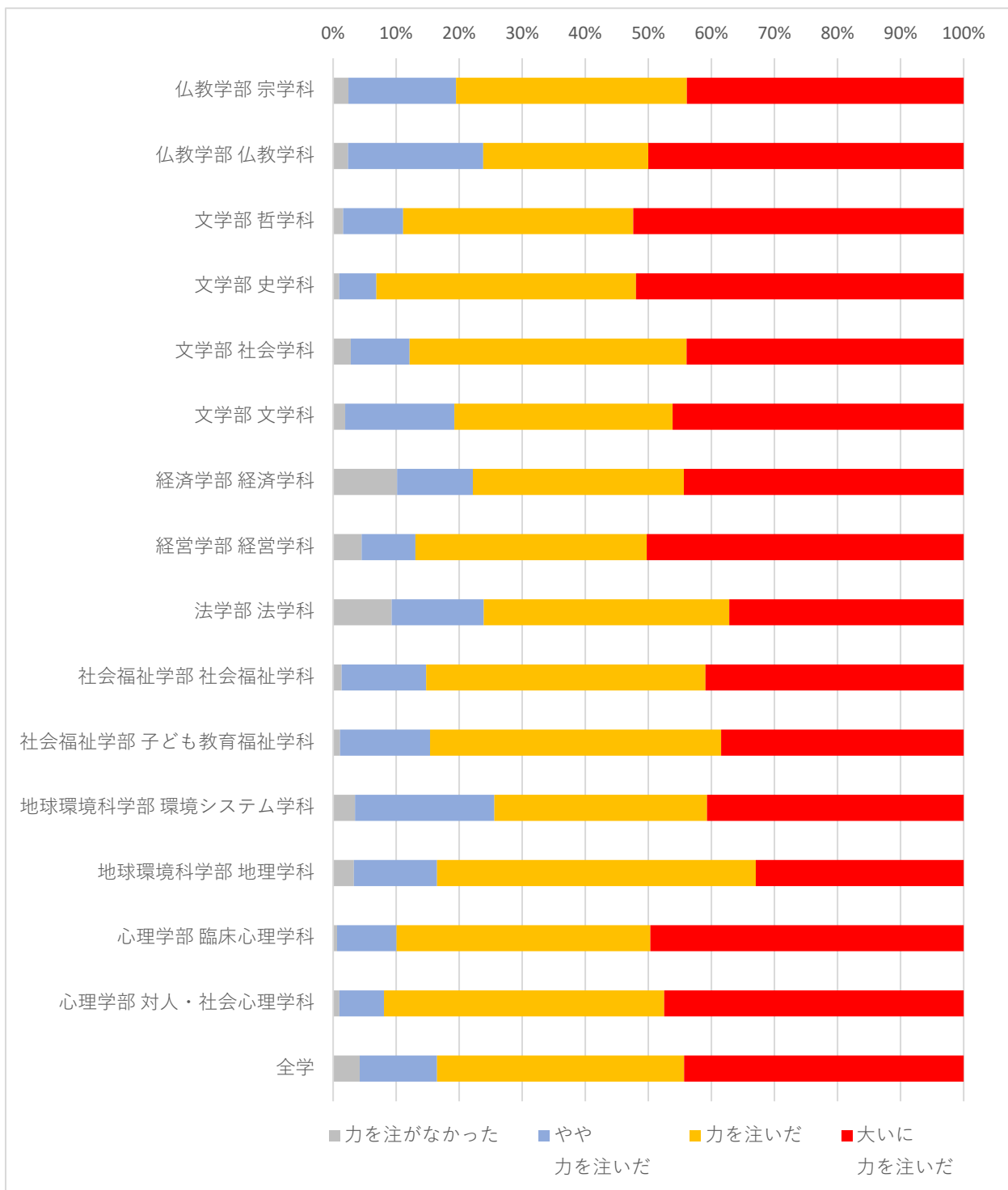
学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	1 2.4%	7 17.1%	15 36.6%	18 43.9%	80.5%
仏教学部 仏教学科	1 2.4%	9 21.4%	11 26.2%	21 50.0%	76.2%
文学部 哲学科	1 1.6%	6 9.5%	23 36.5%	33 52.4%	88.9%
文学部 史学科	1 1.0%	6 5.9%	42 41.2%	53 52.0%	93.2%
文学部 社会学科	3 2.8%	10 9.3%	47 43.9%	47 43.9%	87.8%
文学部 文学科	2 1.9%	18 17.3%	36 34.6%	48 46.2%	80.8%
経済学部 経済学科	27 10.2%	32 12.0%	89 33.5%	118 44.4%	77.9%
経営学部 経営学科	9 4.5%	17 8.5%	73 36.7%	100 50.3%	87.0%
法学部 法学科	21 9.3%	33 14.6%	88 38.9%	84 37.2%	76.1%
社会福祉学部 社会福祉学科	2 1.3%	20 13.4%	66 44.3%	61 40.9%	85.2%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.1%	13 14.3%	42 46.2%	35 38.5%	84.7%
地球環境科学部 環境システム学科	3 3.5%	19 22.1%	29 33.7%	35 40.7%	74.4%
地球環境科学部 地理学科	3 3.3%	12 13.2%	46 50.5%	30 33.0%	83.5%
心理学部 臨床心理学科	1 0.6%	15 9.4%	64 40.3%	79 49.7%	90.0%
心理学部 対人・社会心理学科	1 1.0%	7 7.1%	44 44.4%	47 47.5%	91.9%
<b>全学</b>	<b>77</b> <b>4.2%</b>	<b>224</b> <b>12.3%</b>	<b>715</b> <b>39.2%</b>	<b>809</b> <b>44.3%</b>	<b>83.5%</b>

注力率：【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  $\chi^2=44.48^{***}$   
 学科差の検定  $df=14$

残差分析 手 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 手 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

Ⅲ-①-4.ゼミナール（演習）における取り組み



#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

##### III-①-5.予習や復習などの授業外学修

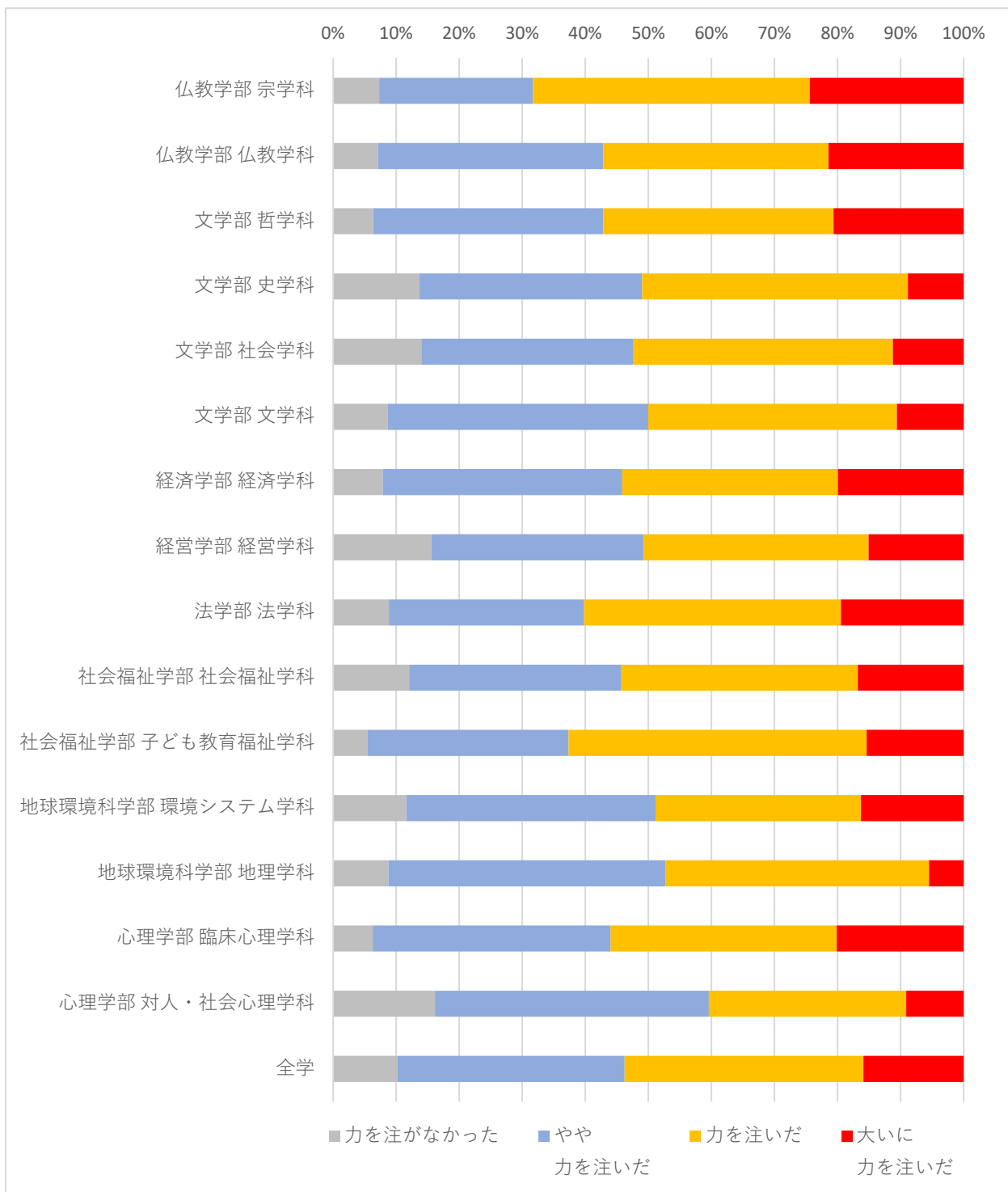
学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	3 7.3%	10 24.4%	18 43.9%	10 24.4%	68.3%
仏教学部 仏教学科	3 7.1%	15 35.7%	15 35.7%	9 21.4%	57.1%
文学部 哲学科	4 6.3%	23 36.5%	23 36.5%	13 20.6%	57.1%
文学部 史学科	14 13.7%	36 35.3%	43 42.2%	9 8.8%	51.0%
文学部 社会学科	15 14.0%	36 33.6%	44 41.1%	12 11.2%	52.3%
文学部 文学科	9 8.7%	43 41.3%	41 39.4%	11 10.6%	50.0%
経済学部 経済学科	21 7.9%	101 38.0%	91 34.2%	53 19.9%	54.1%
経営学部 経営学科	31 15.6%	67 33.7%	71 35.7%	30 15.1%	50.8%
法学部 法学科	20 8.8%	70 31.0%	92 40.7%	44 19.5%	60.2%
社会福祉学部 社会福祉学科	18 12.1%	50 33.6%	56 37.6%	25 16.8%	54.4%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	5 5.5%	29 31.9%	43 47.3%	14 15.4%	62.7%
地球環境科学部 環境システム学科	10 11.6%	34 39.5%	28 32.6%	14 16.3%	48.9%
地球環境科学部 地理学科	8 8.8%	40 44.0%	38 41.8%	5 5.5%	47.3%
心理学部 臨床心理学科	10 6.3%	60 37.7%	57 35.8%	32 20.1%	55.9%
心理学部 対人・社会心理学科	16 16.2%	43 43.4%	31 31.3%	9 9.1%	40.4%
<b>全学</b>	<b>187</b> <b>10.2%</b>	<b>657</b> <b>36.0%</b>	<b>691</b> <b>37.9%</b>	<b>290</b> <b>15.9%</b>	<b>53.8%</b>

注力率：【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  $\chi^2=22.15$  ns  
 学科差の検定  $df=14$

残差分析 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

Ⅲ-①-5.予習や復習などの授業外学修







#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

##### III-①-6.資格・免許の取得

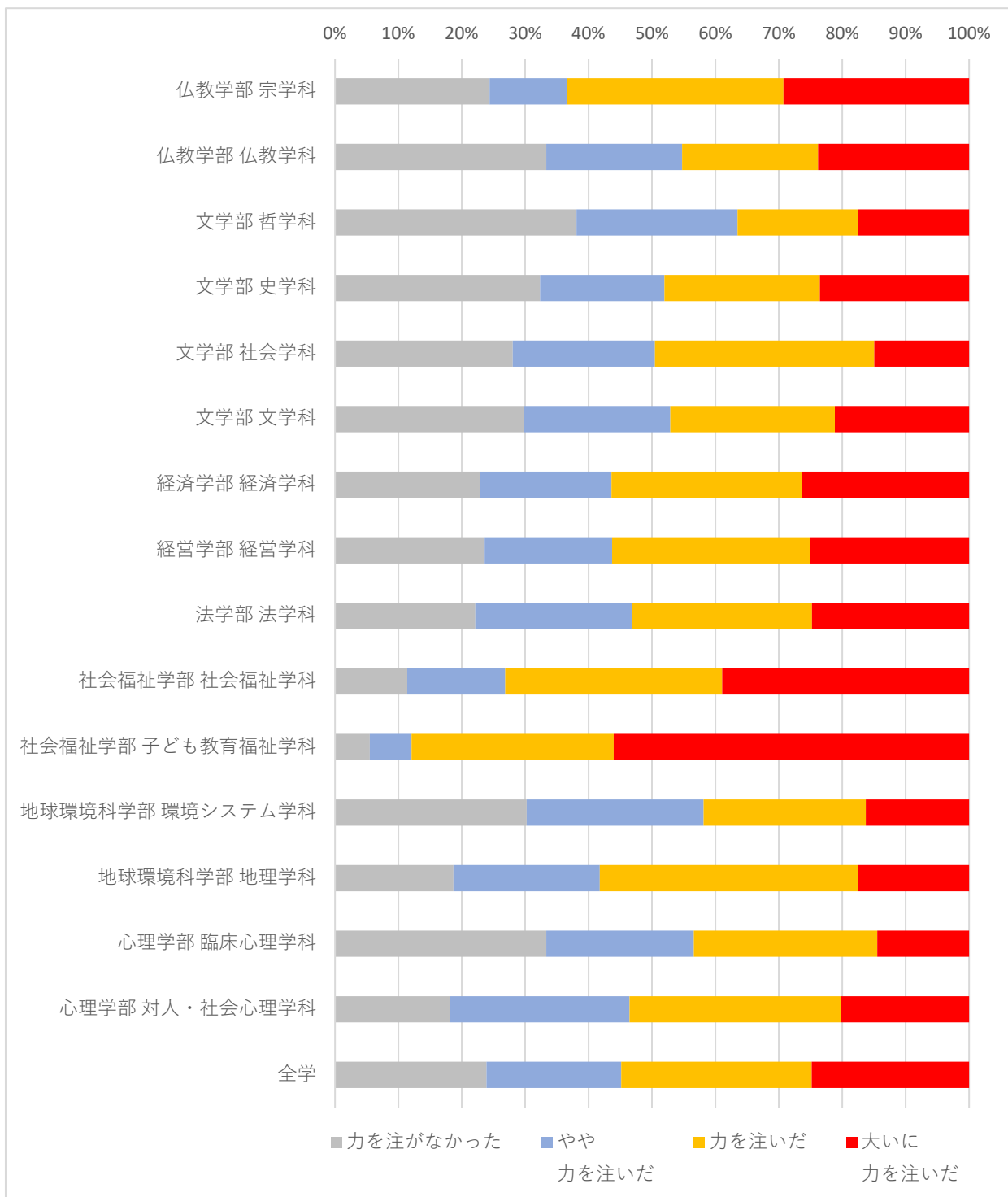
学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	10 24.4%	5 12.2%	14 34.1%	12 29.3%	63.4%
仏教学部 仏教学科	14 33.3%	9 21.4%	9 21.4%	10 23.8%	45.2%
文学部 哲学科	24 38.1%	16 25.4%	12 19.0%	11 17.5%	36.5%
文学部 史学科	33 32.4%	20 19.6%	25 24.5%	24 23.5%	48.0%
文学部 社会学科	30 28.0%	24 22.4%	37 34.6%	16 15.0%	49.6%
文学部 文学科	31 29.8%	24 23.1%	27 26.0%	22 21.2%	47.2%
経済学部 経済学科	61 22.9%	55 20.7%	80 30.1%	70 26.3%	56.4%
経営学部 経営学科	47 23.6%	40 20.1%	62 31.2%	50 25.1%	56.3%
法学部 法学科	50 22.1%	56 24.8%	64 28.3%	56 24.8%	53.1%
社会福祉学部 社会福祉学科	17 11.4%	23 15.4%	51 34.2%	58 38.9%	73.1%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	5 5.5%	6 6.6%	29 31.9%	51 56.0%	87.9%
地球環境科学部 環境システム学科	26 30.2%	24 27.9%	22 25.6%	14 16.3%	41.9%
地球環境科学部 地理学科	17 18.7%	21 23.1%	37 40.7%	16 17.6%	58.3%
心理学部 臨床心理学科	53 33.3%	37 23.3%	46 28.9%	23 14.5%	43.4%
心理学部 対人・社会心理学科	18 18.2%	28 28.3%	33 33.3%	20 20.2%	53.5%
<b>全学</b>	<b>436</b> <b>23.9%</b>	<b>388</b> <b>21.3%</b>	<b>548</b> <b>30.0%</b>	<b>453</b> <b>24.8%</b>	<b>54.8%</b>

注力率：【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  $\chi^2=92.78^{***}$   
 学科差の検定  $df=14$

残差分析  達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

III-①-6.資格・免許の取得





#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

##### III-①-7.就職活動（インターンシップを含む）

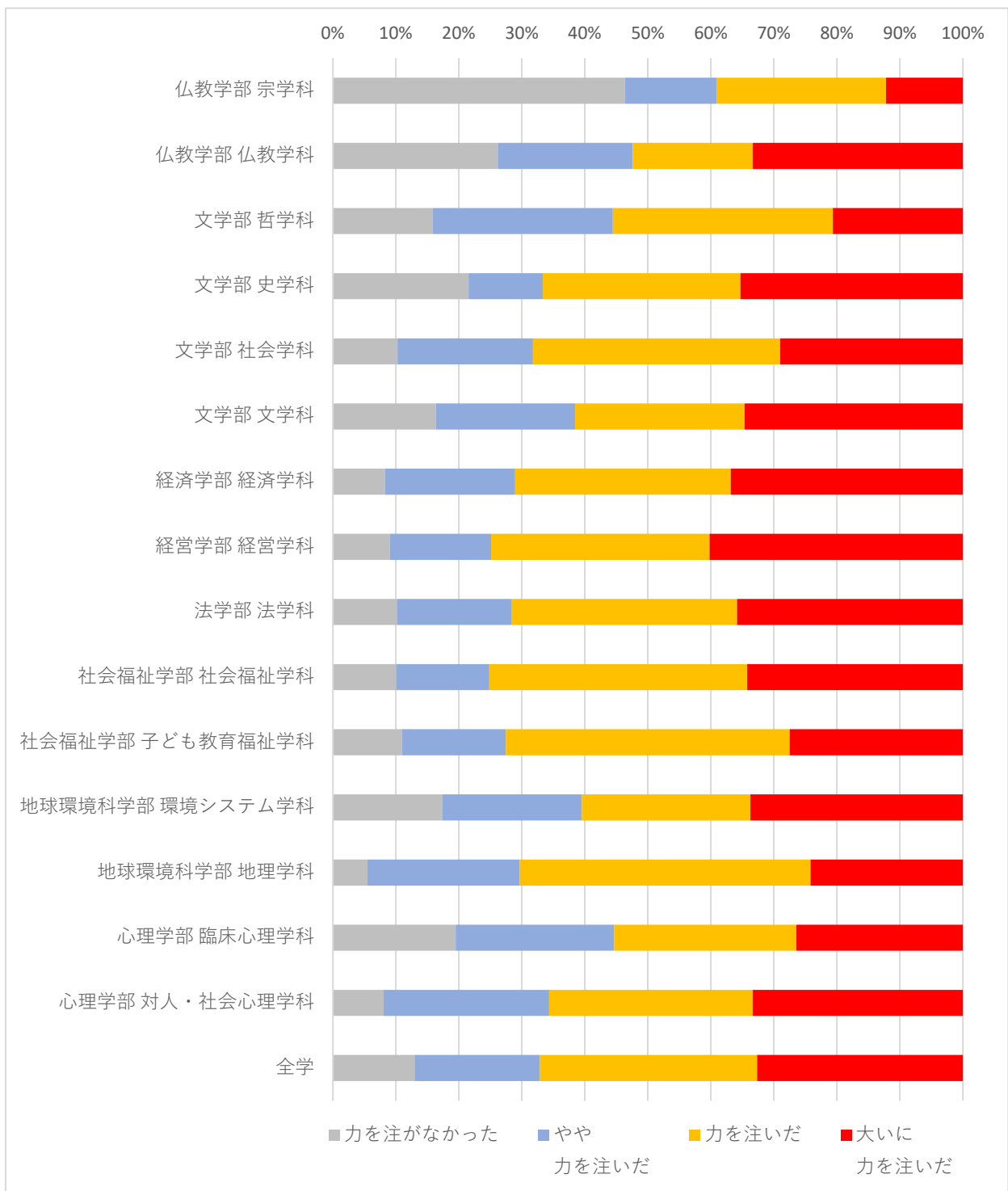
学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	19 46.3%	6 14.6%	11 26.8%	5 12.2%	39.0%
仏教学部 仏教学科	11 26.2%	9 21.4%	8 19.0%	14 33.3%	52.3%
文学部 哲学科	10 15.9%	18 28.6%	22 34.9%	13 20.6%	55.5%
文学部 史学科	22 21.6%	12 11.8%	32 31.4%	36 35.3%	66.7%
文学部 社会学科	11 10.3%	23 21.5%	42 39.3%	31 29.0%	68.3%
文学部 文学科	17 16.3%	23 22.1%	28 26.9%	36 34.6%	61.5%
経済学部 経済学科	22 8.3%	55 20.7%	91 34.2%	98 36.8%	71.0%
経営学部 経営学科	18 9.0%	32 16.1%	69 34.7%	80 40.2%	74.9%
法学部 法学科	23 10.2%	41 18.1%	81 35.8%	81 35.8%	71.6%
社会福祉学部 社会福祉学科	15 10.1%	22 14.8%	61 40.9%	51 34.2%	75.1%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	10 11.0%	15 16.5%	41 45.1%	25 27.5%	72.6%
地球環境科学部 環境システム学科	15 17.4%	19 22.1%	23 26.7%	29 33.7%	60.4%
地球環境科学部 地理学科	5 5.5%	22 24.2%	42 46.2%	22 24.2%	70.4%
心理学部 臨床心理学科	31 19.5%	40 25.2%	46 28.9%	42 26.4%	55.3%
心理学部 対人・社会心理学科	8 8.1%	26 26.3%	32 32.3%	33 33.3%	65.6%
<b>全学</b>	<b>237</b> <b>13.0%</b>	<b>363</b> <b>19.9%</b>	<b>629</b> <b>34.5%</b>	<b>596</b> <b>32.7%</b>	<b>67.2%</b>

注力率：【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  $\chi^2=51.38^{***}$   
 学科差の検定  $df=14$

残差分析  達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

Ⅲ-①-7.就職活動（インターンシップを含む）



#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

##### III-①-8.課外活動（サークル・部活動）

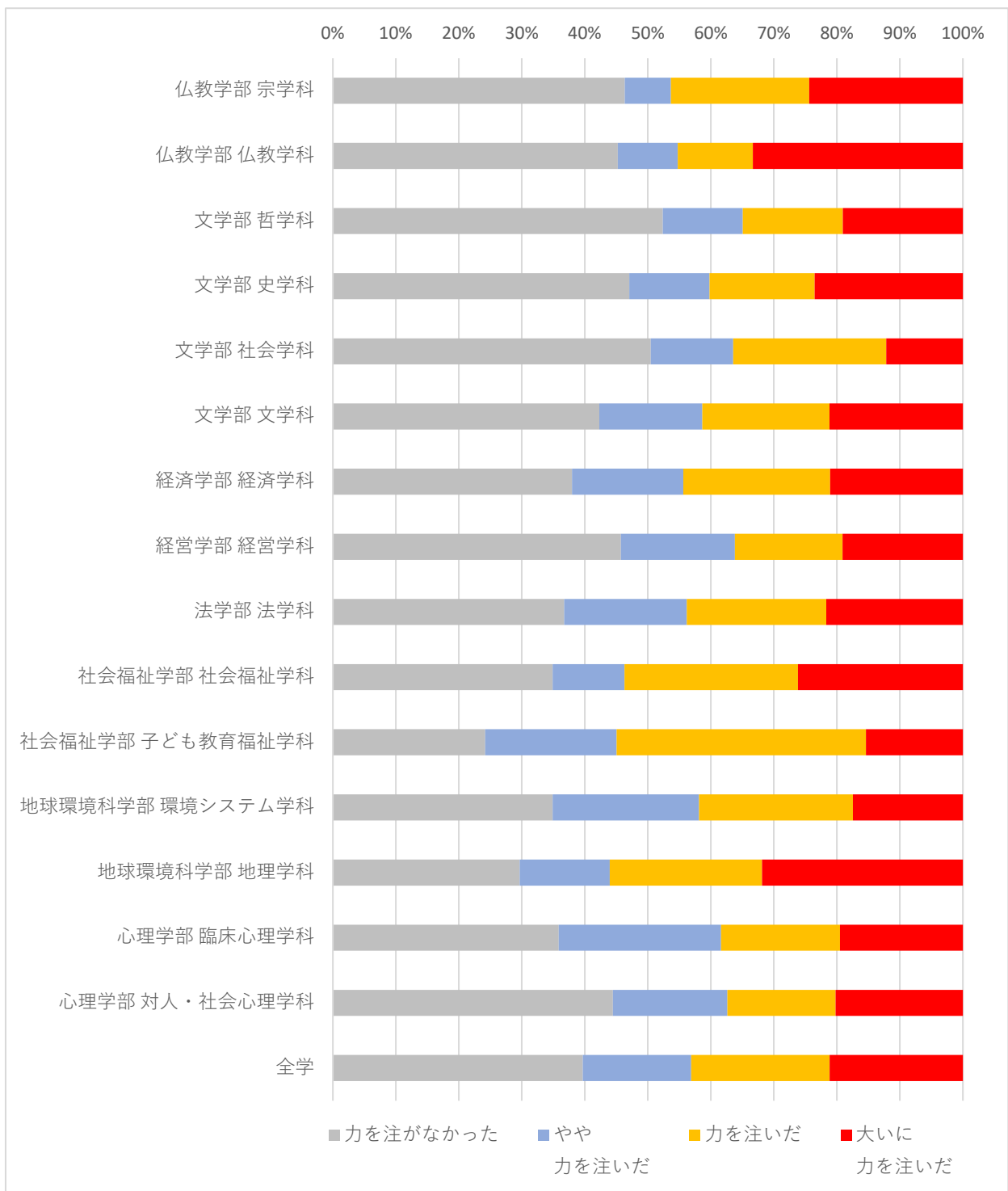
学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	19 46.3%	3 7.3%	9 22.0%	10 24.4%	46.4%
仏教学部 仏教学科	19 45.2%	4 9.5%	5 11.9%	14 33.3%	45.2%
文学部 哲学科	33 52.4%	8 12.7%	10 15.9%	12 19.0%	34.9%
文学部 史学科	48 47.1%	13 12.7%	17 16.7%	24 23.5%	40.2%
文学部 社会学科	54 50.5%	14 13.1%	26 24.3%	13 12.1%	36.4%
文学部 文学科	44 42.3%	17 16.3%	21 20.2%	22 21.2%	41.4%
経済学部 経済学科	101 38.0%	47 17.7%	62 23.3%	56 21.1%	44.4%
経営学部 経営学科	91 45.7%	36 18.1%	34 17.1%	38 19.1%	36.2%
法学部 法学科	83 36.7%	44 19.5%	50 22.1%	49 21.7%	43.8%
社会福祉学部 社会福祉学科	52 34.9%	17 11.4%	41 27.5%	39 26.2%	53.7%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	22 24.2%	19 20.9%	36 39.6%	14 15.4%	55.0%
地球環境科学部 環境システム学科	30 34.9%	20 23.3%	21 24.4%	15 17.4%	41.8%
地球環境科学部 地理学科	27 29.7%	13 14.3%	22 24.2%	29 31.9%	56.1%
心理学部 臨床心理学科	57 35.8%	41 25.8%	30 18.9%	31 19.5%	38.4%
心理学部 対人・社会心理学科	44 44.4%	18 18.2%	17 17.2%	20 20.2%	37.4%
<b>全学</b>	<b>724 39.7%</b>	<b>314 17.2%</b>	<b>401 22.0%</b>	<b>386 21.2%</b>	<b>43.2%</b>

注力率：【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  $\chi^2=29.55^{**}$   
 学科差の検定  $df=14$

残差分析 手 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 手 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

III-①-8.課外活動（サークル・部活動）



## 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

### III-①-9. ボランティア活動への参加

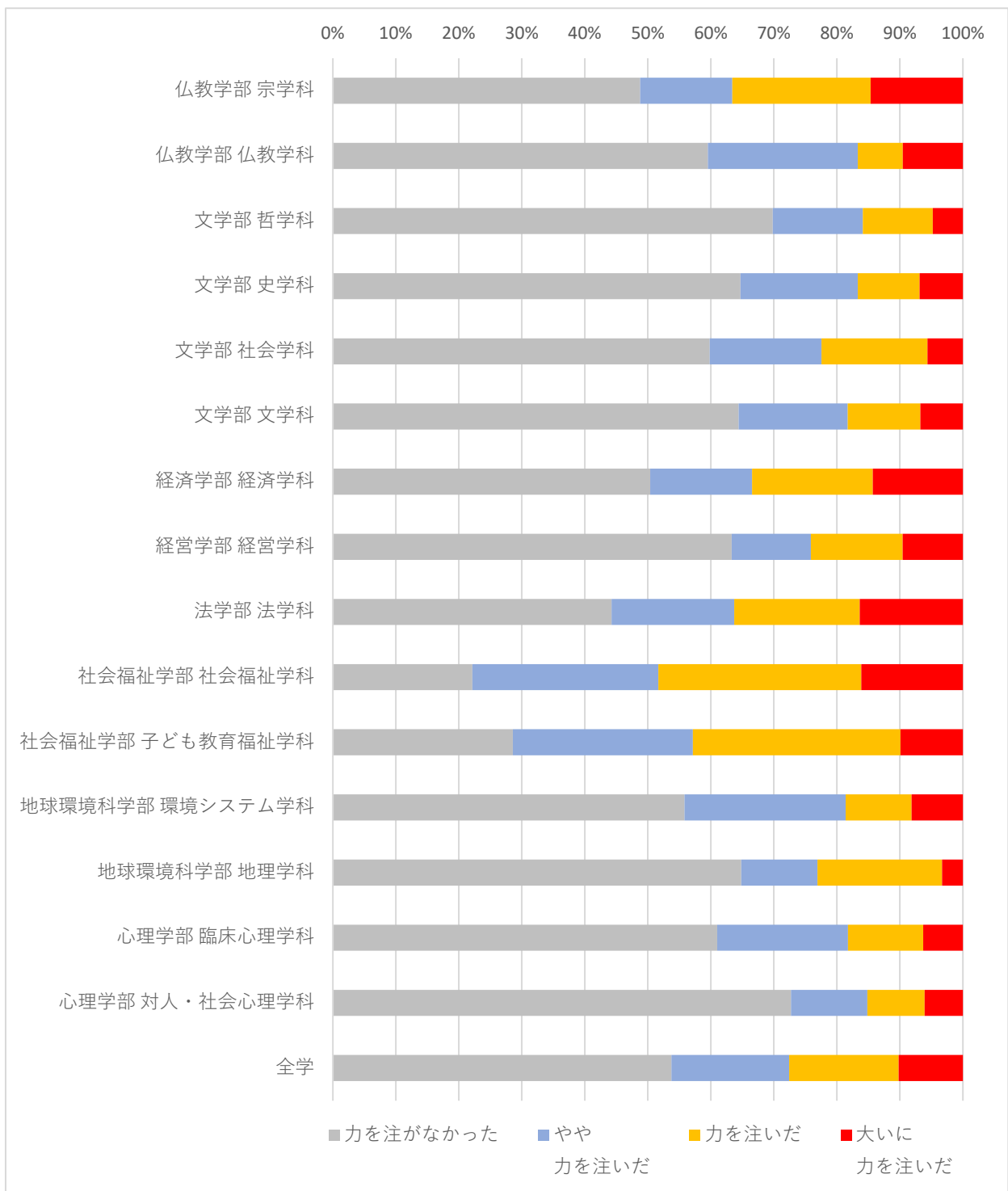
学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	20 48.8%	6 14.6%	9 22.0%	6 14.6%	36.6%
仏教学部 仏教学科	25 59.5%	10 23.8%	3 7.1%	4 9.5%	16.6%
文学部 哲学科	44 69.8%	9 14.3%	7 11.1%	3 4.8%	15.9%
文学部 史学科	66 64.7%	19 18.6%	10 9.8%	7 6.9%	16.7%
文学部 社会学科	64 59.8%	19 17.8%	18 16.8%	6 5.6%	22.4%
文学部 文学科	67 64.4%	18 17.3%	12 11.5%	7 6.7%	18.2%
経済学部 経済学科	134 50.4%	43 16.2%	51 19.2%	38 14.3%	33.5%
経営学部 経営学科	126 63.3%	25 12.6%	29 14.6%	19 9.5%	24.1%
法学部 法学科	100 44.2%	44 19.5%	45 19.9%	37 16.4%	36.3%
社会福祉学部 社会福祉学科	33 22.1%	44 29.5%	48 32.2%	24 16.1%	48.3%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	26 28.6%	26 28.6%	30 33.0%	9 9.9%	42.9%
地球環境科学部 環境システム学科	48 55.8%	22 25.6%	9 10.5%	7 8.1%	18.6%
地球環境科学部 地理学科	59 64.8%	11 12.1%	18 19.8%	3 3.3%	23.1%
心理学部 臨床心理学科	97 61.0%	33 20.8%	19 11.9%	10 6.3%	18.2%
心理学部 対人・社会心理学科	72 72.7%	12 12.1%	9 9.1%	6 6.1%	15.2%
<b>全学</b>	<b>981</b> <b>53.8%</b>	<b>341</b> <b>18.7%</b>	<b>317</b> <b>17.4%</b>	<b>186</b> <b>10.2%</b>	<b>27.6%</b>

注力率：【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  $\chi^2=96.63^{***}$   
 学科差の検定  $df=14$

残差分析 ① 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 ② 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

III-①-9.ボランティア活動への参加





4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

Ⅲ-①-10.アルバイト

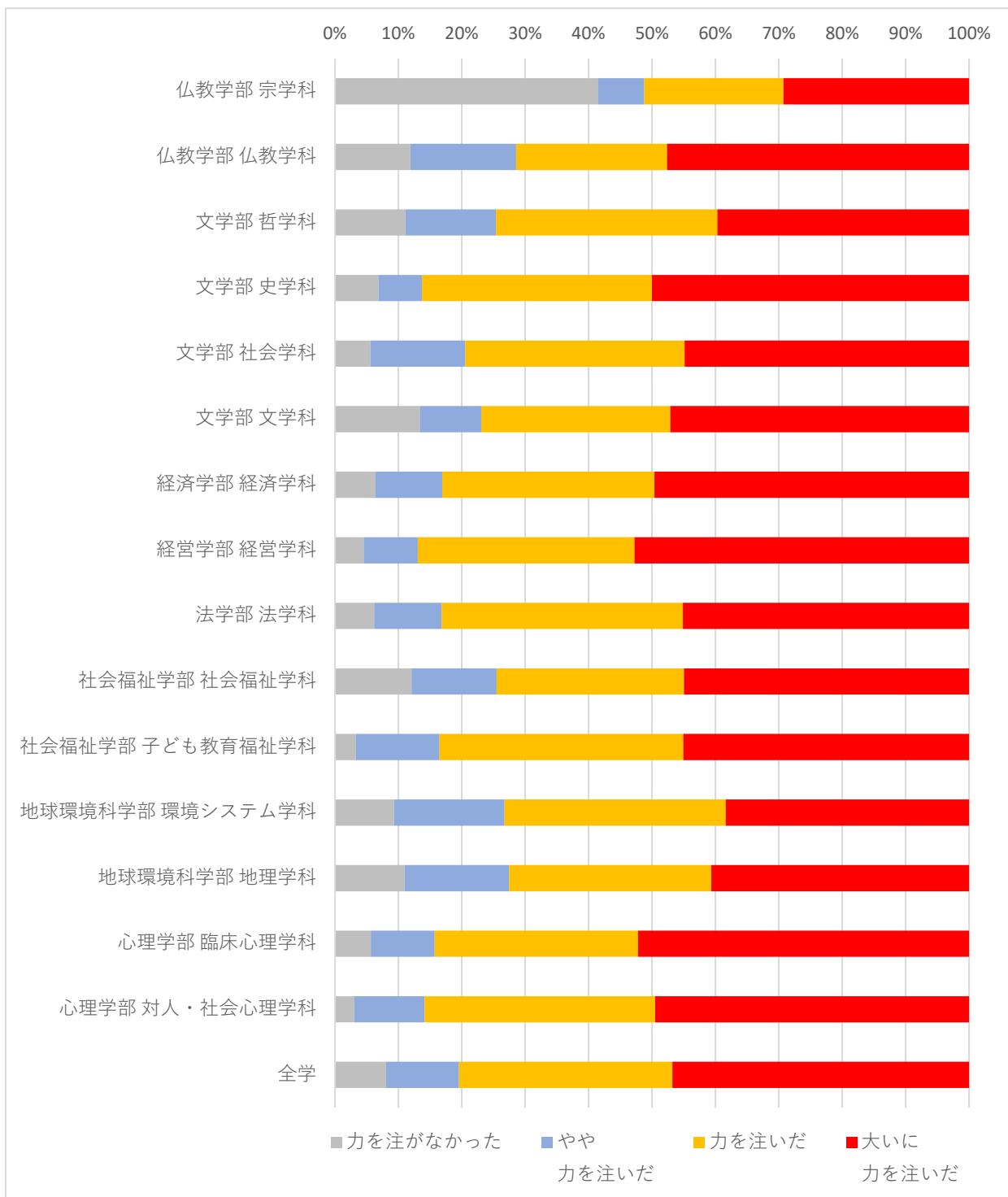
学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	17 41.5%	3 7.3%	9 22.0%	12 29.3%	51.3%
仏教学部 仏教学科	5 11.9%	7 16.7%	10 23.8%	20 47.6%	71.4%
文学部 哲学科	7 11.1%	9 14.3%	22 34.9%	25 39.7%	74.6%
文学部 史学科	7 6.9%	7 6.9%	37 36.3%	51 50.0%	86.3%
文学部 社会学科	6 5.6%	16 15.0%	37 34.6%	48 44.9%	79.5%
文学部 文学科	14 13.5%	10 9.6%	31 29.8%	49 47.1%	76.9%
経済学部 経済学科	17 6.4%	28 10.5%	89 33.5%	132 49.6%	83.1%
経営学部 経営学科	9 4.5%	17 8.5%	68 34.2%	105 52.8%	87.0%
法学部 法学科	14 6.2%	24 10.6%	86 38.1%	102 45.1%	83.2%
社会福祉学部 社会福祉学科	18 12.1%	20 13.4%	44 29.5%	67 45.0%	74.5%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	3 3.3%	12 13.2%	35 38.5%	41 45.1%	83.6%
地球環境科学部 環境システム学科	8 9.3%	15 17.4%	30 34.9%	33 38.4%	73.3%
地球環境科学部 地理学科	10 11.0%	15 16.5%	29 31.9%	37 40.7%	72.6%
心理学部 臨床心理学科	9 5.7%	16 10.1%	51 32.1%	83 52.2%	84.3%
心理学部 対人・社会心理学科	3 3.0%	11 11.1%	36 36.4%	49 49.5%	85.9%
<b>全学</b>	<b>147</b> <b>8.1%</b>	<b>210</b> <b>11.5%</b>	<b>614</b> <b>33.6%</b>	<b>854</b> <b>46.8%</b>	<b>80.4%</b>

注力率：【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  $\chi^2=50.13^{***}$   
 学科差の検定  $df=14$

残差分析 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

Ⅲ-①-10.アルバイト



#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

##### Ⅲ-①-11.人との出会い・交流

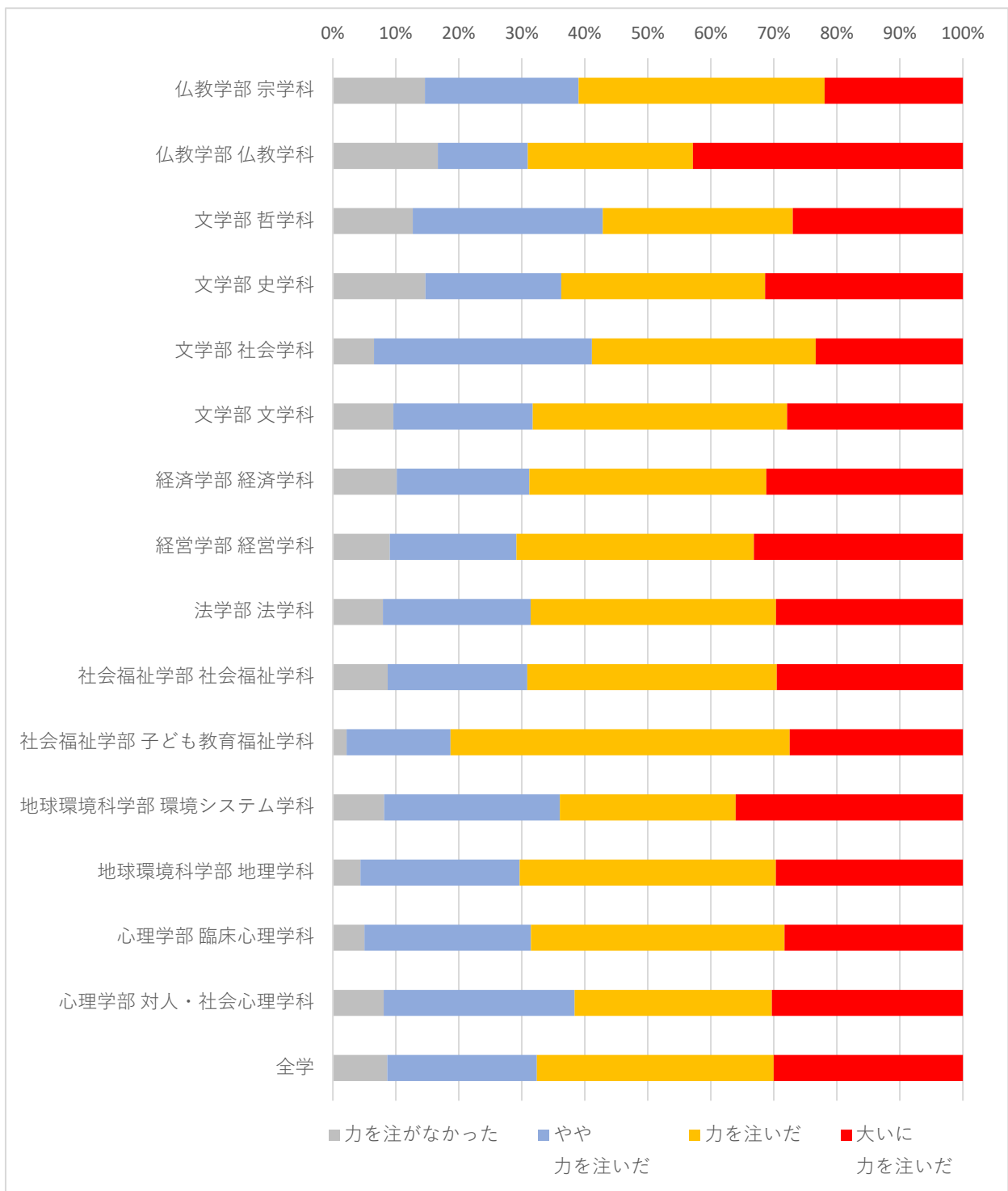
学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	6 14.6%	10 24.4%	16 39.0%	9 22.0%	61.0%
仏教学部 仏教学科	7 16.7%	6 14.3%	11 26.2%	18 42.9%	69.1%
文学部 哲学科	8 12.7%	19 30.2%	19 30.2%	17 27.0%	57.2%
文学部 史学科	15 14.7%	22 21.6%	33 32.4%	32 31.4%	63.8%
文学部 社会学科	7 6.5%	37 34.6%	38 35.5%	25 23.4%	58.9%
文学部 文学科	10 9.6%	23 22.1%	42 40.4%	29 27.9%	68.3%
経済学部 経済学科	27 10.2%	56 21.1%	100 37.6%	83 31.2%	68.8%
経営学部 経営学科	18 9.0%	40 20.1%	75 37.7%	66 33.2%	70.9%
法学部 法学科	18 8.0%	53 23.5%	88 38.9%	67 29.6%	68.5%
社会福祉学部 社会福祉学科	13 8.7%	33 22.1%	59 39.6%	44 29.5%	69.1%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	2 2.2%	15 16.5%	49 53.8%	25 27.5%	81.3%
地球環境科学部 環境システム学科	7 8.1%	24 27.9%	24 27.9%	31 36.0%	63.9%
地球環境科学部 地理学科	4 4.4%	23 25.3%	37 40.7%	27 29.7%	70.4%
心理学部 臨床心理学科	8 5.0%	42 26.4%	64 40.3%	45 28.3%	68.6%
心理学部 対人・社会心理学科	8 8.1%	30 30.3%	31 31.3%	30 30.3%	61.6%
<b>全学</b>	<b>158</b> <b>8.7%</b>	<b>433</b> <b>23.7%</b>	<b>686</b> <b>37.6%</b>	<b>548</b> <b>30.0%</b>	<b>67.6%</b>

注力率：【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  $\chi^2=$  20.17 ns  
 学科差の検定  $df=$  14

残差分析 手 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 手 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

Ⅲ-①-11.人との出会い・交流



#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

##### III-①-12.大学の授業とは別の自主的な学習

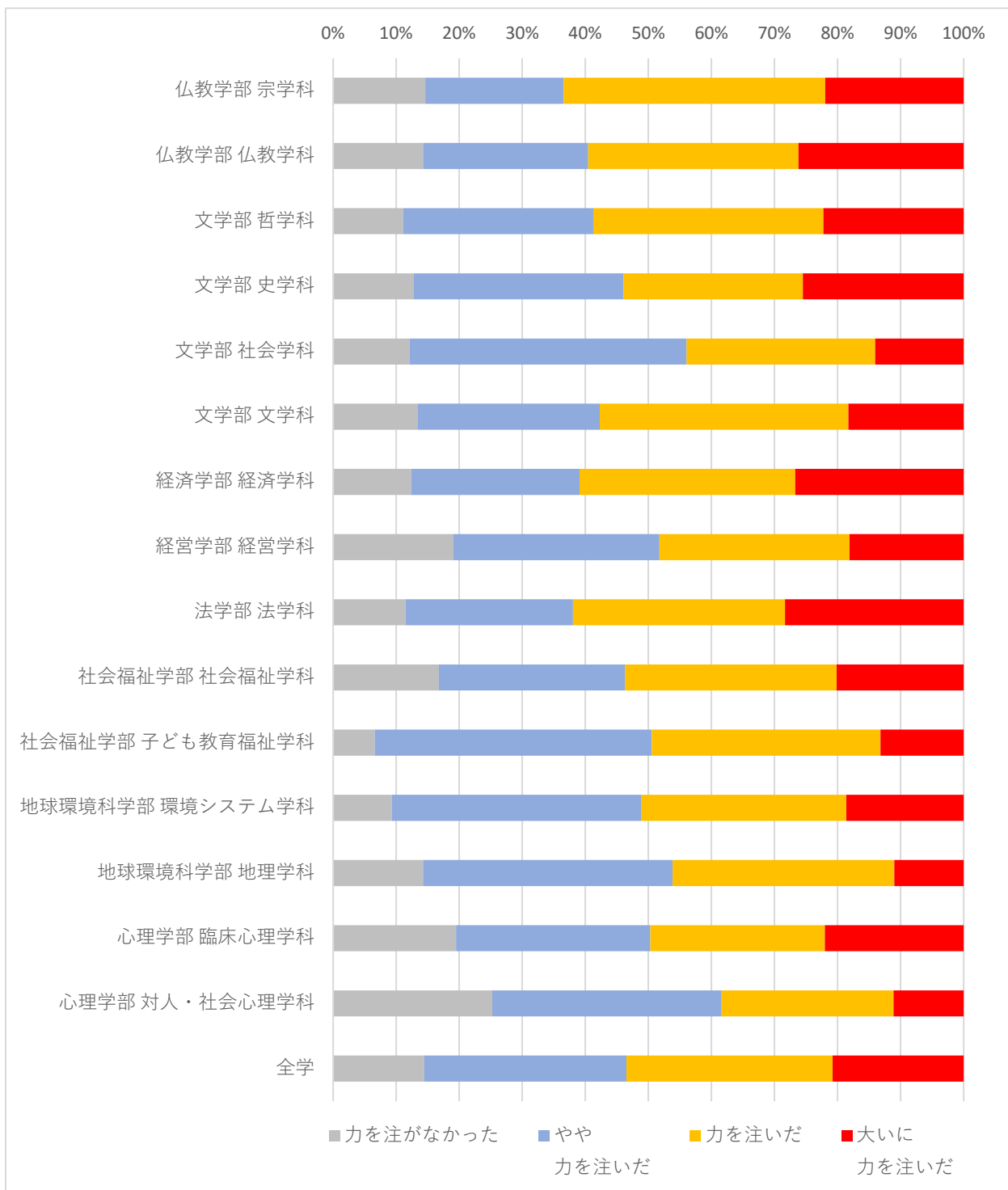
学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	6 14.6%	9 22.0%	17 41.5%	9 22.0%	63.5%
仏教学部 仏教学科	6 14.3%	11 26.2%	14 33.3%	11 26.2%	59.5%
文学部 哲学科	7 11.1%	19 30.2%	23 36.5%	14 22.2%	58.7%
文学部 史学科	13 12.7%	34 33.3%	29 28.4%	26 25.5%	53.9%
文学部 社会学科	13 12.1%	47 43.9%	32 29.9%	15 14.0%	43.9%
文学部 文学科	14 13.5%	30 28.8%	41 39.4%	19 18.3%	57.7%
経済学部 経済学科	33 12.4%	71 26.7%	91 34.2%	71 26.7%	60.9%
経営学部 経営学科	38 19.1%	65 32.7%	60 30.2%	36 18.1%	48.3%
法学部 法学科	26 11.5%	60 26.5%	76 33.6%	64 28.3%	61.9%
社会福祉学部 社会福祉学科	25 16.8%	44 29.5%	50 33.6%	30 20.1%	53.7%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	6 6.6%	40 44.0%	33 36.3%	12 13.2%	49.5%
地球環境科学部 環境システム学科	8 9.3%	34 39.5%	28 32.6%	16 18.6%	51.2%
地球環境科学部 地理学科	13 14.3%	36 39.6%	32 35.2%	10 11.0%	46.2%
心理学部 臨床心理学科	31 19.5%	49 30.8%	44 27.7%	35 22.0%	49.7%
心理学部 対人・社会心理学科	25 25.3%	36 36.4%	27 27.3%	11 11.1%	38.4%
<b>全学</b>	<b>264</b> <b>14.5%</b>	<b>585</b> <b>32.1%</b>	<b>597</b> <b>32.7%</b>	<b>379</b> <b>20.8%</b>	<b>53.5%</b>

注力率：【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  $\chi^2=34.94^{**}$   
 学科差の検定  $df=14$

残差分析 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

Ⅲ-①-12.大学の授業とは別の自主的な学習





#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

##### Ⅲ-①-13.旅行や趣味などプライベートの充実

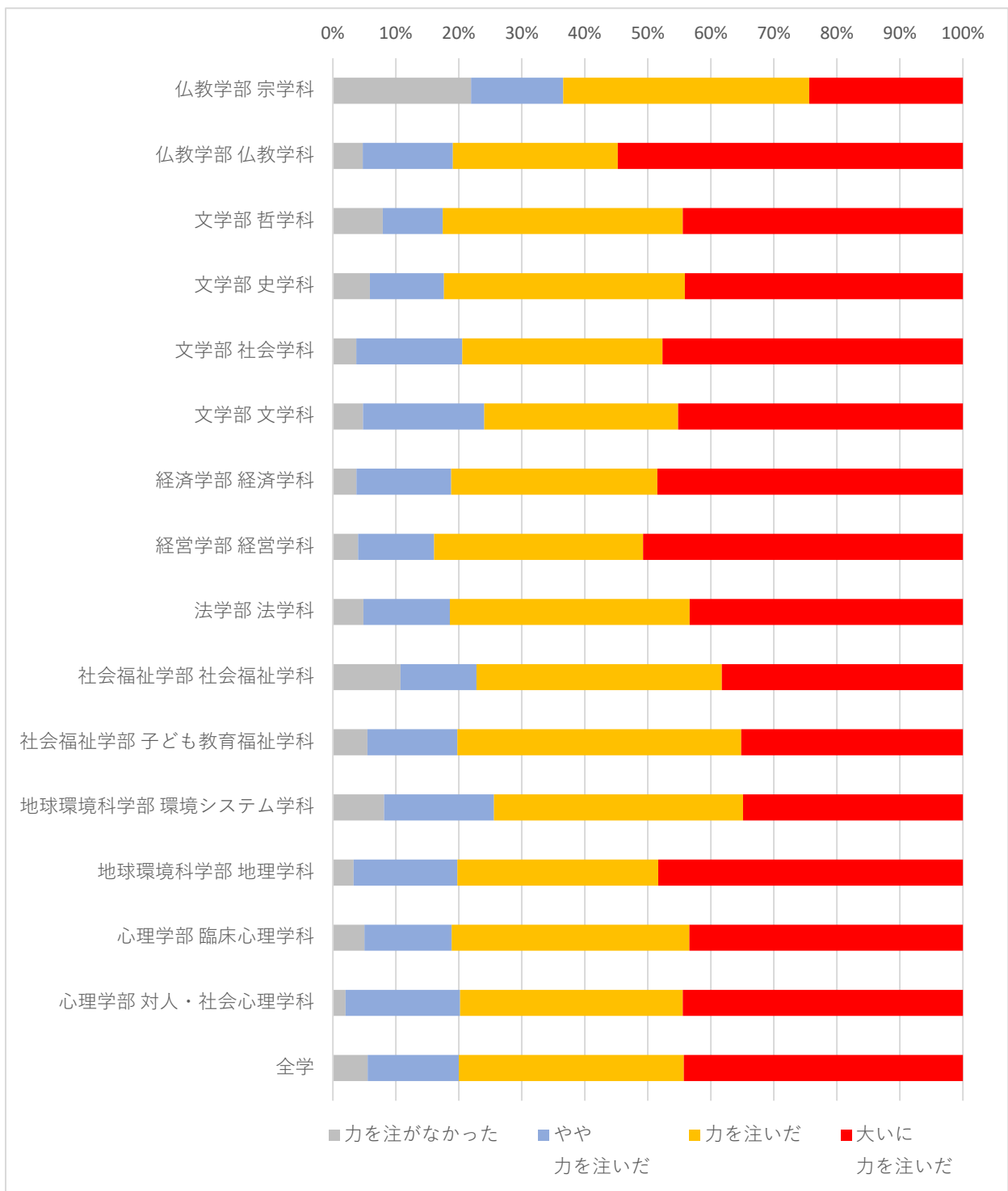
学部学科	力を注がなかった	やや力を注いだ	力を注いだ	大いに力を注いだ	注力率
仏教学部 宗学科	9 22.0%	6 14.6%	16 39.0%	10 24.4%	63.4%
仏教学部 仏教学科	2 4.8%	6 14.3%	11 26.2%	23 54.8%	81.0%
文学部 哲学科	5 7.9%	6 9.5%	24 38.1%	28 44.4%	82.5%
文学部 史学科	6 5.9%	12 11.8%	39 38.2%	45 44.1%	82.3%
文学部 社会学科	4 3.7%	18 16.8%	34 31.8%	51 47.7%	79.5%
文学部 文学科	5 4.8%	20 19.2%	32 30.8%	47 45.2%	76.0%
経済学部 経済学科	10 3.8%	40 15.0%	87 32.7%	129 48.5%	81.2%
経営学部 経営学科	8 4.0%	24 12.1%	66 33.2%	101 50.8%	84.0%
法学部 法学科	11 4.9%	31 13.7%	86 38.1%	98 43.4%	81.5%
社会福祉学部 社会福祉学科	16 10.7%	18 12.1%	58 38.9%	57 38.3%	77.2%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	5 5.5%	13 14.3%	41 45.1%	32 35.2%	80.3%
地球環境科学部 環境システム学科	7 8.1%	15 17.4%	34 39.5%	30 34.9%	74.4%
地球環境科学部 地理学科	3 3.3%	15 16.5%	29 31.9%	44 48.4%	80.3%
心理学部 臨床心理学科	8 5.0%	22 13.8%	60 37.7%	69 43.4%	81.1%
心理学部 対人・社会心理学科	2 2.0%	18 18.2%	35 35.4%	44 44.4%	79.8%
<b>全学</b>	<b>101</b> <b>5.5%</b>	<b>264</b> <b>14.5%</b>	<b>652</b> <b>35.7%</b>	<b>808</b> <b>44.3%</b>	<b>80.0%</b>

注力率：【力を注いだ+大いに力を注いだ】の比率  $\chi^2=13.74$  ns  
 学科差の検定  $df=14$

残差分析  達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

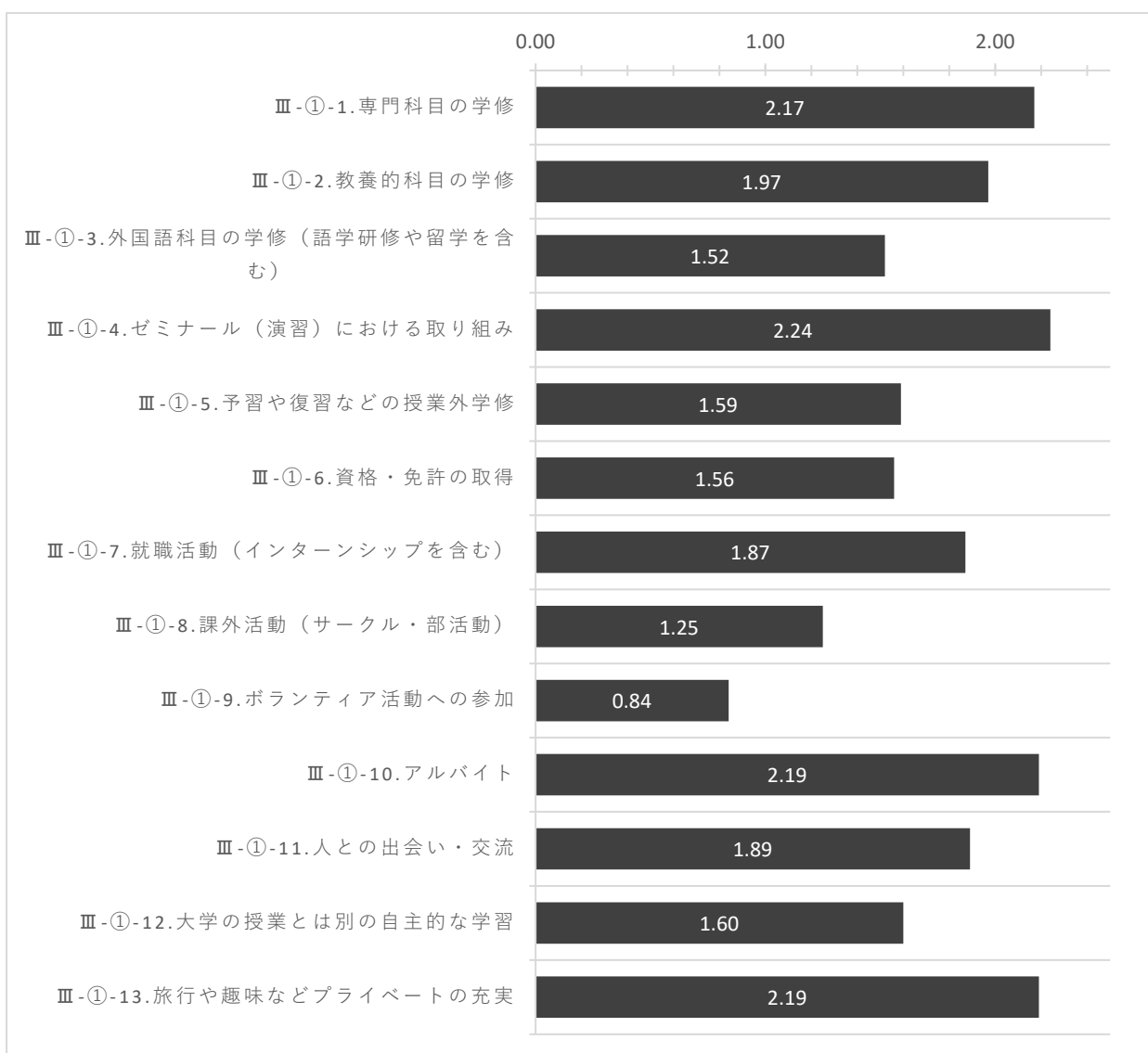
Ⅲ-①-13.旅行や趣味などプライベートの充実





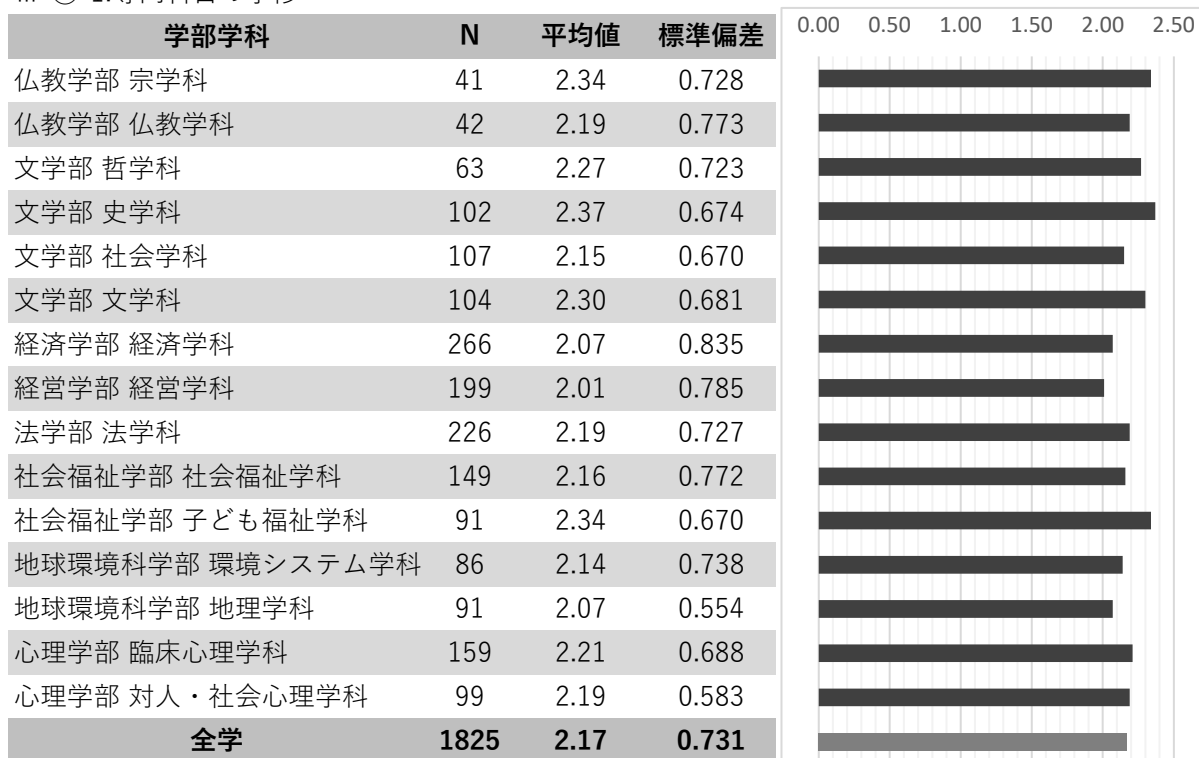
4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

項目	N	平均値	標準偏差
Ⅲ-①-1.専門科目の学修	1825	2.17	0.731
Ⅲ-①-2.教養的科目の学修	1825	1.97	0.774
Ⅲ-①-3.外国語科目の学修（語学研修や留学を含む）	1825	1.52	0.959
Ⅲ-①-4.ゼミナール（演習）における取り組み	1825	2.24	0.824
Ⅲ-①-5.予習や復習などの授業外学修	1825	1.59	0.874
Ⅲ-①-6.資格・免許の取得	1825	1.56	1.105
Ⅲ-①-7.就職活動（インターンシップを含む）	1825	1.87	1.014
Ⅲ-①-8.課外活動（サークル・部活動）	1825	1.25	1.184
Ⅲ-①-9.ボランティア活動への参加	1825	0.84	1.046
Ⅲ-①-10.アルバイト	1825	2.19	0.932
Ⅲ-①-11.人との出会い・交流	1825	1.89	0.934
Ⅲ-①-12.大学の授業とは別の自主的な学習	1825	1.60	0.972
Ⅲ-①-13.旅行や趣味などプライベートの充実	1825	2.19	0.880



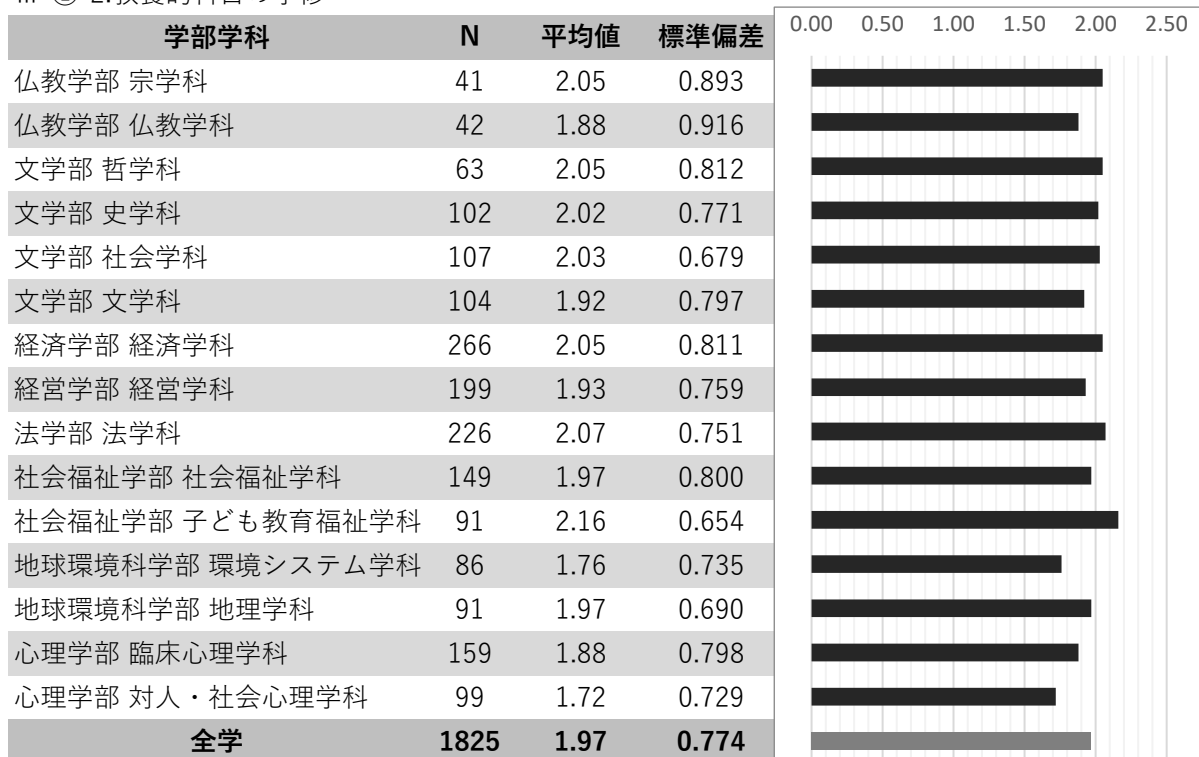
#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

##### III-①-1.専門科目の学修



差の検定(分散分析)  $F = 2.684$   $p = 0.001$  \*\*  
 $df = 14/1810$

##### III-①-2.教養的科目の学修



差の検定(分散分析)  $F = 2.532$   $p = 0.001$  \*\*

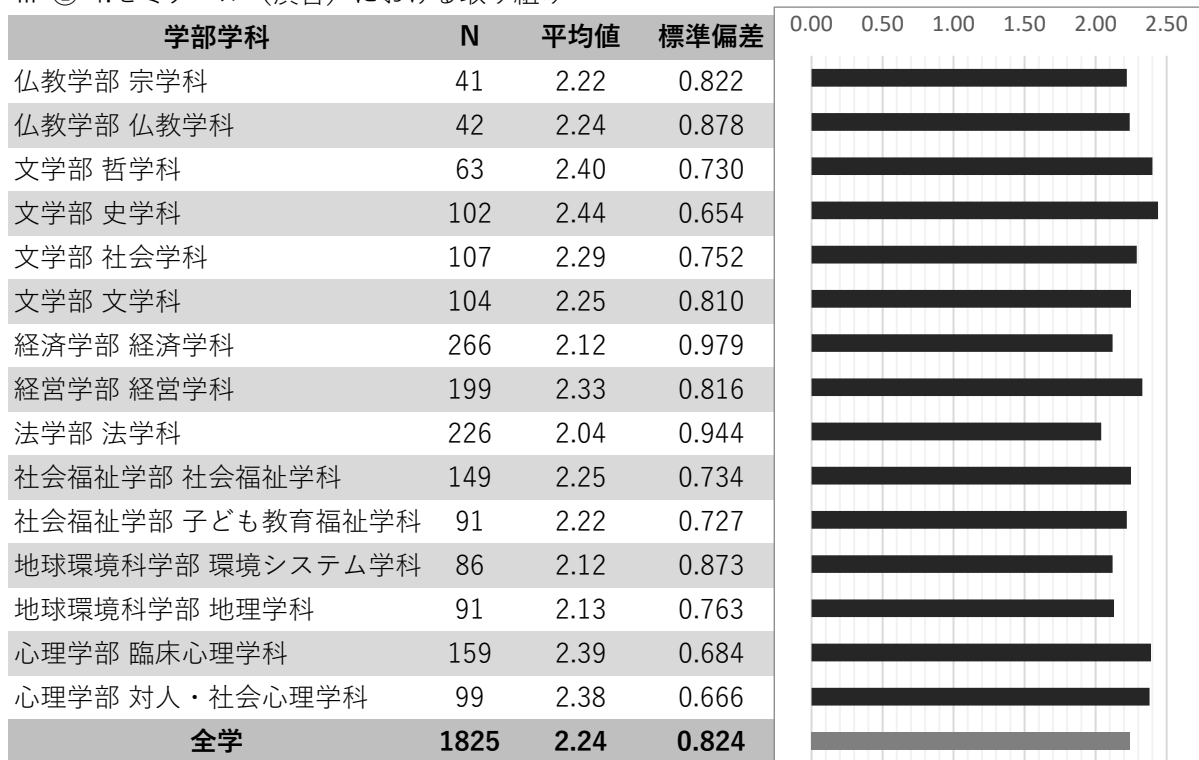
#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

##### III-①-3.外国語科目の学修（語学研修や留学を含む）



差の検定(分散分析)  $F = 3.823$   $p = 0.000$  \*\*\*  
 $df = 14/1810$

##### III-①-4.ゼミナール（演習）における取り組み



差の検定(分散分析)  $F = 3.027$   $p = 0.000$  \*\*\*

#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

##### III-①-5. 予習や復習などの授業外学修



差の検定(分散分析)  $F = 2.459$   $p = 0.002$  \*\*  
 $df = 14/1810$

##### III-①-6. 資格・免許の取得



差の検定(分散分析)  $F = 8.487$   $p = 0.000$  \*\*\*

#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

##### Ⅲ-①-7.就職活動（インターンシップを含む）



差の検定(分散分析)  $F = 4.515$   $p = 0.000$  \*\*\*  
 $df = 14/1810$

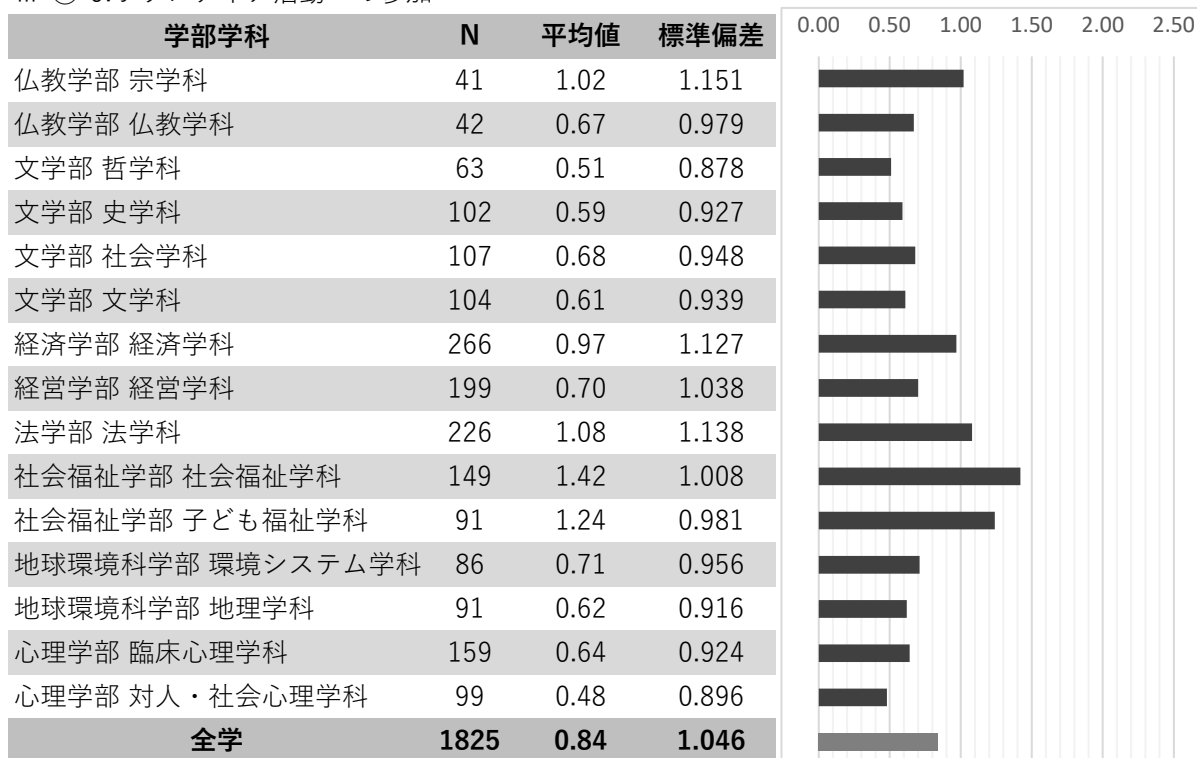
##### Ⅲ-①-8.課外活動（サークル・部活動）



差の検定(分散分析)  $F = 2.013$   $p = 0.014$  \*

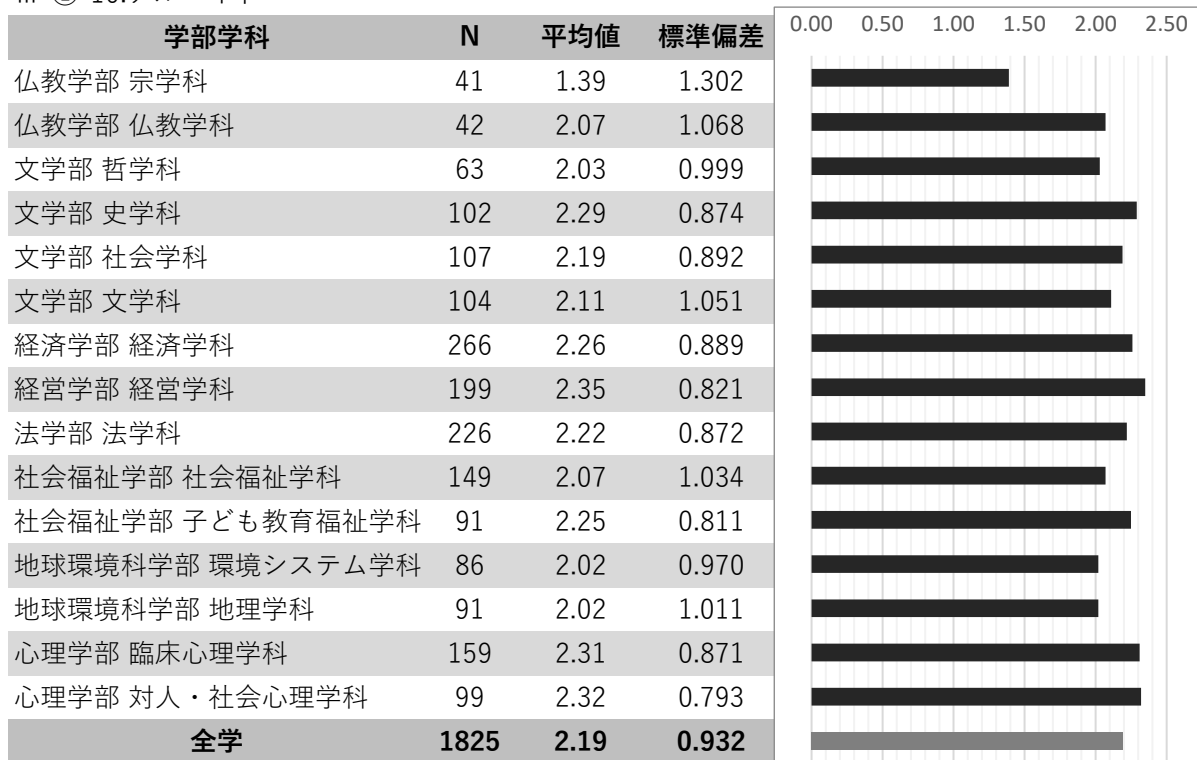
#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

##### III-①-9. ボランティア活動への参加



差の検定(分散分析)  $F = 9.522$   $p = 0.000$  \*\*\*  
 $df = 14/1810$

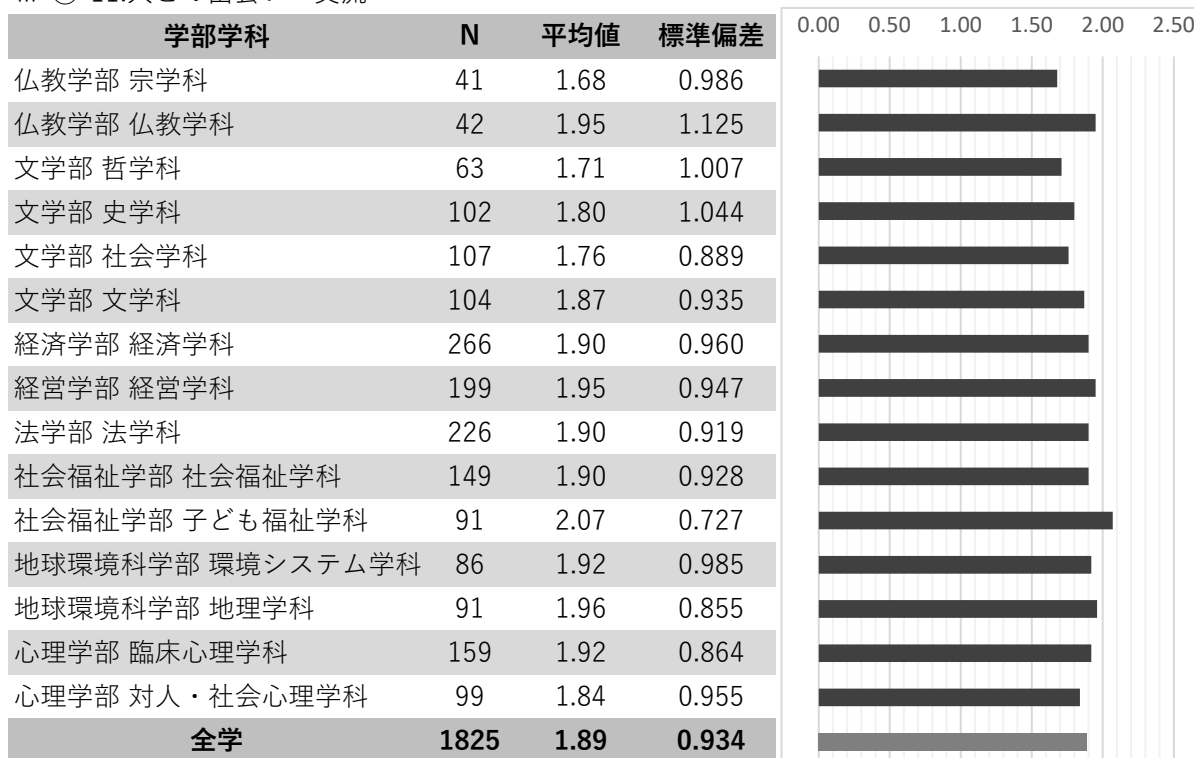
##### III-①-10. アルバイト



差の検定(分散分析)  $F = 4.072$   $p = 0.000$  \*\*\*

#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

##### III-①-11.人との出会い・交流



差の検定(分散分析)  $F = 0.903$   $p = 0.555$  ns  
 $df = 14/1810$

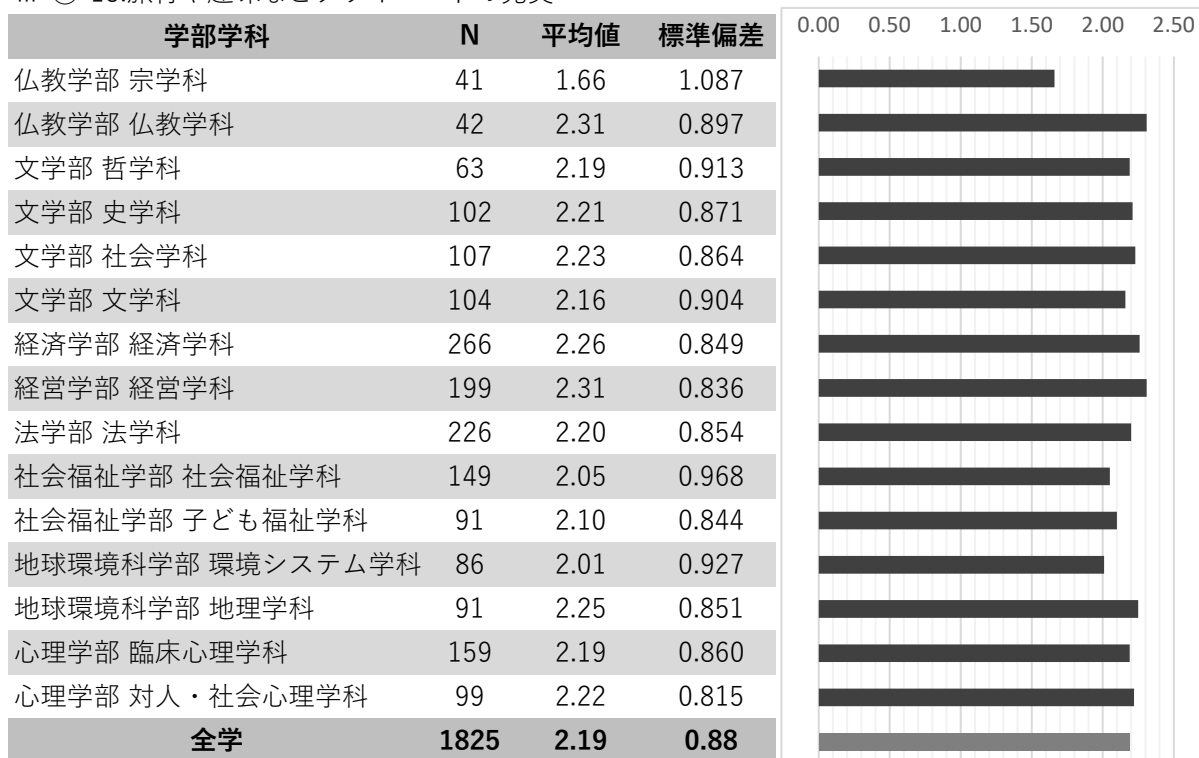
##### III-①-12.大学の授業とは別の自主的な学習



差の検定(分散分析)  $F = 2.929$   $p = 0.000$  \*\*\*

#### 4年間の学生生活で以下の内容にどの程度力を注ぎましたか。

##### Ⅲ-①-13.旅行や趣味などプライベートの充実



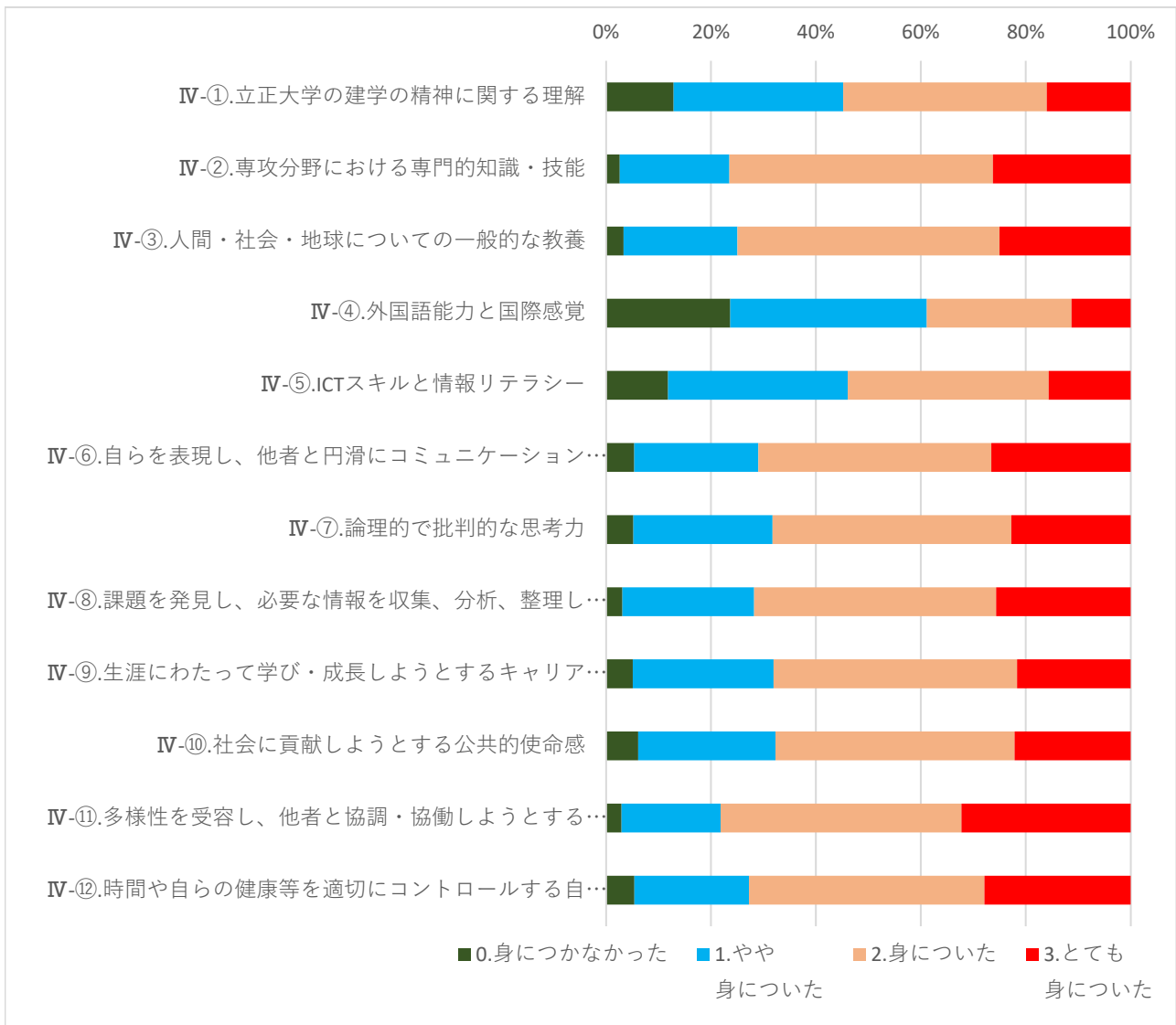
差の検定(分散分析)  $F = 2.186$   $p = 0.007$  \*\*  
 $df = 23/1388$



以下の各能力についてどの程度身についたと思いますか

項目	0.身につかなかった	1.やや身についた	2.身についた	3.とても身についた	達成率
IV-①.立正大学の建学の精神に関する理解	235 12.9%	590 32.3%	708 38.8%	292 16.0%	<b>54.8%</b>
IV-②.専攻分野における専門的知識・技能	48 2.6%	381 20.9%	917 50.2%	479 26.2%	<b>76.4%</b>
IV-③.人間・社会・地球についての一般的な教養	61 3.3%	396 21.7%	912 49.9%	456 25.0%	<b>74.9%</b>
IV-④.外国語能力と国際感覚	432 23.6%	684 37.4%	503 27.5%	206 11.3%	<b>38.8%</b>
IV-⑤.ICTスキルと情報リテラシー	216 11.8%	625 34.2%	699 38.3%	285 15.6%	<b>53.9%</b>
IV-⑥.自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力	98 5.4%	432 23.6%	810 44.3%	485 26.5%	<b>70.9%</b>
IV-⑦.論理的で批判的な思考力	95 5.2%	484 26.5%	831 45.5%	415 22.7%	<b>68.2%</b>
IV-⑧.課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力	57 3.1%	458 25.1%	842 46.1%	468 25.6%	<b>71.7%</b>
IV-⑨.生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力	93 5.1%	490 26.8%	847 46.4%	395 21.6%	<b>68.0%</b>
IV-⑩.社会に貢献しようとする公共的使命感	112 6.1%	478 26.2%	833 45.6%	404 22.1%	<b>67.7%</b>
IV-⑪.多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度	54 3.0%	345 18.9%	839 45.9%	589 32.2%	<b>78.2%</b>
IV-⑫.時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力	99 5.4%	399 21.8%	820 44.9%	509 27.9%	<b>72.7%</b>

以下の各能力についてどの程度身についたと思いますか



## 以下の各能力についてどの程度身についたと思いますか

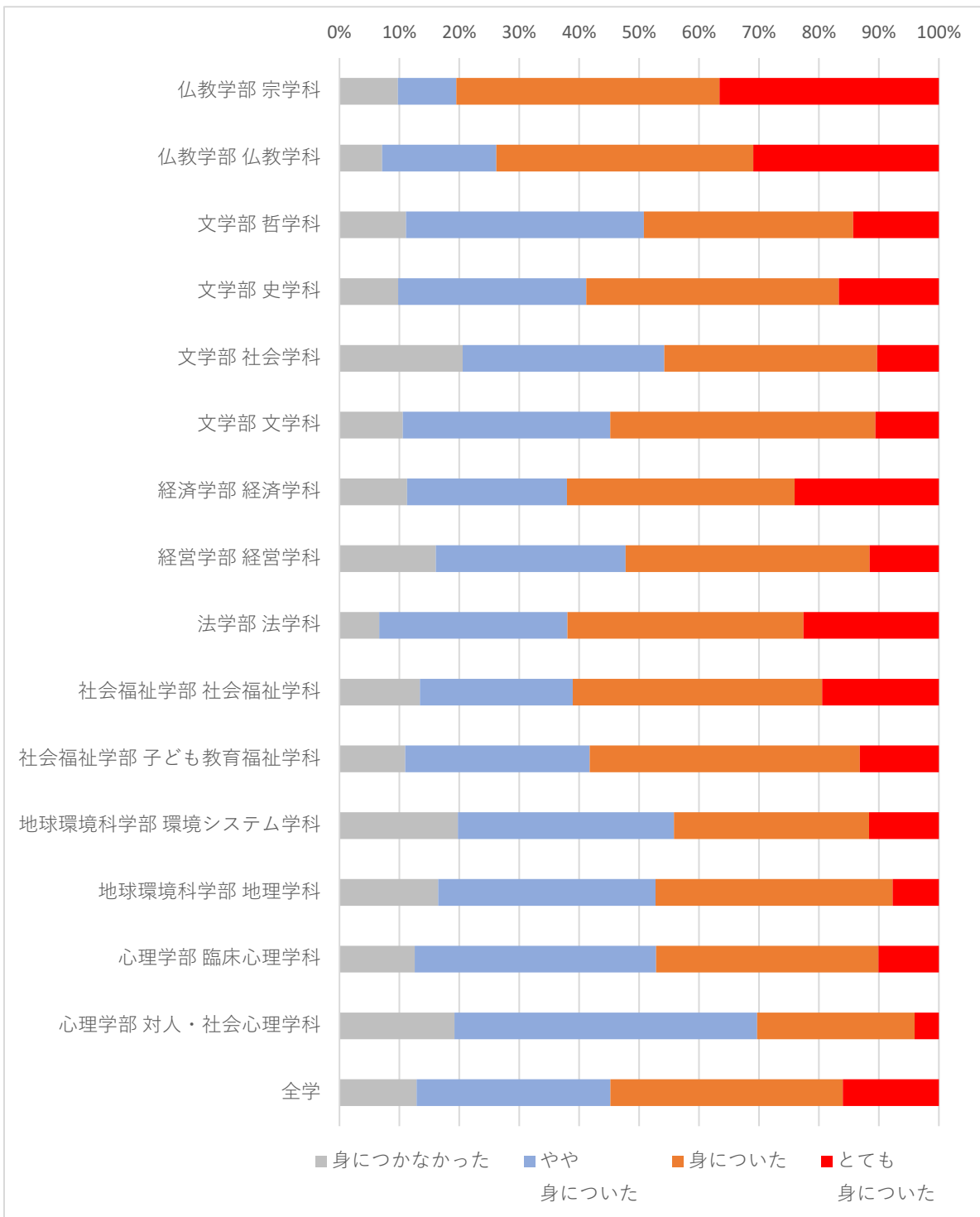
### IV-①.立正大学の建学の精神に関する理解

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	4 9.8%	4 9.8%	18 43.9%	15 36.6%	80.5%
仏教学部 仏教学科	3 7.1%	8 19.0%	18 42.9%	13 31.0%	73.9%
文学部 哲学科	7 11.1%	25 39.7%	22 34.9%	9 14.3%	49.2%
文学部 史学科	10 9.8%	32 31.4%	43 42.2%	17 16.7%	58.9%
文学部 社会学科	22 20.6%	36 33.6%	38 35.5%	11 10.3%	45.8%
文学部 文学科	11 10.6%	36 34.6%	46 44.2%	11 10.6%	54.8%
経済学部 経済学科	30 11.3%	71 26.7%	101 38.0%	64 24.1%	62.1%
経営学部 経営学科	32 16.1%	63 31.7%	81 40.7%	23 11.6%	52.3%
法学部 法学科	15 6.6%	71 31.4%	89 39.4%	51 22.6%	62.0%
社会福祉学部 社会福祉学科	20 13.4%	38 25.5%	62 41.6%	29 19.5%	61.1%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	10 11.0%	28 30.8%	41 45.1%	12 13.2%	58.3%
地球環境科学部 環境システム学科	17 19.8%	31 36.0%	28 32.6%	10 11.6%	44.2%
地球環境科学部 地理学科	15 16.5%	33 36.3%	36 39.6%	7 7.7%	47.3%
心理学部 臨床心理学科	20 12.6%	64 40.3%	59 37.1%	16 10.1%	47.2%
心理学部 対人・社会心理学科	19 19.2%	50 50.5%	26 26.3%	4 4.0%	30.3%
<b>全学</b>	<b>235 12.9%</b>	<b>590 32.3%</b>	<b>708 38.8%</b>	<b>292 16.0%</b>	<b>54.8%</b>

達成率：【身についた+とても身についた】の比率  $\chi^2=69.335$  \*\*\*  
 学科差の検定  $df=14.000$

- 残差分析
- ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に高い
  - ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に低い

IV-①.立正大学の建学の精神に関する理解





以下の各能力についてどの程度身についたと思いますか

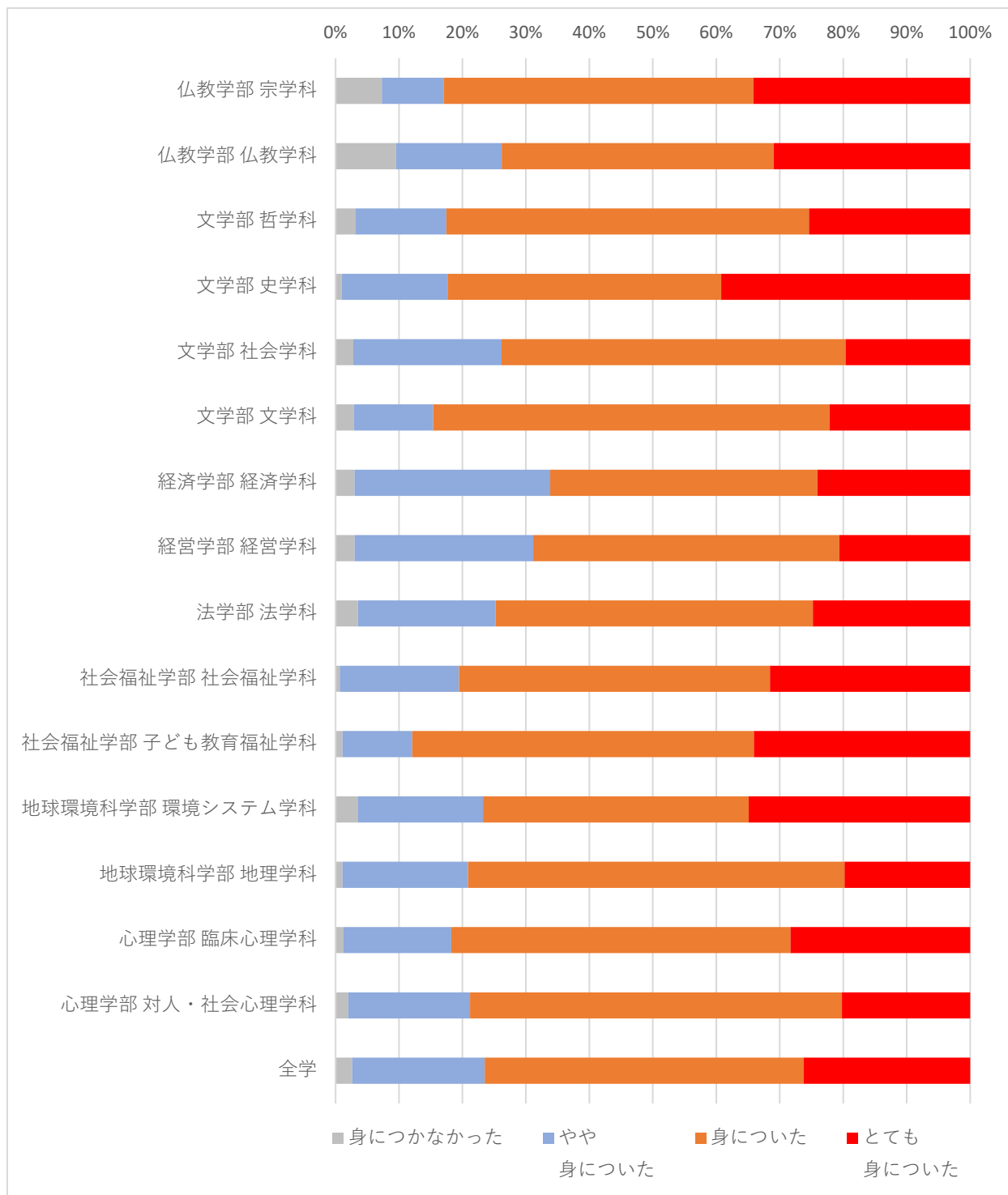
IV-②.専攻分野における専門的知識・技能

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	3 7.3%	4 9.8%	20 48.8%	14 34.1%	82.9%
仏教学部 仏教学科	4 9.5%	7 16.7%	18 42.9%	13 31.0%	73.9%
文学部 哲学科	2 3.2%	9 14.3%	36 57.1%	16 25.4%	82.5%
文学部 史学科	1 1.0%	17 16.7%	44 43.1%	40 39.2%	82.3%
文学部 社会学科	3 2.8%	25 23.4%	58 54.2%	21 19.6%	73.8%
文学部 文学科	3 2.9%	13 12.5%	65 62.5%	23 22.1%	84.6%
経済学部 経済学科	8 3.0%	82 30.8%	112 42.1%	64 24.1%	66.2%
経営学部 経営学科	6 3.0%	56 28.1%	96 48.2%	41 20.6%	68.8%
法学部 法学科	8 3.5%	49 21.7%	113 50.0%	56 24.8%	74.8%
社会福祉学部 社会福祉学科	1 0.7%	28 18.8%	73 49.0%	47 31.5%	80.5%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.1%	10 11.0%	49 53.8%	31 34.1%	87.9%
地球環境科学部 環境システム学科	3 3.5%	17 19.8%	36 41.9%	30 34.9%	76.8%
地球環境科学部 地理学科	1 1.1%	18 19.8%	54 59.3%	18 19.8%	79.1%
心理学部 臨床心理学科	2 1.3%	27 17.0%	85 53.5%	45 28.3%	81.8%
心理学部 対人・社会心理学科	2 2.0%	19 19.2%	58 58.6%	20 20.2%	78.8%
<b>全学</b>	<b>48</b> <b>2.6%</b>	<b>381</b> <b>20.9%</b>	<b>917</b> <b>50.2%</b>	<b>479</b> <b>26.2%</b>	<b>76.4%</b>

達成率：【身についた+とても身についた】の比率  $\chi^2=$  42.251 \*\*\*  
 学科差の検定  $df=$  14

残差分析  達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

IV-②.専攻分野における専門的知識・技能



以下の各能力についてどの程度身についたと思いますか

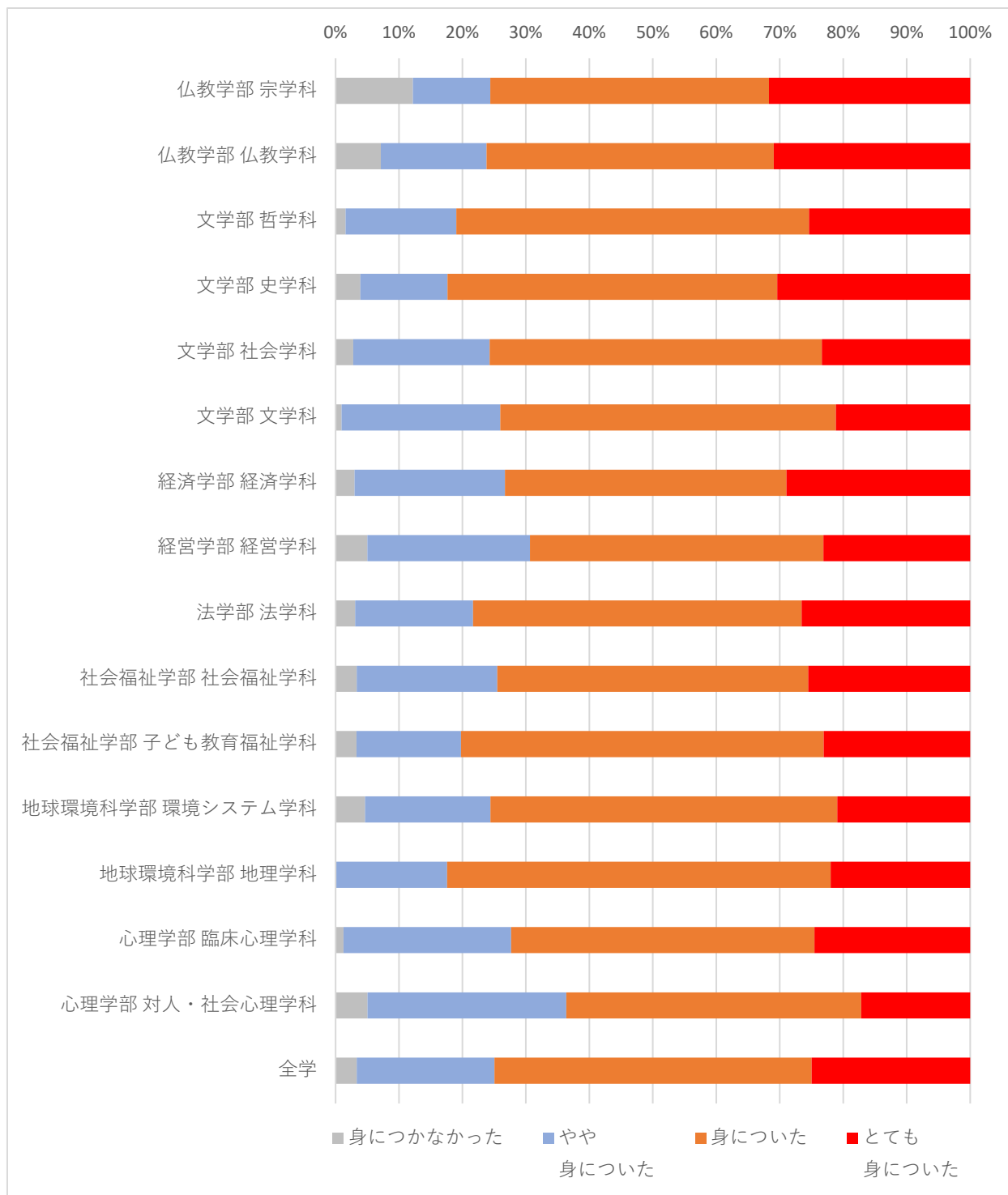
IV-③.人間・社会・地球についての一般的な教養

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	5 12.2%	5 12.2%	18 43.9%	13 31.7%	75.6%
仏教学部 仏教学科	3 7.1%	7 16.7%	19 45.2%	13 31.0%	76.2%
文学部 哲学科	1 1.6%	11 17.5%	35 55.6%	16 25.4%	81.0%
文学部 史学科	4 3.9%	14 13.7%	53 52.0%	31 30.4%	82.4%
文学部 社会学科	3 2.8%	23 21.5%	56 52.3%	25 23.4%	75.7%
文学部 文学科	1 1.0%	26 25.0%	55 52.9%	22 21.2%	74.1%
経済学部 経済学科	8 3.0%	63 23.7%	118 44.4%	77 28.9%	73.3%
経営学部 経営学科	10 5.0%	51 25.6%	92 46.2%	46 23.1%	69.3%
法学部 法学科	7 3.1%	42 18.6%	117 51.8%	60 26.5%	78.3%
社会福祉学部 社会福祉学科	5 3.4%	33 22.1%	73 49.0%	38 25.5%	74.5%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	3 3.3%	15 16.5%	52 57.1%	21 23.1%	80.2%
地球環境科学部 環境システム学科	4 4.7%	17 19.8%	47 54.7%	18 20.9%	75.6%
地球環境科学部 地理学科	0 0.0%	16 17.6%	55 60.4%	20 22.0%	82.4%
心理学部 臨床心理学科	2 1.3%	42 26.4%	76 47.8%	39 24.5%	72.3%
心理学部 対人・社会心理学科	5 5.1%	31 31.3%	46 46.5%	17 17.2%	63.7%
<b>全学</b>	<b>61</b> <b>3.3%</b>	<b>396</b> <b>21.7%</b>	<b>912</b> <b>50.0%</b>	<b>456</b> <b>25.0%</b>	<b>75.0%</b>

達成率：【身についた+とても身に着いた】の比率  $\chi^2=$  20.804 ns  
 学科差の検定  $df=$  14

残差分析 ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に低い

IV-③.人間・社会・地球についての一般的な教養







以下の各能力についてどの程度身についたと思いますか

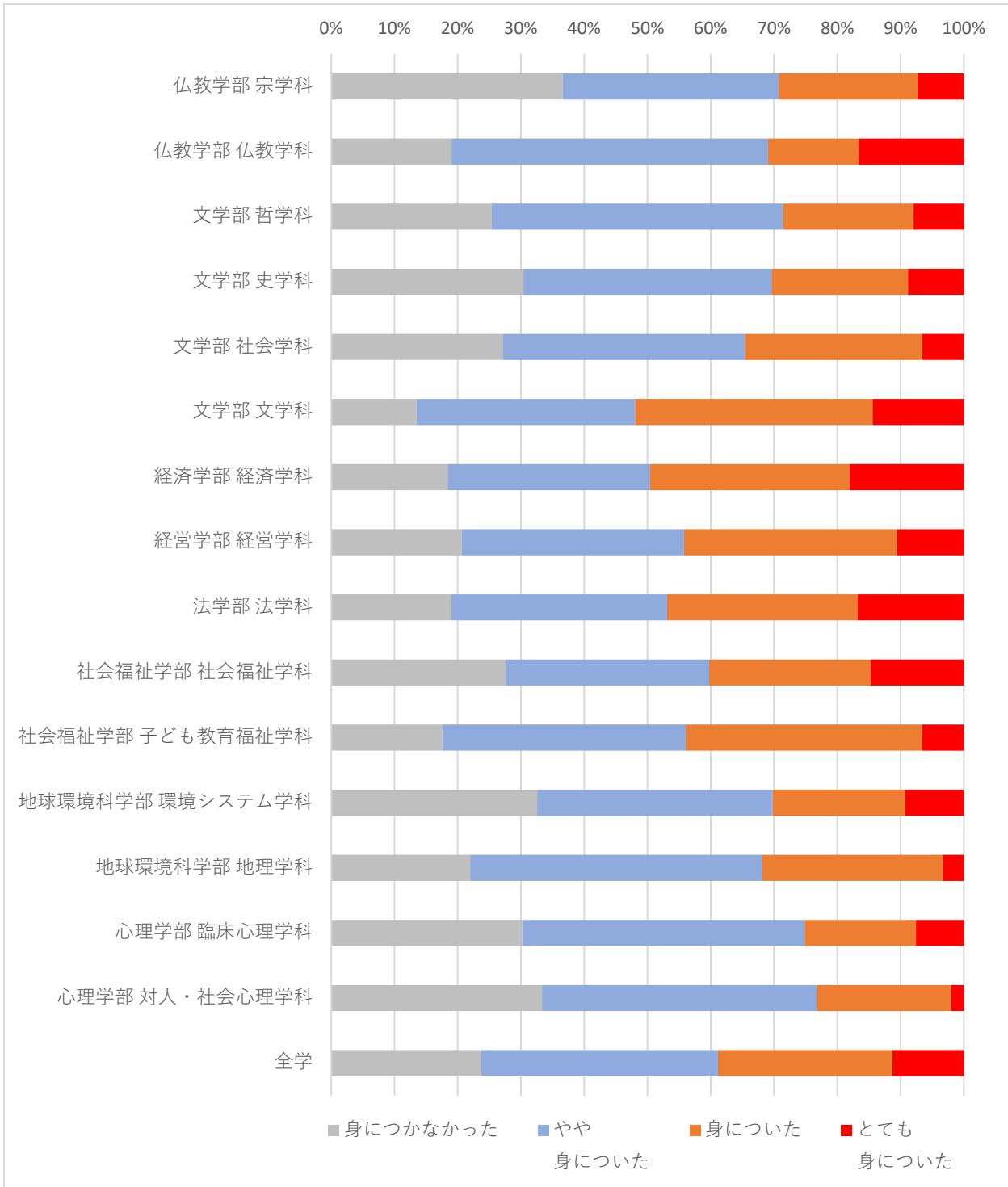
IV-④.外国語能力と国際感覚

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	15 36.6%	14 34.1%	9 22.0%	3 7.3%	29.3%
仏教学部 仏教学科	8 19.0%	21 50.0%	6 14.3%	7 16.7%	31.0%
文学部 哲学科	16 25.4%	29 46.0%	13 20.6%	5 7.9%	28.5%
文学部 史学科	31 30.4%	40 39.2%	22 21.6%	9 8.8%	30.4%
文学部 社会学科	29 27.1%	41 38.3%	30 28.0%	7 6.5%	34.5%
文学部 文学科	14 13.5%	36 34.6%	39 37.5%	15 14.4%	51.9%
経済学部 経済学科	49 18.4%	85 32.0%	84 31.6%	48 18.0%	49.6%
経営学部 経営学科	41 20.6%	70 35.2%	67 33.7%	21 10.6%	44.3%
法学部 法学科	43 19.0%	77 34.1%	68 30.1%	38 16.8%	46.9%
社会福祉学部 社会福祉学科	41 27.5%	48 32.2%	38 25.5%	22 14.8%	40.3%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	16 17.6%	35 38.5%	34 37.4%	6 6.6%	44.0%
地球環境科学部 環境システム学科	28 32.6%	32 37.2%	18 20.9%	8 9.3%	30.2%
地球環境科学部 地理学科	20 22.0%	42 46.2%	26 28.6%	3 3.3%	31.9%
心理学部 臨床心理学科	48 30.2%	71 44.7%	28 17.6%	12 7.5%	25.1%
心理学部 対人・社会心理学科	33 33.3%	43 43.4%	21 21.2%	2 2.0%	23.2%
<b>全学</b>	<b>432 23.7%</b>	<b>684 37.5%</b>	<b>503 27.6%</b>	<b>206 11.3%</b>	<b>38.9%</b>

達成率：【身についた+とても身についた】の比率  $\chi^2=66.84$  \*\*\*  
 学科差の検定  $df=14$

残差分析  達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

IV-④.外国語能力と国際感覚





以下の各能力についてどの程度身についたと思いますか

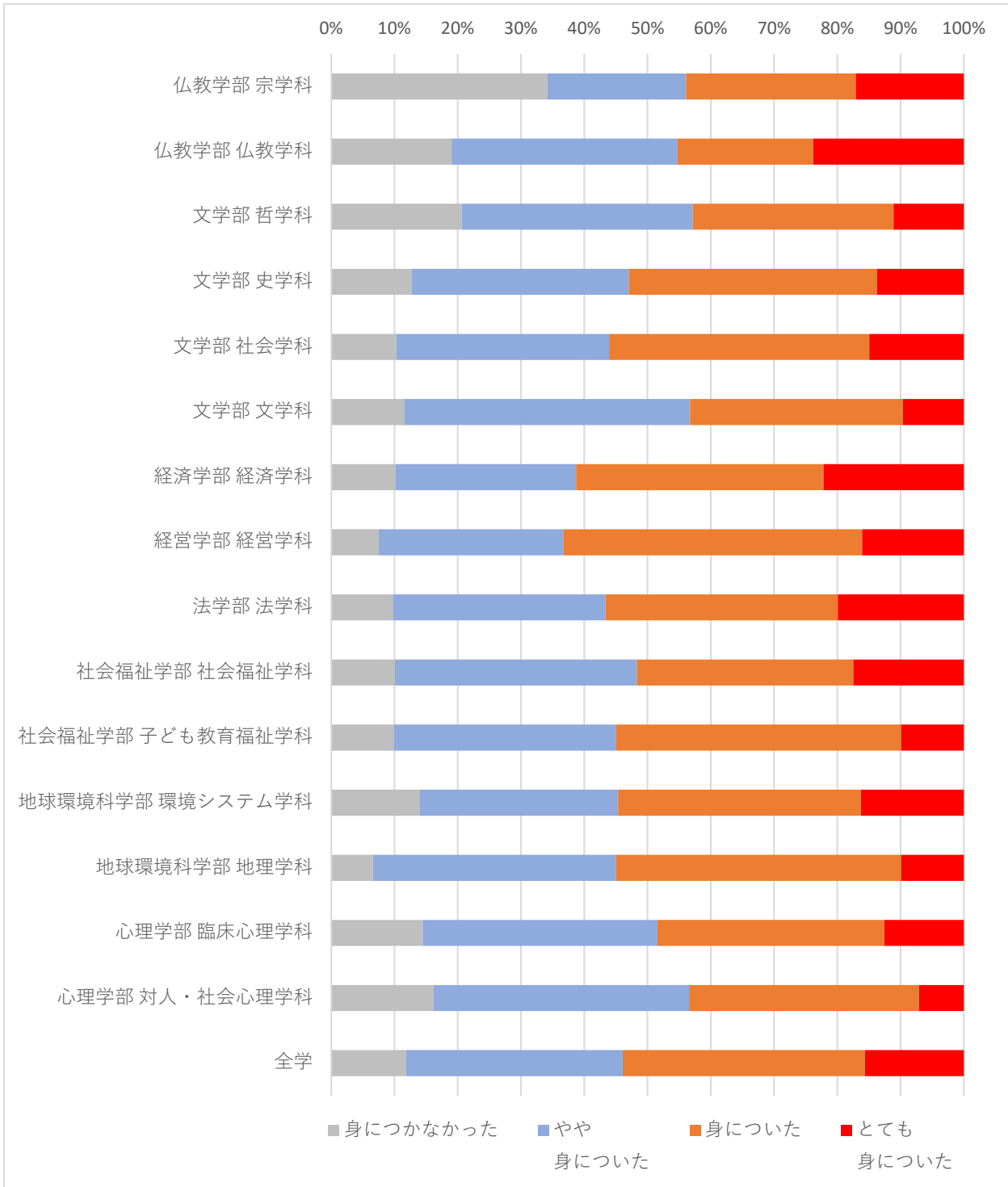
IV-⑤.ICTスキルと情報リテラシー

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	14 34.1%	9 22.0%	11 26.8%	7 17.1%	43.9%
仏教学部 仏教学科	8 19.0%	15 35.7%	9 21.4%	10 23.8%	45.2%
文学部 哲学科	13 20.6%	23 36.5%	20 31.7%	7 11.1%	42.8%
文学部 史学科	13 12.7%	35 34.3%	40 39.2%	14 13.7%	52.9%
文学部 社会学科	11 10.3%	36 33.6%	44 41.1%	16 15.0%	56.1%
文学部 文学科	12 11.5%	47 45.2%	35 33.7%	10 9.6%	43.3%
経済学部 経済学科	27 10.2%	76 28.6%	104 39.1%	59 22.2%	61.3%
経営学部 経営学科	15 7.5%	58 29.1%	94 47.2%	32 16.1%	63.3%
法学部 法学科	22 9.7%	76 33.6%	83 36.7%	45 19.9%	56.6%
社会福祉学部 社会福祉学科	15 10.1%	57 38.3%	51 34.2%	26 17.4%	51.6%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	9 9.9%	32 35.2%	41 45.1%	9 9.9%	55.0%
地球環境科学部 環境システム学科	12 14.0%	27 31.4%	33 38.4%	14 16.3%	54.7%
地球環境科学部 地理学科	6 6.6%	35 38.5%	41 45.1%	9 9.9%	55.0%
心理学部 臨床心理学科	23 14.5%	59 37.1%	57 35.8%	20 12.6%	48.4%
心理学部 対人・社会心理学科	16 16.2%	40 40.4%	36 36.4%	7 7.1%	43.5%
<b>全学</b>	<b>216</b> <b>11.8%</b>	<b>625</b> <b>34.2%</b>	<b>699</b> <b>38.3%</b>	<b>285</b> <b>15.6%</b>	<b>53.9%</b>

達成率：【身についた+とても身についた】の比率  $\chi^2 = 31.269^{**}$   
 学科差の検定  $df = 14$

残差分析  達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

IV-⑤.ICTスキルと情報リテラシー



以下の各能力についてどの程度身についたと思いますか

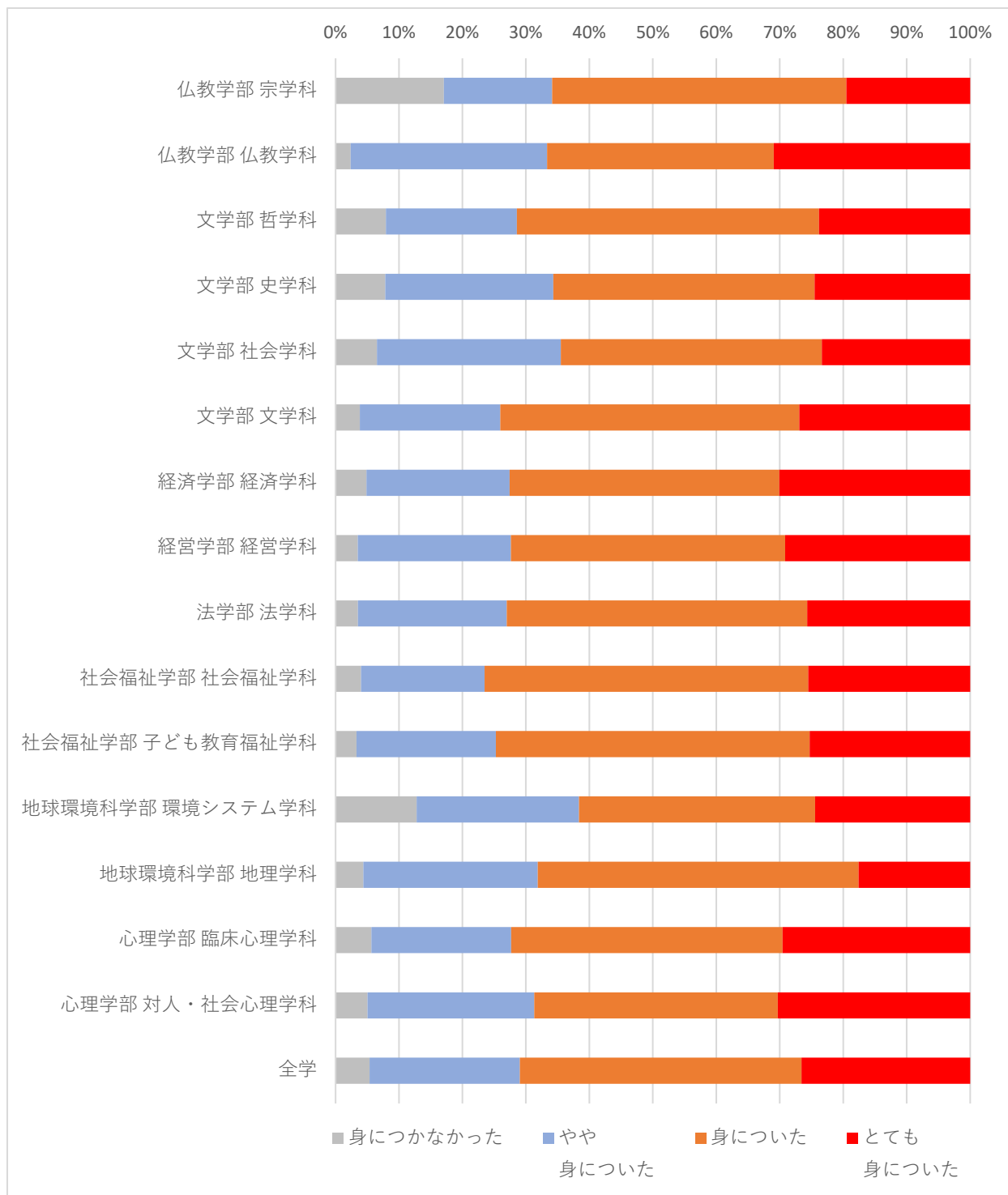
IV-⑥.自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	7 17.1%	7 17.1%	19 46.3%	8 19.5%	65.8%
仏教学部 仏教学科	1 2.4%	13 31.0%	15 35.7%	13 31.0%	66.7%
文学部 哲学科	5 7.9%	13 20.6%	30 47.6%	15 23.8%	71.4%
文学部 史学科	8 7.8%	27 26.5%	42 41.2%	25 24.5%	65.7%
文学部 社会学科	7 6.5%	31 29.0%	44 41.1%	25 23.4%	64.5%
文学部 文学科	4 3.8%	23 22.1%	49 47.1%	28 26.9%	74.0%
経済学部 経済学科	13 4.9%	60 22.6%	113 42.5%	80 30.1%	72.6%
経営学部 経営学科	7 3.5%	48 24.1%	86 43.2%	58 29.1%	72.3%
法学部 法学科	8 3.5%	53 23.5%	107 47.3%	58 25.7%	73.0%
社会福祉学部 社会福祉学科	6 4.0%	29 19.5%	76 51.0%	38 25.5%	76.5%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	3 3.3%	20 22.0%	45 49.5%	23 25.3%	74.8%
地球環境科学部 環境システム学科	11 12.8%	22 25.6%	32 37.2%	21 24.4%	61.6%
地球環境科学部 地理学科	4 4.4%	25 27.5%	46 50.5%	16 17.6%	68.1%
心理学部 臨床心理学科	9 5.7%	35 22.0%	68 42.8%	47 29.6%	72.4%
心理学部 対人・社会心理学科	5 5.1%	26 26.3%	38 38.4%	30 30.3%	68.7%
<b>全学</b>	<b>98</b> <b>5.4%</b>	<b>432</b> <b>23.7%</b>	<b>810</b> <b>44.4%</b>	<b>485</b> <b>26.6%</b>	<b>71.0%</b>

達成率：【身についた+とても身についた】の比率  $\chi^2 = 13.145$  ns  
 学科差の検定  $df = 14$

- 残差分析
- ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に高い
  - ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に低い

IV-⑥.自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力





以下の各能力についてどの程度身についたと思いますか

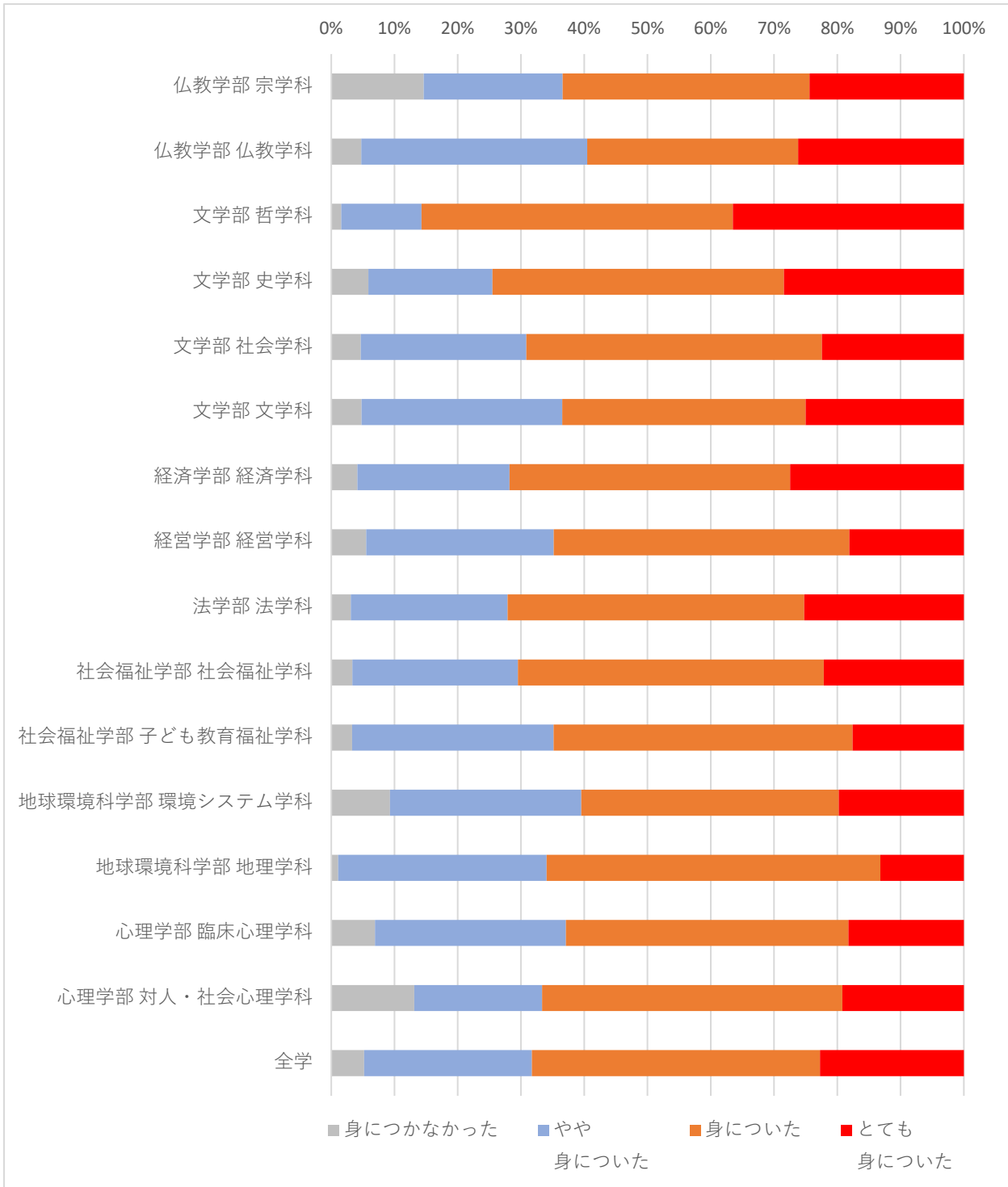
IV-⑦.論理的で批判的な思考力

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	6 14.6%	9 22.0%	16 39.0%	10 24.4%	63.4%
仏教学部 仏教学科	2 4.8%	15 35.7%	14 33.3%	11 26.2%	59.5%
文学部 哲学科	1 1.6%	8 12.7%	31 49.2%	23 36.5%	85.7%
文学部 史学科	6 5.9%	20 19.6%	47 46.1%	29 28.4%	74.5%
文学部 社会学科	5 4.7%	28 26.2%	50 46.7%	24 22.4%	69.1%
文学部 文学科	5 4.8%	33 31.7%	40 38.5%	26 25.0%	63.5%
経済学部 経済学科	11 4.1%	64 24.1%	118 44.4%	73 27.4%	71.8%
経営学部 経営学科	11 5.5%	59 29.6%	93 46.7%	36 18.1%	64.8%
法学部 法学科	7 3.1%	56 24.8%	106 46.9%	57 25.2%	72.1%
社会福祉学部 社会福祉学科	5 3.4%	39 26.2%	72 48.3%	33 22.1%	70.4%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	3 3.3%	29 31.9%	43 47.3%	16 17.6%	64.9%
地球環境科学部 環境システム学科	8 9.3%	26 30.2%	35 40.7%	17 19.8%	60.5%
地球環境科学部 地理学科	1 1.1%	30 33.0%	48 52.7%	12 13.2%	65.9%
心理学部 臨床心理学科	11 6.9%	48 30.2%	71 44.7%	29 18.2%	62.9%
心理学部 対人・社会心理学科	13 13.1%	20 20.2%	47 47.5%	19 19.2%	66.7%
<b>全学</b>	<b>95</b> <b>5.2%</b>	<b>484</b> <b>26.5%</b>	<b>831</b> <b>45.5%</b>	<b>415</b> <b>22.7%</b>	<b>68.2%</b>

達成率：【身についた+とても身に着いた】の比率  $\chi^2=$  23.654 ns  
 学科差の検定  $df=$  14

残差分析  達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

IV-⑦.論理的で批判的な思考力





以下の各能力についてどの程度身についたと思いますか

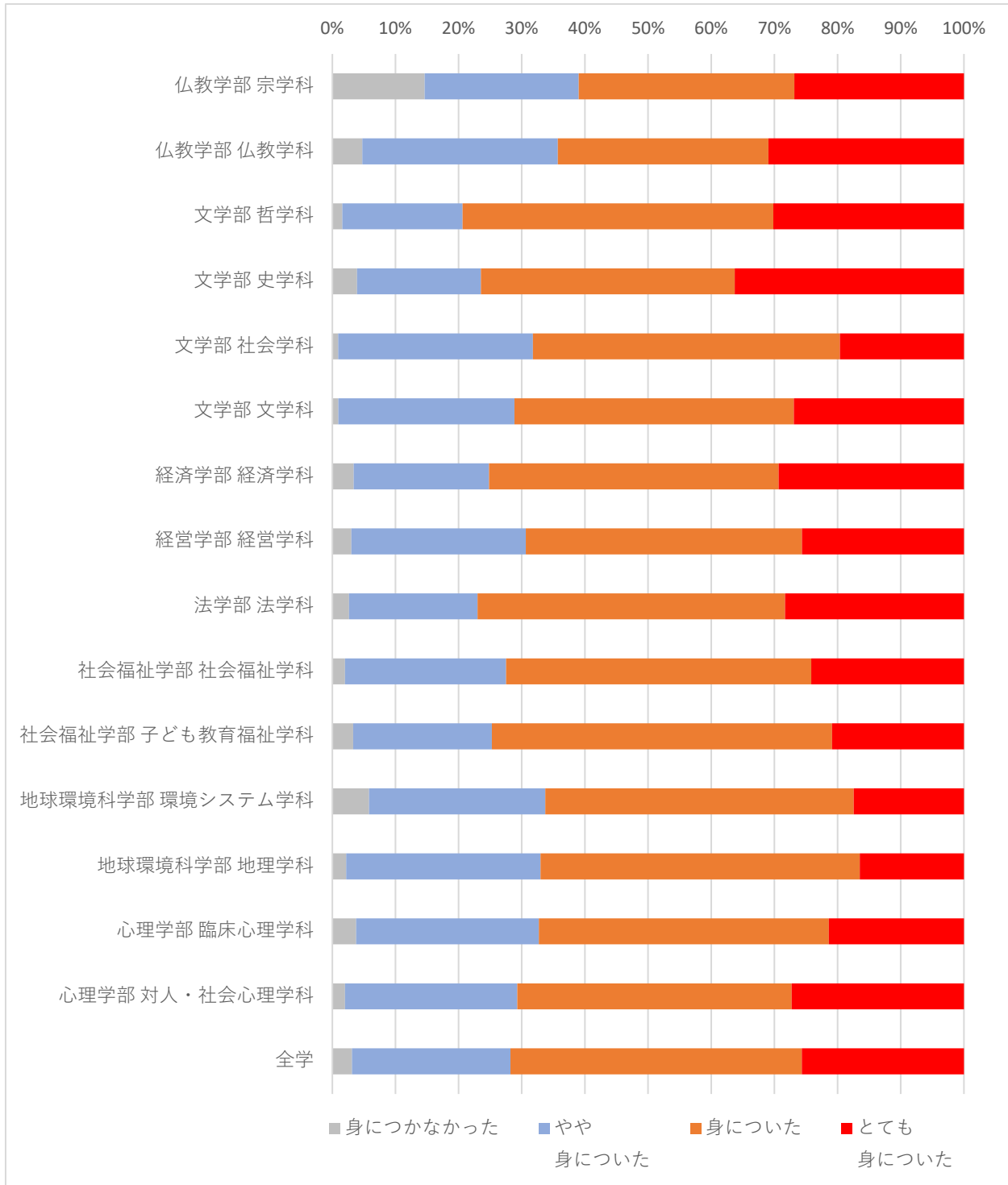
IV-⑧.課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	6 14.6%	10 24.4%	14 34.1%	11 26.8%	60.9%
仏教学部 仏教学科	2 4.8%	13 31.0%	14 33.3%	13 31.0%	64.3%
文学部 哲学科	1 1.6%	12 19.0%	31 49.2%	19 30.2%	79.4%
文学部 史学科	4 3.9%	20 19.6%	41 40.2%	37 36.3%	76.5%
文学部 社会学科	1 0.9%	33 30.8%	52 48.6%	21 19.6%	68.2%
文学部 文学科	1 1.0%	29 27.9%	46 44.2%	28 26.9%	71.1%
経済学部 経済学科	9 3.4%	57 21.4%	122 45.9%	78 29.3%	75.2%
経営学部 経営学科	6 3.0%	55 27.6%	87 43.7%	51 25.6%	69.3%
法学部 法学科	6 2.7%	46 20.4%	110 48.7%	64 28.3%	77.0%
社会福祉学部 社会福祉学科	3 2.0%	38 25.5%	72 48.3%	36 24.2%	72.5%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	3 3.3%	20 22.0%	49 53.8%	19 20.9%	74.7%
地球環境科学部 環境システム学科	5 5.8%	24 27.9%	42 48.8%	15 17.4%	66.2%
地球環境科学部 地理学科	2 2.2%	28 30.8%	46 50.5%	15 16.5%	67.0%
心理学部 臨床心理学科	6 3.8%	46 28.9%	73 45.9%	34 21.4%	67.3%
心理学部 対人・社会心理学科	2 2.0%	27 27.3%	43 43.4%	27 27.3%	70.7%
<b>全学</b>	<b>57</b> <b>3.1%</b>	<b>458</b> <b>25.1%</b>	<b>842</b> <b>46.1%</b>	<b>468</b> <b>25.6%</b>	<b>71.7%</b>

達成率：【身についた+とても身に着いた】の比率  $\chi^2 = 16.607$  ns  
 学科差の検定  $df = 14$

- 残差分析
- ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に高い
  - ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に低い

IV-⑧.課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力



以下の各能力についてどの程度身についたと思いますか

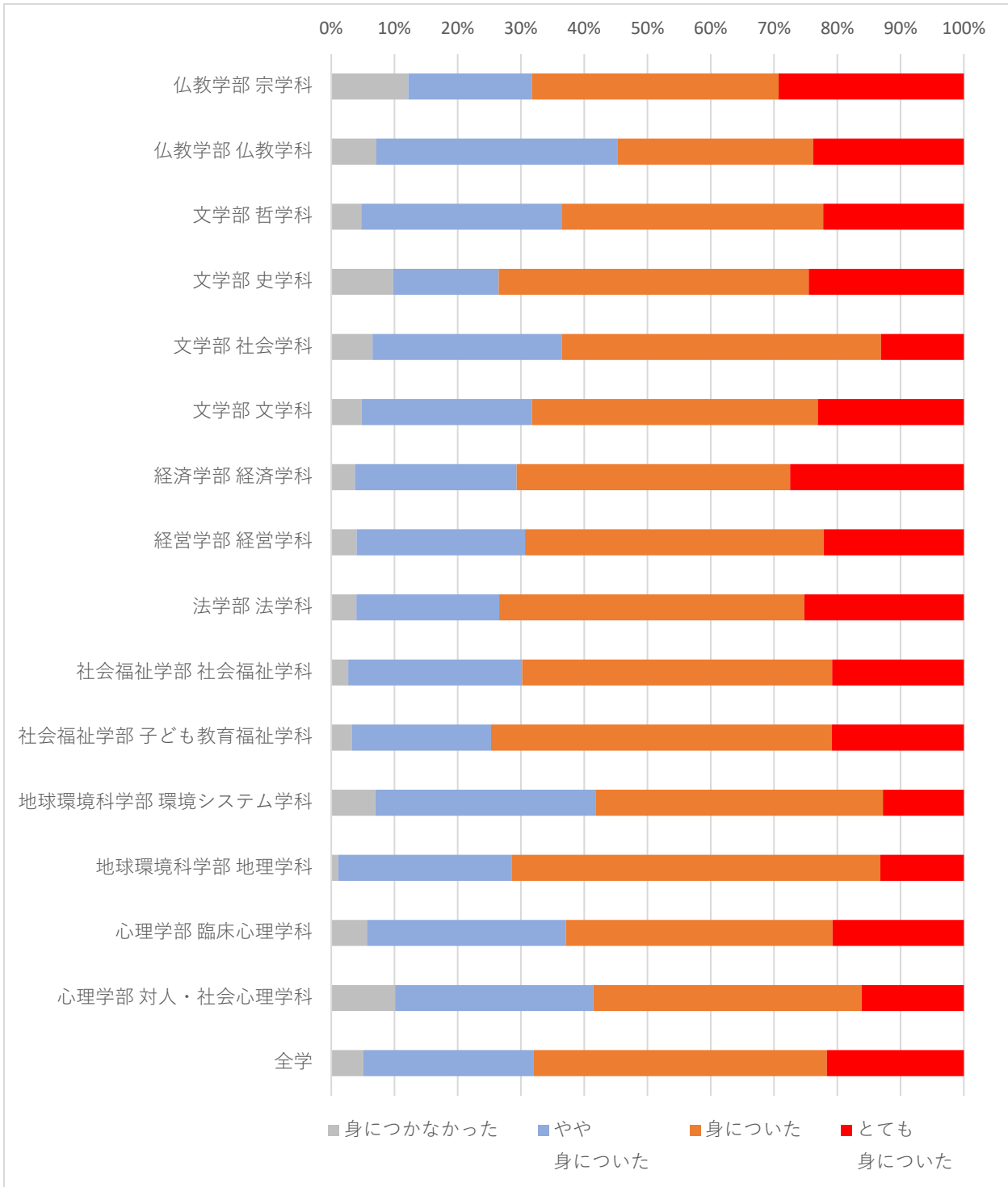
IV-⑨.生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	5 12.2%	8 19.5%	16 39.0%	12 29.3%	68.3%
仏教学部 仏教学科	3 7.1%	16 38.1%	13 31.0%	10 23.8%	54.8%
文学部 哲学科	3 4.8%	20 31.7%	26 41.3%	14 22.2%	63.5%
文学部 史学科	10 9.8%	17 16.7%	50 49.0%	25 24.5%	73.5%
文学部 社会学科	7 6.5%	32 29.9%	54 50.5%	14 13.1%	63.6%
文学部 文学科	5 4.8%	28 26.9%	47 45.2%	24 23.1%	68.3%
経済学部 経済学科	10 3.8%	68 25.6%	115 43.2%	73 27.4%	70.6%
経営学部 経営学科	8 4.0%	53 26.6%	94 47.2%	44 22.1%	69.3%
法学部 法学科	9 4.0%	51 22.6%	109 48.2%	57 25.2%	73.4%
社会福祉学部 社会福祉学科	4 2.7%	41 27.5%	73 49.0%	31 20.8%	69.8%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	3 3.3%	20 22.0%	49 53.8%	19 20.9%	74.7%
地球環境科学部 環境システム学科	6 7.0%	30 34.9%	39 45.3%	11 12.8%	58.1%
地球環境科学部 地理学科	1 1.1%	25 27.5%	53 58.2%	12 13.2%	71.4%
心理学部 臨床心理学科	9 5.7%	50 31.4%	67 42.1%	33 20.8%	62.9%
心理学部 対人・社会心理学科	10 10.1%	31 31.3%	42 42.4%	16 16.2%	58.6%
<b>全学</b>	<b>93</b> <b>5.1%</b>	<b>490</b> <b>26.8%</b>	<b>847</b> <b>46.4%</b>	<b>395</b> <b>21.6%</b>	<b>68.0%</b>

達成率：【身についた+とても身についた】の比率  $\chi^2=$  22.914 ns  
 学科差の検定  $df=$  14

残差分析 ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に低い

IV-⑨.生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力



以下の各能力についてどの程度身についたと思いますか

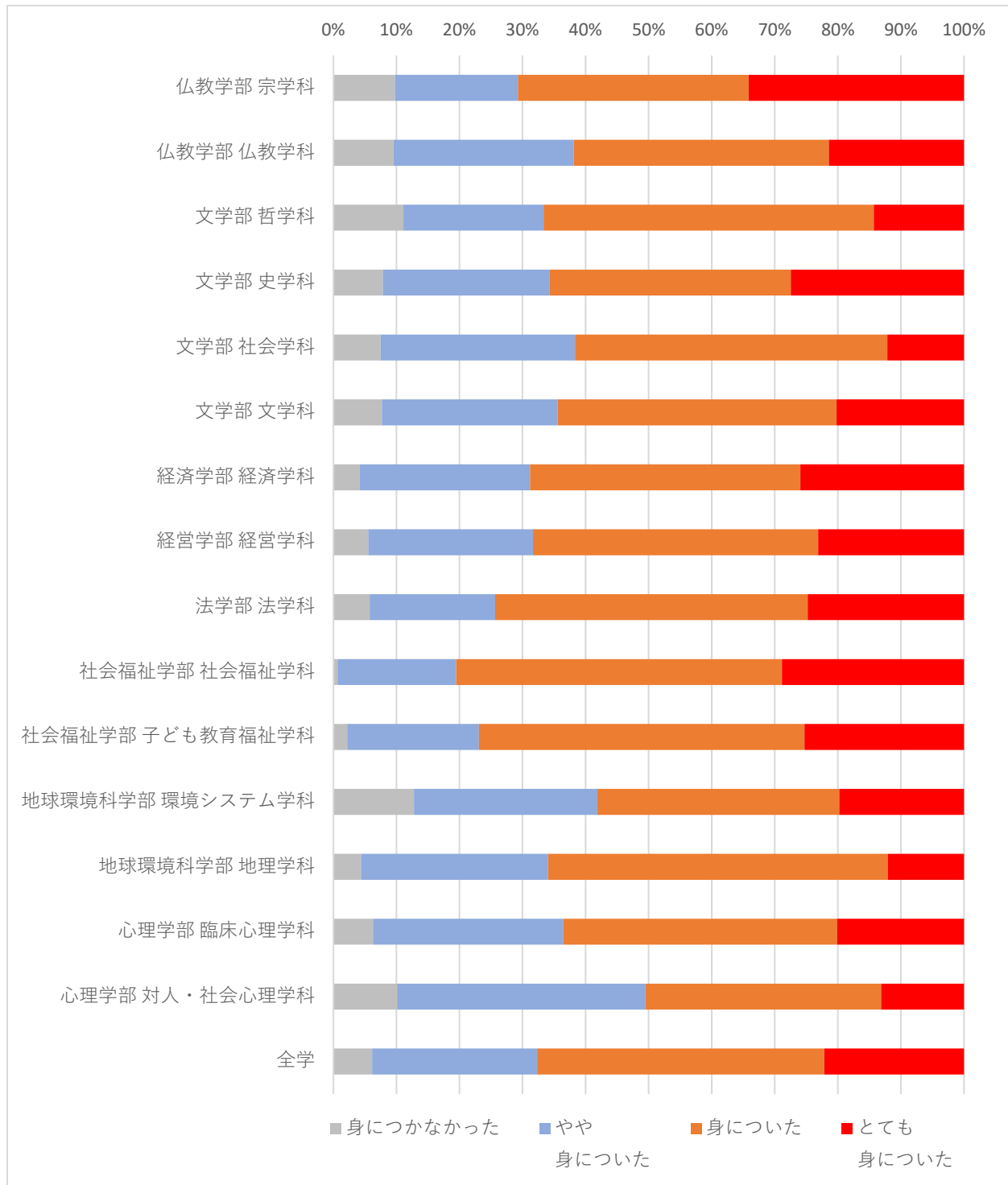
IV-⑩.社会に貢献しようとする公共的使命感

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	4 9.8%	8 19.5%	15 36.6%	14 34.1%	70.7%
仏教学部 仏教学科	4 9.5%	12 28.6%	17 40.5%	9 21.4%	61.9%
文学部 哲学科	7 11.1%	14 22.2%	33 52.4%	9 14.3%	66.7%
文学部 史学科	8 7.8%	27 26.5%	39 38.2%	28 27.5%	65.7%
文学部 社会学科	8 7.5%	33 30.8%	53 49.5%	13 12.1%	61.6%
文学部 文学科	8 7.7%	29 27.9%	46 44.2%	21 20.2%	64.4%
経済学部 経済学科	11 4.1%	72 27.1%	114 42.9%	69 25.9%	68.8%
経営学部 経営学科	11 5.5%	52 26.1%	90 45.2%	46 23.1%	68.3%
法学部 法学科	13 5.8%	45 19.9%	112 49.6%	56 24.8%	74.4%
社会福祉学部 社会福祉学科	1 0.7%	28 18.8%	77 51.7%	43 28.9%	80.6%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	2 2.2%	19 20.9%	47 51.6%	23 25.3%	76.9%
地球環境科学部 環境システム学科	11 12.8%	25 29.1%	33 38.4%	17 19.8%	58.2%
地球環境科学部 地理学科	4 4.4%	27 29.7%	49 53.8%	11 12.1%	65.9%
心理学部 臨床心理学科	10 6.3%	48 30.2%	69 43.4%	32 20.1%	63.5%
心理学部 対人・社会心理学科	10 10.1%	39 39.4%	37 37.4%	13 13.1%	50.5%
<b>全学</b>	<b>112 6.1%</b>	<b>478 26.2%</b>	<b>831 45.5%</b>	<b>404 22.1%</b>	<b>67.6%</b>

達成率：【身についた+とても身についた】の比率  $\chi^2=$  41.184 \*\*\*  
 学科差の検定  $df=$  14

残差分析 ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に低い

IV-⑩.社会に貢献しようとする公共的使命感





以下の各能力についてどの程度身についたと思いますか

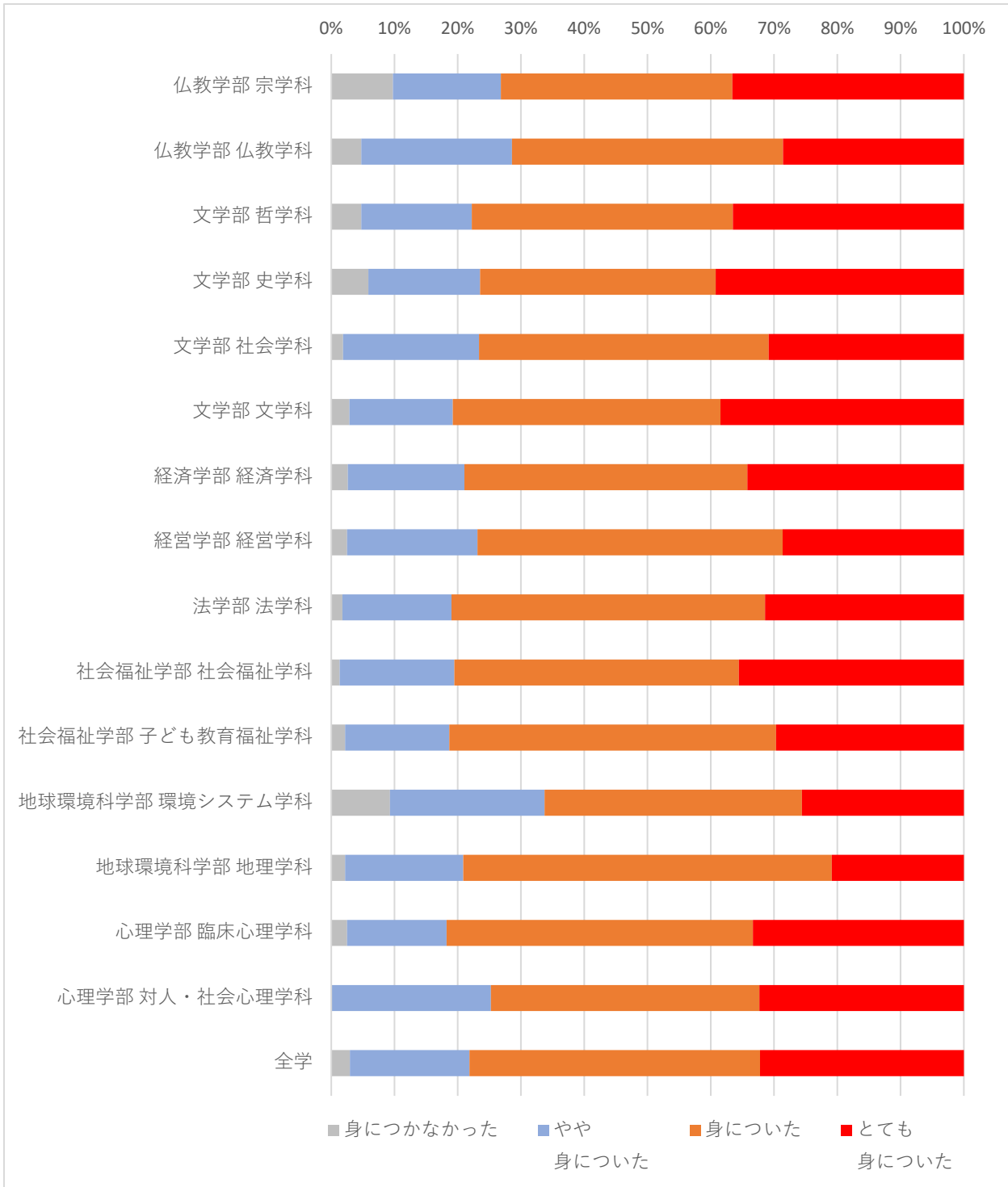
IV-⑪.多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	4 9.8%	7 17.1%	15 36.6%	15 36.6%	73.2%
仏教学部 仏教学科	2 4.8%	10 23.8%	18 42.9%	12 28.6%	71.5%
文学部 哲学科	3 4.8%	11 17.5%	26 41.3%	23 36.5%	77.8%
文学部 史学科	6 5.9%	18 17.6%	38 37.3%	40 39.2%	76.5%
文学部 社会学科	2 1.9%	23 21.5%	49 45.8%	33 30.8%	76.6%
文学部 文学科	3 2.9%	17 16.3%	44 42.3%	40 38.5%	80.8%
経済学部 経済学科	7 2.6%	49 18.4%	119 44.7%	91 34.2%	78.9%
経営学部 経営学科	5 2.5%	41 20.6%	96 48.2%	57 28.6%	76.8%
法学部 法学科	4 1.8%	39 17.3%	112 49.6%	71 31.4%	81.0%
社会福祉学部 社会福祉学科	2 1.3%	27 18.1%	67 45.0%	53 35.6%	80.6%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	2 2.2%	15 16.5%	47 51.6%	27 29.7%	81.3%
地球環境科学部 環境システム学科	8 9.3%	21 24.4%	35 40.7%	22 25.6%	66.3%
地球環境科学部 地理学科	2 2.2%	17 18.7%	53 58.2%	19 20.9%	79.1%
心理学部 臨床心理学科	4 2.5%	25 15.7%	77 48.4%	53 33.3%	81.7%
心理学部 対人・社会心理学科	0 0.0%	25 25.3%	42 42.4%	32 32.3%	74.7%
<b>全学</b>	<b>54</b> <b>3.0%</b>	<b>345</b> <b>18.9%</b>	<b>838</b> <b>45.9%</b>	<b>588</b> <b>32.2%</b>	<b>78.1%</b>

達成率：【身についた+とても身についた】の比率  $\chi^2=$  13.841 ns  
 学科差の検定  $df=$  14

残差分析  達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 達成率が期待値より統計的に有意に低い

IV-⑪.多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度





以下の各能力についてどの程度身についたと思いますか

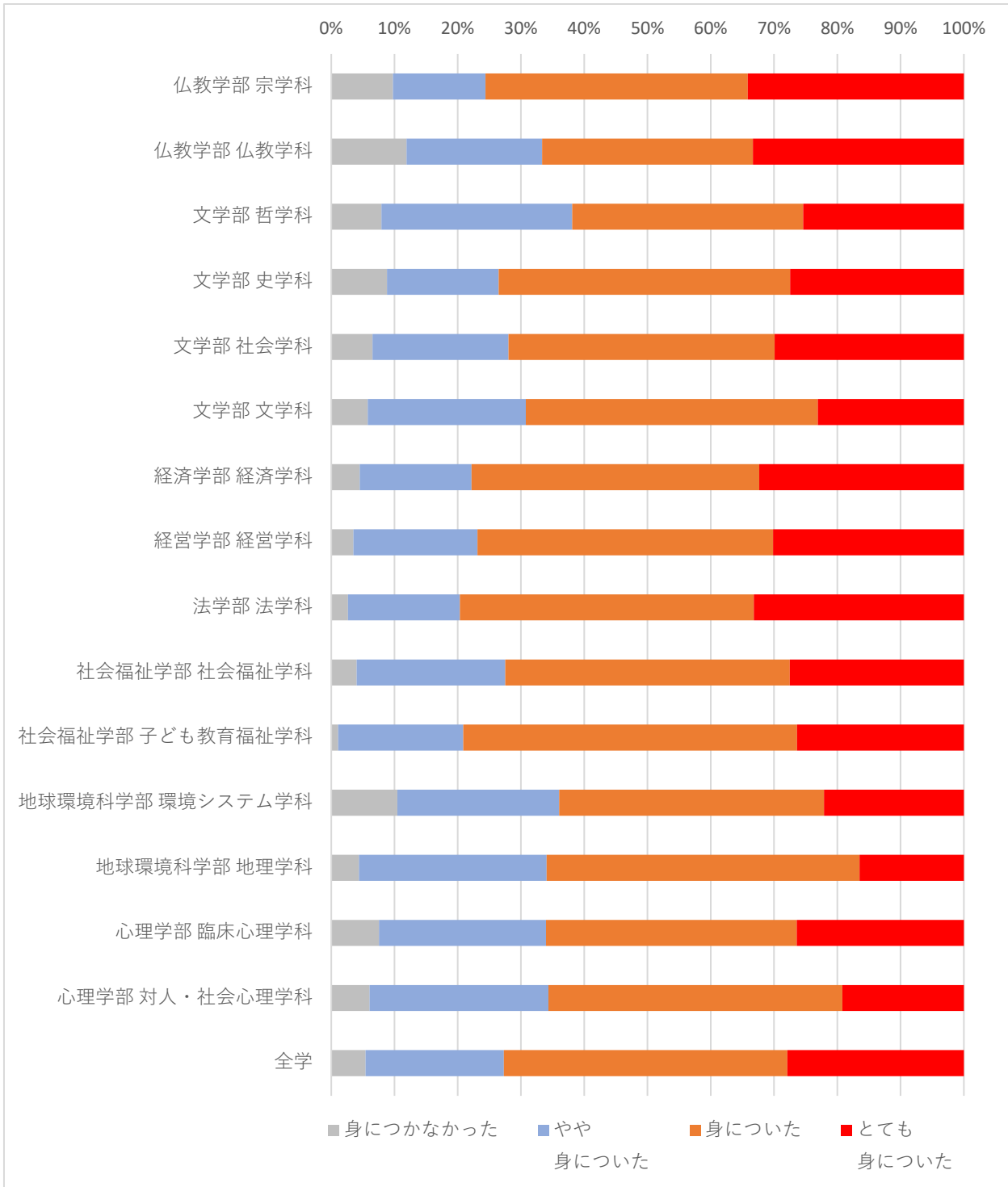
IV-⑫.時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力

学部学科	身につかなかった	やや身についた	身についた	とても身についた	達成率
仏教学部 宗学科	4 9.8%	6 14.6%	17 41.5%	14 34.1%	75.6%
仏教学部 仏教学科	5 11.9%	9 21.4%	14 33.3%	14 33.3%	66.6%
文学部 哲学科	5 7.9%	19 30.2%	23 36.5%	16 25.4%	61.9%
文学部 史学科	9 8.8%	18 17.6%	47 46.1%	28 27.5%	73.6%
文学部 社会学科	7 6.5%	23 21.5%	45 42.1%	32 29.9%	72.0%
文学部 文学科	6 5.8%	26 25.0%	48 46.2%	24 23.1%	69.3%
経済学部 経済学科	12 4.5%	47 17.7%	121 45.5%	86 32.3%	77.8%
経営学部 経営学科	7 3.5%	39 19.6%	93 46.7%	60 30.2%	76.9%
法学部 法学科	6 2.7%	40 17.7%	105 46.5%	75 33.2%	79.7%
社会福祉学部 社会福祉学科	6 4.0%	35 23.5%	67 45.0%	41 27.5%	72.5%
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	1 1.1%	18 19.8%	48 52.7%	24 26.4%	79.1%
地球環境科学部 環境システム学科	9 10.5%	22 25.6%	36 41.9%	19 22.1%	64.0%
地球環境科学部 地理学科	4 4.4%	27 29.7%	45 49.5%	15 16.5%	66.0%
心理学部 臨床心理学科	12 7.5%	42 26.4%	63 39.6%	42 26.4%	66.0%
心理学部 対人・社会心理学科	6 6.1%	28 28.3%	46 46.5%	19 19.2%	65.7%
<b>全学</b>	<b>99</b> <b>5.4%</b>	<b>399</b> <b>21.9%</b>	<b>818</b> <b>44.8%</b>	<b>509</b> <b>27.9%</b>	<b>72.7%</b>

達成率：【身についた+とても身についた】の比率  $\chi^2=$  29.448 \*\*  
 学科差の検定  $df=$  14

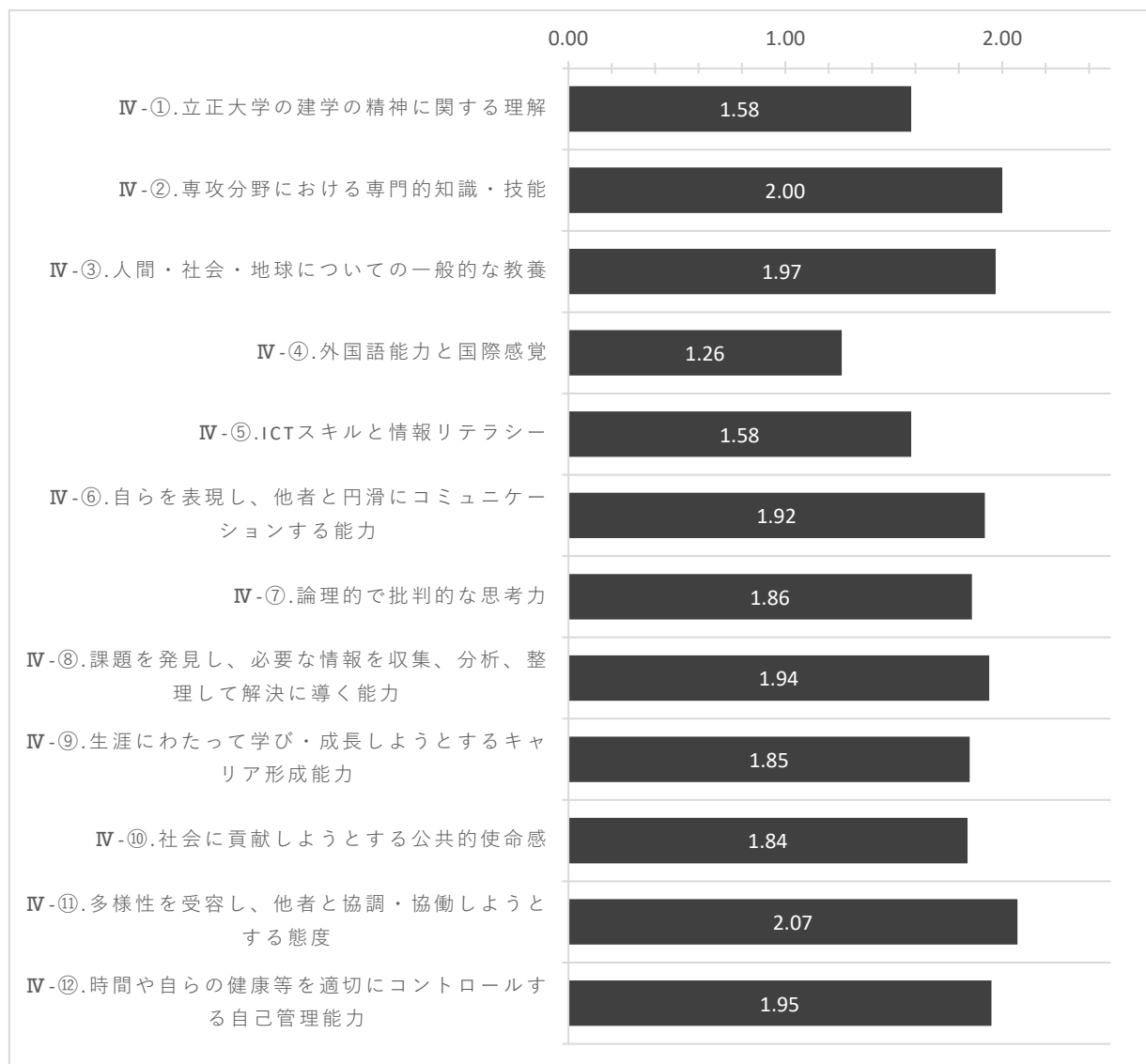
残差分析 ☞ 達成率が期待値より統計的に有意に高い  
 ☜ 達成率が期待値より統計的に有意に低い

IV-⑫.時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力



以下の各能力についてどの程度身についたと思いますか

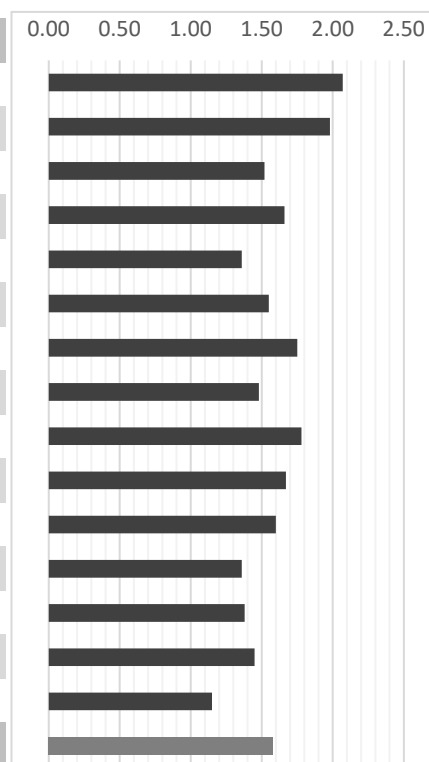
項目	N	平均値	標準偏差
IV-①.立正大学の建学の精神に関する理解	1825	1.58	0.906
IV-②.専攻分野における専門的知識・技能	1825	2.00	0.759
IV-③.人間・社会・地球についての一般的な教養	1825	1.97	0.774
IV-④.外国語能力と国際感覚	1825	1.26	0.946
IV-⑤.ICTスキルと情報リテラシー	1825	1.58	0.891
IV-⑥.自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力	1825	1.92	0.844
IV-⑦.論理的で批判的な思考力	1825	1.86	0.825
IV-⑧.課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力	1825	1.94	0.793
IV-⑨.生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力	1825	1.85	0.816
IV-⑩.社会に貢献しようとする公共的使命感	1825	1.84	0.838
IV-⑪.多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度	1825	2.07	0.790
IV-⑫.時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力	1825	1.95	0.844



## 以下の各能力についてどの程度身についたと思いますか

### IV-①.立正大学の建学の精神に関する理解

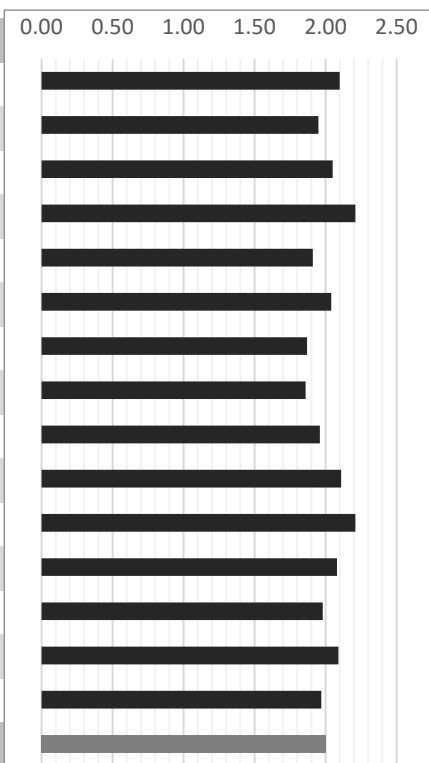
学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	41	2.07	0.932
仏教学部 仏教学科	42	1.98	0.897
文学部 哲学科	63	1.52	0.877
文学部 史学科	102	1.66	0.873
文学部 社会学科	107	1.36	0.924
文学部 文学科	104	1.55	0.823
経済学部 経済学科	266	1.75	0.948
経営学部 経営学科	199	1.48	0.898
法学部 法学科	226	1.78	0.872
社会福祉学部 社会福祉学科	149	1.67	0.940
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	91	1.60	0.855
地球環境科学部 環境システム学科	86	1.36	0.932
地球環境科学部 地理学科	91	1.38	0.853
心理学部 臨床心理学科	159	1.45	0.839
心理学部 対人・社会心理学科	99	1.15	0.774
<b>全学</b>	<b>1825</b>	<b>1.58</b>	<b>0.906</b>



差の検定(分散分析)  $F = 6.461$   $p = 0.000$  \*\*\*  
 $df = 14/1810$

### IV-②.専攻分野における専門的知識・技能

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	41	2.10	0.860
仏教学部 仏教学科	42	1.95	0.936
文学部 哲学科	63	2.05	0.728
文学部 史学科	102	2.21	0.749
文学部 社会学科	107	1.91	0.734
文学部 文学科	104	2.04	0.682
経済学部 経済学科	266	1.87	0.810
経営学部 経営学科	199	1.86	0.770
法学部 法学科	226	1.96	0.779
社会福祉学部 社会福祉学科	149	2.11	0.722
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	91	2.21	0.675
地球環境科学部 環境システム学科	86	2.08	0.829
地球環境科学部 地理学科	91	1.98	0.666
心理学部 臨床心理学科	159	2.09	0.706
心理学部 対人・社会心理学科	99	1.97	0.692
<b>全学</b>	<b>1825</b>	<b>2</b>	<b>0.759</b>



差の検定(分散分析)  $F = 2.793$   $p = 0.000$  \*\*\*

### 以下の各能力についてどの程度身についていますか

#### IV-③.人間・社会・地球についての一般的な教養

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	41	1.95	0.973
仏教学部 仏教学科	42	2.00	0.883
文学部 哲学科	63	2.05	0.705
文学部 史学科	102	2.09	0.772
文学部 社会学科	107	1.96	0.751
文学部 文学科	104	1.94	0.708
経済学部 経済学科	266	1.99	0.806
経営学部 経営学科	199	1.87	0.822
法学部 法学科	226	2.02	0.760
社会福祉学部 社会福祉学科	149	1.97	0.783
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	91	2.00	0.730
地球環境科学部 環境システム学科	86	1.92	0.770
地球環境科学部 地理学科	91	2.04	0.631
心理学部 臨床心理学科	159	1.96	0.749
心理学部 対人・社会心理学科	99	1.76	0.797
<b>全学</b>	<b>1825</b>	<b>1.97</b>	<b>0.774</b>

差の検定(分散分析)  $F = 1.156$   $p = 0.304$  ns  
 $df = 14/1810$

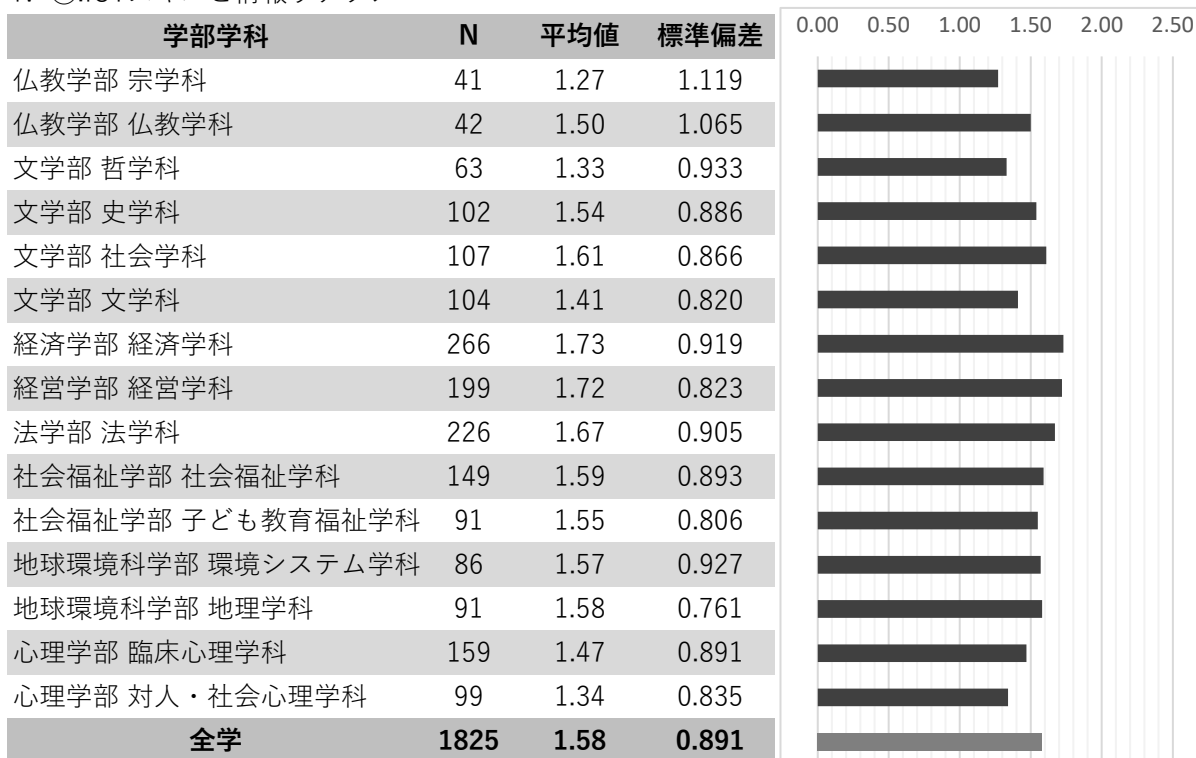
#### IV-④.外国語能力と国際感覚

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	41	1.00	0.949
仏教学部 仏教学科	42	1.29	0.970
文学部 哲学科	63	1.11	0.882
文学部 史学科	102	1.09	0.935
文学部 社会学科	107	1.14	0.895
文学部 文学科	104	1.53	0.903
経済学部 経済学科	266	1.49	0.991
経営学部 経営学科	199	1.34	0.923
法学部 法学科	226	1.45	0.984
社会福祉学部 社会福祉学科	149	1.28	1.026
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	91	1.33	0.844
地球環境科学部 環境システム学科	86	1.07	0.955
地球環境科学部 地理学科	91	1.13	0.792
心理学部 臨床心理学科	159	1.03	0.886
心理学部 対人・社会心理学科	99	0.92	0.791
<b>全学</b>	<b>1825</b>	<b>1.26</b>	<b>0.946</b>

差の検定(分散分析)  $F = 5.380$   $p = 0.000$  \*\*\*

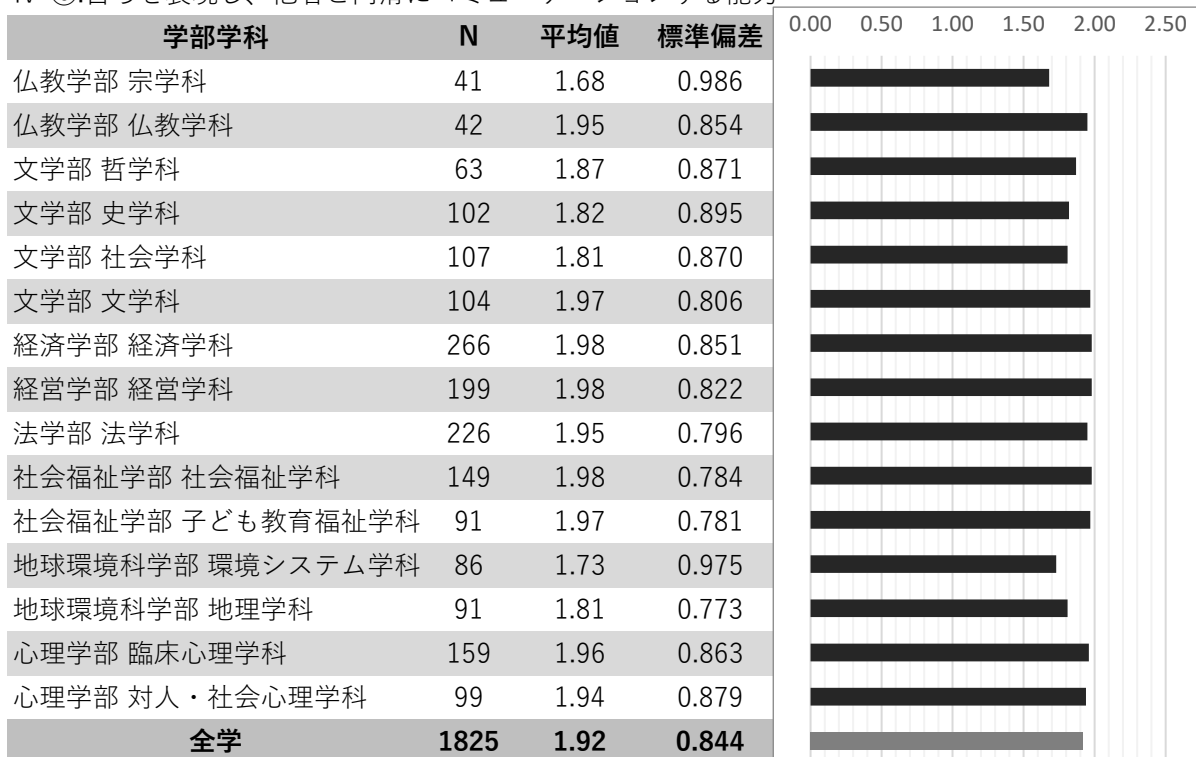
### 以下の各能力についてどの程度身についたと思いますか

#### IV-⑤.ICTスキルと情報リテラシー



差の検定(分散分析)  $F = 2.807$   $p = 0.000$  \*\*\*  
 $df = 14/1810$

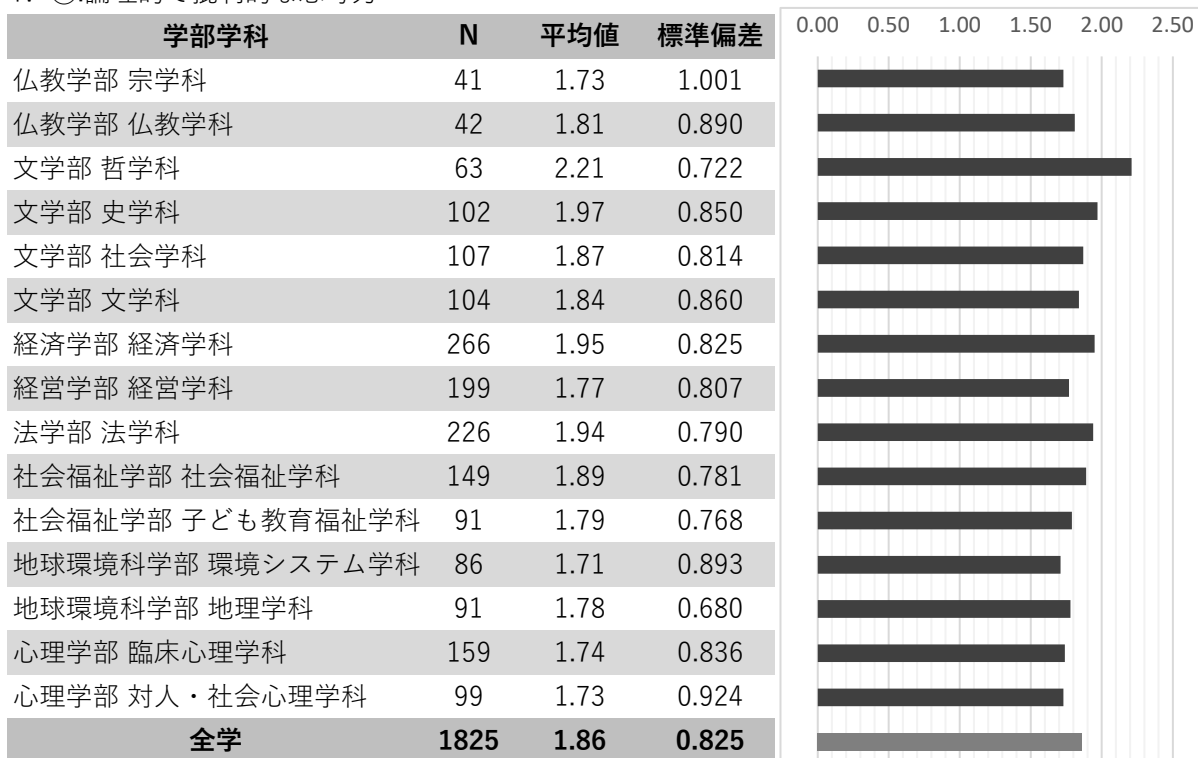
#### IV-⑥.自らを表現し、他者と円滑にコミュニケーションする能力



差の検定(分散分析)  $F = 1.192$   $p = 0.274$  ns

以下の各能力についてどの程度身についたと思いますか

IV-⑦.論理的で批判的な思考力



差の検定(分散分析)  $F = 2.325$   $p = 0.004$  \*\*  
 $df = 14/1810$

IV-⑧.課題を発見し、必要な情報を収集、分析、整理して解決に導く能力



差の検定(分散分析)  $F = 1.610$   $p = 0.069$  ns

### 以下の各能力についてどの程度身についたと思いますか

#### IV-⑨.生涯にわたって学び・成長しようとするキャリア形成能力

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	41	1.85	0.989
仏教学部 仏教学科	42	1.71	0.918
文学部 哲学科	63	1.81	0.840
文学部 史学科	102	1.88	0.893
文学部 社会学科	107	1.70	0.780
文学部 文学科	104	1.87	0.825
経済学部 経済学科	266	1.94	0.825
経営学部 経営学科	199	1.87	0.797
法学部 法学科	226	1.95	0.798
社会福祉学部 社会福祉学科	149	1.88	0.762
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	91	1.92	0.749
地球環境科学部 環境システム学科	86	1.64	0.796
地球環境科学部 地理学科	91	1.84	0.654
心理学部 臨床心理学科	159	1.78	0.839
心理学部 対人・社会心理学科	99	1.65	0.873
<b>全学</b>	<b>1825</b>	<b>1.85</b>	<b>0.816</b>

差の検定(分散分析)  $F = 1.864$   $p = 0.026$  \*

$df = 14/1810$

#### IV-⑩.社会に貢献しようとする公共的使命感

学部学科	N	平均値	標準偏差
仏教学部 宗学科	41	1.95	0.973
仏教学部 仏教学科	42	1.74	0.912
文学部 哲学科	63	1.70	0.854
文学部 史学科	102	1.85	0.916
文学部 社会学科	107	1.66	0.788
文学部 文学科	104	1.77	0.862
経済学部 経済学科	266	1.91	0.830
経営学部 経営学科	199	1.86	0.835
法学部 法学科	226	1.93	0.822
社会福祉学部 社会福祉学科	149	2.09	0.706
社会福祉学部 子ども教育福祉学科	91	2.00	0.745
地球環境科学部 環境システム学科	86	1.65	0.943
地球環境科学部 地理学科	91	1.74	0.728
心理学部 臨床心理学科	159	1.77	0.841
心理学部 対人・社会心理学科	99	1.54	0.849
<b>全学</b>	<b>1825</b>	<b>1.84</b>	<b>0.838</b>

差の検定(分散分析)  $F = 3.593$   $p = 0.000$  \*\*\*



### 以下の各能力についてどの程度身についたと思いますか

IV-⑪.多様性を受容し、他者と協調・協働しようとする態度



差の検定(分散分析)  $F = 1.154$   $p = 0.305$  ns  
 $df = 14/1810$

IV-⑫.時間や自らの健康等を適切にコントロールする自己管理能力



差の検定(分散分析)  $F = 2.353$   $p = 0.003$  \*\*

## 卒業時学修成果・満足度調査結果報告書 2022 年度版

---

公表日：2024 年 3 月 1 日

分析担当者：立正大学全学教育推進センター運営委員会

調査実施・分析部会

古屋 健（全学教育推進センター長）

吉田 友美（経済学部）

高橋 尚也（心理学部）

大井 達雄（データサイエンス学部）

辻村 雅子（データサイエンス学部）